

檀原市
子ども・子育て支援に関する
アンケート調査
【結果報告書】

平成31年3月
檀原市

目 次

I. 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査設計	1
3 回収結果	1
4 報告書の見方	1
II. 就学前児童調査結果	3
1 お子さんご家族の状況について	3
2 子どもの育ちをめぐる環境について	8
3 保護者の就労状況について	16
4 平日の定期的な幼稚園・保育園（所）・認定こども園等の施設・サービスの利用状況・希望について	20
5 地域の子育て支援事業の利用状況について	37
6 土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育施設の利用希望について	46
7 病気の際の対応について	50
8 不定期な幼稚園・保育園（所）・認定こども園など施設・サービスや一時預かり等の利用について ..	55
9 小学校就学後の放課後の過ごし方について	61
10 育児休業など職場の両立支援制度について	67
11 親と子の健康づくりについて	73
12 市の子育て支援施策について	86
III. 就学児童調査結果	91
1 お子さんご家族の状況について	91
2 子どもの育ちをめぐる環境について	96
3 保護者の就労状況について	103
4 放課後児童クラブの利用状況・利用希望について	107
5 一時預かり等の利用について	114
6 地域の子育て支援事業の利用状況について	116
7 子どもの居場所や遊び場等について	119
8 子どもの地域活動への参加状況について	124
9 子育てに関する自主的な活動について	125
10 外出の際に困ることについて	126
11 親と子の健康づくりについて	127
12 市の子育て支援施策について	137

I. 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、第2期樫原市子ども・子育て支援事業計画を策定するにあたり、本市における子育て支援に関するご意見等を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

2 調査設計

- 調査対象者：就学前児童：市内在住の就学前のお子さんから1,600人を無作為に抽出
就学児童：市内在住の小学生のお子さんから800人を無作為に抽出
- 調査期間：平成31年2月28日～3月15日
- 調査方法：郵送による配布及び回収

3 回収結果

調査票	調査対象者(配布数)	有効回収数	有効回収率
就学前児童	1,600	899	56.2%
小学生	800	460	57.5%
合計	2,400	1,359	56.6%

4 報告書の見方

(1) 結果数値及び用語等について

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

(2) 信頼区間について

本調査は標本調査（無作為に抽出した一部の集団に対して実施した調査結果から、確率学的に母集団の性質を推定する調査）のため、標本抽出における誤差等を考慮する必要があります。通常、世論調査などでは、信頼度 95%（同一の調査を 100 回実施すれば 95 回まで同じ結果になるであろうという推定）のレベルを求めるのが一般的です。標本誤差（誤差の近似値）は以下の式で求められ、信頼度を 95%とする場合の信頼区間（見込むべき誤差）は下表のようになります。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \cdot \frac{P(100-P)}{n}}$$

N : 母集団数 n : 有効回答者数 P : 回答の比率（標本測定値）

■信頼度 95%における主要な%の信頼区間

	母集団 (N)	有効 回収数 (n)	回答の比率(P)				
			90%	80%	70%	60%	50%
			10%	20%	30%	40%	
就学前全体	5,580 人	899 人	±1.8	±2.4	±2.7	±2.9	±3.0
小学生全体	6,293 人	460 人	±2.6	±3.5	±4.0	±4.3	±4.4

資料：母集団の人数は、平成 31 年 4 月 1 日現在の住民基本台帳人口

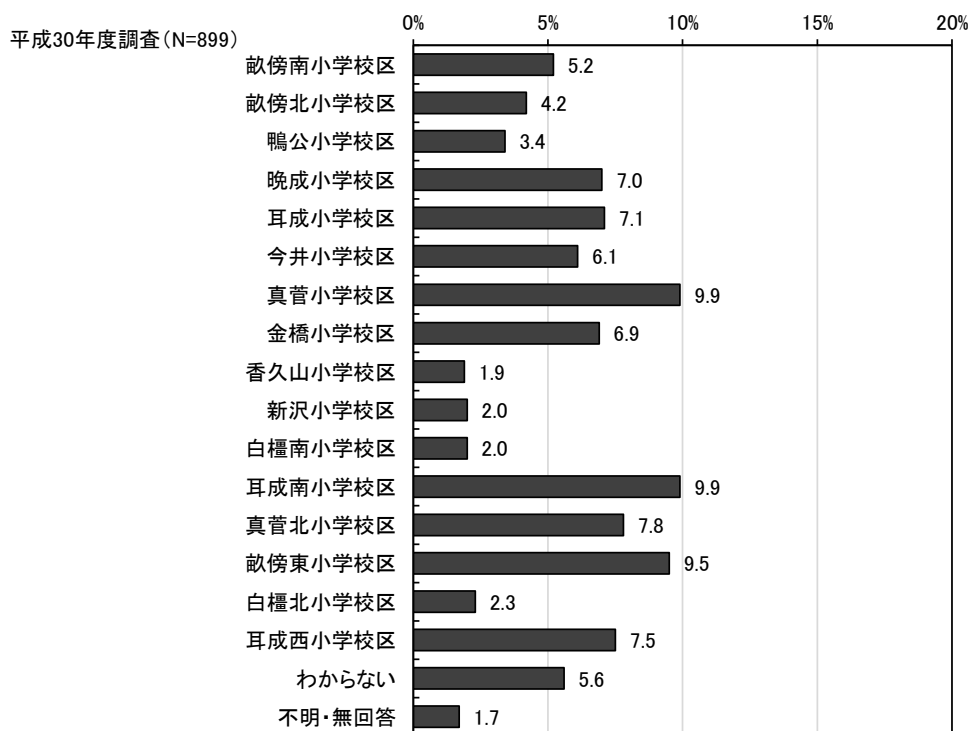
たとえば、ある設問における就学前全体の回答が 80%の場合、80%を中心に±2.4%の誤差が生じます。つまり、真の値は 77.6%から 82.4%の間にあると推定でき、その推定が正しいという信頼度は 95%程度だということになります。

Ⅱ. 就学前児童調査結果

1 お子さんご家族の状況について

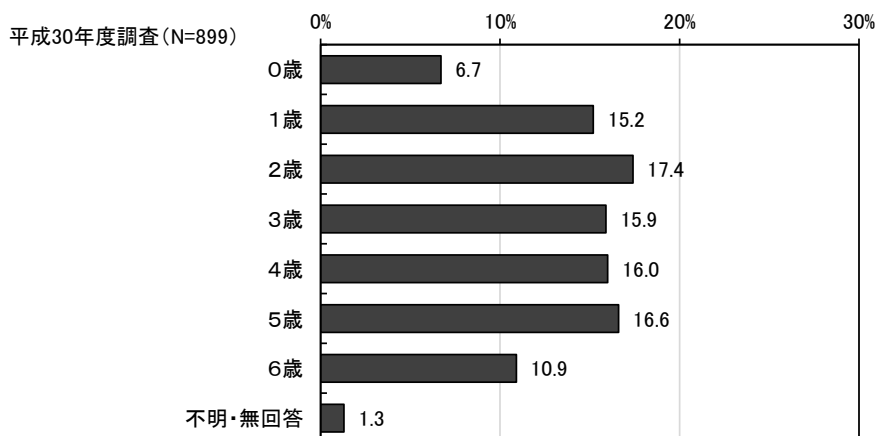
問1 お住まいの小学校区はどこですか。分からない場合は町名を（ ）内にご記入ください。
(1つだけに○)

小学校区別・年齢別の人口分布に沿ってアンケートを配布したところ、回答者のお住まいの小学校区は以下の内訳となりました。



問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。

小学校区別・年齢別の人口分布に沿ってアンケートを配布したところ、回答者のお子さんの年齢は以下の内訳となりました。

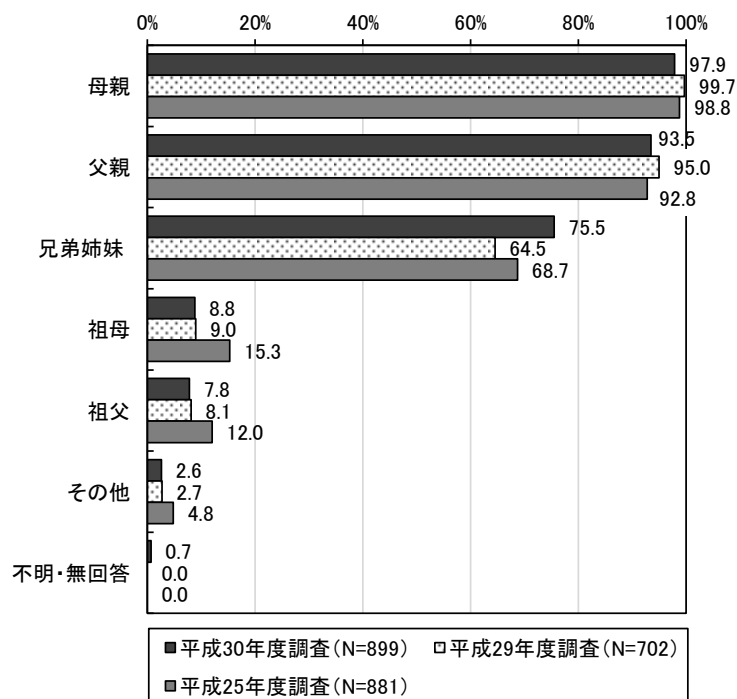


問3 あて名のお子さんと同居されている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるものすべてに○）

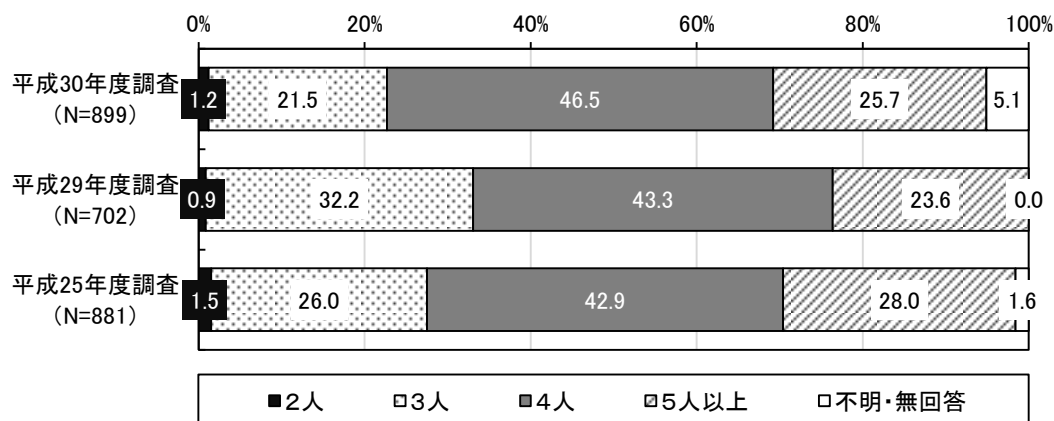
また、同居している家族全員（ご両親とお子さんを含む）の人数を（ ）内にご記入ください。

同居者について、「母親」が97.9%と最も高く、次いで「父親」が93.5%、「兄弟姉妹」が75.5%となっています。

また、同居している家族全員の人数については、「4人」が46.5%と最も高く、次いで「5人以上」が25.7%となっています。



■同居している家族全員（ご両親とお子さんを含む）の人数

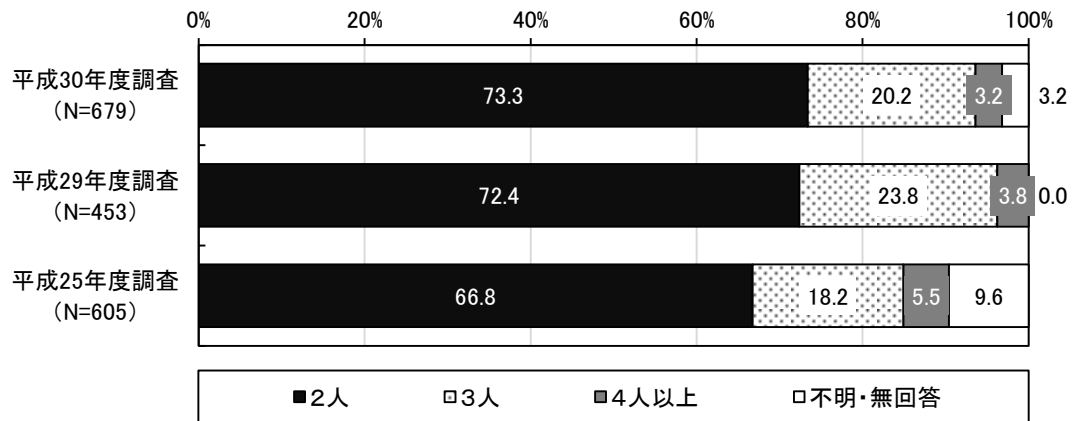


問3で「兄弟姉妹」に○をつけた方にうかがいます。

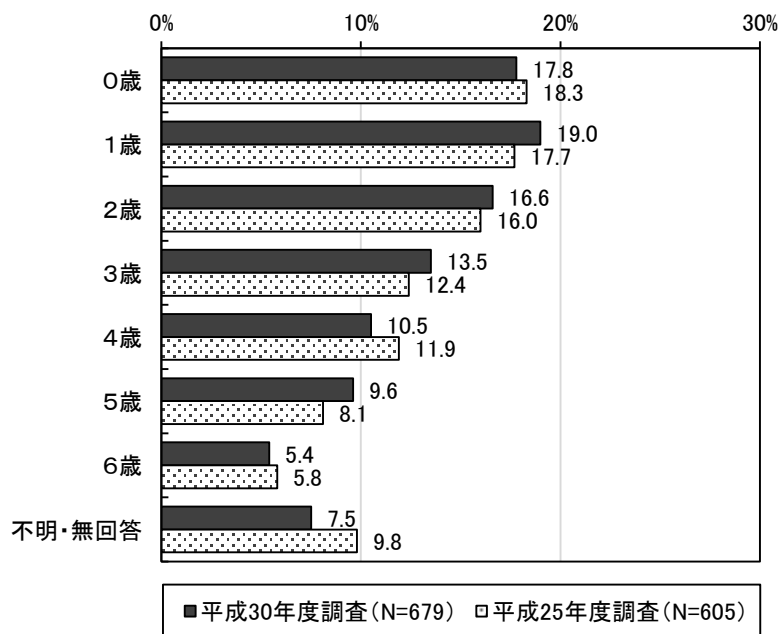
問3-1 あて名のお子さんの兄弟姉妹は何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。また、一番下のお子さんの生年月を()内にご記入ください。

お子さんの兄弟姉妹について、「2人」が73.3%と最も高く、次いで「3人」が20.2%となっています。

一番下のお子さんの年齢については、「1歳」が19.0%と最も高く、次いで「0歳」が17.8%となっています。



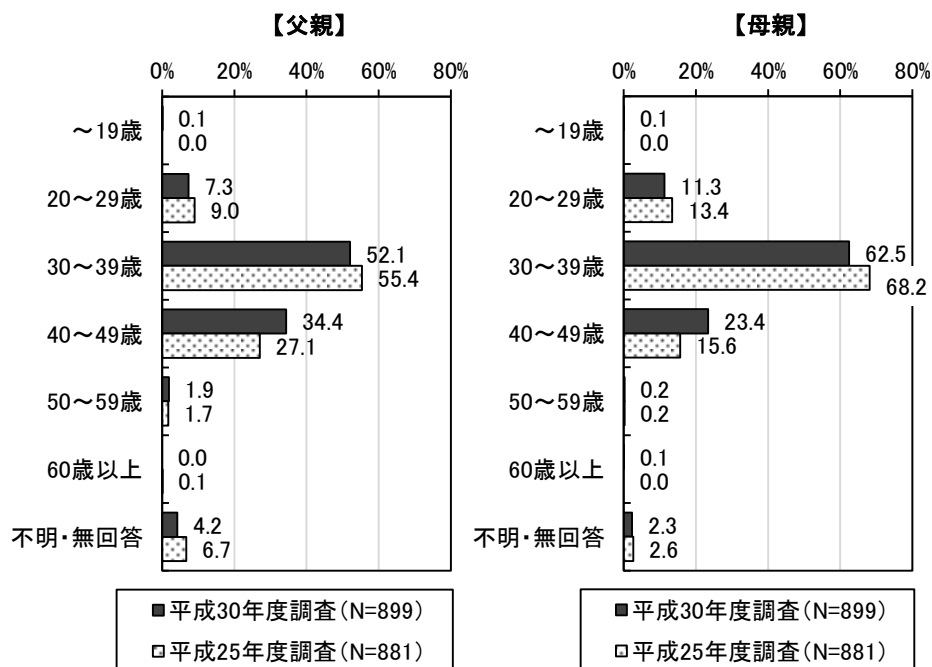
■一番下の子の年齢



問4 あて名のお子さんのご両親の年齢はどれですか。(それぞれ1つだけに○)

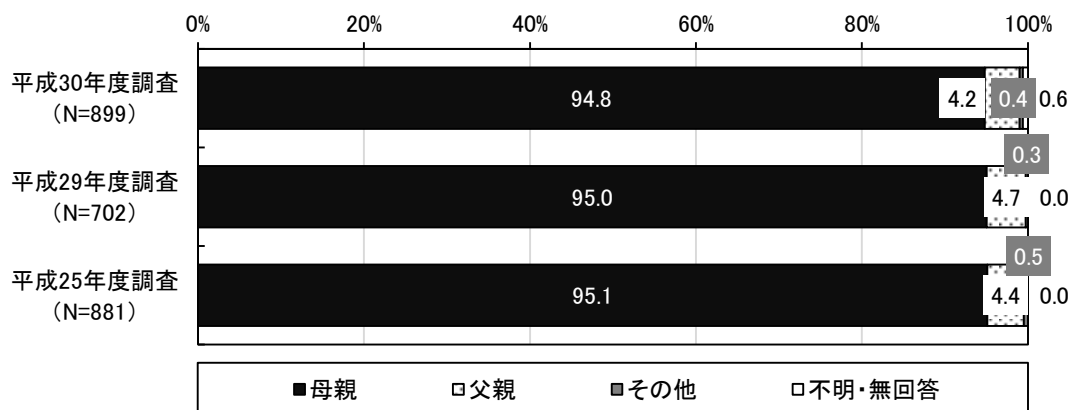
あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

両親の年齢について、父母ともに「30～39歳」が52.1%、62.5%と最も高く、次いで「40～49歳」が34.4%、23.4%となっています。



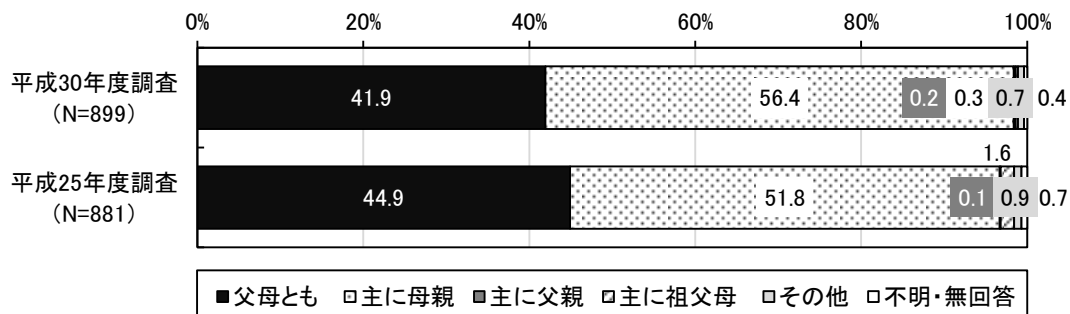
問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つだけに○)

回答者について、「母親」が94.8%と最も高く、次いで「父親」が4.2%となっています。



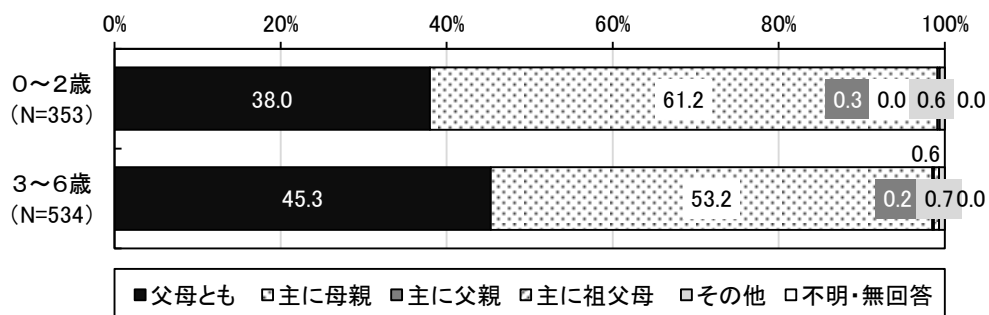
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（1つだけに○）

子育て（教育を含む）を主に行っている方について、「主に母親」が56.4%と最も高く、次いで「父母とも」が41.9%となっています。



◇問6 子育て（教育を含む）を主に行っている方 × 問2 子どもの年齢別

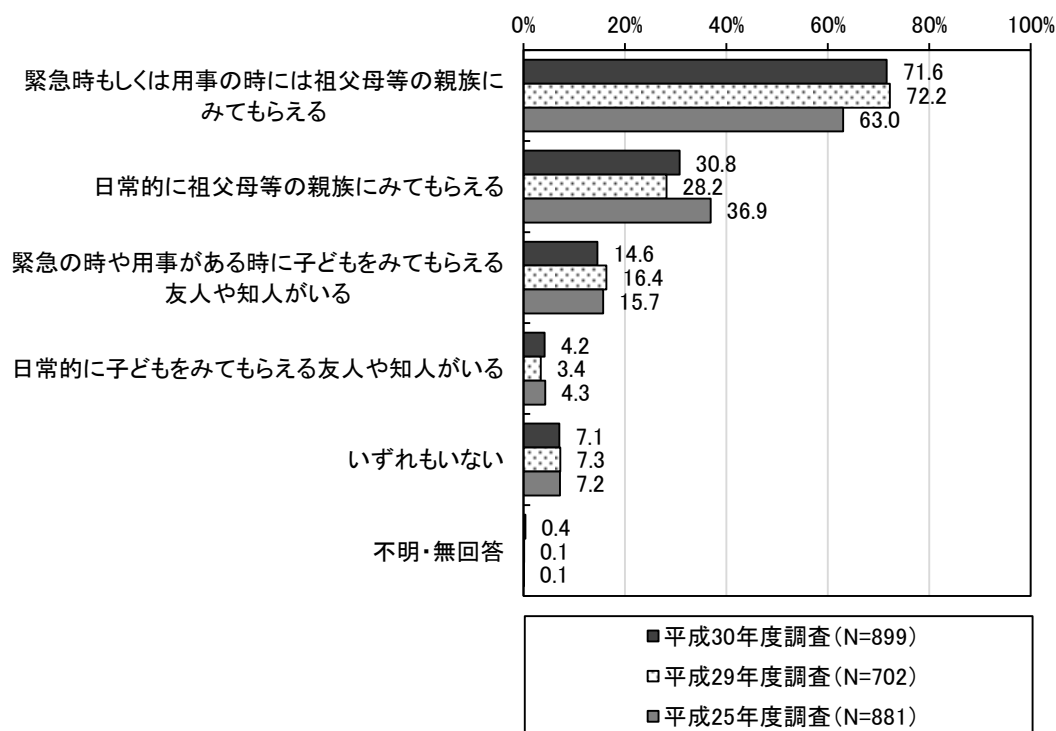
子育て（教育を含む）を主に行っている方について、子どもの年齢別にみると「主に母親」において【3～6歳】よりも【0～2歳】が8.0ポイント高くなっています。



2 子どもの育ちをめぐる環境について

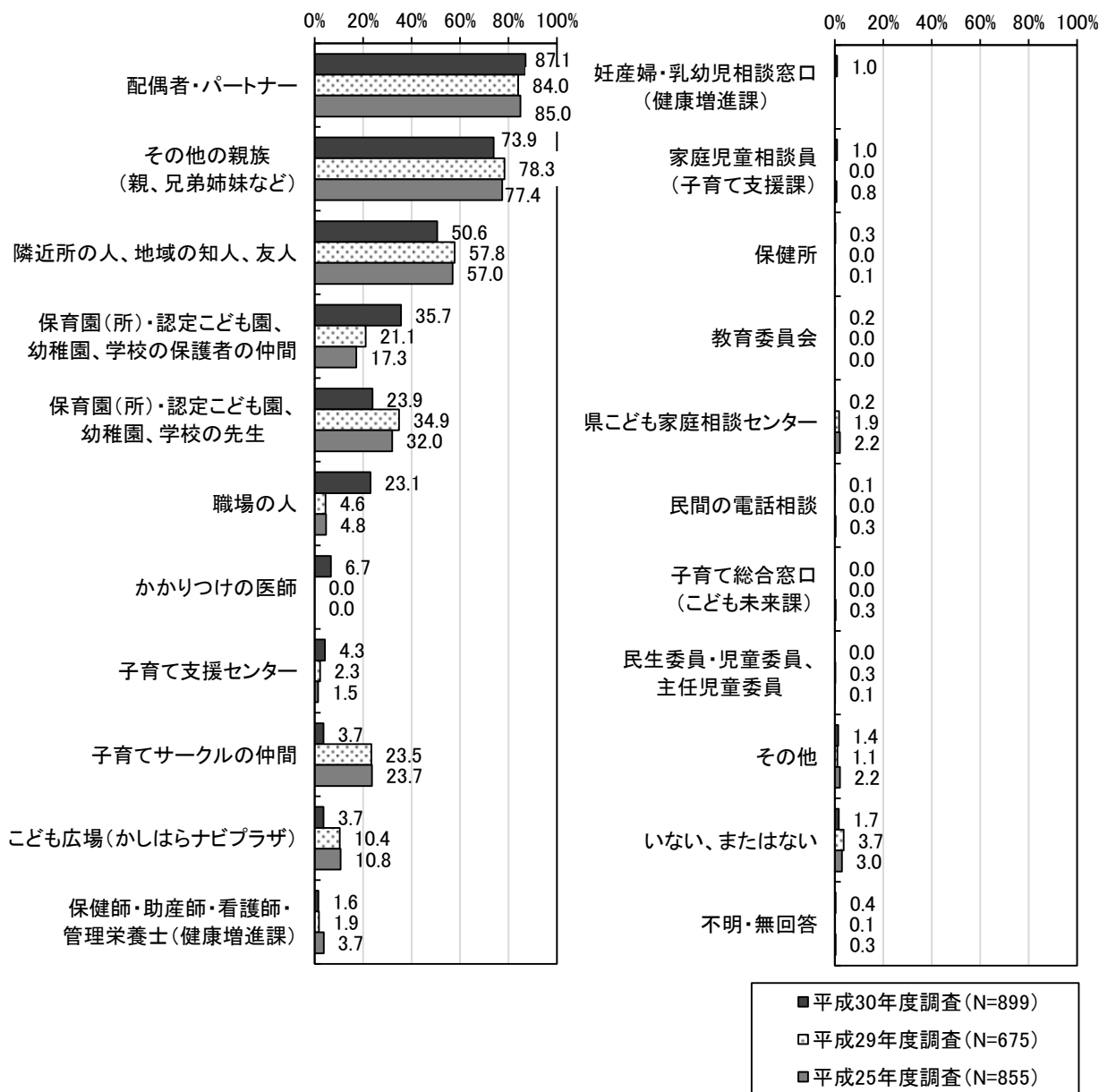
問7 日頃、あて名のお子さんの面倒をみてもらえる親族や知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

お子さんの面倒をみてもらえる親族や知人について、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が71.6%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が30.8%となっています。



問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）について、気軽に相談できる人や場所などは、次のうちどれですか。（あてはまるものすべてに○）

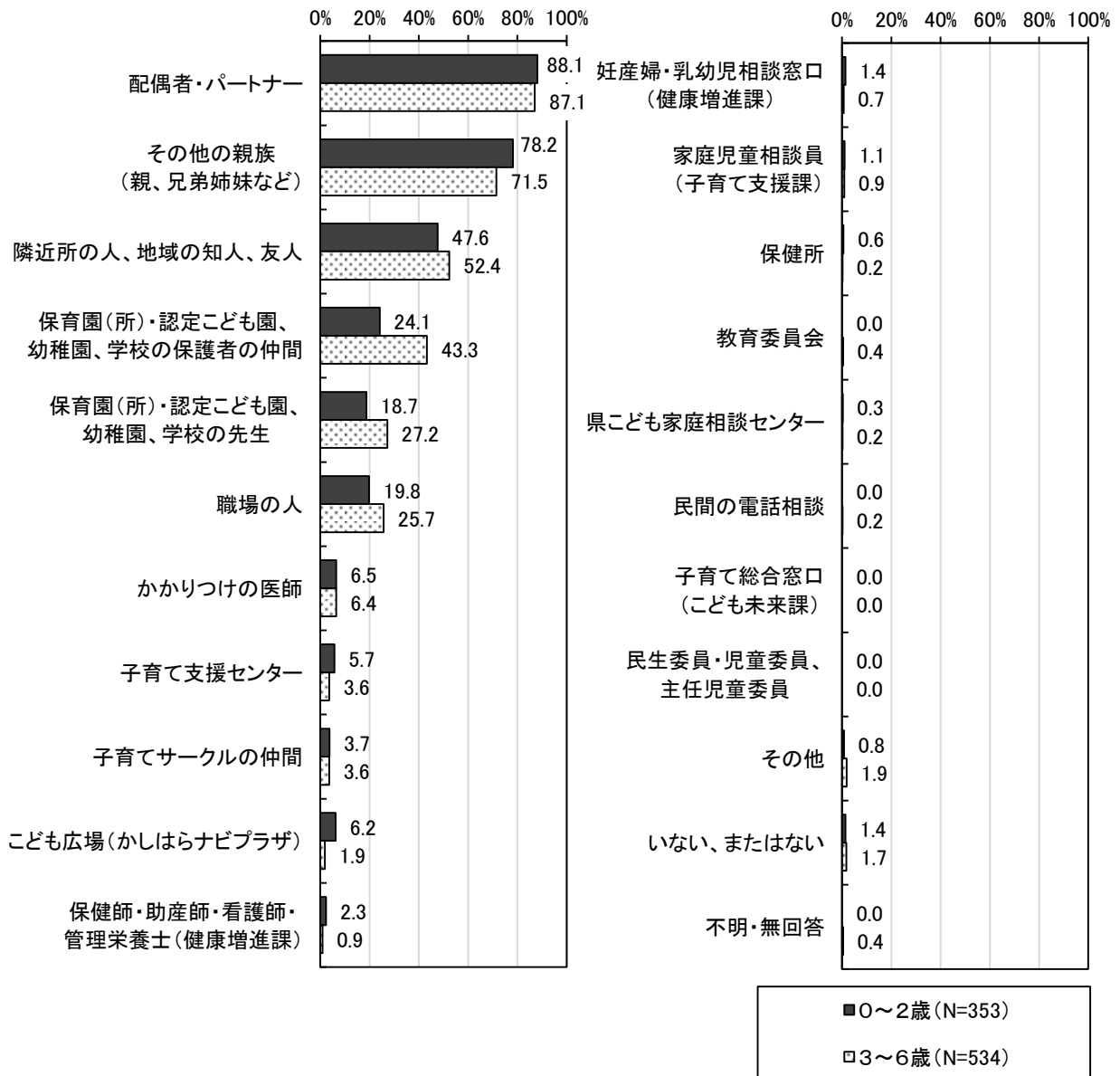
子育て（教育を含む）について気軽に相談できる人や場所などについて、「配偶者・パートナー」が87.1%と最も高く、次いで「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」が73.9%、「隣近所の人、地域の知人、友人」が50.6%となっています。



※「妊産婦・乳幼児相談窓口（健康増進課）」は平成30年度調査のみの選択肢

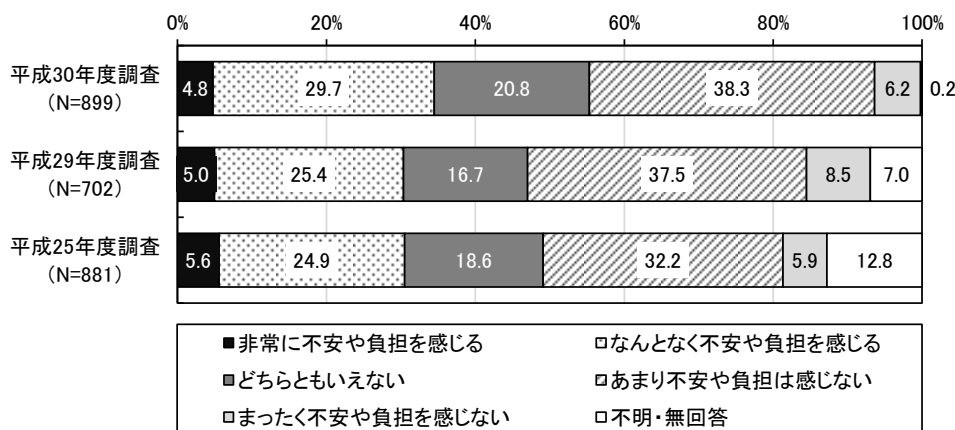
◇問8 子育て（教育を含む）について気軽に相談できる人や場所 × 問2 子どもの年齢別

子育て（教育を含む）について気軽に相談できる人や場所などについて、子どもの年齢別にみると「保育園（所）・認定こども園、幼稚園、学校の保護者の仲間」において【0～2歳】よりも【3～6歳】が19.2ポイント高くなっています。



**問9 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に関して、不安や負担などを感じていますか。
（1つだけに○）**

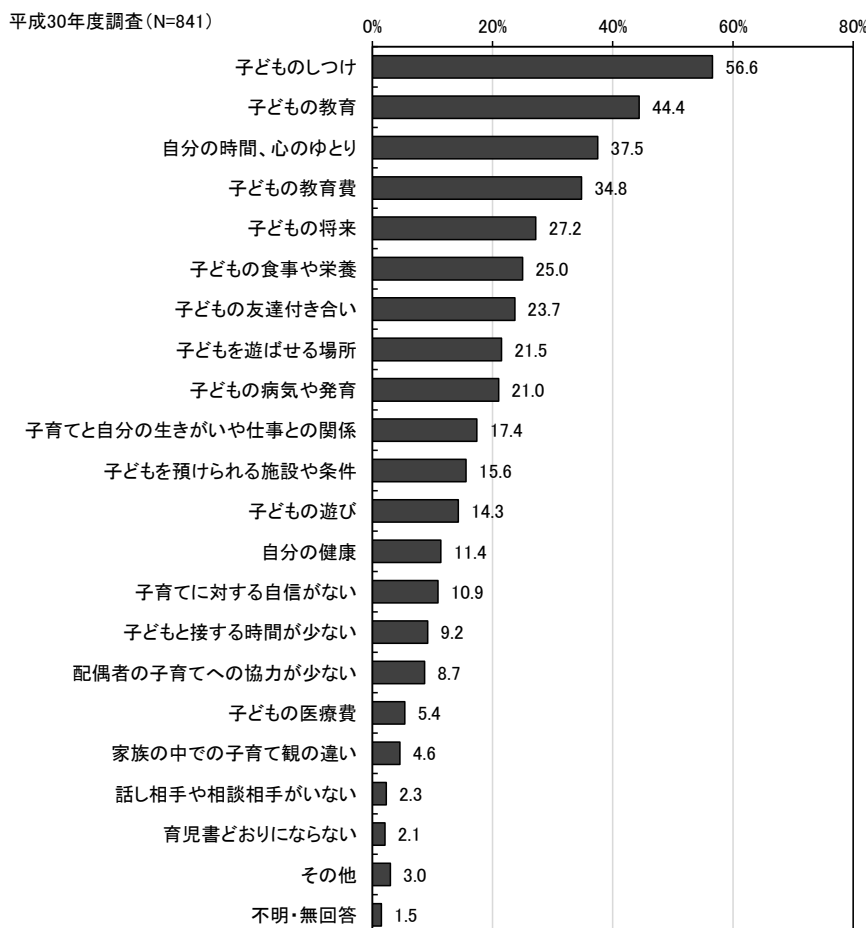
子育て（教育を含む）に関する不安や負担感などについて、「あまり不安や負担は感じない」が38.3%と最も高く、次いで「なんとなく不安や負担を感じる」が29.7%となっています。



問9で「まったく不安や負担を感じない」以外に○をつけた方にうかがいます。

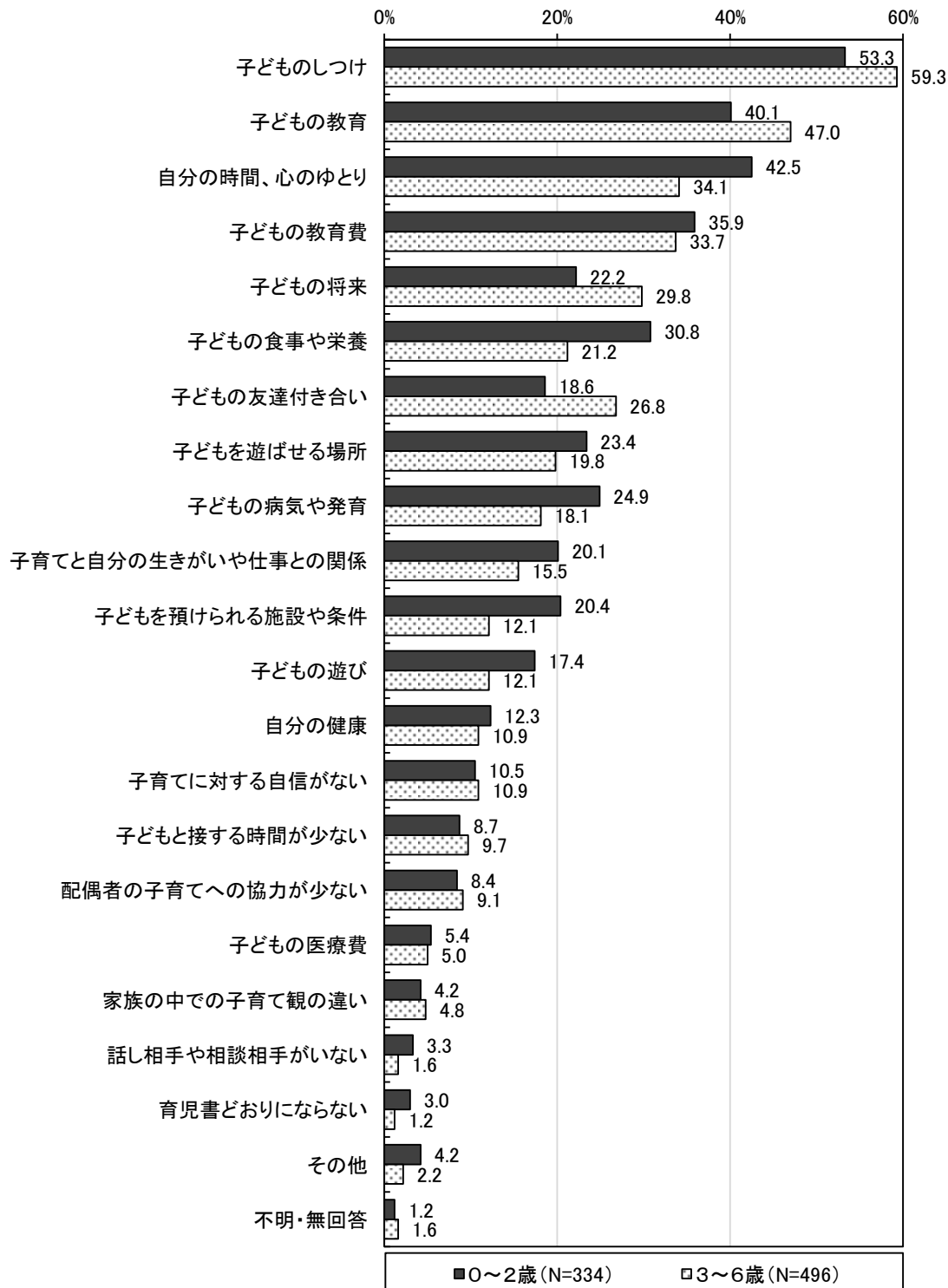
**問9-1 子育て（教育を含む）に関する不安や負担の主な内容をお答えください。
（あてはまるものすべてに○）**

子育て（教育を含む）に関する不安や負担の主な内容について、「子どものしつけ」が56.6%と最も高く、次いで「子どもの教育」が44.4%、「自分の時間、心のゆとり」が37.5%となっています。



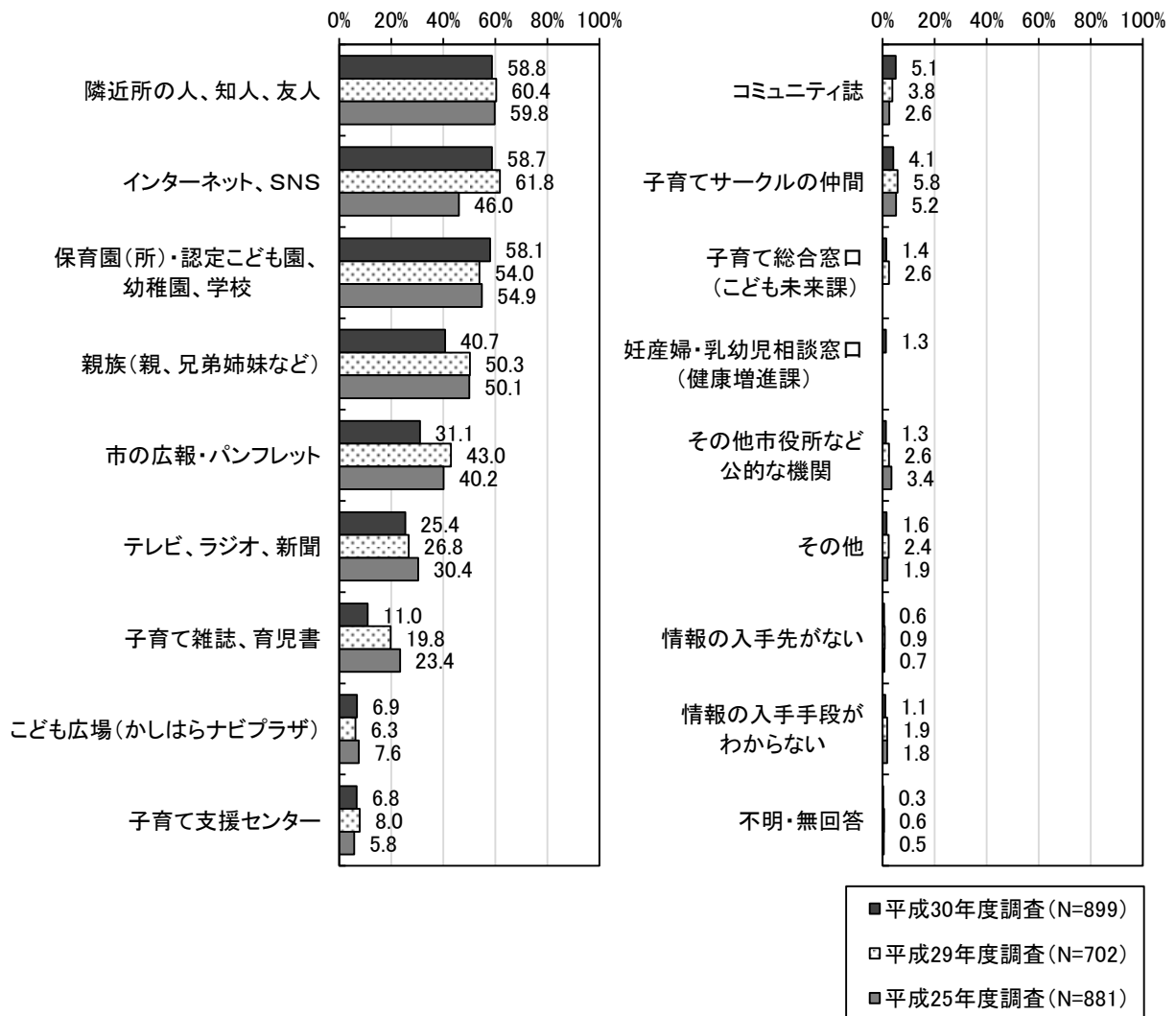
◇問9-1 子育て（教育を含む）に関する不安や負担の主な内容 × 問2 子どもの年齢別

子育て（教育を含む）に関する不安や負担の主な内容について、子どもの年齢別にみると「自分の時間、心のゆとり」や「子どもの食事や栄養」において【3～6歳】よりも【0～2歳】の方が高い一方、「子どもの友達付き合い」や「子どもの将来」において【0～2歳】よりも【3～6歳】の方が高い傾向がみられます。



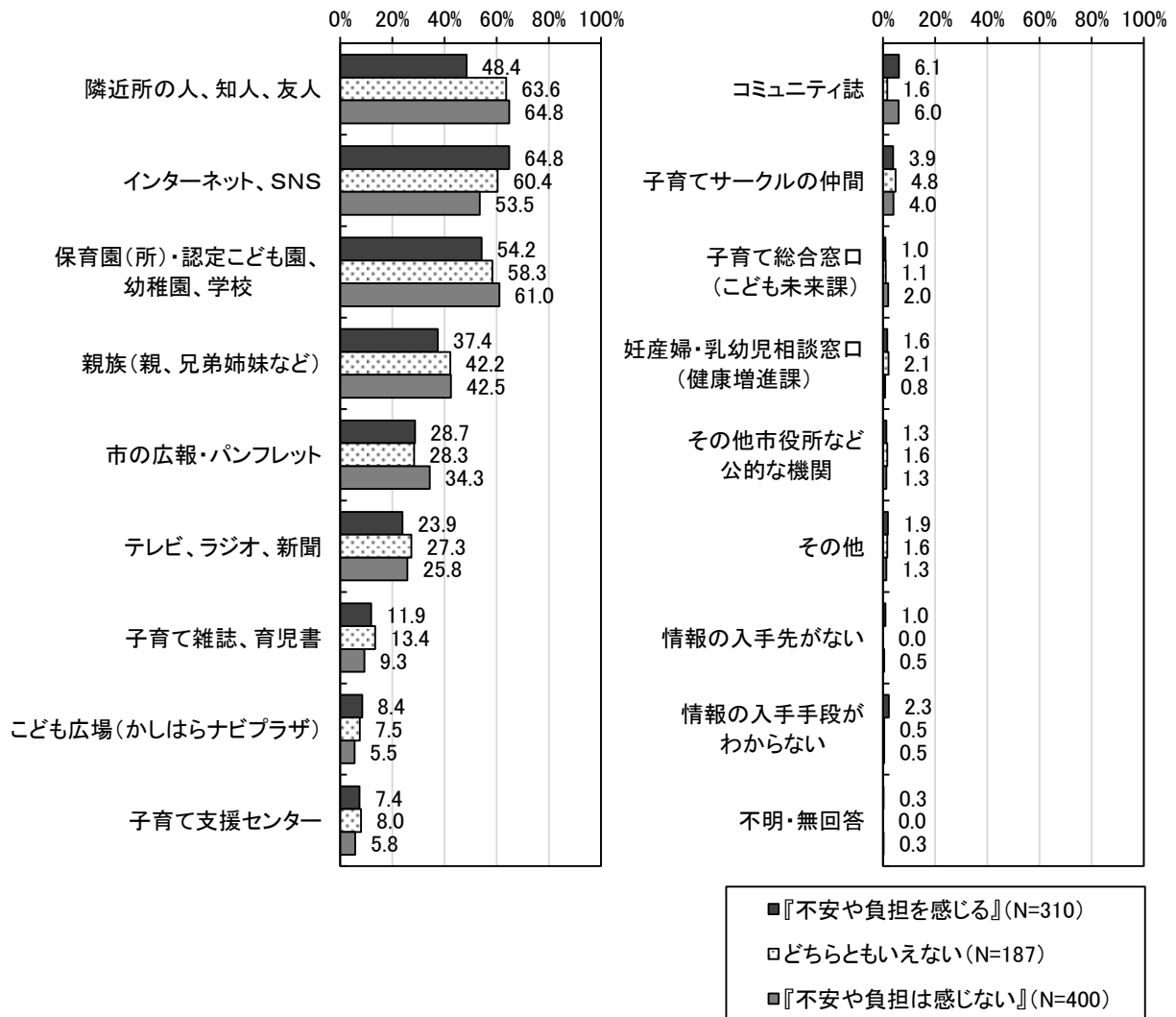
問 10 子育て（教育を含む）に関する情報をどのようなところから入手されていますか。
 （あてはまるものすべてに○）

子育て（教育を含む）に関する情報の入手先について、「隣近所の人、知人、友人」が58.8%と最も高く、次いで「インターネット、SNS」が58.7%、「保育所（園）・認定こども園、幼稚園、学校」が58.1%となっています。



◇問10 子育て（教育を含む）に関する情報の入手先 × 問9 子育てに関する不安・負担感

子育て（教育を含む）に関する情報の入手先について、子育てに関する不安・負担感別にみると「隣近所の人、知人、友人」において【『不安や負担は感じない』（「あまり不安や負担は感じない」と「まったく不安や負担を感じない」の合計）】よりも【『不安や負担を感じる』（「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」の合計）】が16.4ポイント低くなっています。

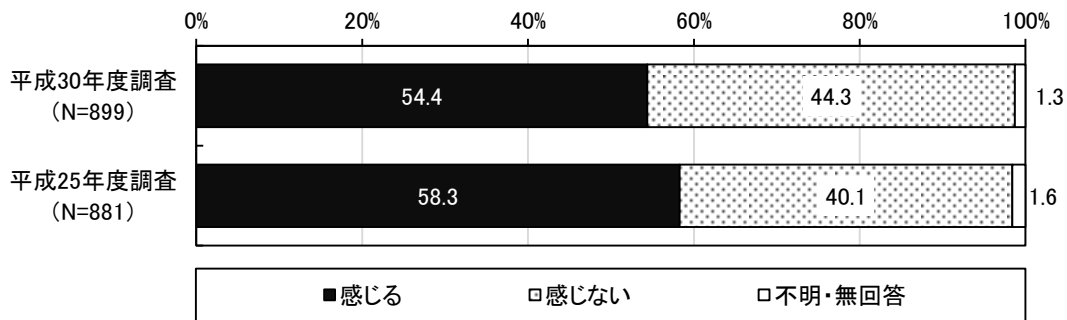


問 11 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。(1つだけに○)

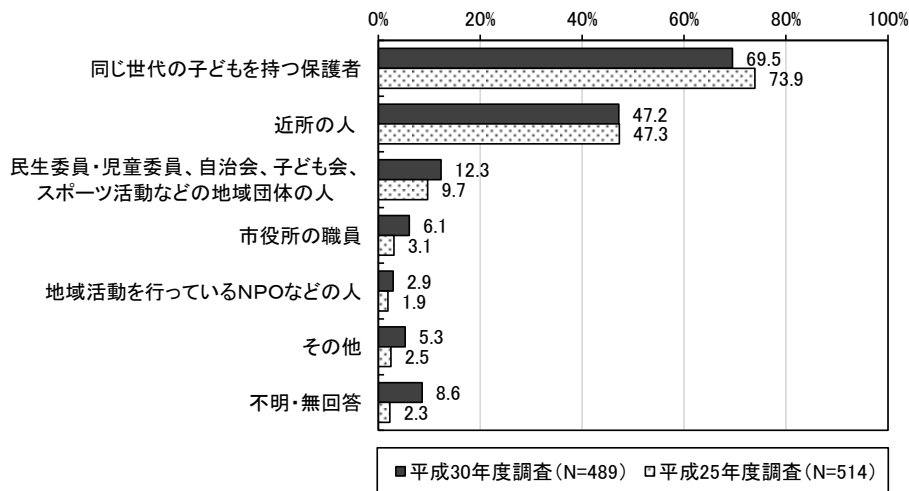
感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。(あてはまるものすべてに○)

子育てが地域の人に支えられていると感じるかについて、「感じる」が54.4%、「感じない」が44.3%となっています。

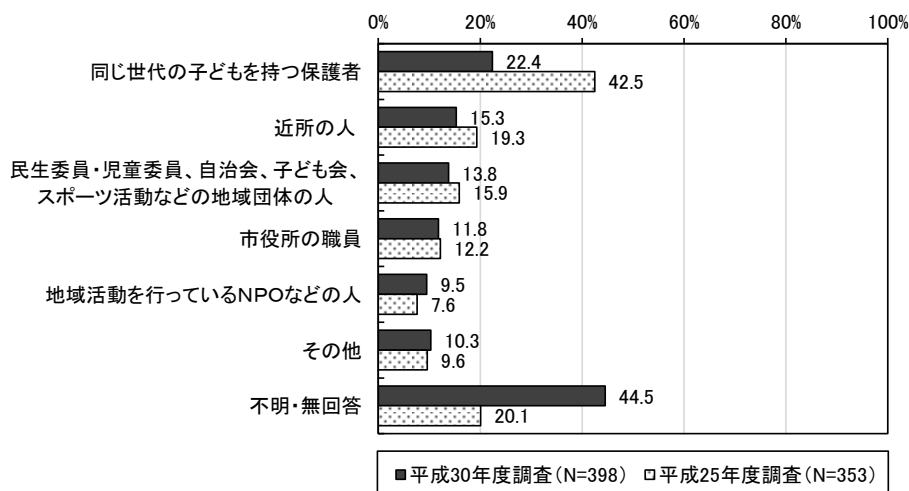
また、支えてくれる人、支えてほしい人ともに、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が69.5%、22.4%と最も高く、次いで「近所の人」が47.2%、15.3%となっています。



■支えてくれる人



■支えてほしい人



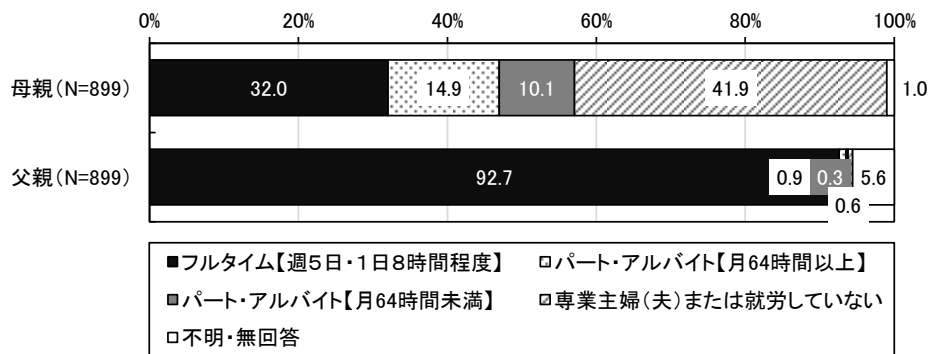
3 保護者の就労状況について

問 12 あて名のお子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、①現在の状況と、②1年以内の実現の見込みをお答えください。（1～3の選択肢には、産休・育休・介護休業中も含まれます。）（母親・父親それぞれ1つに○）

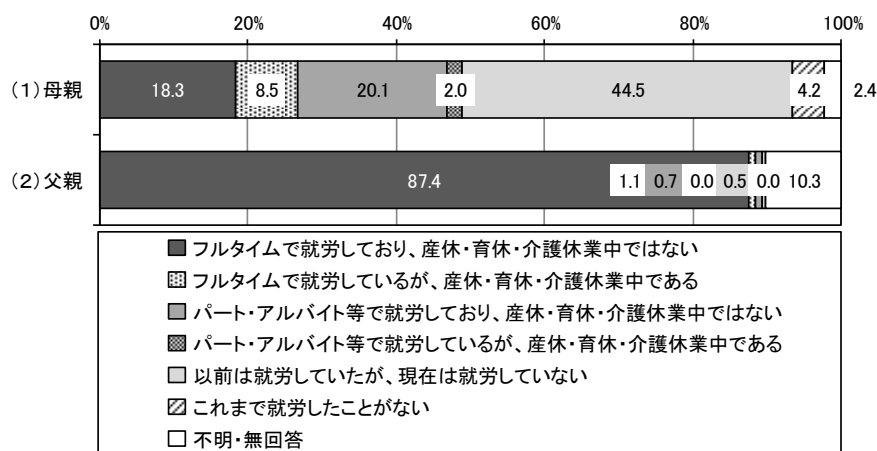
保護者の就労状況について、現在「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」または「パート・アルバイト【月64時間以上】」「パート・アルバイト【月64時間未満】」により就労していると回答された方は、母親では57.0%、父親では93.9%となっています。

平成25年度調査と比較すると、母親の48.9%、父親の89.2%と比べ、増加傾向がみられます。

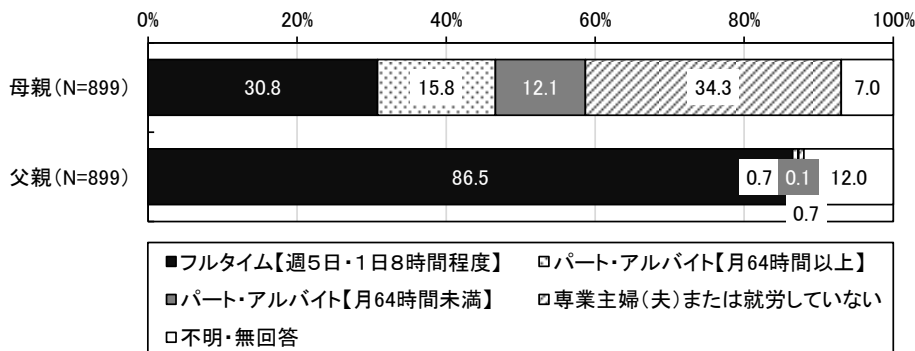
①現在の状況



平成25年度調査(N=881)



②1年以内の見込み



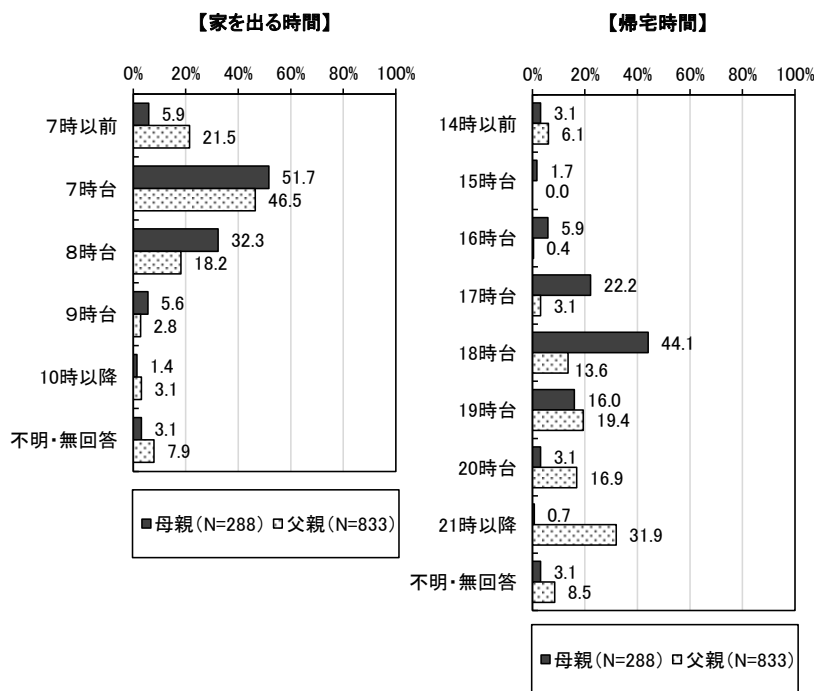
問 12①で「フルタイムまたはパート・アルバイト」に○をつけた方にうかがいます。

問 12-1 家を出る時間と帰宅時間について、() 内に数字を 24 時間制でご記入ください。

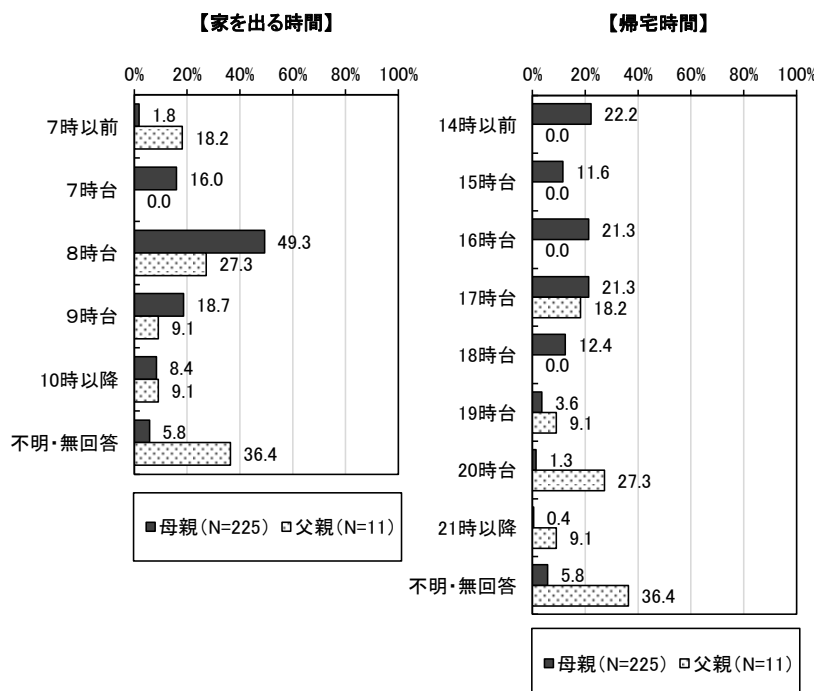
フルタイムは、家を出る時間について、父母ともに「7時台」が最も高く、次いで母親は「8時台」、父親は「7時以前」となっています。帰宅時間については、母親では「18時台」、父親では「21時以降」が最も高くなっています。

パート・アルバイトは、家を出る時間について、父母ともに「8時台」、帰宅時間については、母親では「14時以前」、父親では「20時台」が最も高くなっています。

■ 【フルタイム】 家を出る時間・帰宅時間



■ 【パートタイム、アルバイト】 家を出る時間・帰宅時間

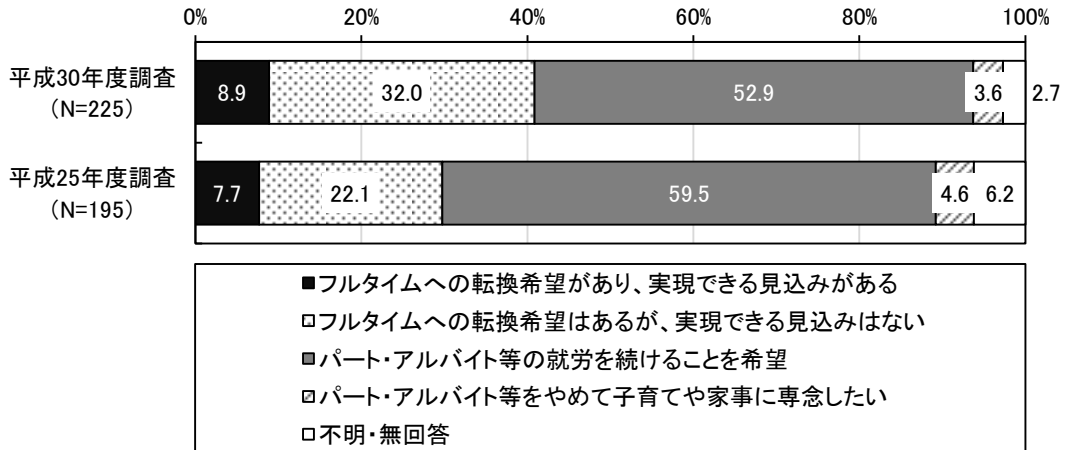


問 12①で「パート・アルバイト」と回答した方にうかがいます。

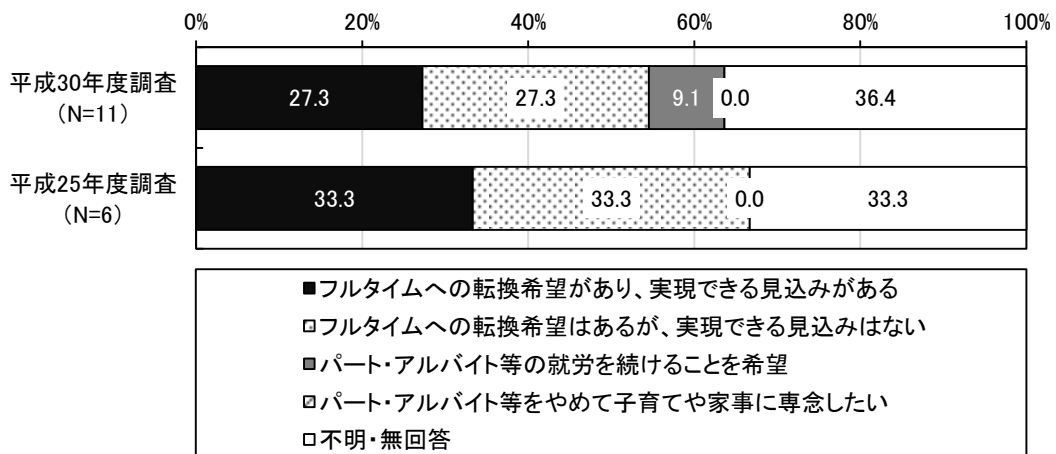
問 12-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(母親・父親それぞれ1つに○)

フルタイムへの転換希望について、母親では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が52.9%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が32.0%となっています。

①母親



②父親

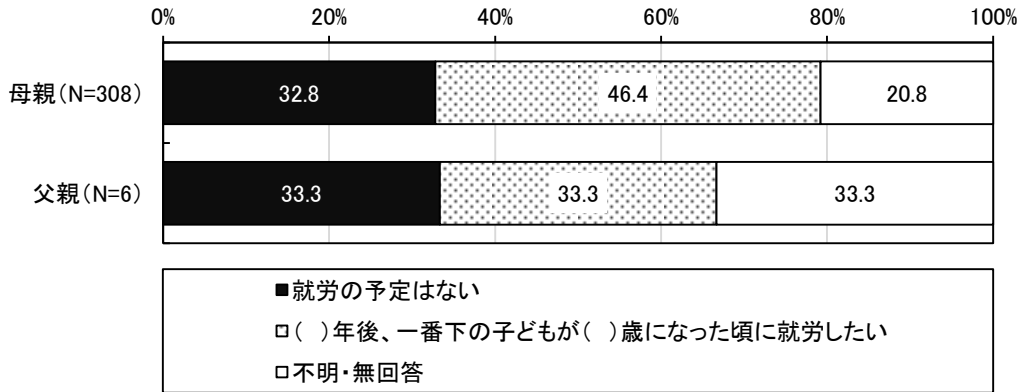


問 12②で「専業主婦（夫）または就労していない」と回答した方にうかがいます。

問 12-3 1年よりも先、将来的な就労予定はありますか。（母親・父親それぞれ1つに○）
「2.」を選択した場合は、（ ）内もご記入ください。

将来的な就労予定について、「（ ）年後、一番下の子どもが（ ）歳になった頃に就労したい」が46.4%と最も高く、次いで「就労の予定はない」が32.8%となっています。

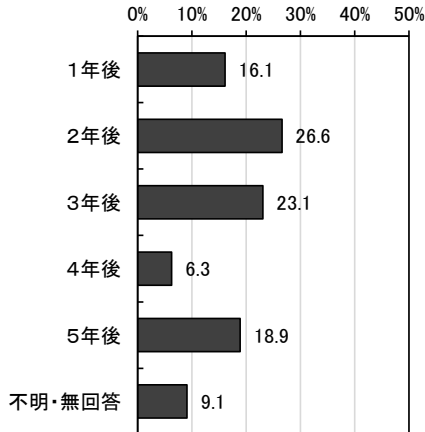
働きたい時期について、「2年後」が26.6%と最も高くなっています。



「（ ）年後、一番下の子どもが（ ）歳になった頃に就労したい」に○をつけた方

■何年後

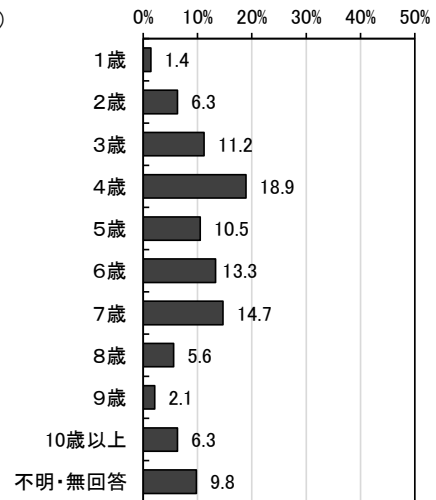
母親 (N=143)



※父親では、1年後に1件の回答がありました

■一番下の子どもが何歳になったら働きたいか

母親 (N=143)

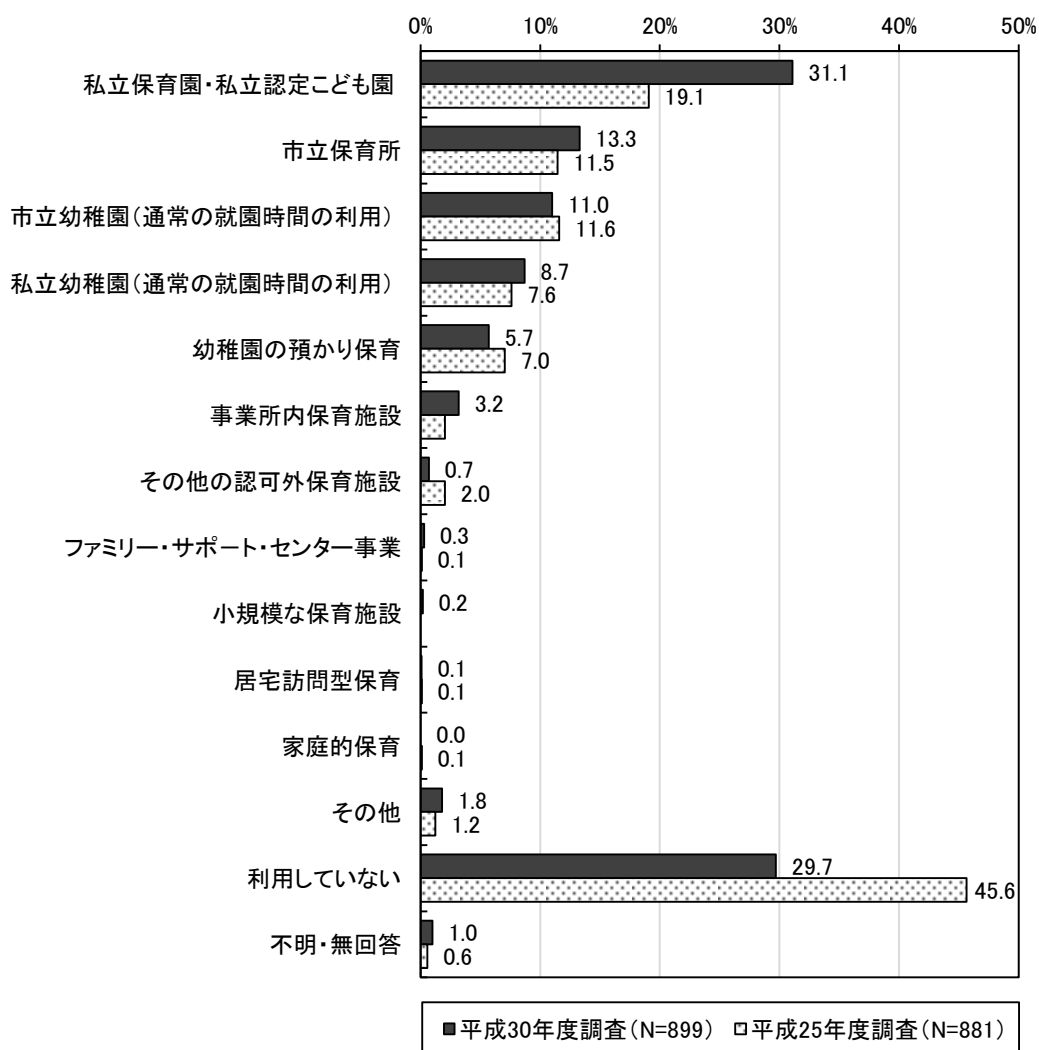


※父親では回答がありませんでした

4 平日の定期的な幼稚園・保育園（所）・認定こども園等の施設・サービスの利用状況・希望について

問 13 現在、あて名のお子さんが、年間を通じて平日（月曜日から金曜日）に定期的に利用されている施設やサービスは、次のうちどれですか。（あてはまるものすべてに○）

定期的に利用している施設やサービスについて、「私立保育園・私立認定こども園」が 31.1%と最も高く、次いで「利用していない」が 29.7%、「市立保育所」が 13.3%となっています。



※「小規模な保育施設」は平成 30 年度調査のみの選択肢

問 13 で「利用していない」以外に○をつけた方にうかがいます。

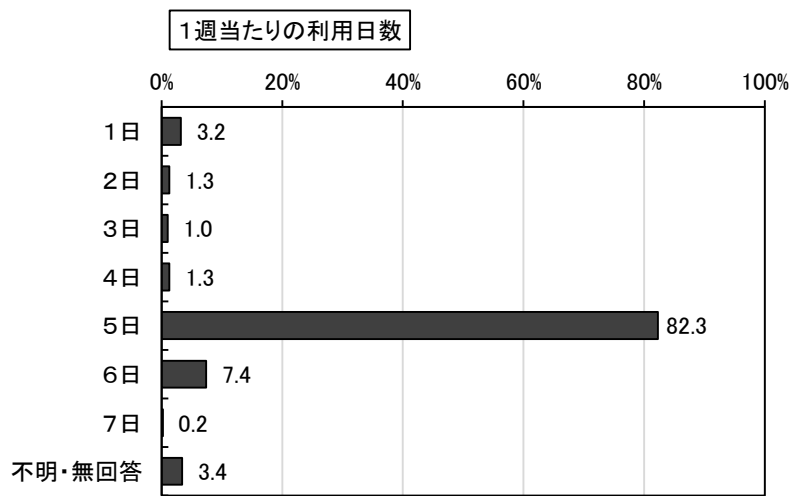
問 13-1 現在利用している幼稚園や保育園（所）・認定こども園などの施設・サービスをどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。それぞれ該当する（ ）内に数字を 24 時間制でご記入ください。

現在利用している施設・サービスの利用状況について、現在は、1 週当たりの利用日数では「5 日」が最も高くなっています。

現在

■ 1 週当たり日数（現在）

平成30年度調査
(N=623)

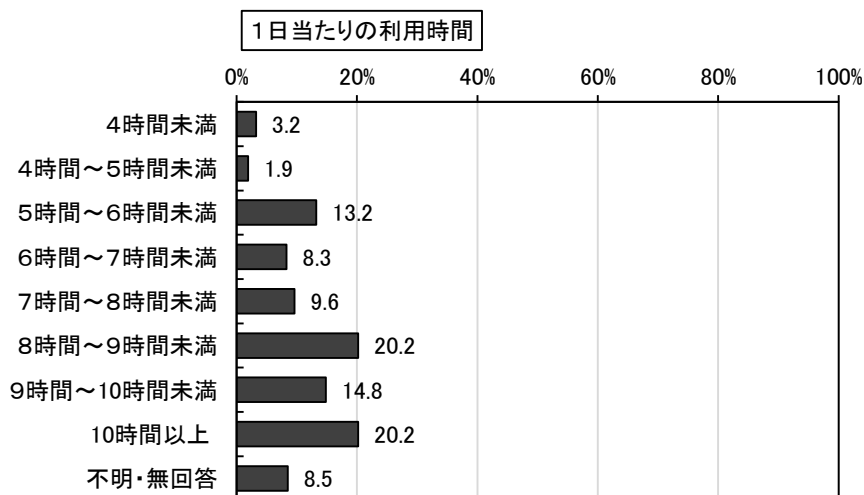


	1日	2日	3日	4日	5日
全体 (N=623)	3.2	1.3	1.0	1.3	82.3
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	1.8	0.4	0.0	0.7	86.1
市立保育所 (N=120)	5.0	2.5	0.0	0.0	86.7
私立幼稚園 (N=78)	0.0	0.0	1.3	1.3	78.2
市立幼稚園 (N=99)	3.0	1.0	1.0	3.0	87.9
幼稚園の預かり保育 (N=51)	7.8	2.0	2.0	3.9	76.5
小規模な保育施設 (N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
事業所内保育施設 (N=29)	0.0	0.0	3.4	0.0	72.4
その他の認可外保育施設 (N=6)	0.0	0.0	16.7	33.3	33.3
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7
その他 (N=16)	37.5	12.5	12.5	0.0	18.8
	6日	7日	不明・無回答		
全体 (N=623)	7.4	0.2	3.4		
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	8.2	0.0	2.9		
市立保育所 (N=120)	2.5	0.8	2.5		
私立幼稚園 (N=78)	17.9	0.0	1.3		
市立幼稚園 (N=99)	0.0	0.0	4.0		
幼稚園の預かり保育 (N=51)	2.0	0.0	5.9		
小規模な保育施設 (N=2)	0.0	0.0	0.0		
事業所内保育施設 (N=29)	24.1	0.0	0.0		
その他の認可外保育施設 (N=6)	0.0	0.0	16.7		
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	0.0		
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	0.0	0.0		
その他 (N=16)	0.0	0.0	18.8		

1日当たりの利用時間では「8時間～9時間未満」「10時間以上」が最も高くなっています。

■ 1日当たり時間（現在）

平成30年度調査
(N=623)



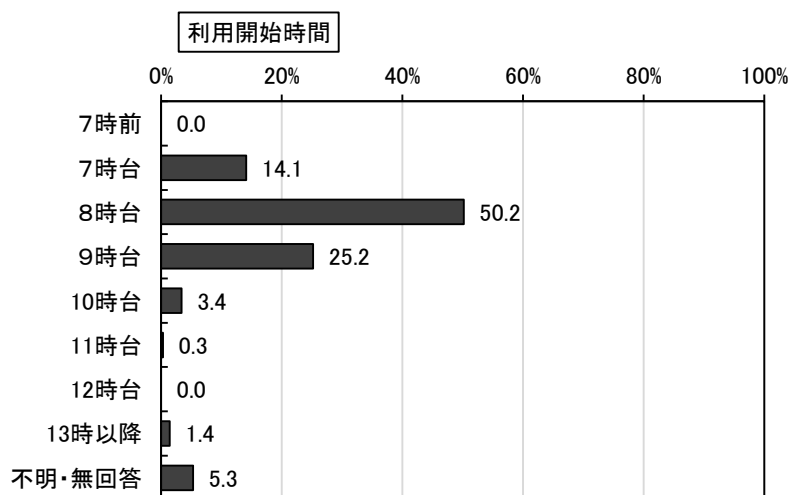
(%)

	1日当たりの利用時間				
	4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間～8時間未満
全体 (N=623)	3.2	1.9	13.2	8.3	9.6
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	1.4	0.4	2.1	3.6	8.2
市立保育所 (N=120)	0.0	2.5	0.8	0.0	8.3
私立幼稚園 (N=78)	2.6	7.7	26.9	28.2	21.8
市立幼稚園 (N=99)	6.1	0.0	52.5	19.2	9.1
幼稚園の預かり保育 (N=51)	11.8	0.0	41.2	15.7	17.6
小規模な保育施設 (N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所内保育施設 (N=29)	3.4	0.0	6.9	3.4	0.0
その他の認可外保育施設 (N=6)	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
その他 (N=16)	43.8	12.5	6.3	0.0	0.0
	8時間～9時間未満	9時間～10時間未満	10時間以上	不明・無回答	
全体 (N=623)	20.2	14.8	20.2	8.5	
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	25.7	21.1	28.6	8.9	
市立保育所 (N=120)	35.0	20.8	26.7	5.8	
私立幼稚園 (N=78)	3.8	2.6	1.3	5.1	
市立幼稚園 (N=99)	1.0	1.0	1.0	10.1	
幼稚園の預かり保育 (N=51)	0.0	0.0	2.0	11.8	
小規模な保育施設 (N=2)	50.0	0.0	50.0	0.0	
事業所内保育施設 (N=29)	13.8	17.2	44.8	10.3	
その他の認可外保育施設 (N=6)	16.7	0.0	33.3	16.7	
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	33.3	33.3	0.0	
その他 (N=16)	18.8	0.0	0.0	18.8	

利用開始時間では「8時台」が最も高くなっています。

■利用時間帯（現在）

平成30年度調査
(N=623)



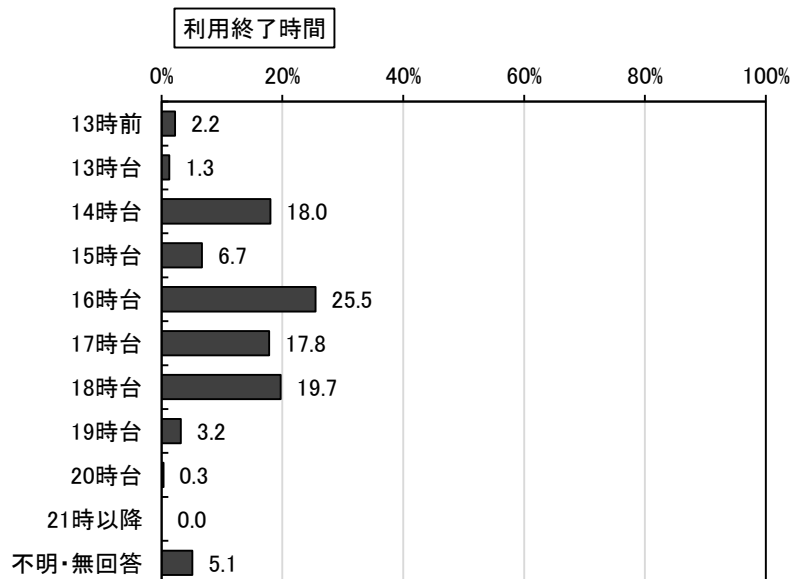
(%)

	7時前	7時台	8時台	9時台	10時台
全体 (N=623)	0.0	14.1	50.2	25.2	3.4
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	0.0	19.6	50.4	23.2	1.4
市立保育所 (N=120)	0.0	17.5	60.8	18.3	0.0
私立幼稚園 (N=78)	0.0	3.8	33.3	44.9	12.8
市立幼稚園 (N=99)	0.0	2.0	55.6	30.3	0.0
幼稚園の預かり保育 (N=51)	0.0	2.0	49.0	29.4	2.0
小規模な保育施設 (N=2)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
事業所内保育施設 (N=29)	0.0	27.6	55.2	10.3	3.4
その他の認可外保育施設 (N=6)	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3
その他 (N=16)	0.0	0.0	18.8	25.0	31.3
	11時台	12時台	13時以降	不明・無回答	
全体 (N=623)	0.3	0.0	1.4	5.3	
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	0.0	0.0	0.0	5.4	
市立保育所 (N=120)	0.0	0.0	0.8	2.5	
私立幼稚園 (N=78)	0.0	0.0	1.3	3.8	
市立幼稚園 (N=99)	0.0	0.0	6.1	6.1	
幼稚園の預かり保育 (N=51)	0.0	0.0	9.8	7.8	
小規模な保育施設 (N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	
事業所内保育施設 (N=29)	0.0	0.0	3.4	0.0	
その他の認可外保育施設 (N=6)	16.7	0.0	0.0	33.3	
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他 (N=16)	6.3	0.0	0.0	18.8	

利用終了時間では「16時台」が最も高くなっています。

■ 利用時間帯（現在）

平成30年度調査
(N=623)



(%)

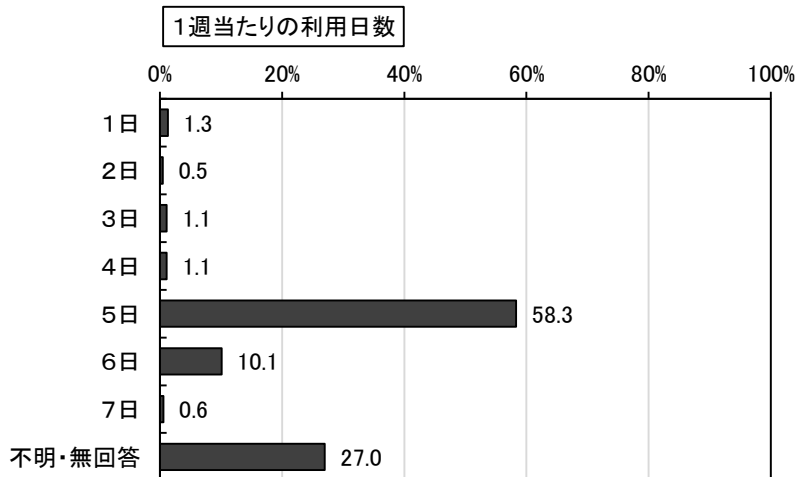
	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台
全体 (N=623)	2.2	1.3	18.0	6.7	25.5	17.8
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	1.4	0.0	2.5	3.9	29.6	23.6
市立保育所 (N=120)	3.3	0.0	0.8	0.0	38.3	29.2
私立幼稚園 (N=78)	0.0	6.4	37.2	32.1	15.4	2.6
市立幼稚園 (N=99)	0.0	1.0	73.7	4.0	12.1	1.0
幼稚園の預かり保育 (N=51)	0.0	3.9	56.9	7.8	21.6	0.0
小規模な保育施設 (N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
事業所内保育施設 (N=29)	0.0	0.0	3.4	3.4	10.3	27.6
その他の認可外保育施設 (N=6)	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3
その他 (N=16)	43.8	6.3	6.3	6.3	18.8	0.0
	18時台	19時台	20時台	21時以降	不明・無回答	
全体 (N=623)	19.7	3.2	0.3	0.0	5.1	
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	30.0	3.6	0.4	0.0	5.0	
市立保育所 (N=120)	21.7	4.2	0.0	0.0	2.5	
私立幼稚園 (N=78)	1.3	1.3	0.0	0.0	3.8	
市立幼稚園 (N=99)	2.0	0.0	0.0	0.0	6.1	
幼稚園の預かり保育 (N=51)	2.0	0.0	0.0	0.0	7.8	
小規模な保育施設 (N=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
事業所内保育施設 (N=29)	34.5	17.2	3.4	0.0	0.0	
その他の認可外保育施設 (N=6)	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他 (N=16)	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	

希望の1週当たりの利用日数では「5日」が最も高くなっています。

希望

■ 1週当たり日数（希望）

平成30年度調査
(N=623)



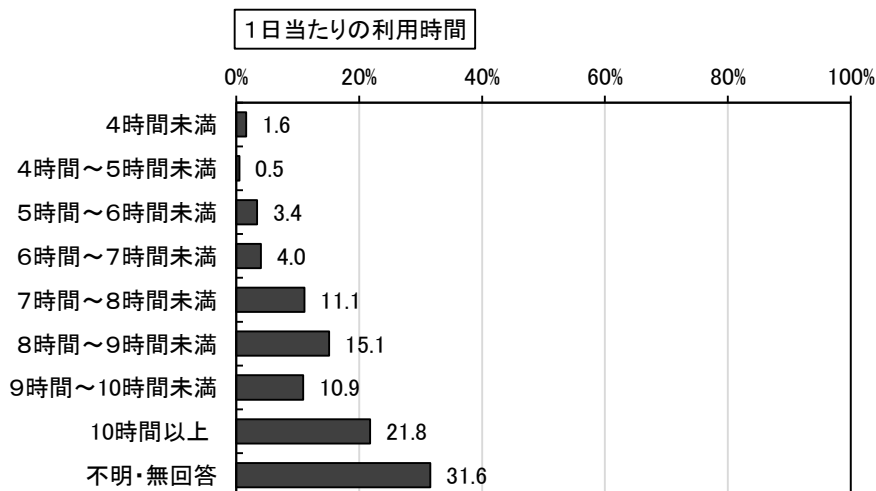
(%)

	1日	2日	3日	4日	5日
全体 (N=623)	1.3	0.5	1.1	1.1	58.3
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	0.7	0.7	0.4	0.4	57.1
市立保育所 (N=120)	0.8	0.0	1.7	0.8	56.7
私立幼稚園 (N=78)	0.0	0.0	1.3	1.3	57.7
市立幼稚園 (N=99)	1.0	0.0	1.0	3.0	73.7
幼稚園の預かり保育 (N=51)	3.9	0.0	3.9	3.9	62.7
小規模な保育施設 (N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
事業所内保育施設 (N=29)	0.0	0.0	3.4	0.0	51.7
その他の認可外保育施設 (N=6)	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
その他 (N=16)	25.0	6.3	6.3	0.0	18.8
	6日	7日	不明・無回答		
全体 (N=623)	10.1	0.6	27.0		
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	11.8	0.7	28.2		
市立保育所 (N=120)	7.5	1.7	30.8		
私立幼稚園 (N=78)	15.4	0.0	24.4		
市立幼稚園 (N=99)	2.0	0.0	19.2		
幼稚園の預かり保育 (N=51)	7.8	0.0	17.6		
小規模な保育施設 (N=2)	0.0	0.0	0.0		
事業所内保育施設 (N=29)	24.1	3.4	17.2		
その他の認可外保育施設 (N=6)	16.7	0.0	33.3		
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	100.0		
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	0.0	66.7		
その他 (N=16)	0.0	0.0	43.8		

1日当たりの利用時間では「10時間以上」が最も高くなっています。

■ 1日当たり時間（希望）

平成30年度調査
(N=623)



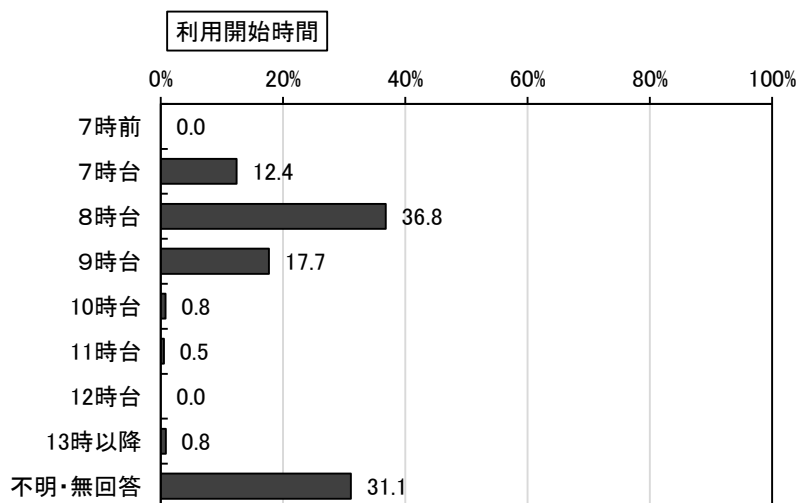
(%)

	4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間～8時間未満
全体 (N=623)	1.6	0.5	3.4	4.0	11.1
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	0.7	0.0	0.4	1.4	3.6
市立保育所 (N=120)	0.0	0.8	0.8	0.0	7.5
私立幼稚園 (N=78)	1.3	0.0	11.5	14.1	26.9
市立幼稚園 (N=99)	4.0	0.0	8.1	10.1	29.3
幼稚園の預かり保育 (N=51)	9.8	0.0	3.9	5.9	29.4
小規模な保育施設 (N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所内保育施設 (N=29)	0.0	0.0	6.9	3.4	0.0
その他の認可外保育施設 (N=6)	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 (N=16)	18.8	6.3	6.3	0.0	6.3
	8時間～9時間未満	9時間～10時間未満	10時間以上	不明・無回答	
全体 (N=623)	15.1	10.9	21.8	31.6	
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	16.1	12.9	32.5	32.5	
市立保育所 (N=120)	15.8	14.2	25.8	35.0	
私立幼稚園 (N=78)	10.3	5.1	2.6	28.2	
市立幼稚園 (N=99)	14.1	4.0	3.0	27.3	
幼稚園の預かり保育 (N=51)	13.7	7.8	5.9	23.5	
小規模な保育施設 (N=2)	50.0	0.0	50.0	0.0	
事業所内保育施設 (N=29)	13.8	17.2	34.5	24.1	
その他の認可外保育施設 (N=6)	0.0	16.7	33.3	33.3	
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	0.0	100.0	
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	0.0	33.3	66.7	
その他 (N=16)	18.8	0.0	0.0	43.8	

利用開始時間では「8時台」が最も高くなっています。

■利用時間帯（希望）

平成30年度調査
(N=623)



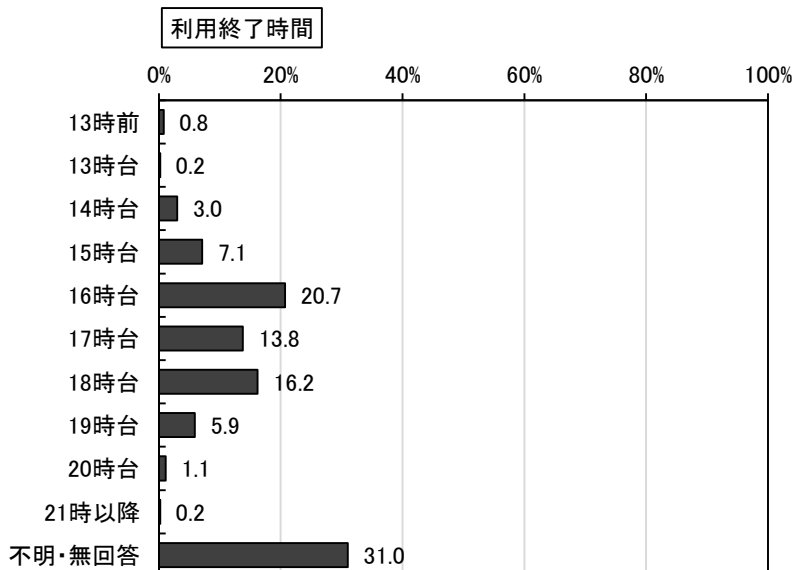
(%)

	7時前	7時台	8時台	9時台	10時台
全体 (N=623)	0.0	12.4	36.8	17.7	0.8
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	0.0	17.5	33.6	15.7	0.7
市立保育所 (N=120)	0.0	16.7	42.5	8.3	0.0
私立幼稚園 (N=78)	0.0	1.3	30.8	33.3	2.6
市立幼稚園 (N=99)	0.0	1.0	44.4	24.2	0.0
幼稚園の預かり保育 (N=51)	0.0	2.0	47.1	21.6	0.0
小規模な保育施設 (N=2)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
事業所内保育施設 (N=29)	0.0	24.1	44.8	6.9	3.4
その他の認可外保育施設 (N=6)	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
その他 (N=16)	0.0	0.0	18.8	25.0	6.3
	11時台	12時台	13時以降	不明・無回答	
全体 (N=623)	0.5	0.0	0.8	31.1	
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	0.0	0.0	0.0	32.5	
市立保育所 (N=120)	0.8	0.0	0.0	31.7	
私立幼稚園 (N=78)	0.0	0.0	0.0	32.1	
市立幼稚園 (N=99)	0.0	0.0	4.0	26.3	
幼稚園の預かり保育 (N=51)	0.0	0.0	7.8	21.6	
小規模な保育施設 (N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	
事業所内保育施設 (N=29)	0.0	0.0	0.0	20.7	
その他の認可外保育施設 (N=6)	16.7	0.0	0.0	33.3	
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	0.0	100.0	
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	0.0	0.0	66.7	
その他 (N=16)	6.3	0.0	0.0	43.8	

利用終了時間では「16時台」が最も高くなっています。

■利用時間帯（希望）

平成30年度調査
(N=623)



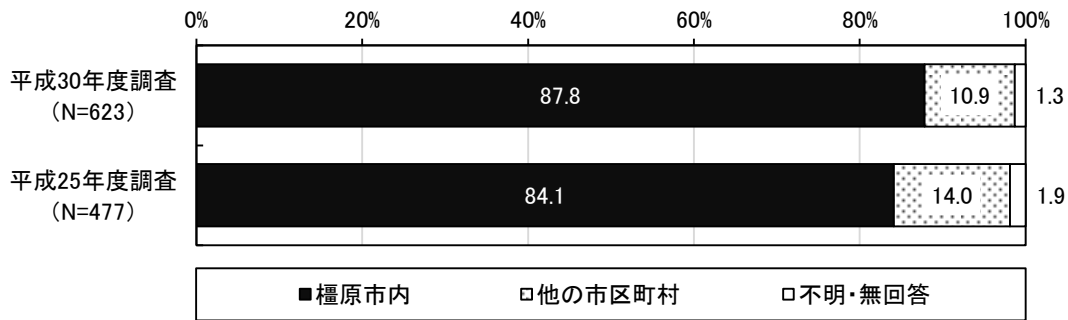
(%)

	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台
全体 (N=623)	0.8	0.2	3.0	7.1	20.7	13.8
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	0.4	0.0	0.4	1.4	14.6	15.4
市立保育所 (N=120)	1.7	0.8	0.0	0.0	23.3	17.5
私立幼稚園 (N=78)	0.0	0.0	10.3	25.6	21.8	6.4
市立幼稚園 (N=99)	0.0	0.0	8.1	18.2	37.4	9.1
幼稚園の預かり保育 (N=51)	0.0	0.0	5.9	13.7	41.2	15.7
小規模な保育施設 (N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
事業所内保育施設 (N=29)	0.0	0.0	3.4	3.4	6.9	27.6
その他の認可外保育施設 (N=6)	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 (N=16)	18.8	0.0	6.3	6.3	25.0	0.0
	18時台	19時台	20時台	21時以降	不明・無回答	
全体 (N=623)	16.2	5.9	1.1	0.2	31.0	
私立保育園・私立認定こども園 (N=280)	25.7	7.9	1.1	0.4	32.9	
市立保育所 (N=120)	15.8	7.5	1.7	0.0	31.7	
私立幼稚園 (N=78)	3.8	0.0	0.0	0.0	32.1	
市立幼稚園 (N=99)	3.0	0.0	0.0	0.0	24.2	
幼稚園の預かり保育 (N=51)	3.9	2.0	0.0	0.0	17.6	
小規模な保育施設 (N=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
事業所内保育施設 (N=29)	10.3	17.2	6.9	0.0	24.1	
その他の認可外保育施設 (N=6)	16.7	16.7	16.7	0.0	33.3	
居宅訪問型保育 (N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
ファミリー・サポート・センター事業 (N=3)	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	
その他 (N=16)	0.0	0.0	0.0	0.0	43.8	

問 13 で「利用していない」以外に○をつけた方にうかがいます。

問 13-2 現在、利用している幼稚園や保育園（所）・認定こども園などの施設はどこにありますか。
（1つだけに○）

利用している施設の場所について、「榿原市内」が 87.8%、「他の市区町村」が 10.9%となっています。

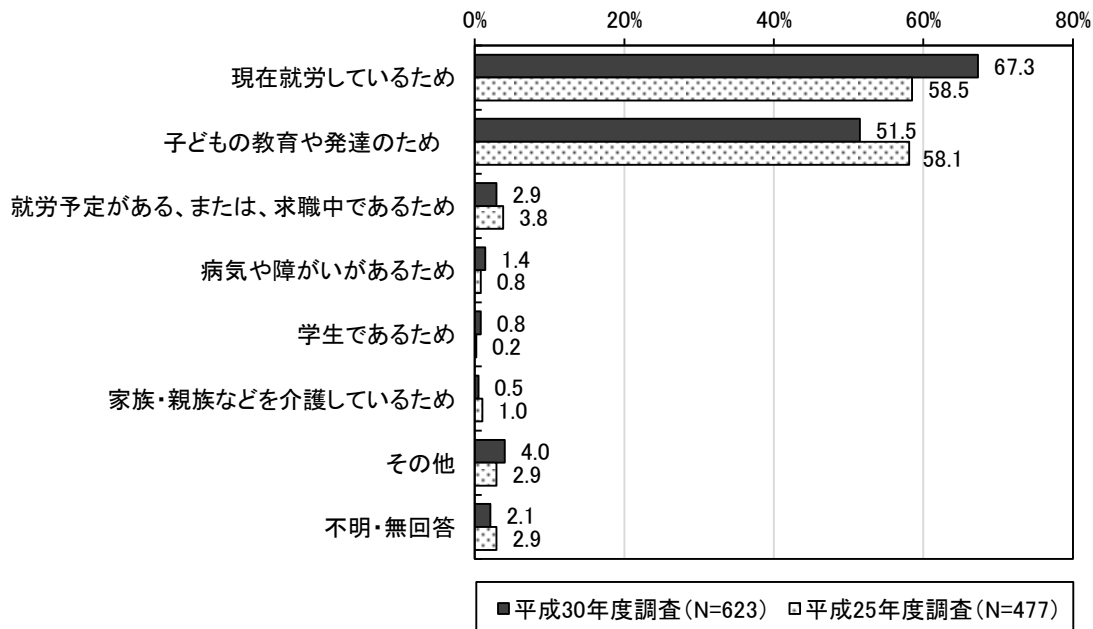


問 13 で「利用していない」以外に○をつけた方にうかがいます。

問 13-3 平日に定期的に幼稚園や保育園（所）・認定こども園などの施設やサービスを利用されている理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

施設やサービスを利用している理由について、「現在就労しているため」が 67.3%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 51.5%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「現在就労しているため」が 8.8 ポイント高くなっています。

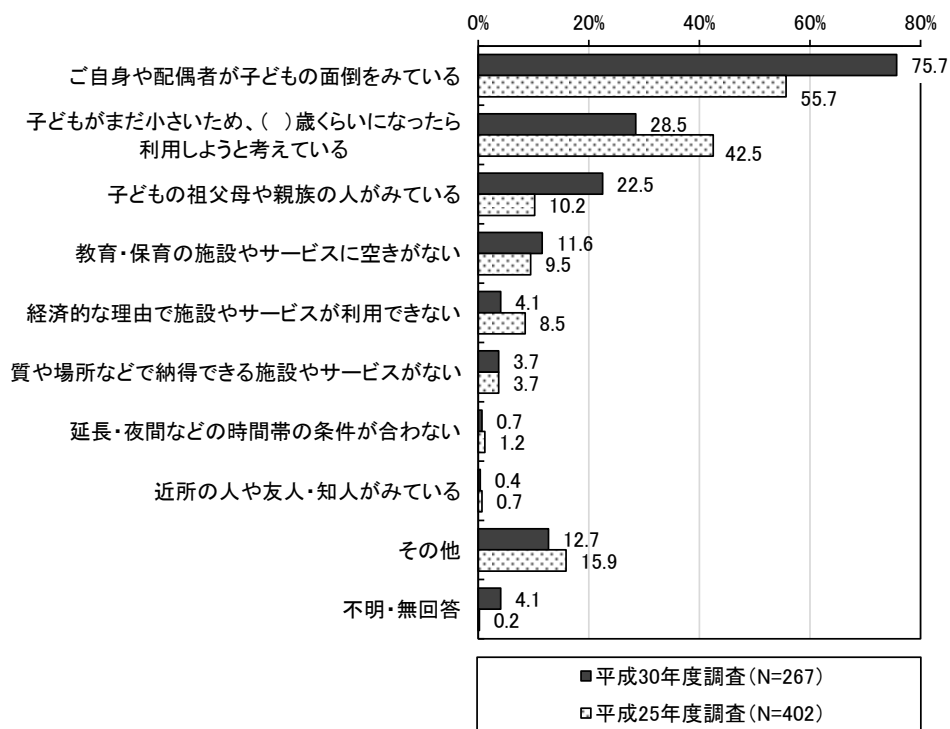


問 13 で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

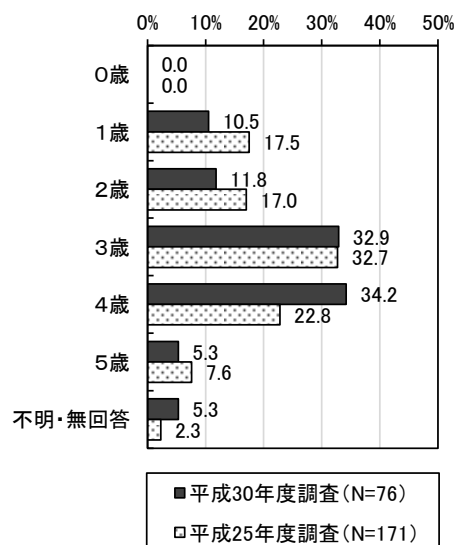
問 13-4 平日に定期的に幼稚園や保育園（所）・認定こども園などの施設やサービスを利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）
また、「子どもがまだ小さいため、（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」を選ばれた方は、（ ）内に年齢をご記入ください。

施設やサービスを利用していない理由について、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみている」が 75.7%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため、（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」が 28.5%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみている」が 20.0 ポイント高くなっています。



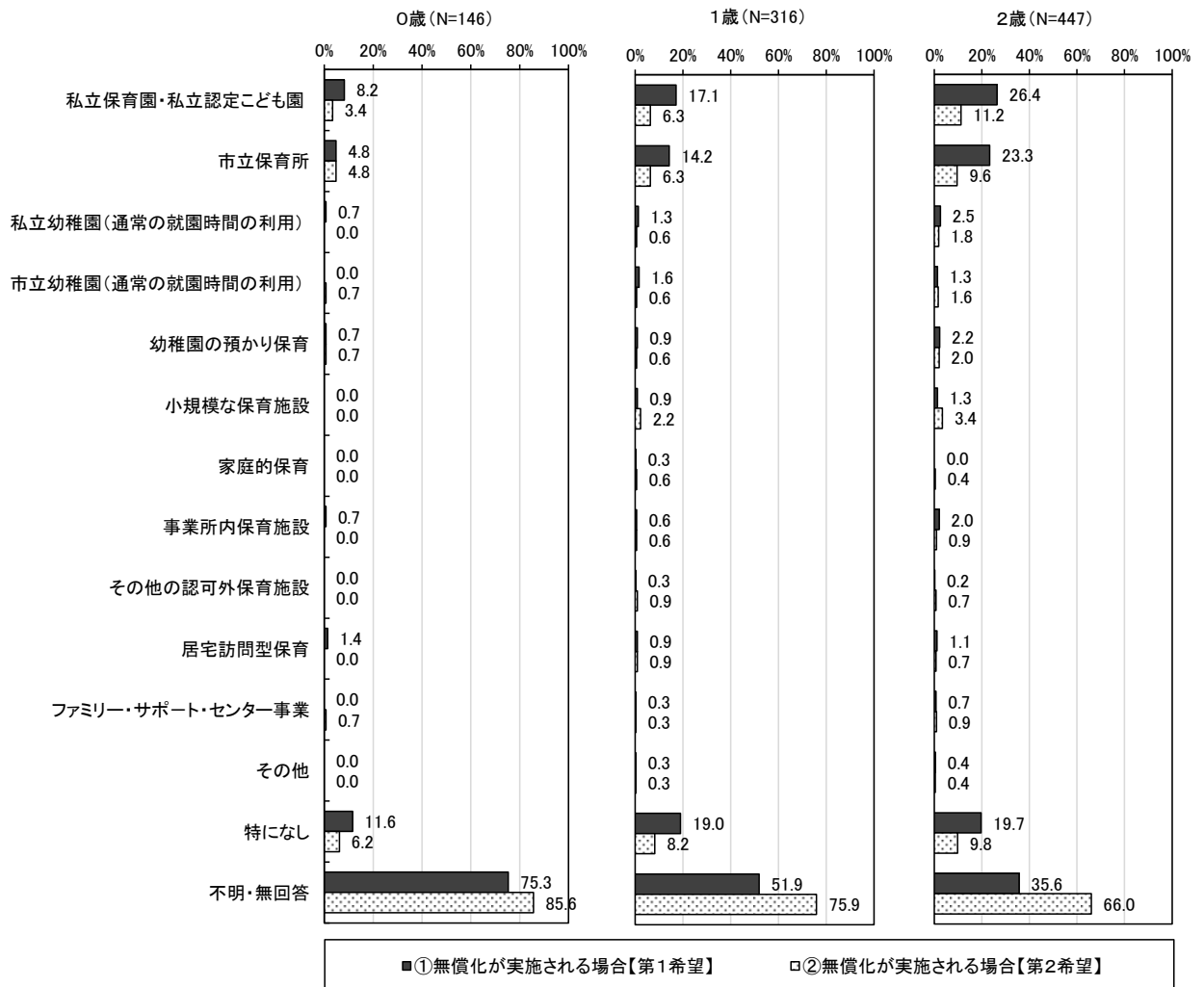
■子どもが何歳になったら利用したいか

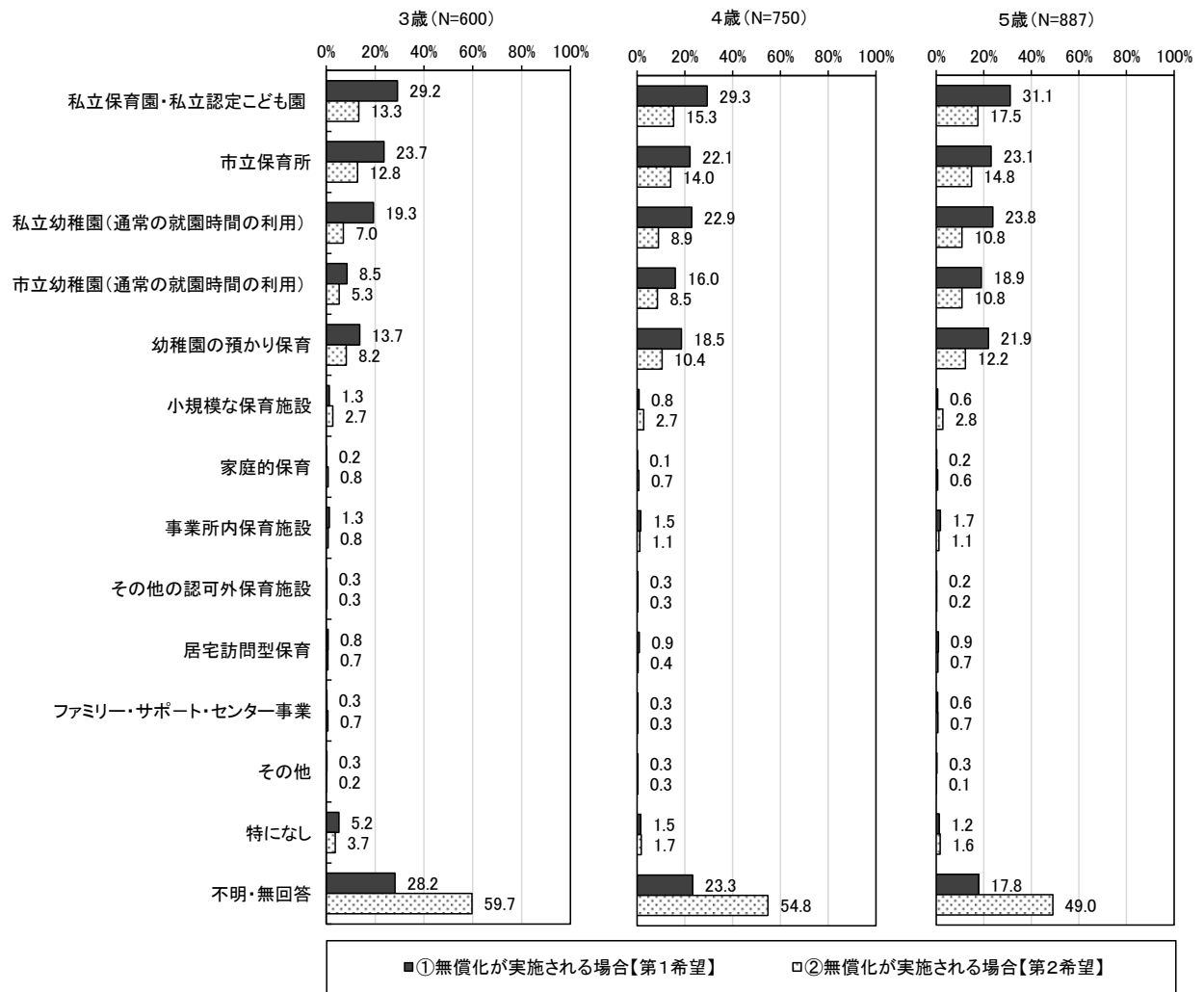


問 14 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日（月曜日から金曜日）に「定期的に」利用させたい、あるいは保護者が利用したいと考える施設やサービスを、お子さんの現時点での年齢から5歳までの年齢ごとにお答えください。
 現在国で計画されている「幼児教育・保育無償化」が実現した場合に利用したい施設・サービスについて、下記の無償化に関する説明をお読みになった上で、希望する施設・サービスを選択肢からそれぞれ2つまで選び、下記①に第1希望、②に第2希望を番号でご記入ください。（第2希望がない場合は、②を空欄としてください。）
 また、無償化が実施されない場合の希望についても、下記③へ2つまでご記入ください。

①無償化が実施される場合【第1希望】・②無償化が実施される場合【第2希望】

利用したいと考える施設やサービスについて、第1希望、第2希望ともに、「特になし」を除くと1～2歳では「私立保育園・私立認定こども園」「市立保育所」、3歳以上では「私立保育園・私立認定こども園」「市立保育所」「私立幼稚園（通常の就園時間の利用）」「市立幼稚園（通常の就園時間の利用）」「幼稚園の預かり保育」が高くなっています。

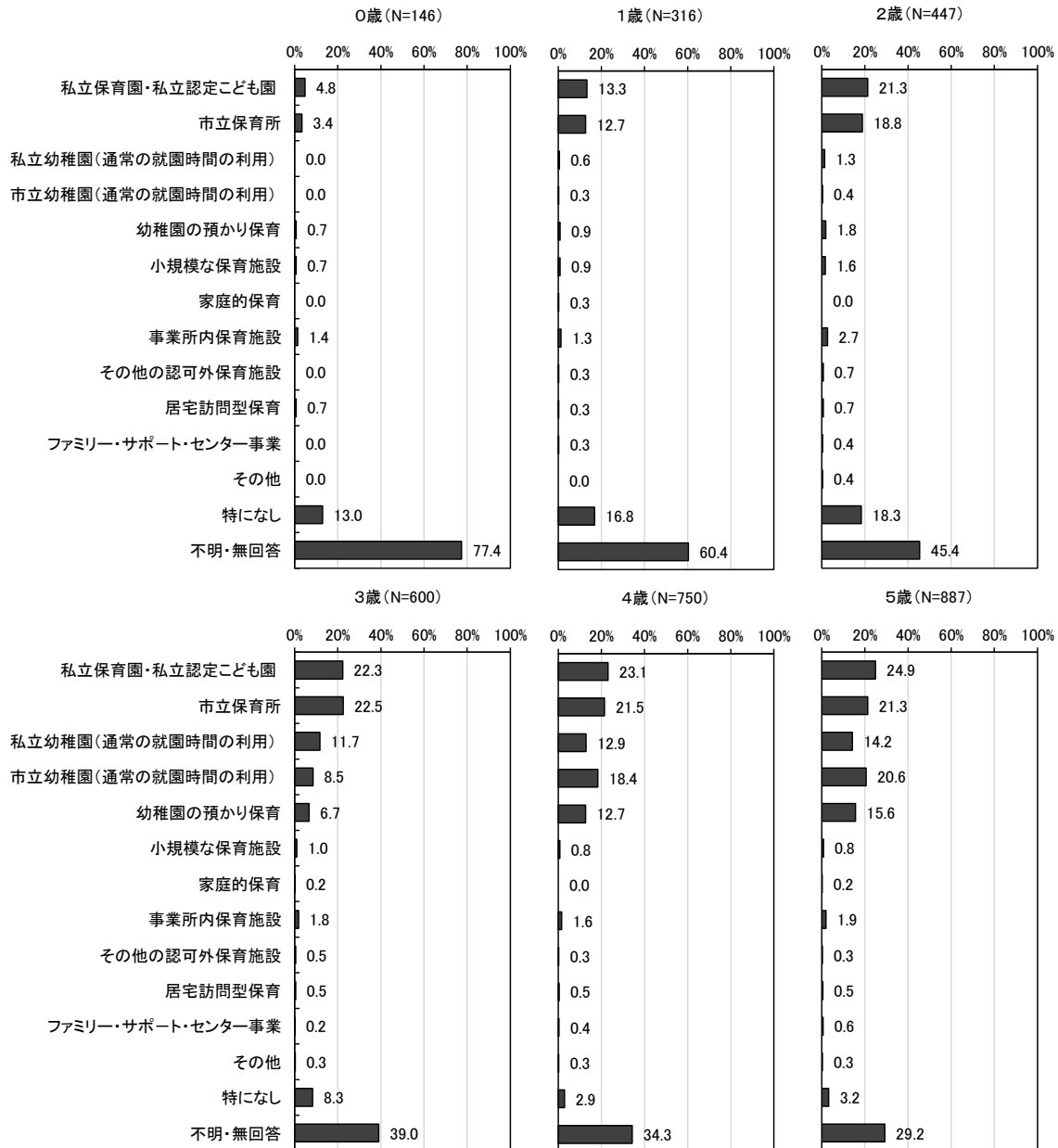




③無償化が実施されない場合の希望

無償化が実施されない場合に利用したいと考える施設やサービスについて、1歳までは「特になし」、2歳、4歳、5歳では「私立保育園・私立認定こども園」、3歳では「市立保育所」が最も高くなっています。

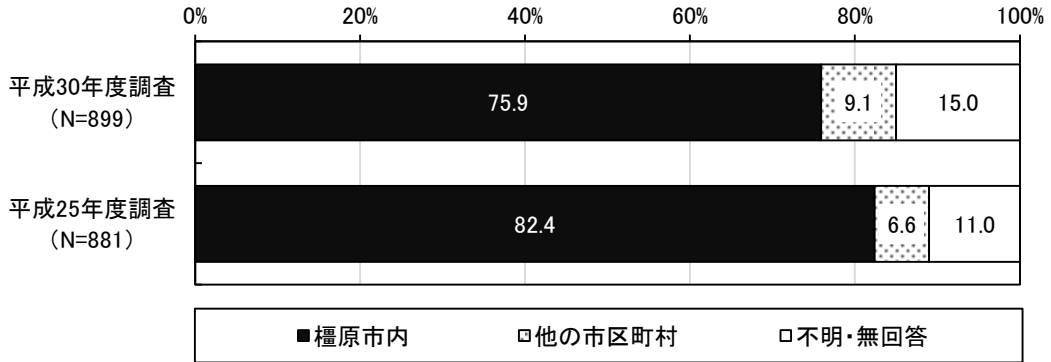
前述の①無償化が実施される場合（第1希望）と比べると、③無償化が実施されない場合よりも、3～5歳における「私立幼稚園（通常の就園時間の利用）」「幼稚園の預かり保育」が5ポイント以上高くなっています。



問 14 で「特になし」以外に○をつけた方にうかがいます。

問 14-1 利用を希望している施設やサービスはどこにありますか。(1つだけに○)

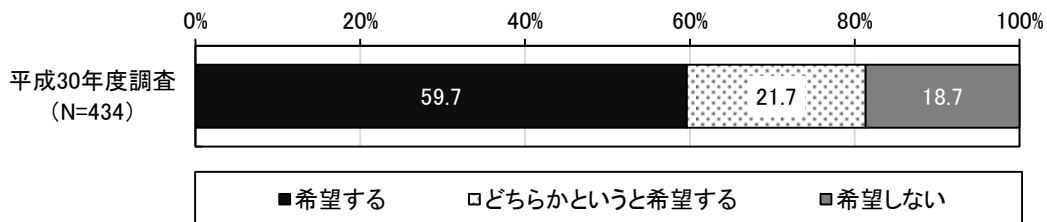
利用を希望している施設やサービスの場所について、「檀原市内」が 75.9%、「他の市区町村」が 9.1%となっています。



問 14 で「私立幼稚園」、「市立幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」を選び、かつそれ以外の選択肢も選ばれた方にうかがいます。

問 14-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育を合わせて利用する場合を含む)の利用を希望しますか。(1つだけに○)

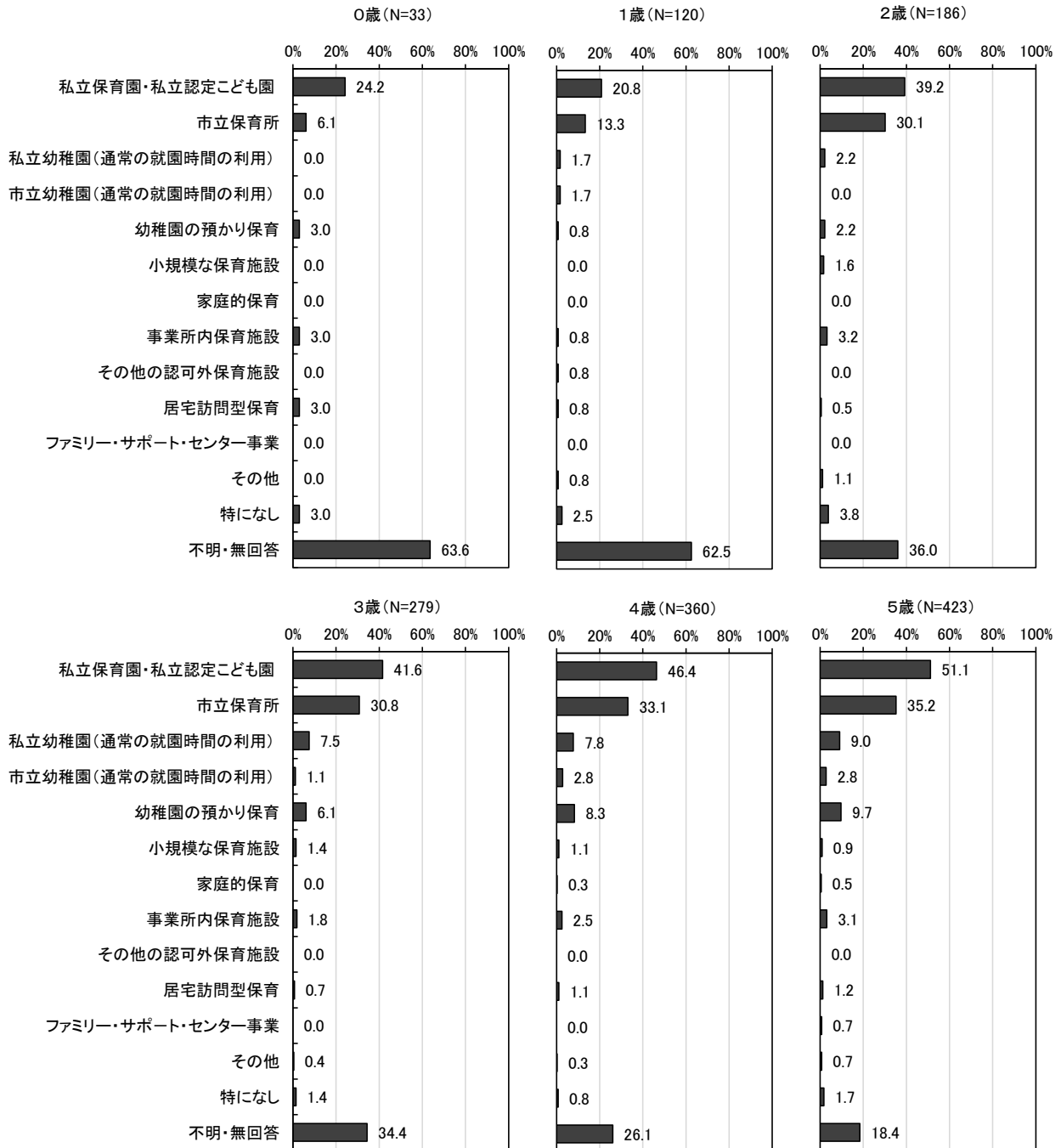
幼稚園(幼稚園の預かり保育を合わせて利用する場合を含む)の利用希望について、「希望する」が 59.7%と最も高く、次いで「どちらかという并希望する」が 21.7%となっています。



※不明・無回答を除く

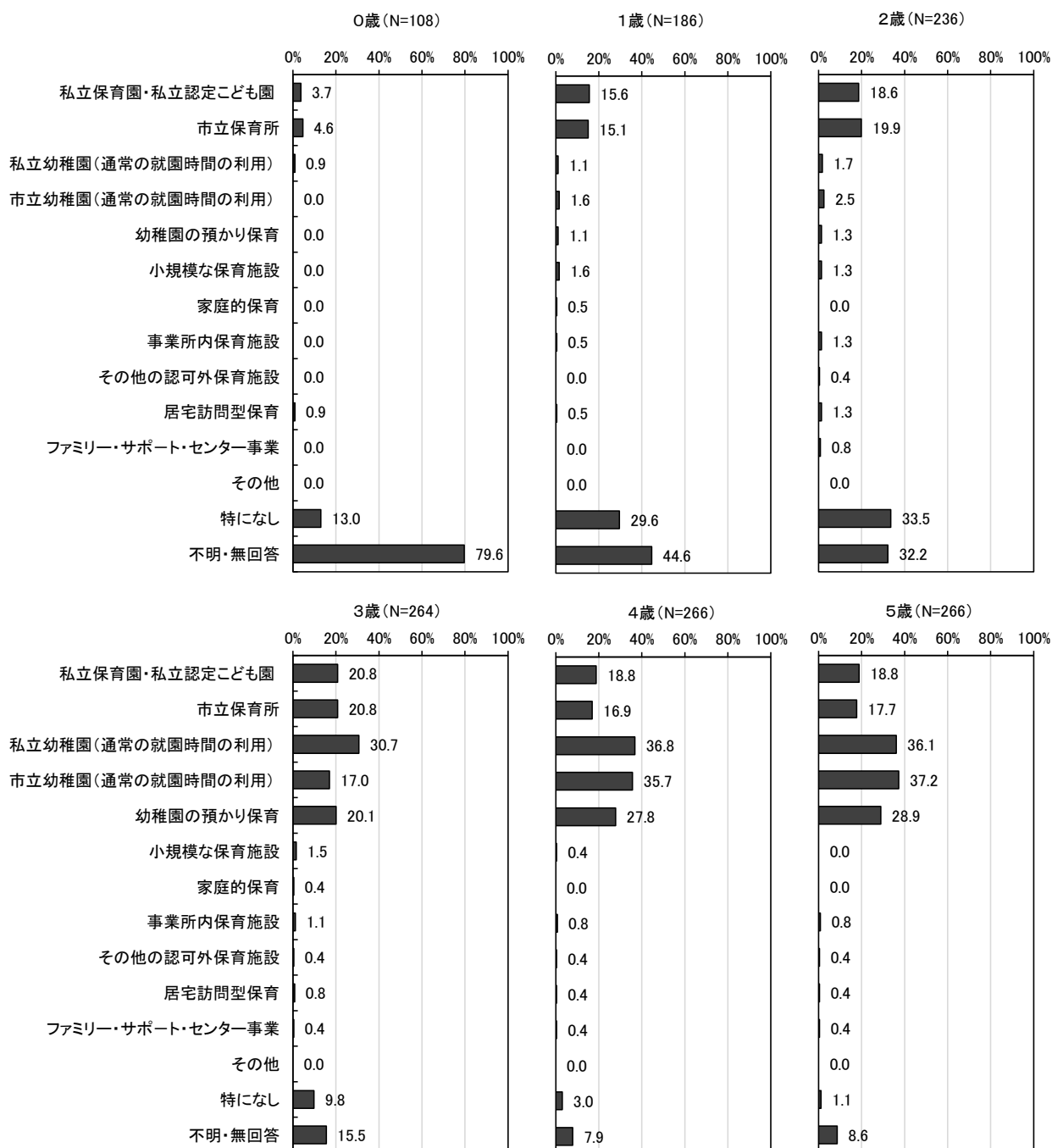
◇問 13 定期的に「保育所等」を利用している × 問 14 希望する施設・サービス

定期的に「保育所等（私立保育園・私立認定こども園、市立保育所、小規模な保育施設、家庭的保育、事業所内保育施設、その他の認可外保育施設、居宅訪問型保育）」の施設・サービスを「利用している」方について、「幼児教育・保育無償化」が実現した場合に希望する（第1希望）施設・サービスをみると、いずれの年齢でも「私立保育園・私立認定こども園」が最も高くなっています。



◇問 13 定期的に施設・サービスを「利用していない」 × 問 14 希望する施設・サービス

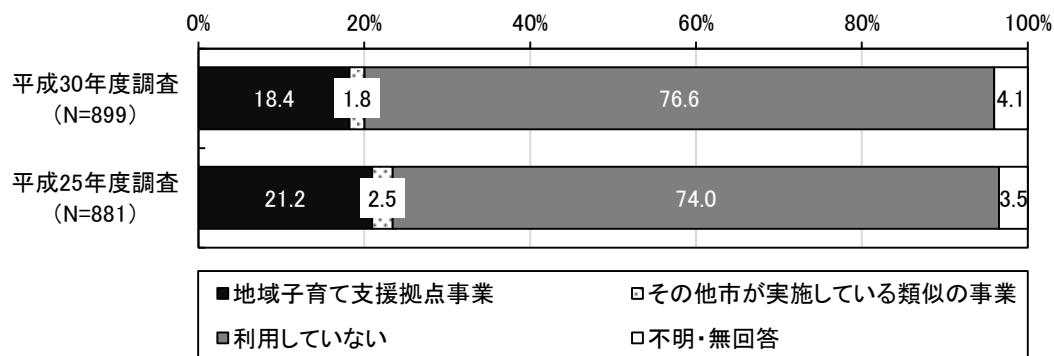
定期的に施設・サービスを「利用していない」について、「幼児教育・保育無償化」が実現した場合に希望する（第1希望）施設・サービスをみると、「特になし」を除くと1～2歳では「私立保育園・私立認定こども園」「市立保育所」がともに高くなっています。3歳では「私立幼稚園（通常の就園時間の利用）」が最も高くなっています。4～5歳では「私立幼稚園（通常の就園時間の利用）」と「市立幼稚園（通常の就園時間の利用）」がともに高くなっています。



5 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 15 あて名のお子さんについて、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、情報提供を受けたりする場で「こども広場（かしはらナビプラザ）」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。（あてはまるものすべてに○）
利用している場合、おおよその利用回数について、（ ）内に具体的な数字をご記入ください。

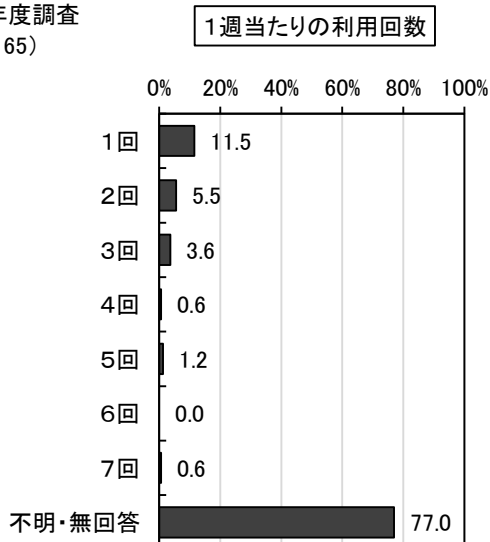
利用している地域子育て支援拠点事業について、「利用していない」が76.6%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業」が18.4%となっています。



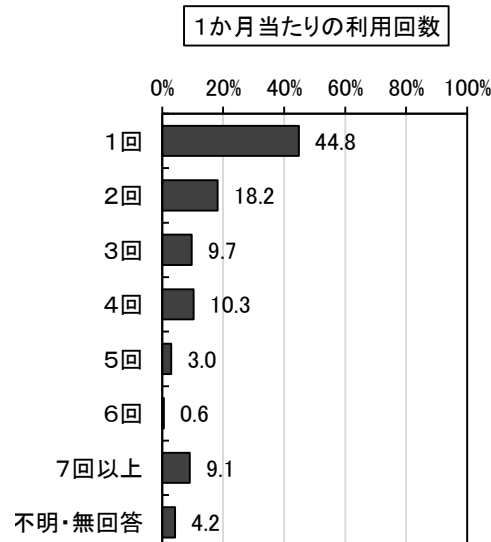
地域子育て支援拠点事業

■現在の1週間当たり回数

平成30年度調査
(N=165)



■現在の1か月当たり回数



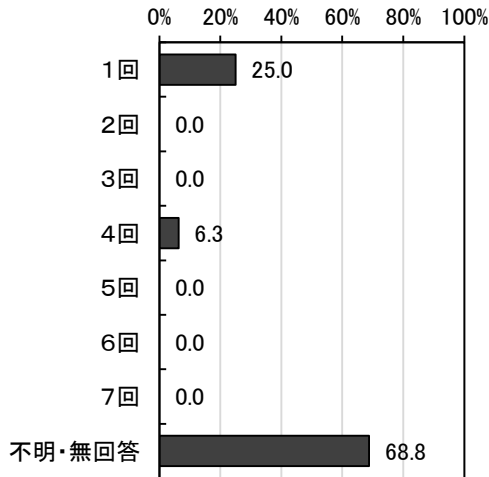
その他市が実施している類似の事業

■現在の1週間当たり回数

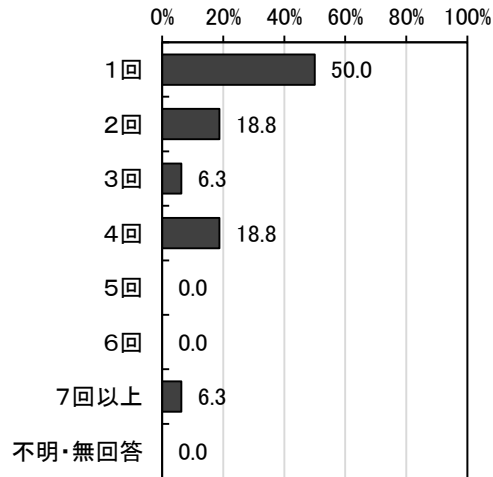
■現在の1か月当たり回数

平成30年度調査
(N=16)

1週当たりの利用回数



1か月当たりの利用回数

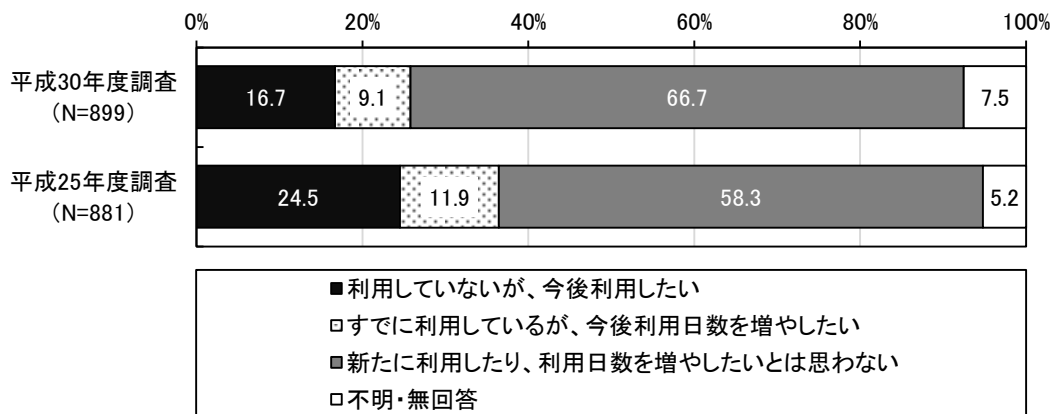


問 16 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(1つだけに○)

希望がある方は、() 内に具体的な数字をご記入ください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

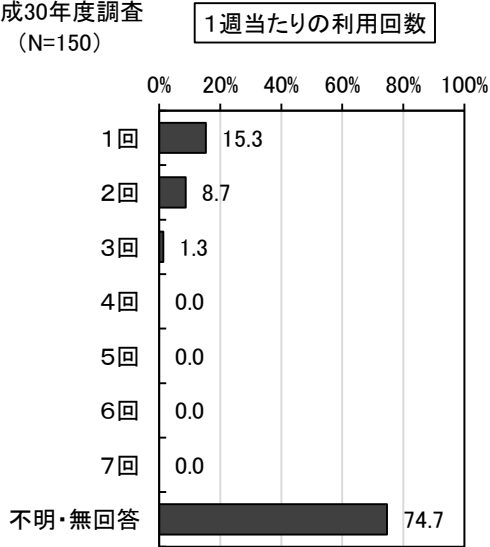
地域子育て支援拠点事業の利用意向について、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が66.7%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が16.7%となっています。



利用していないが、今後利用したい

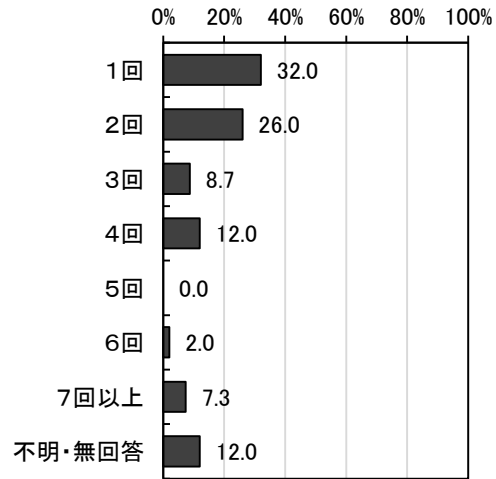
■現在の1週間当たり回数

平成30年度調査
(N=150)



■現在の1か月当たり回数

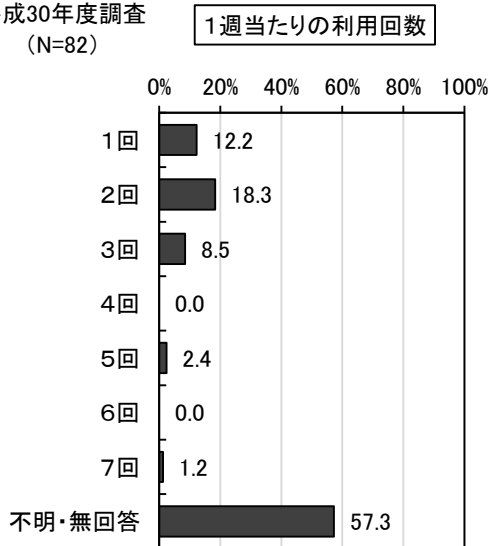
1か月当たりの利用回数



すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

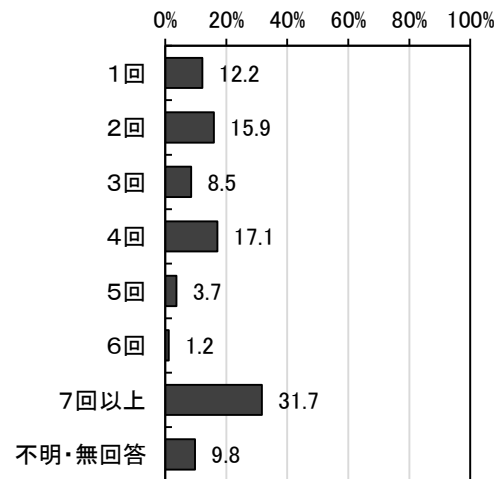
■現在の1週間当たり回数

平成30年度調査
(N=82)



■現在の1か月当たり回数

1か月当たりの利用回数



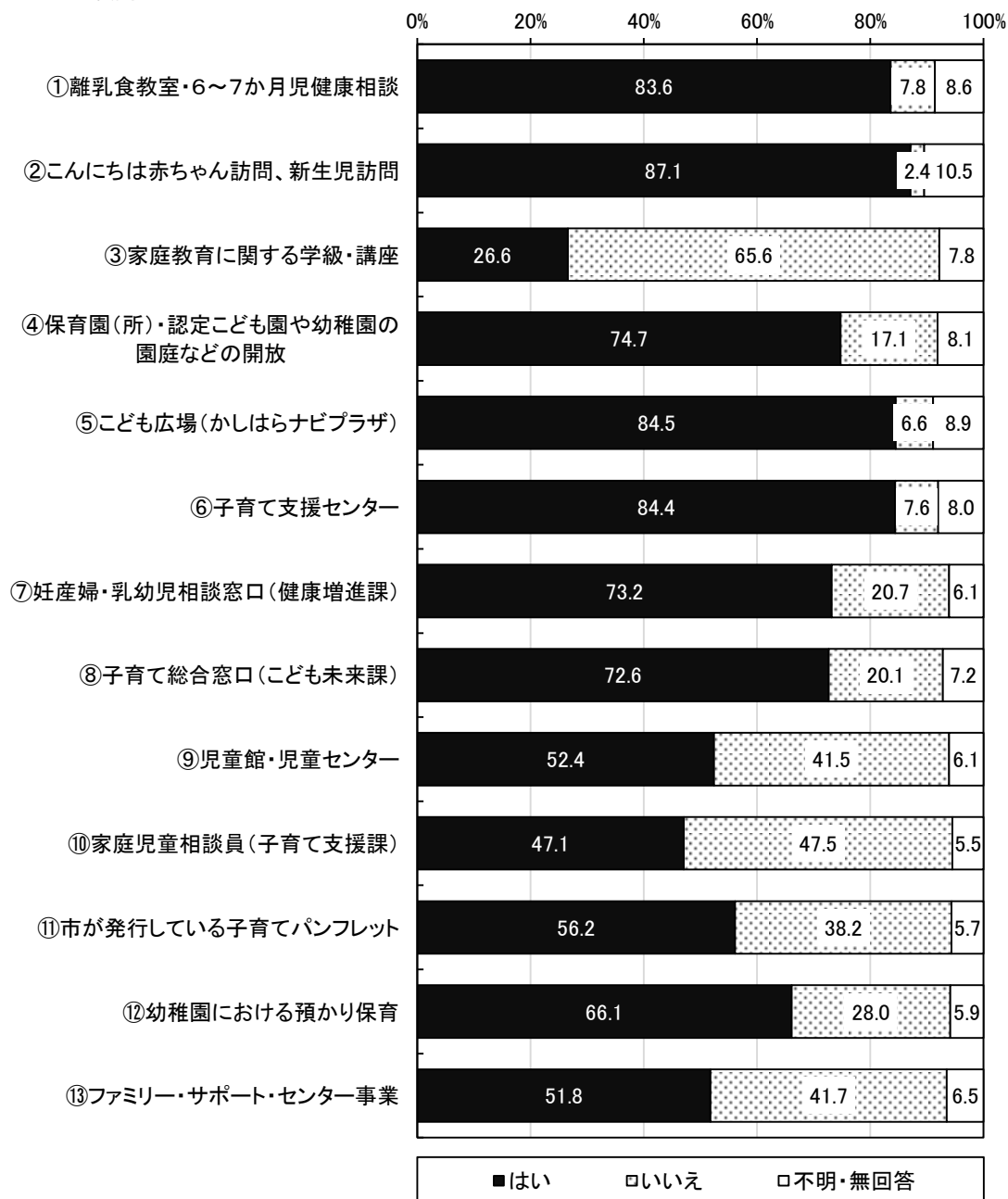
問 17 子育て支援サービスの認知度・利用度についてうかがいます。(1) 下記のサービスで知っているものや、(2) これまでに利用したことがあるものはありますか。また、(3) 今後利用したいと思うものはありますか。(サービスごとに(1)～(3)のそれぞれ1つずつに○)

(1) 知っている

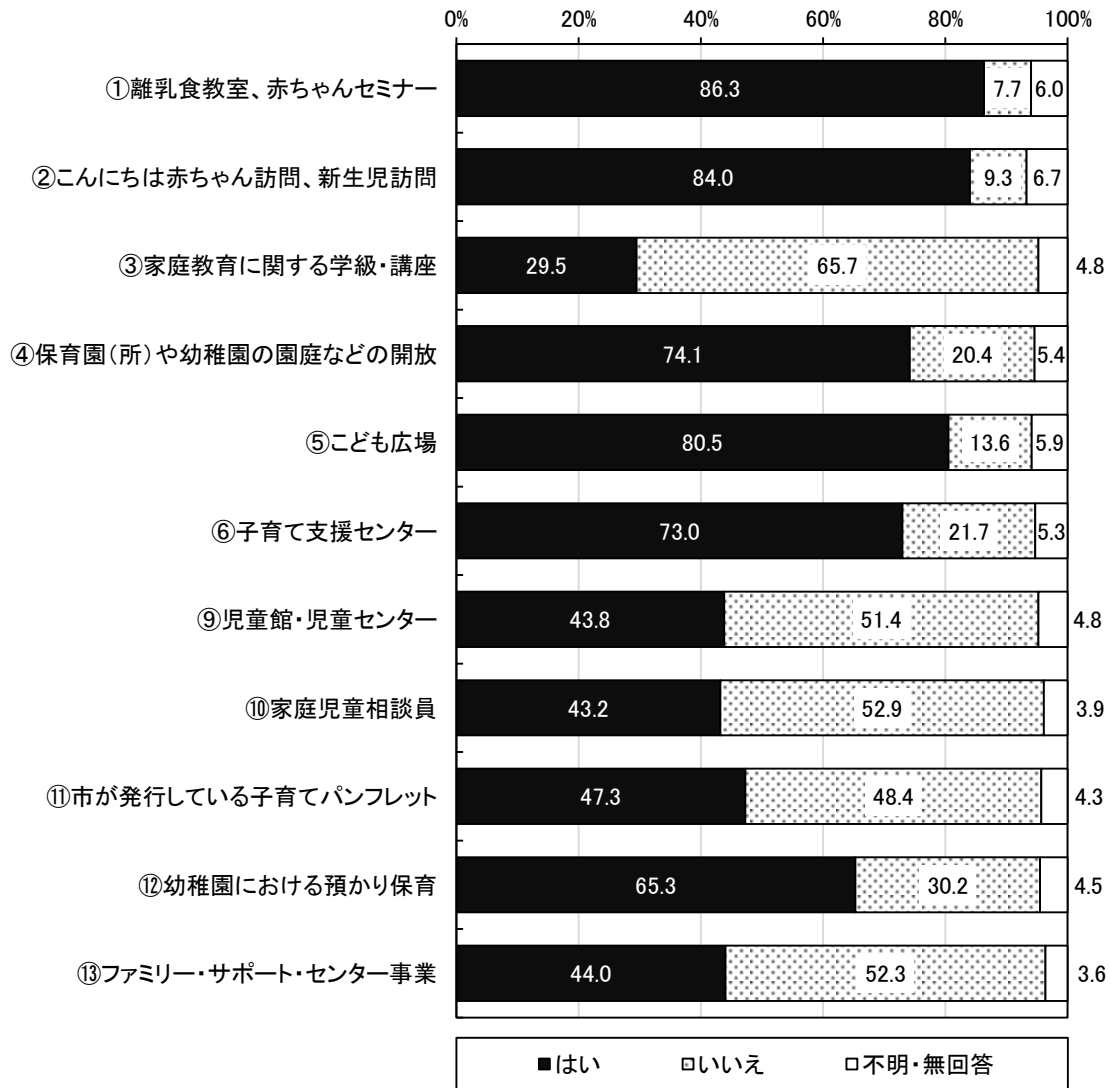
子育て支援サービスの認知度について、「②こんにちは赤ちゃん訪問、新生児訪問」が87.1%と最も高く、次いで「⑤こども広場(かしはらナビプラザ)」が84.5%、「⑥子育て支援センター」が84.4%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「⑥子育て支援センター」が11.4ポイント、「⑪市が発行している子育てパンフレット」が8.9ポイント、「⑨児童館・児童センター」が8.6ポイント高くなっています。

平成30年度調査(N=899)



平成25年度調査(N=881)

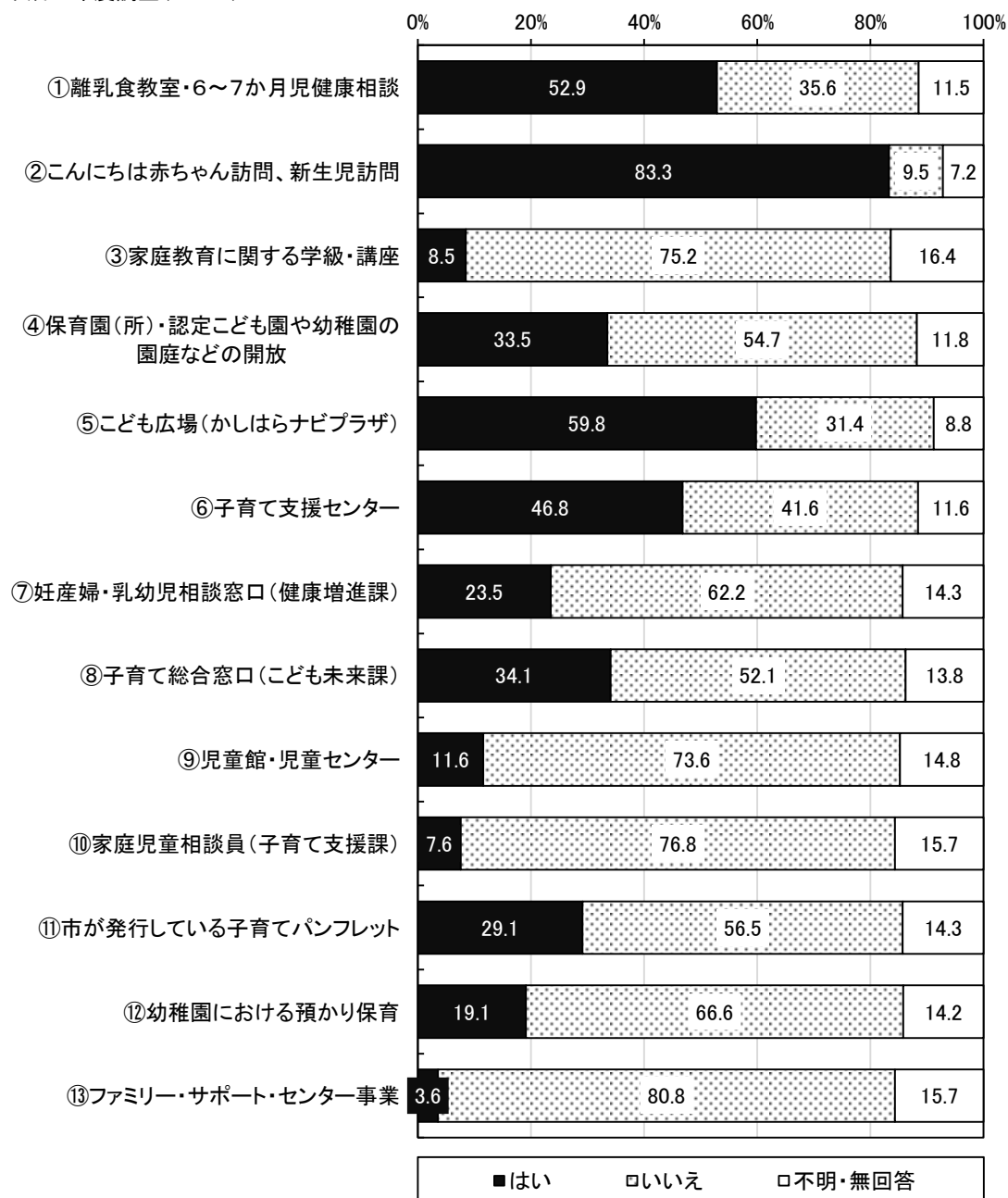


(2) 利用したことがある

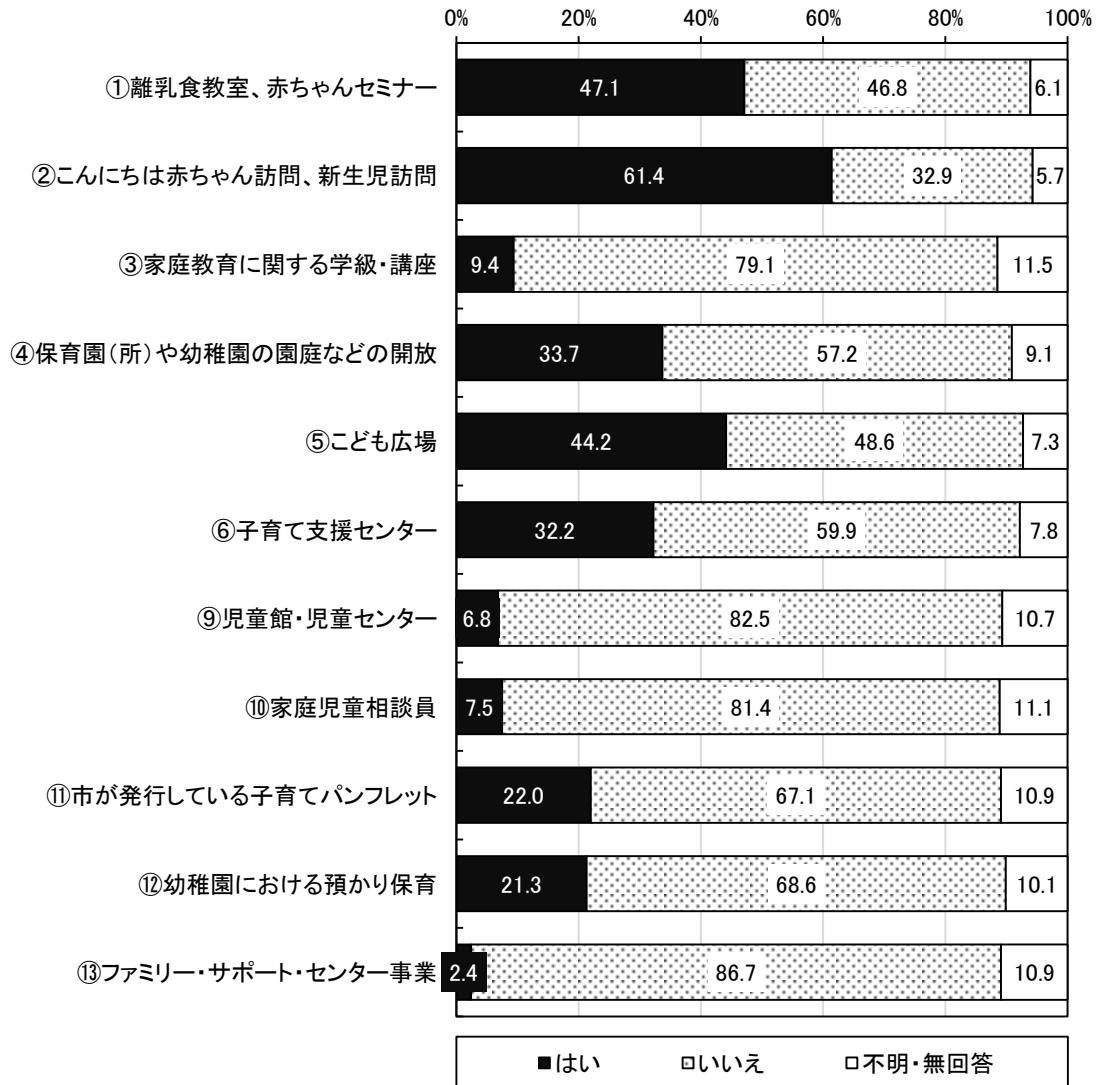
子育て支援サービスの利用度について、「②こんにちは赤ちゃん訪問、新生児訪問」が83.3%と最も高く、次いで「⑤こども広場(かしはらナビプラザ)」が59.8%、「①離乳食教室・6～7か月児健康相談」が52.9%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「②こんにちは赤ちゃん訪問、新生児訪問」が21.9ポイント、「⑤こども広場(かしはらナビプラザ)」が15.6ポイント、「⑥子育て支援センター」が14.6ポイント高くなっています。

平成30年度調査(N=899)



平成25年度調査(N=881)

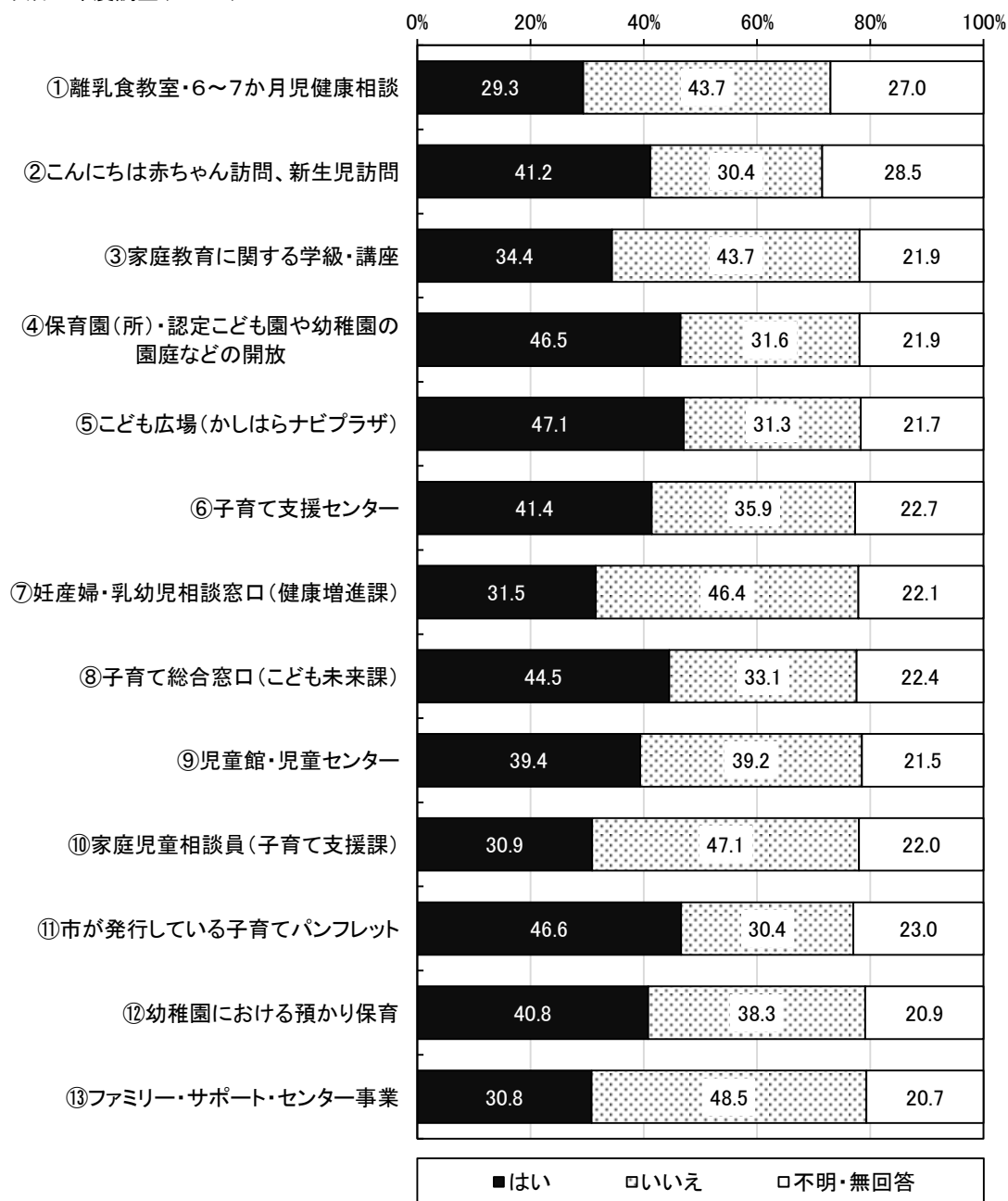


(3) 今後利用したい

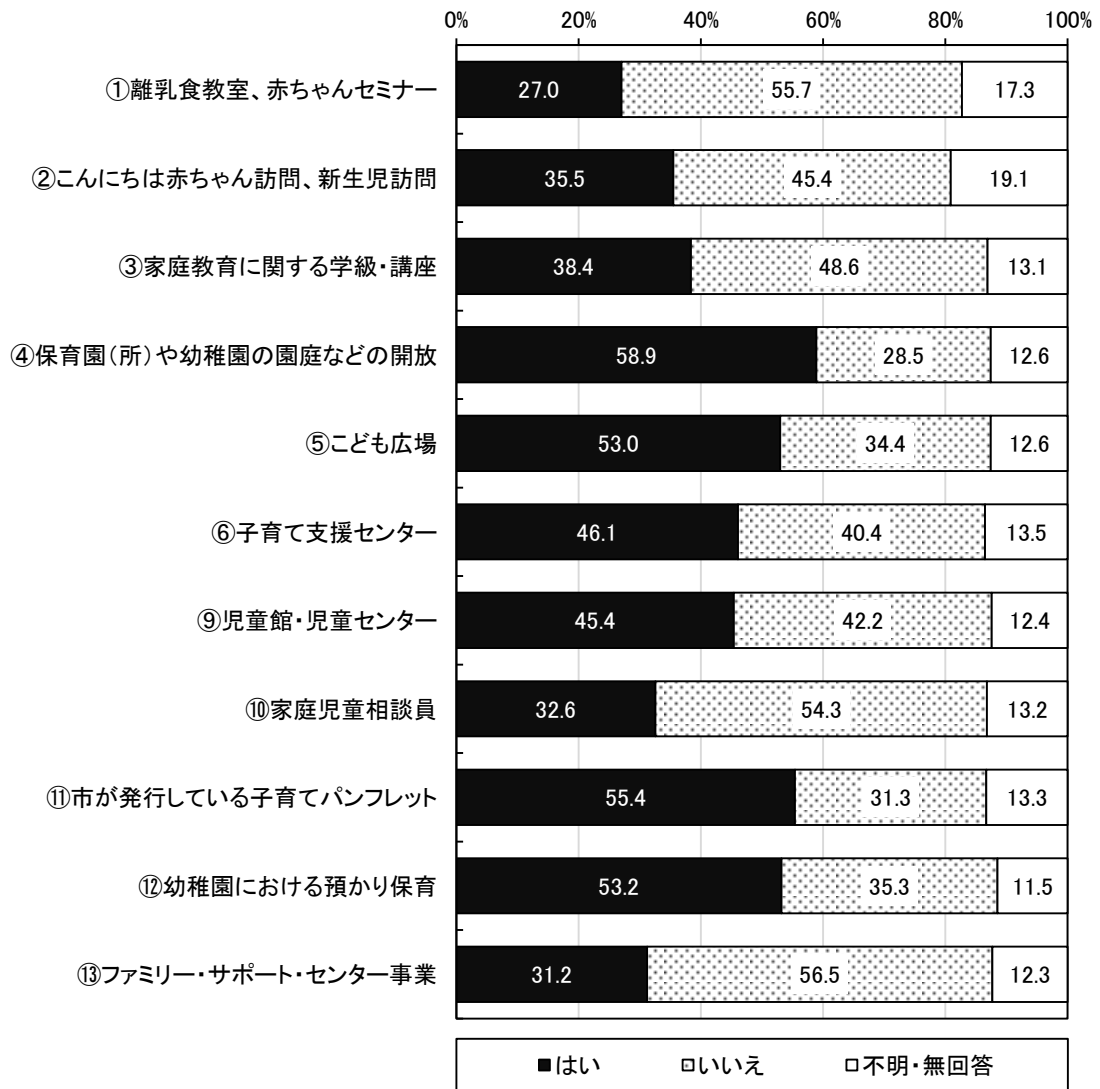
子育て支援サービスの今後の利用意向について、「⑤こども広場（かしはらナビプラザ）」が47.1%と最も高く、次いで「⑪市が発行している子育てパンフレット」が46.6%、「④保育園（所）・認定こども園や幼稚園の園庭などの開放」が46.5%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「②こんにちは赤ちゃん訪問、新生児訪問」が5.7ポイント高くなっています。

平成30年度調査 (N=899)



平成25年度調査(N=881)



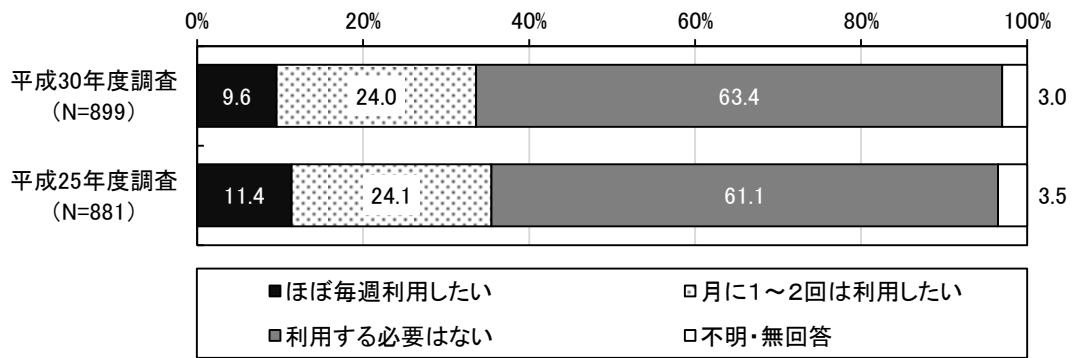
6 土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育施設の利用希望について

問 18 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育園（所）・認定こども園などの施設において定期的な利用希望がありますか。（一時的な利用は除きます。）
（1つだけに○）

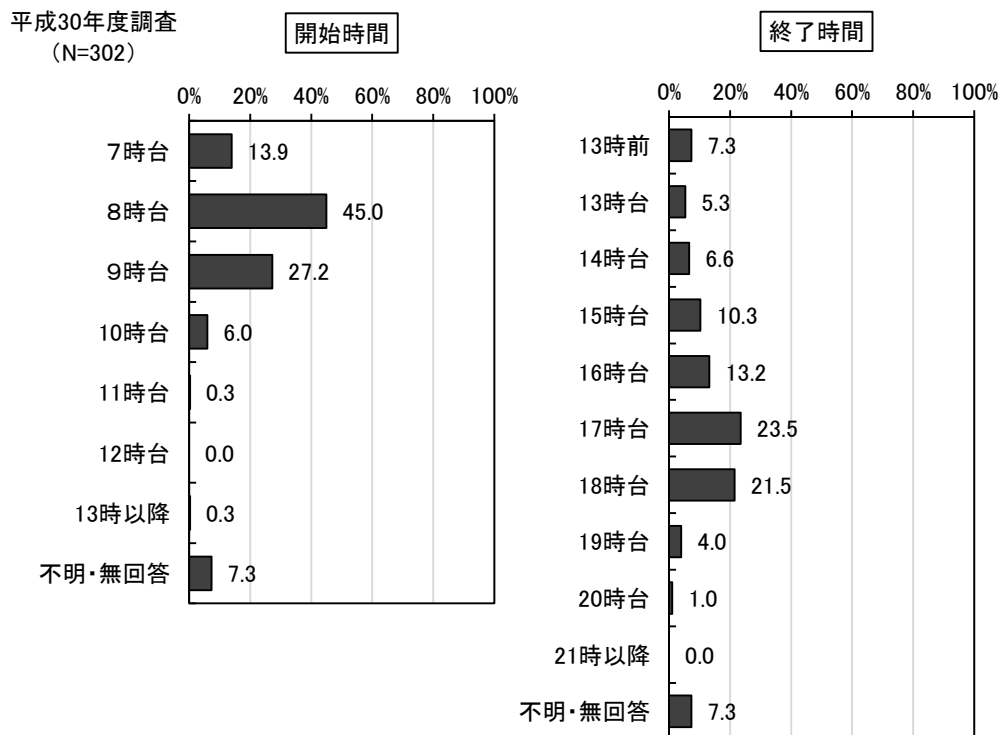
希望がある場合は、利用したい時間帯について、（ ）内に具体的な数字を24時間制でご記入ください。※これらの施設の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

土曜日、日曜日・祝日における施設の定期的な利用希望について、土曜日、日曜日・祝日ともに「利用する必要はない」が63.4%、76.8%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が24.0%、17.4%となっています。

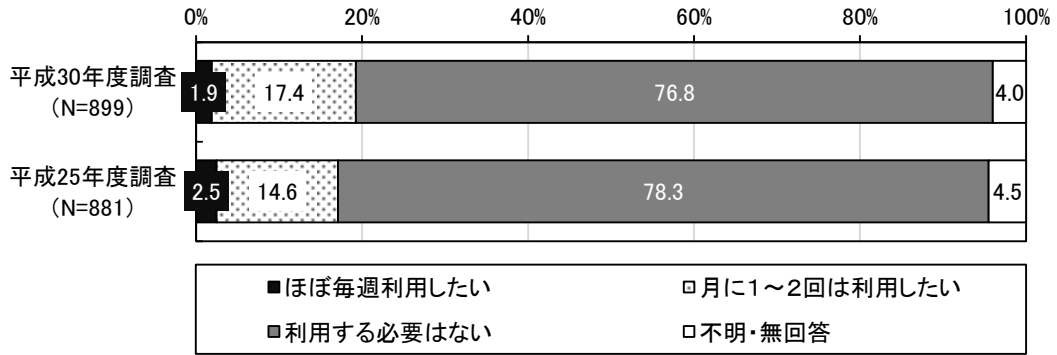
①土曜日



■利用したい時間帯



②日曜日・祝日

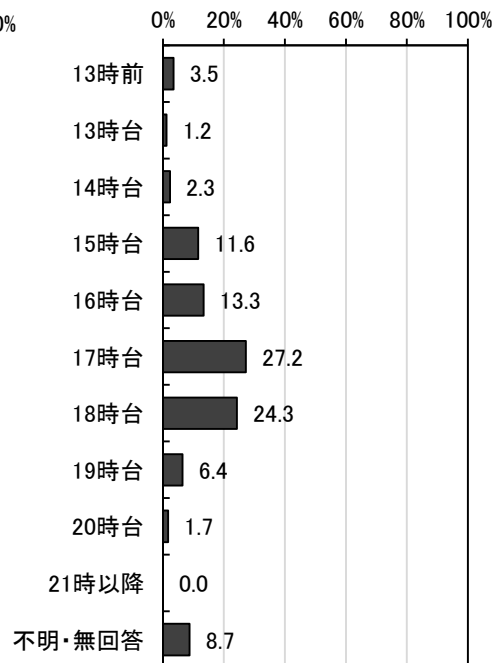
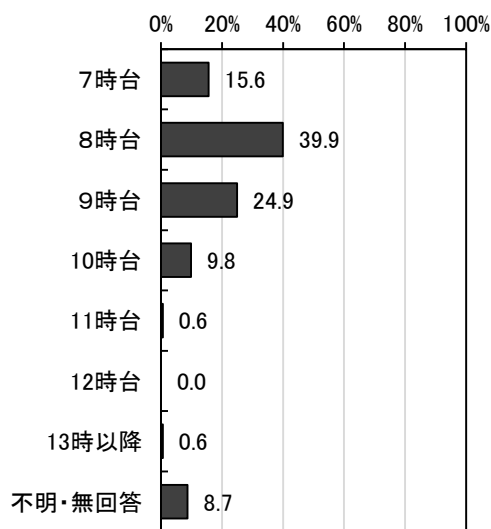


■利用したい時間帯

平成30年度調査
(N=173)

開始時間

終了時間

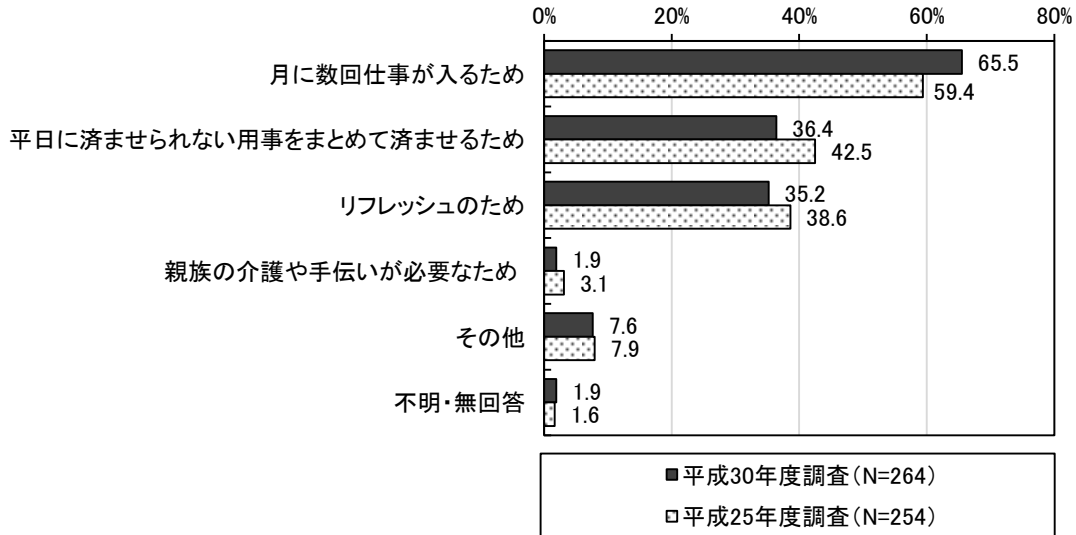


問 18 の①もしくは②で「月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 18-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

施設をたまに利用したい理由について、「月に数回仕事が入るため」が65.5%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が36.4%、「リフレッシュのため」が35.2%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「月に数回仕事が入るため」が6.1ポイント高くなっています。

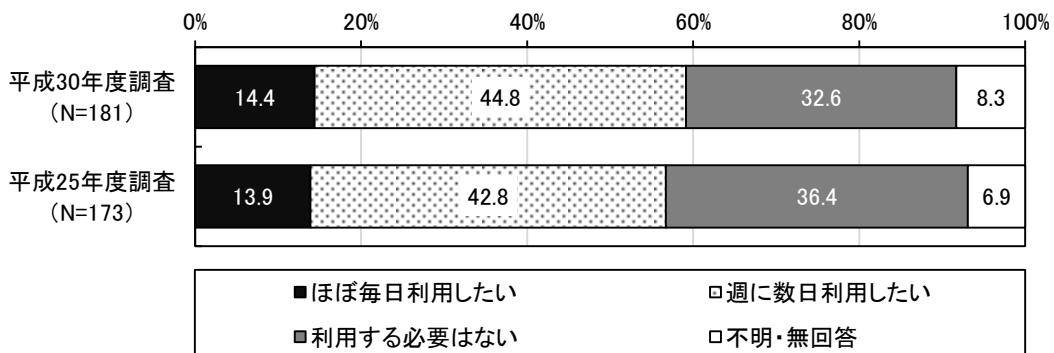


「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問 19 夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園などの利用を希望しますか。希望がある場合は、()内に具体的な数字を24時間制でご記入ください。(1つだけに○)

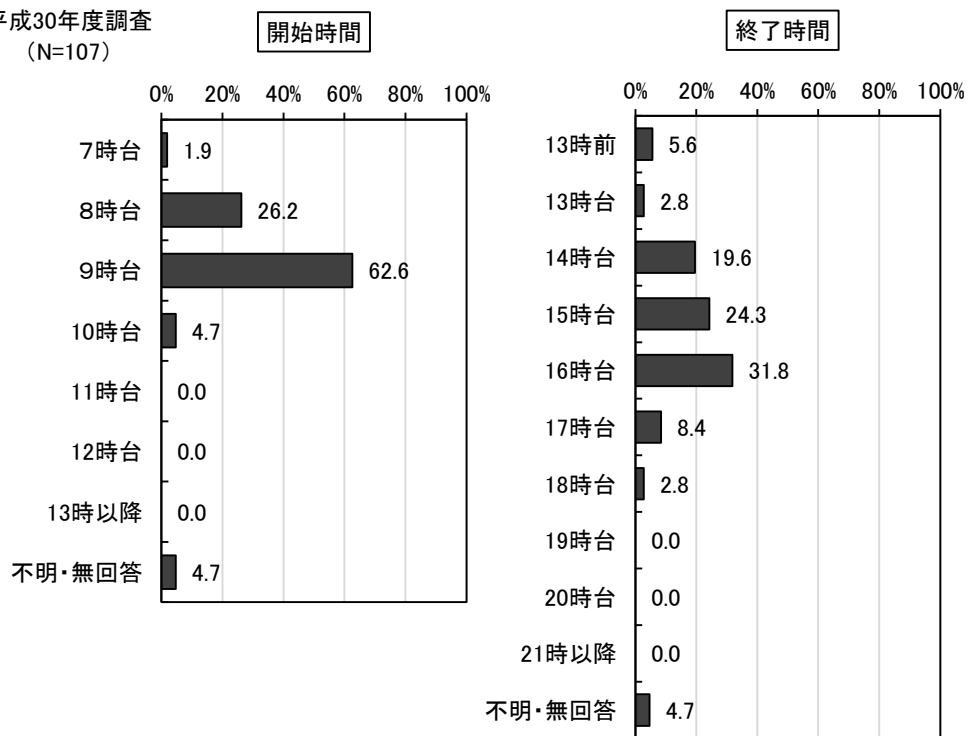
※これらの施設の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

長期休暇中の幼稚園などの利用希望について、「週に数日利用したい」が44.8%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が32.6%となっています。



■ 利用したい時間帯

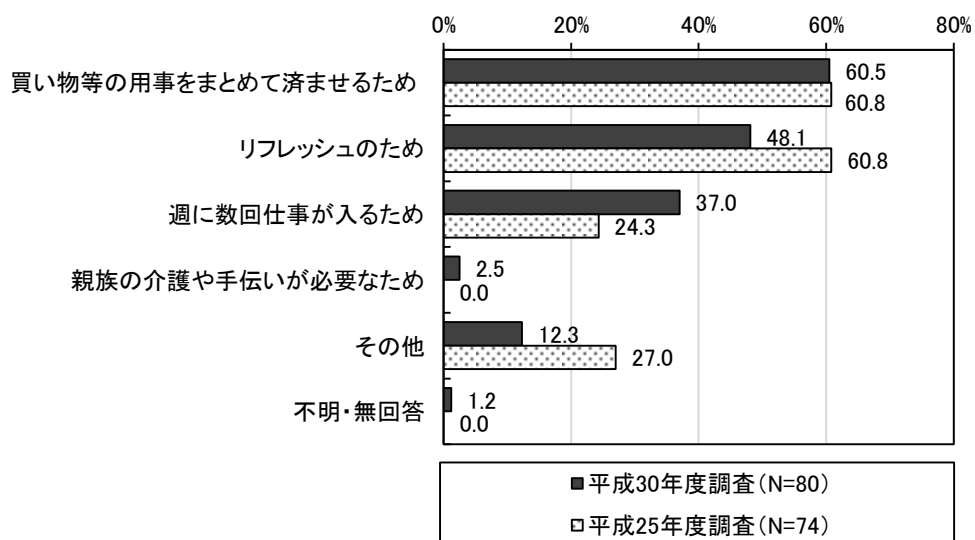
平成30年度調査
(N=107)



問 19 で「週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

幼稚園などをたまに利用したい理由について、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 60.5%と最も高く、次いで「リフレッシュのため」が 48.1%、「週に数回仕事が入るため」が 37.0%となっています。



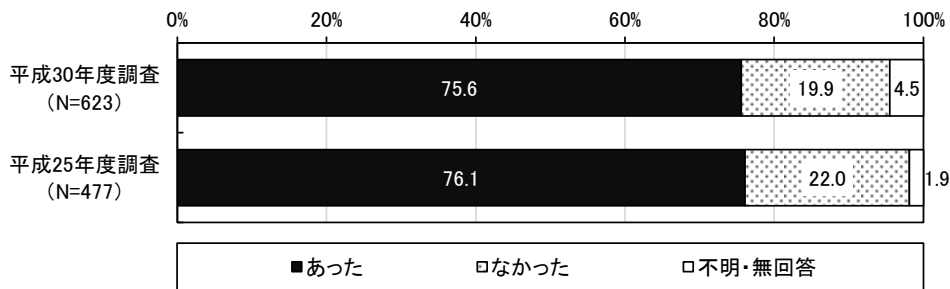
7 病気の際の対応について

平日、定期的に幼稚園や保育園（所）・認定こども園などを利用している方にうかがいます。

問 20 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、普段利用している幼稚園や保育園（所）・認定こども園などの施設やサービスを利用できなかったことはありましたか。

（1つだけに○）

お子さんが病気やけがで施設やサービスを利用できなかったことの有無について、「あった」が75.6%、「なかった」が19.9%となっています。



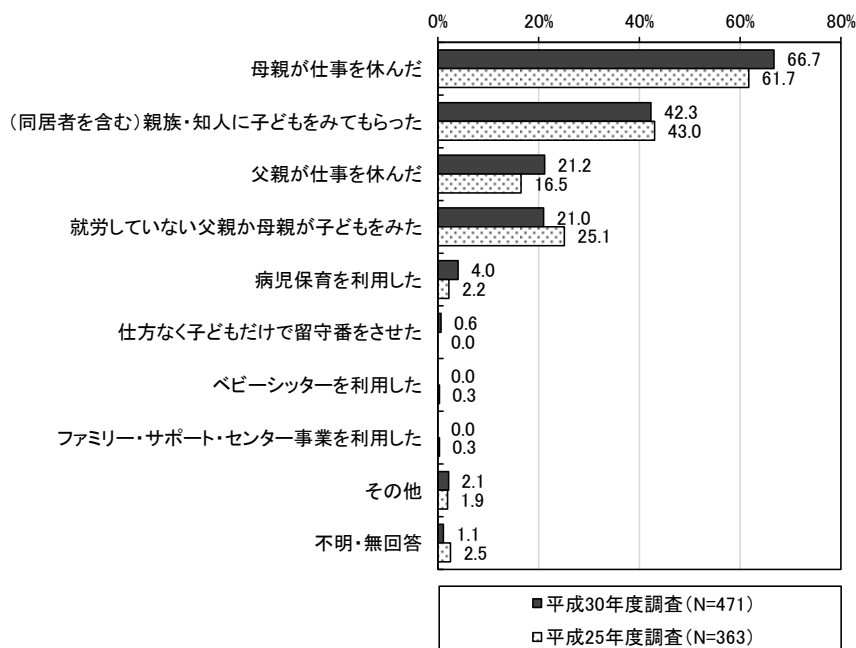
問 20 で「あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-1 この1年間にあて名のお子さんが病気やけがで、普段利用している幼稚園や保育園（所）・認定こども園などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

また、その日数について、（ ）内に具体的な数字をご記入ください。（半日程度についても1日としてカウントしてください。）

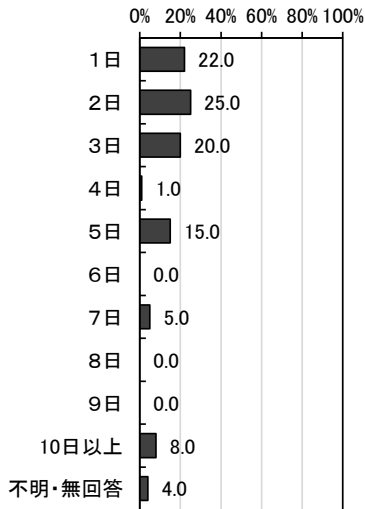
施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法について、「母親が仕事を休んだ」が66.7%と最も高く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」が42.3%、「父親が仕事を休んだ」が21.2%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「母親が仕事を休んだ」が5.0ポイント高くなっています。

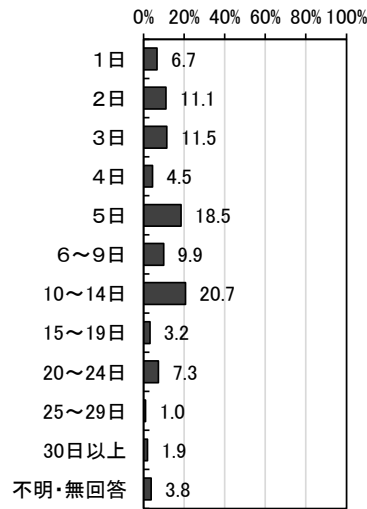


■ 対処方法ごとの年間日数

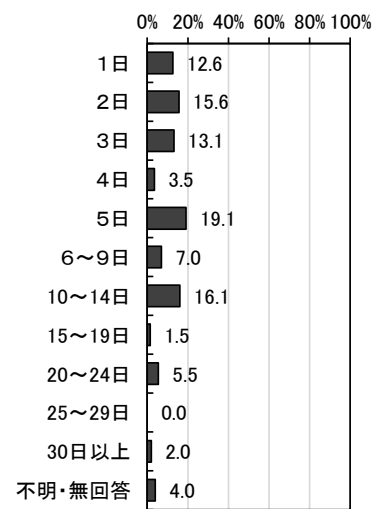
平成30年度調査(N=100)
【父親が仕事を休んだ】



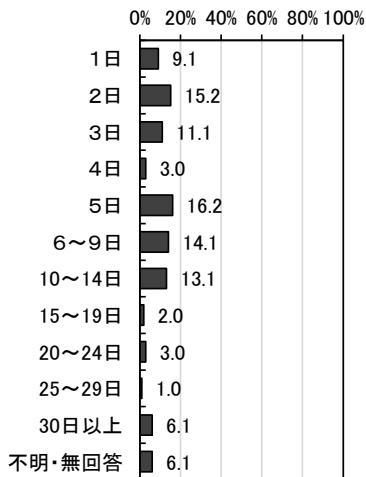
平成30年度調査(N=314)
【母親が仕事を休んだ】



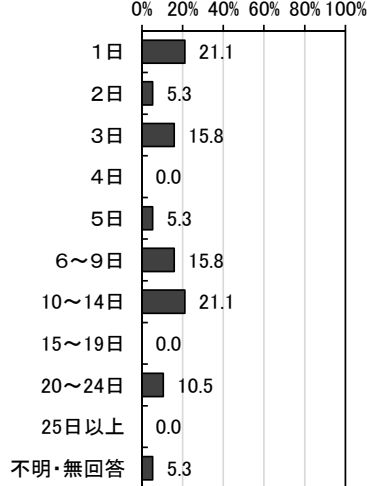
平成30年度調査(N=199)
【(同居者を含む)親族・知人に
子どもをみてもらった】



平成30年度調査(N=99)
【就労していない父親か母親が
子どもをみた】



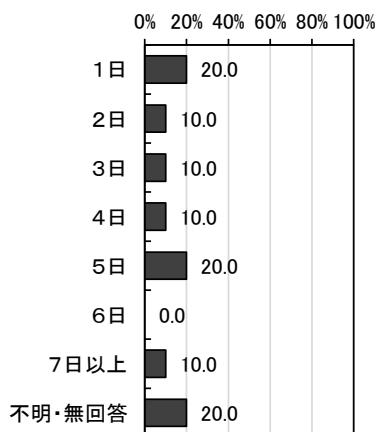
平成30年度調査(N=19)
【病児保育を利用した】



【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】

平成30年度調査(N=3)	件数
1日	2
不明・無回答	1

平成30年度調査(N=10)
【その他】



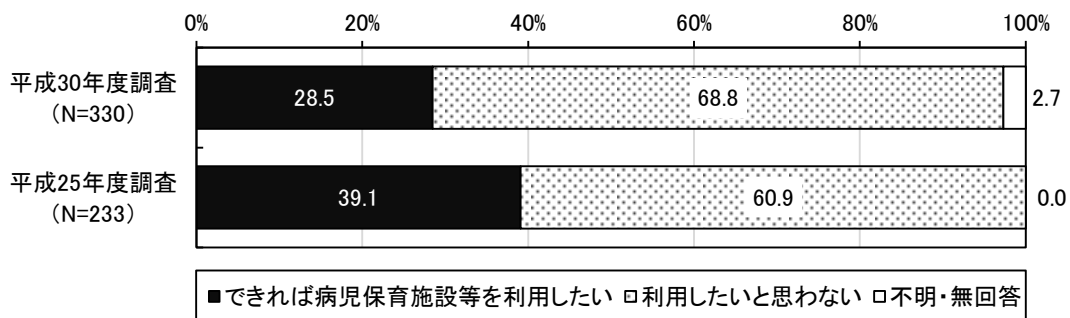
※「ベビーシッターを利用した」「ファミリー・サポート・センター事業を利用した」は回答がありませんでした

問 20-1 で「父親が仕事を休んだ」または「母親が仕事を休んだ」に○をつけた方にうかがいます。

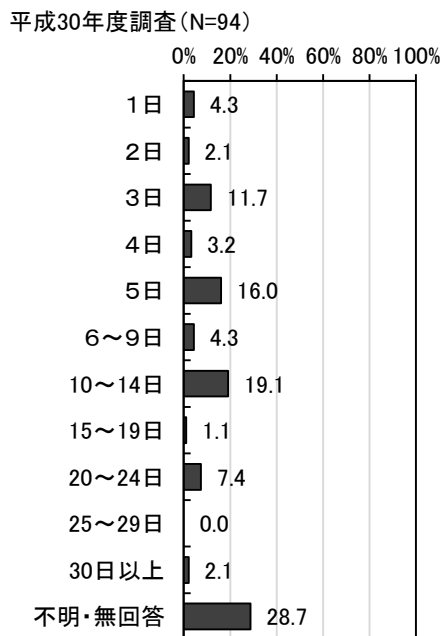
問 20-2 仕事を休まれた時に「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。(1つだけに○)また、利用希望がある方は、1年間に利用したい日数について、()内に具体的な日数をご記入ください。

※病児のための事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前に医師の診察が必要となります。

病気の子どものための保育施設などの利用意向について、「利用したいと思わない」が68.8%、「できれば病児保育施設等を利用したい」が28.5%となっています。



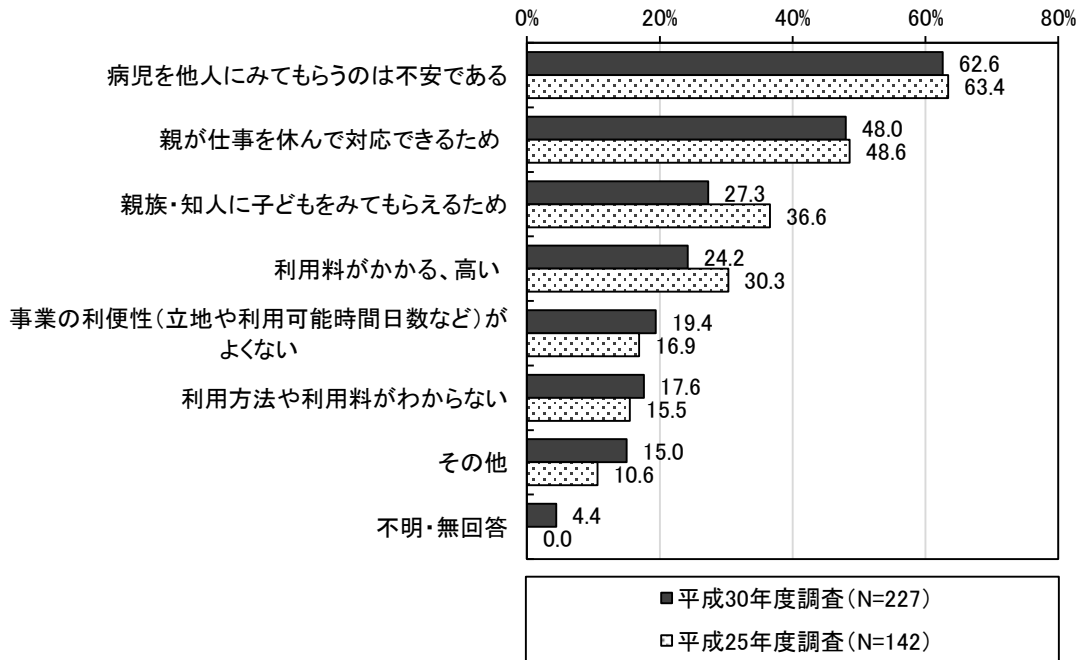
■ 1年間に利用したい日数



問 20-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-3 利用したくない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

利用したくない理由について、「病児を他人にみてもらうのは不安がある」が 62.6%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応できるため」が 48.0%、「親族・知人に子どもをみてもらえるため」が 27.3%となっています。

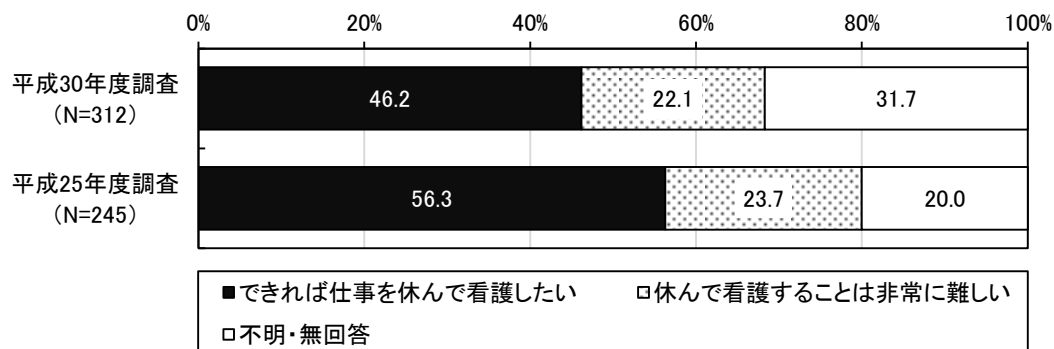


問 20-1 で「父親が仕事を休んだ」「母親が仕事を休んだ」以外に○をつけた方にうかがいます。

問 20-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したい」と思われましたか。(1つだけに○)

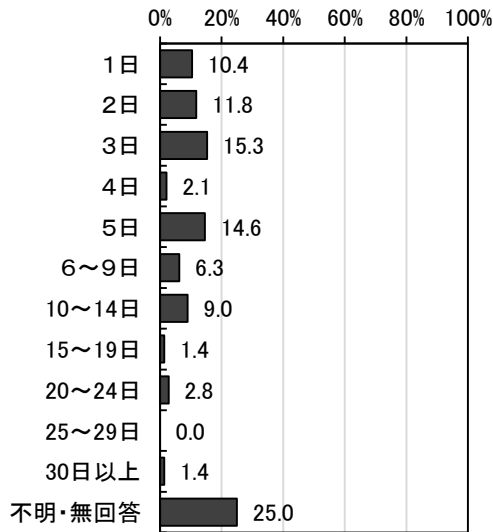
また、仕事を休んで看護したかった日数について、()内に具体的な数字をご記入ください。

仕事を休んで看護したいと思ったかについて、「できれば仕事を休んで看護したい」が 46.2%、「休んで看護することは非常に難しい」が 22.1%となっています。



■仕事を休んで看護したかった日数

平成30年度調査(N=144)

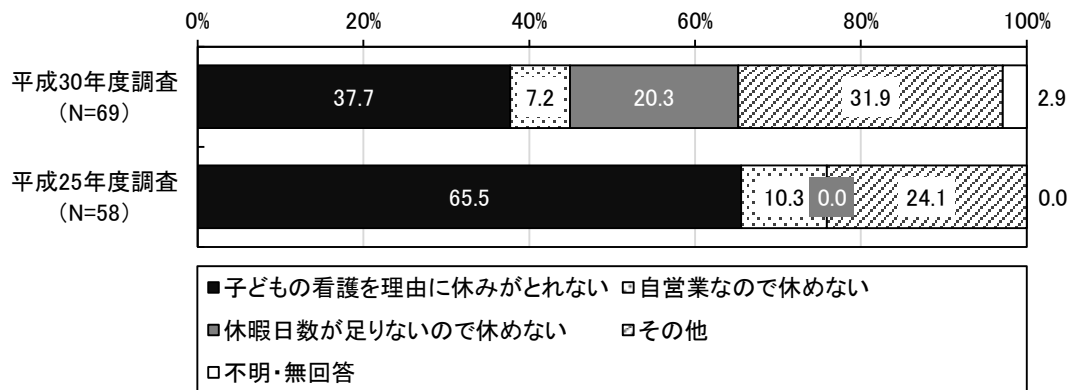


問 20-4 で「休んで看護することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-5 そう思われる理由は何ですか。(1つだけに○)

休んで看護することが非常に難しい理由について、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 37.7%と最も高く、次いで「その他」が 31.9%、「休暇日数が足りないので休めない」が 20.3%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 27.8 ポイント低くなり、「休暇日数が足りないので休めない」が 20.3 ポイント高くなっています。

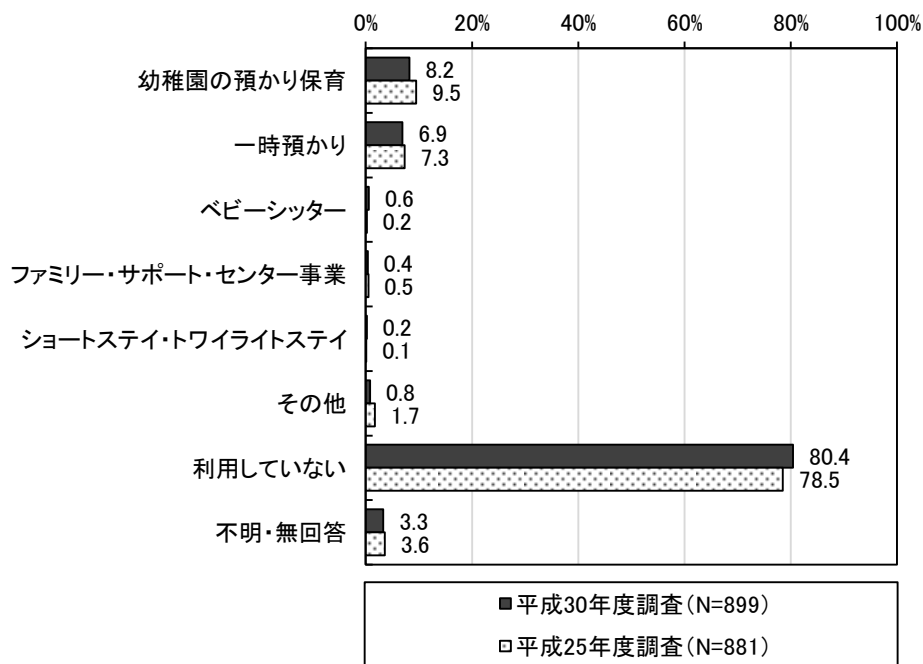


8 不規則な幼稚園・保育園（所）・認定子ども園など施設・サービスや一時預かり等の利用について

問 21 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則な就労等のため、不規則に利用している事業はありますか。（あてはまるものすべてに○）

ある場合、1年間のおおよその利用日数について、（ ）内に具体的な数字をご記入ください。

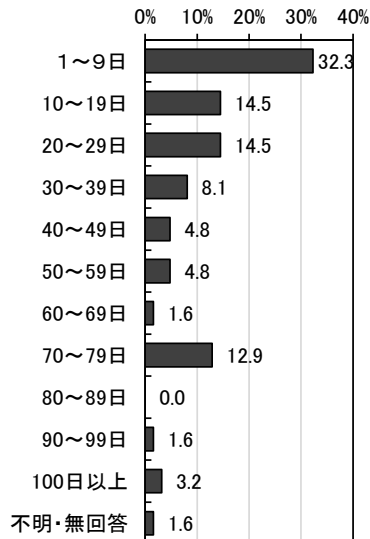
不規則に利用している事業について、「利用していない」が80.4%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が8.2%、「一時預かり」が6.9%となっています。



■ 1年間のおおよその利用日数

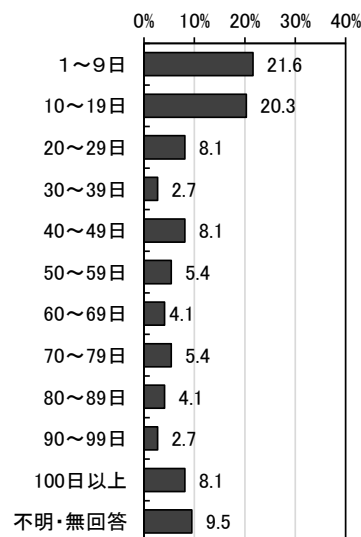
平成30年度調査 (N=62)

【一時預かり】



平成30年度調査 (N=73)

【幼稚園の預かり保育】



【ファミリー・サポート・センター事業】

平成30年度調査 (N=4)	件数
2日	1
7日以上	2
不明・無回答	1

【ショートステイ・トワイライトステイ】

平成30年度調査 (N=2)	件数
5日	1
7日以上	1

【ベビーシッター】

平成30年度調査 (N=5)	件数
5日	4
7日以上	1

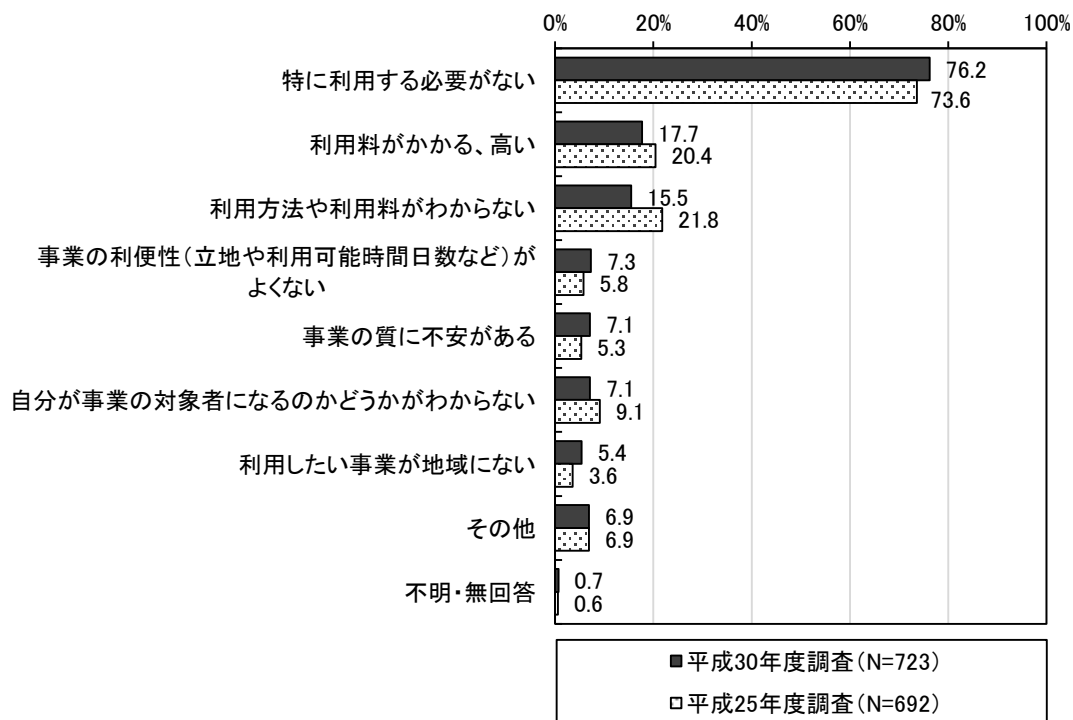
【その他】

平成30年度調査 (N=6)	件数
1日	2
4日	1
7日以上	3

問 21 で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-1 現在利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

現在利用していない理由について、「特に利用する必要がない」が 76.2%と最も高く、次いで「利用料がかかる、高い」が 17.7%、「利用方法や利用料がわからない」が 15.5%となっています。



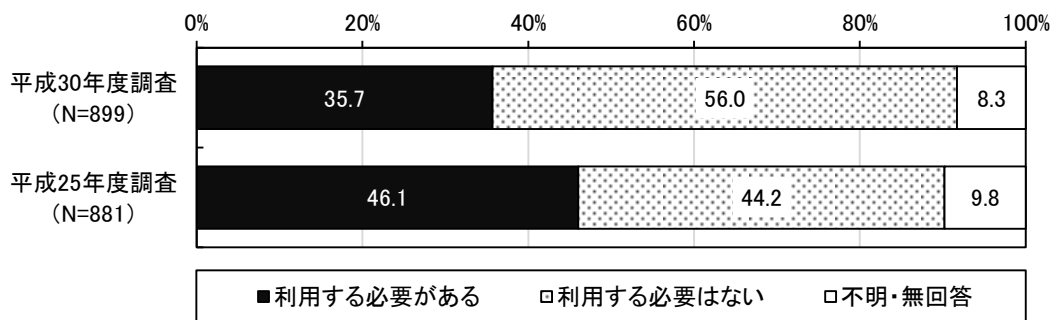
問 22 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、「一時預かり」を利用する必要があると思いますか。（1つだけに○）

利用したい場合、1年間の利用日数について、（ ）内に具体的な数字をご記入ください。また、利用したい目的もお答えいただき、目的ごとの利用希望日数について、（ ）内に具体的な数字をご記入ください。（あてはまるものすべてに○）

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

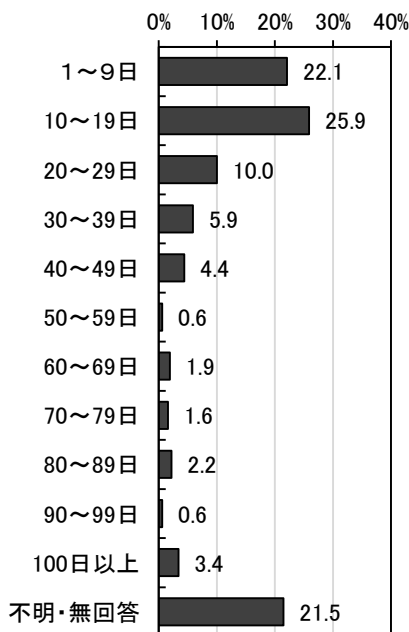
一時預かりの利用の必要性について、「利用する必要はない」が56.0%、「利用する必要がある」が35.7%となっています。

利用する必要がある場合の利用目的については、「買い物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」が59.8%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が55.8%、「不規則な仕事」が32.7%となっています。

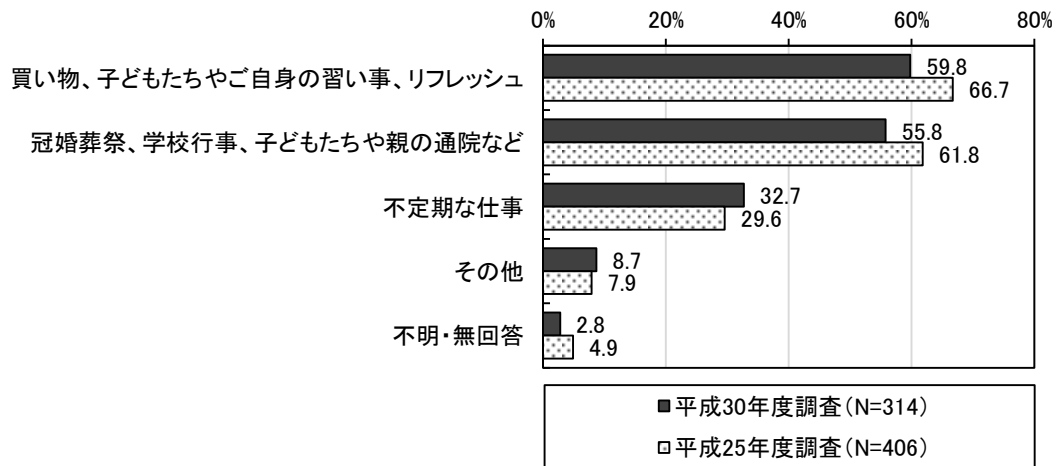


■ 1年間の利用日数

平成30年度調査 (N=321)

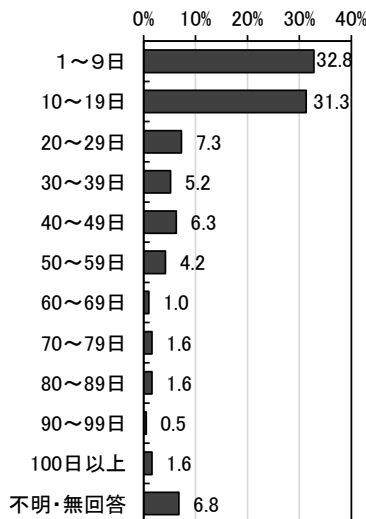


■ 利用目的

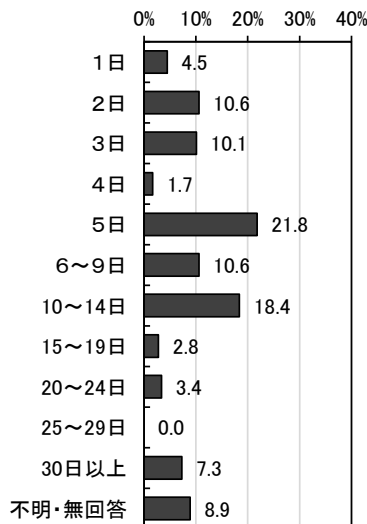


■ 目的ごとの利用希望日数

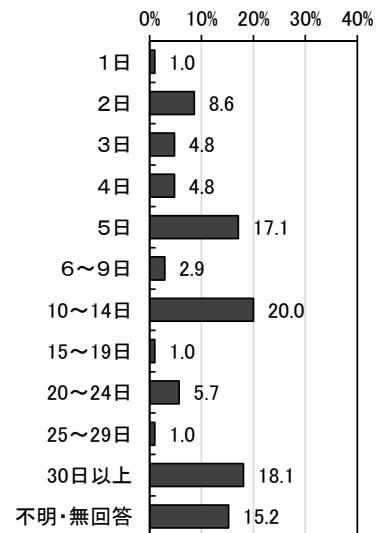
平成30年度調査 (N=186)
【買い物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ】



平成30年度調査 (N=175)
【冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など】

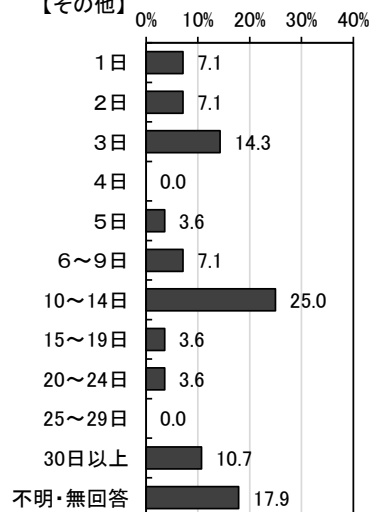


平成30年度調査 (N=101)
【不規則な仕事】



平成30年度調査 (N=28)

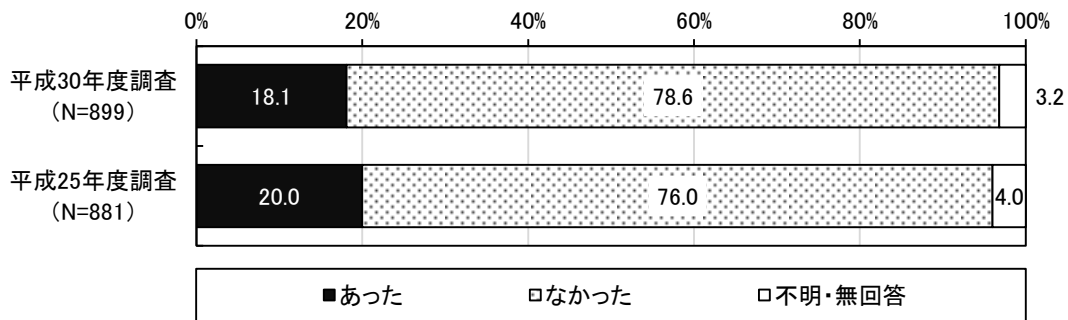
【その他】



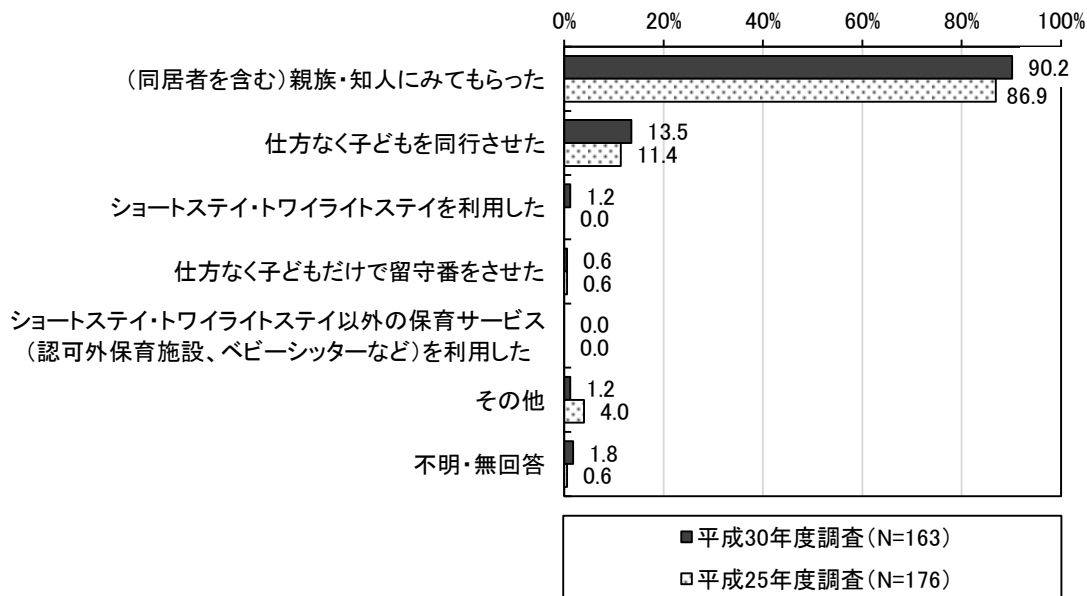
問 23 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。)(1つだけに○)
 あった場合、その対処方法をお答えいただき、対処方法ごとの泊数について、()内に具体的な数字をご記入ください。(あてはまるものすべてに○)

お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことの有無について、「あった」が18.1%、「なかった」が78.6%となっています。

あった場合の対処方法について、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が90.2%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が13.5%となっています。

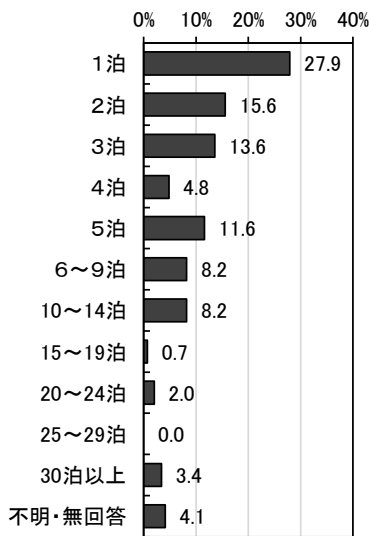


■ 対処方法

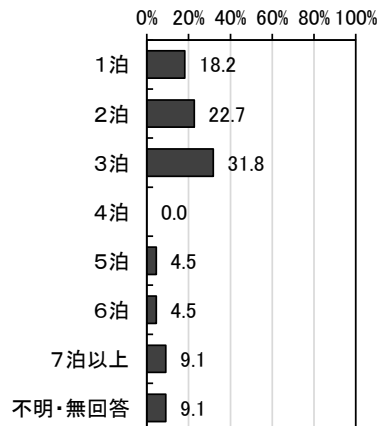


■ 対処方法ごとの泊数

平成30年度調査 (N=147)
【(同居者を含む)親族・知人に見てもらった】



平成30年度調査 (N=22)
【仕方なく子どもを同行させた】



【ショートステイ・トワイライトステイを利用した】

平成30年度調査 (N=2)	件数
7泊以上	1
不明・無回答	1

【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】

平成30年度調査 (N=1)	件数
1泊	1

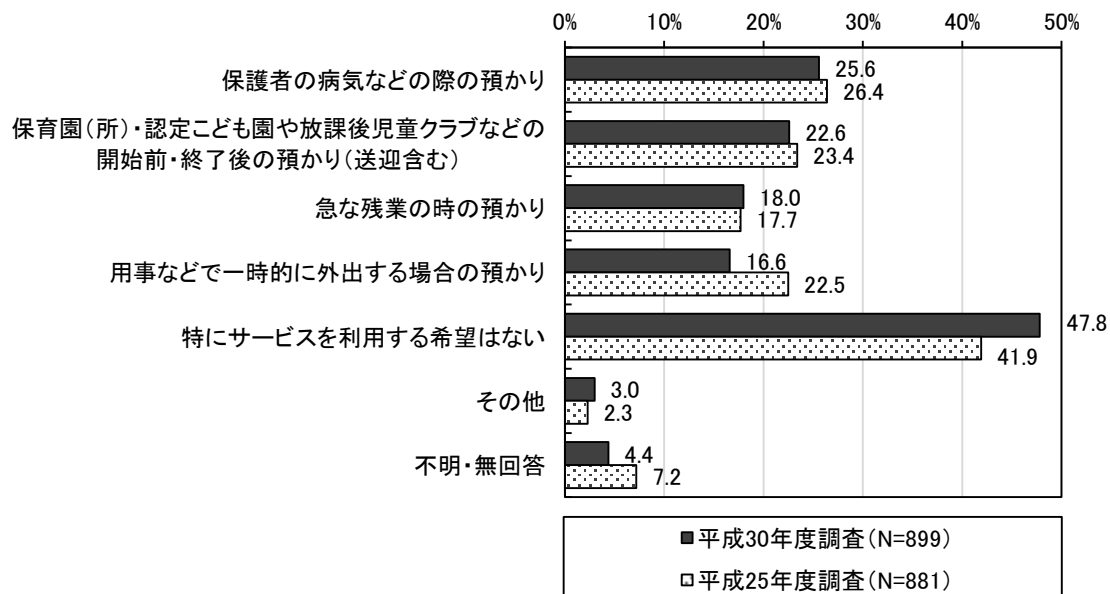
【その他】

平成30年度調査 (N=2)	件数
5泊	1
不明・無回答	1

※「ショートステイ・トワイライトステイ以外の保育サービス（認可外保育施設、ベビーシッターなど）を利用した」の回答はありませんでした

問 24 あなたは、ファミリー・サポート・センター事業をどのような場合に利用したいですか。（あてはまるものすべてに○）

事業の利用を希望する機会について、「特にサービスを利用する希望はない」が47.8%と最も高く、次いで「保護者の病気などの際の預かり」が25.6%、「保育園（所）・認定こども園や放課後児童クラブなどの開始前・終了後の預かり（送迎含む）」が22.6%となっています。



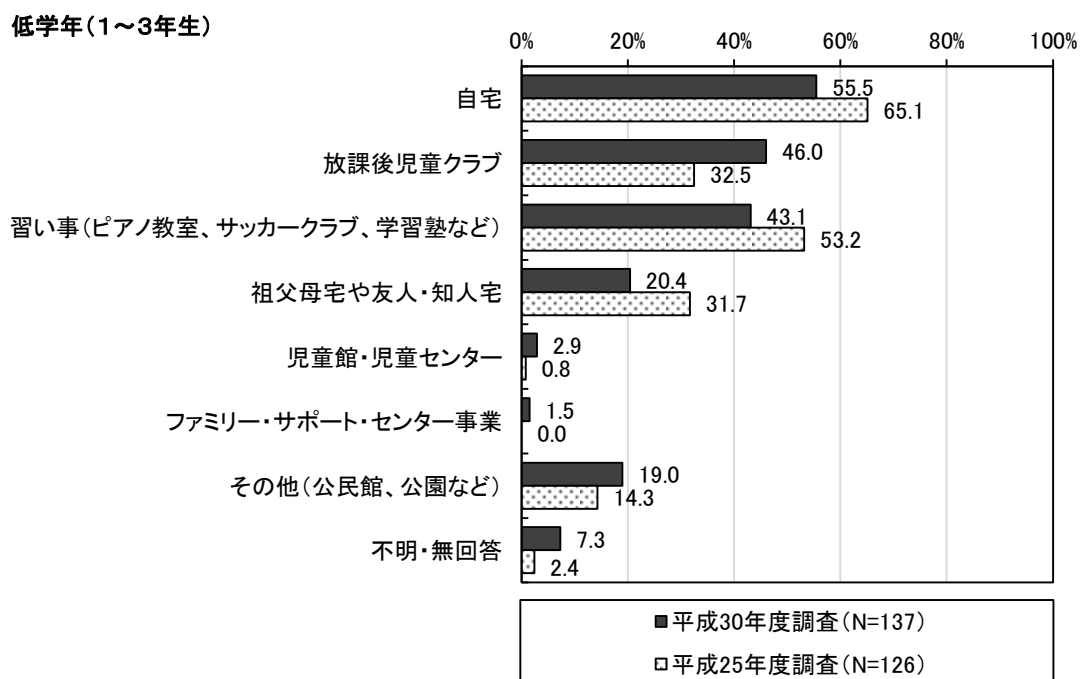
9 小学校就学後の放課後の過ごし方について

あて名のお子さんが来年度（平成 31 年度）に小学校へ入学される方にうかがいます。

問 25 あて名のお子さんが、低学年（1～3年生）、高学年（4～6年生）になった時、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）また、それぞれ希望する1週間の利用日数について、（ ）内に具体的な数字を24時間制でご記入ください。「放課後児童クラブ」を選択された場合には、利用を希望する時間について（ ）内にご記入ください。

低学年（1～3年生）

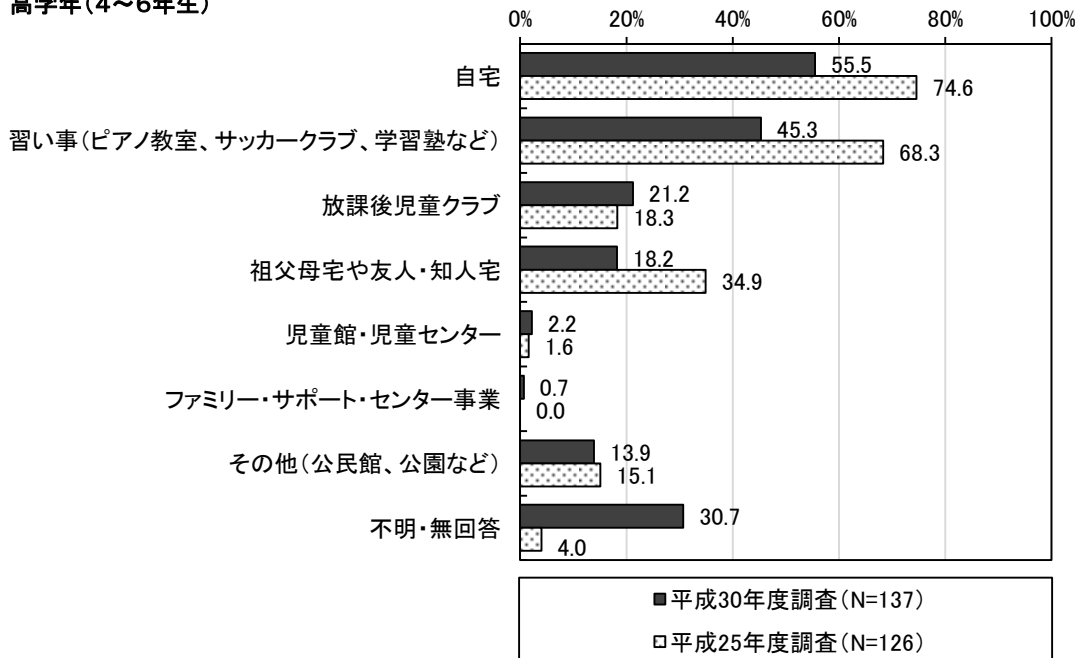
低学年（1～3年生）のうちに放課後を過ごさせたい場所について、「自宅」が55.5%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」が46.0%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が43.1%となっています。



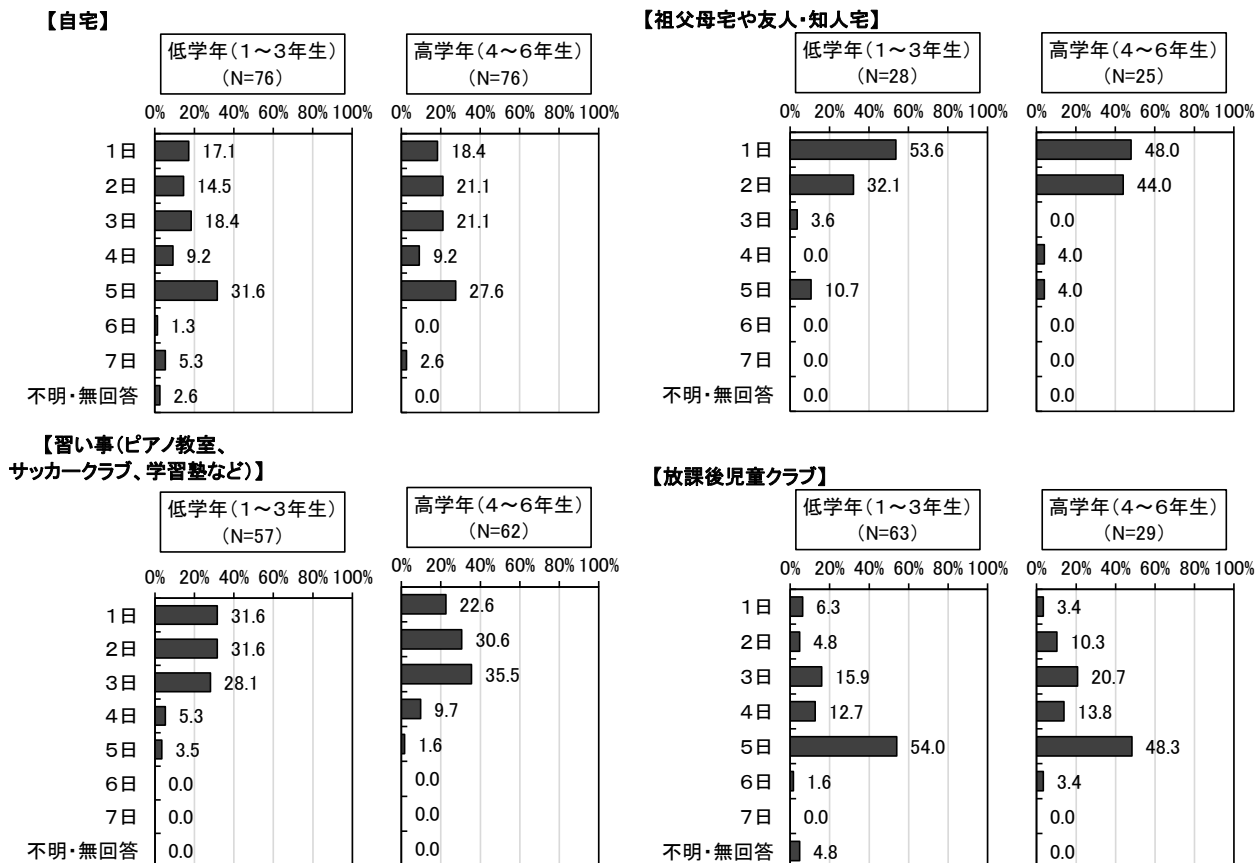
高学年（4～6年生）

高学年（4～6年生）のうちに放課後を過ごさせたい場所について、「自宅」が55.5%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が45.3%、「放課後児童クラブ」が21.2%となっています。

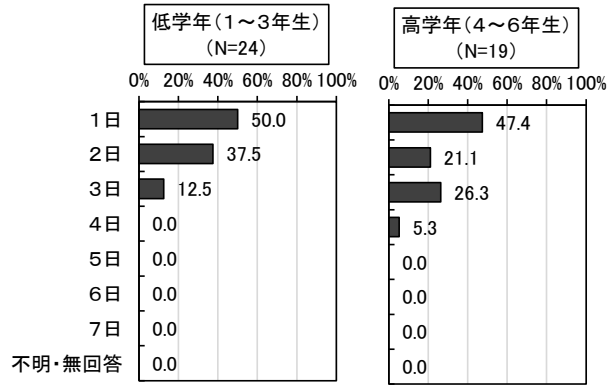
高学年（4～6年生）



■希望する1週間の利用日数



【その他(公民館、公園など)】



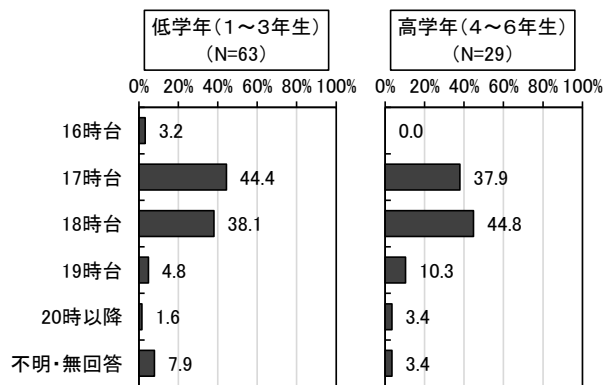
【児童館・児童センター】

平成30年度調査(N=4)	低学年(1~3年生)	高学年(4~6年生)
	件数	
1日	2	1
2日	1	1
3日	1	1

【ファミリー・サポート・センター事業】

平成30年度調査(N=2)	低学年(1~3年生)	高学年(4~6年生)
	件数	
1日	1	1
5日	1	0

■ 「放課後児童クラブ」の利用を希望する時間



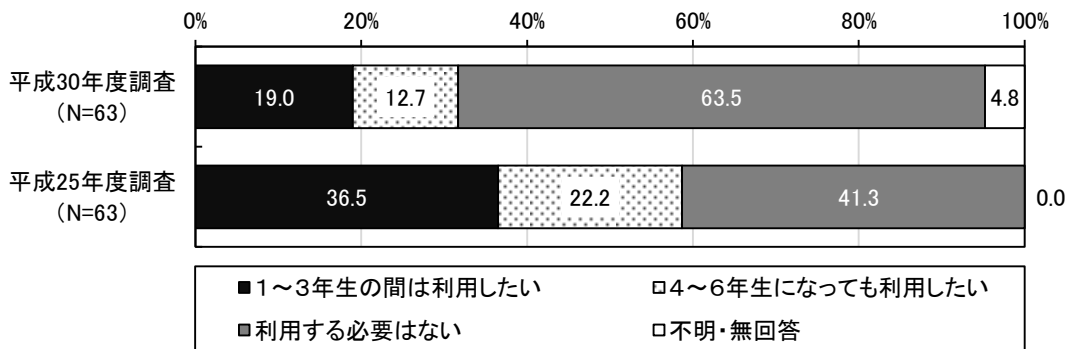
問 25 で「放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問 26 土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（それぞれ1つに○）希望がある場合は、利用したい時間帯について、（ ）内に数字を24時間制でご記入ください。

※事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

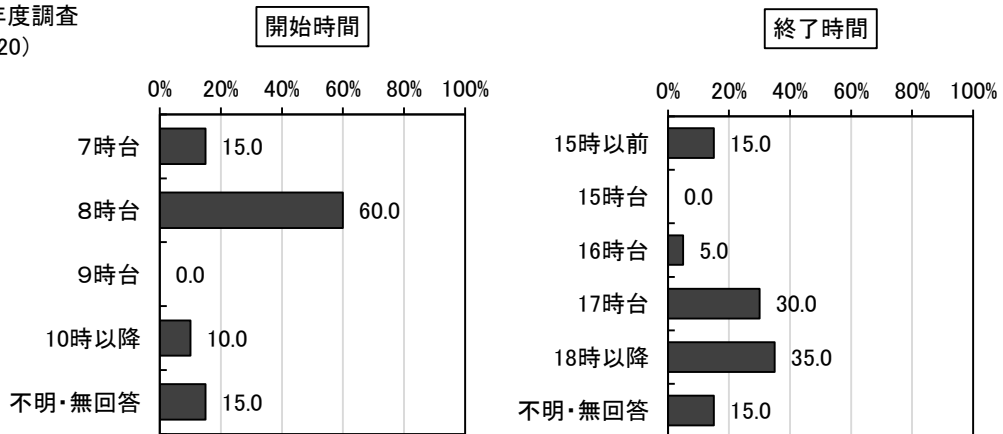
① 土曜日

土曜日における放課後児童クラブの利用希望について、「利用する必要はない」が63.5%と最も高く、次いで「1～3年生の間は利用したい」が19.0%となっています。



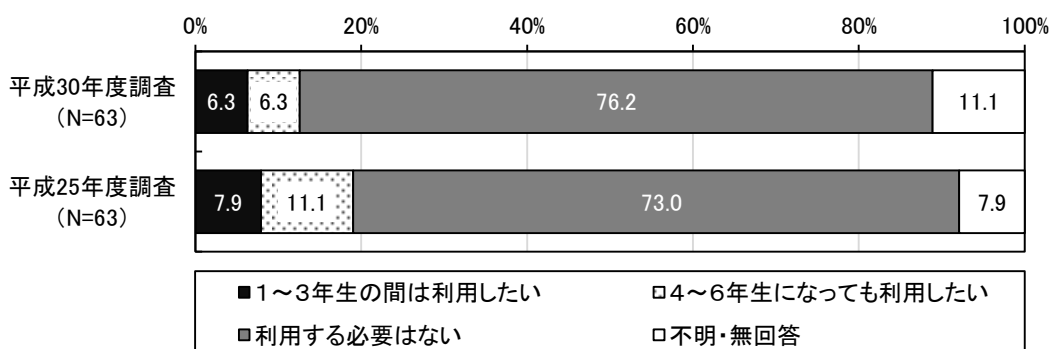
■ 利用したい時間帯

平成30年度調査 (N=20)



② 日曜日・祝日

日曜日・祝日における放課後児童クラブの利用希望について、「利用する必要はない」が76.2%と最も高くなっています。



■ 利用したい時間帯

【開始時間】

平成30年度調査 (N=8)	件数
7時台	3
8時台	4
10時台	1

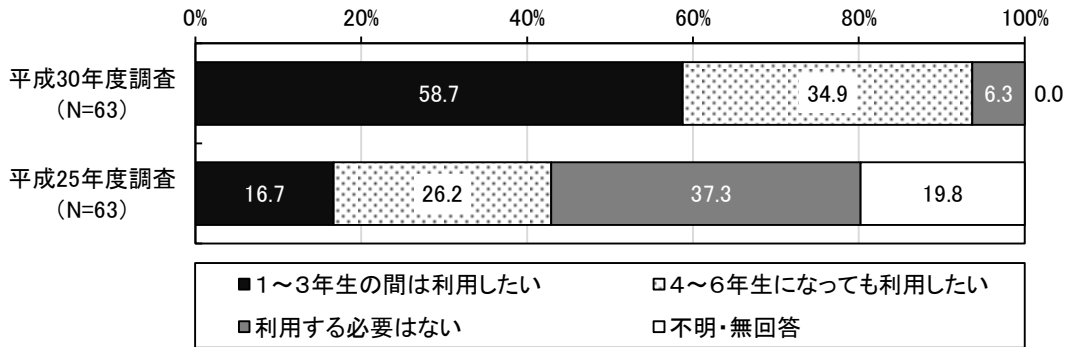
【終了時間】

平成30年度調査 (N=8)	件数
16時台	1
17時台	2
18時以降	5

③ 長期の休暇期間中

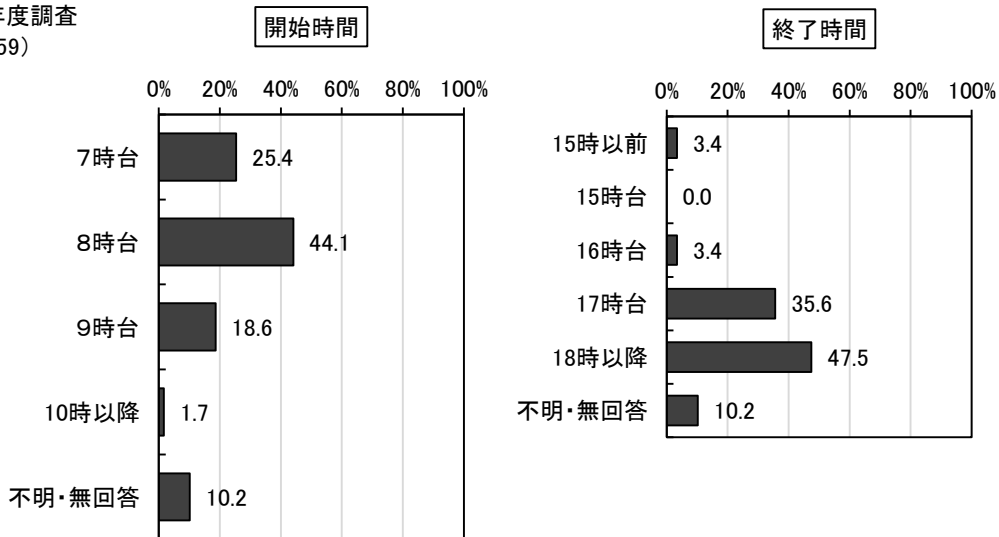
長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望について、「1～3年生の間は利用したい」が58.7%と最も高く、次いで「4～6年生になっても利用したい」が34.9%となっています。

利用したい時間帯については、開始時間が「8時台」が最も高く44.1%、次いで「7時台」が25.4%となっています。終了時間は「18時以降」が47.5%と最も高く、次いで「17時台」が35.6%となっています。



■ 利用したい時間帯

平成30年度調査
(N=59)



10 育児休業など職場の両立支援制度について

問 27 あて名のお子さんが生まれた時に、母親、父親は育児休業を取りましたか。（1つだけに○）なお、「取得していない」を選ばれた場合は、下記「育児休業を取らなかった理由」を、父親、母親それぞれについてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

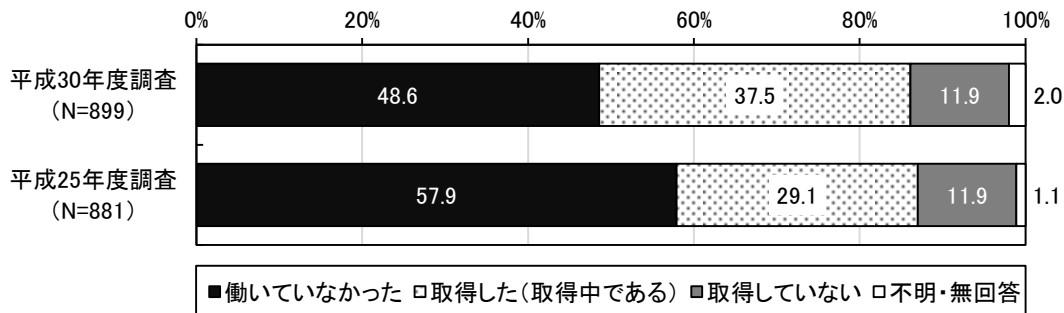
育児休業の取得状況について、母親では「働いていなかった」が48.6%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が37.5%となっています。父親では「取得していない」が87.3%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が2.8%となっています。

平成25年度調査と比較すると、母親での「働いていなかった」が9.3ポイント低くなり、「取得した（取得中である）」が8.4ポイント高くなっています。

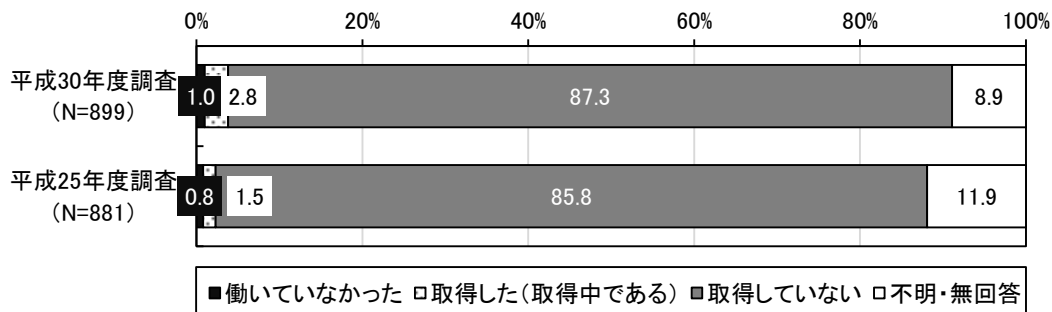
「取得していない」と回答した方について、育児休業を取らなかった理由では、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が31.8%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が15.9%となっています。父親では「仕事が忙しかった」が35.2%と最も高く、次いで「配偶者が無職、またはご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が31.5%となっています。

平成25年度調査と比較すると、母親では「職場に育児休業の制度がなかった」や「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が低下している一方、父親では「仕事が忙しかった」や「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が高くなっています。

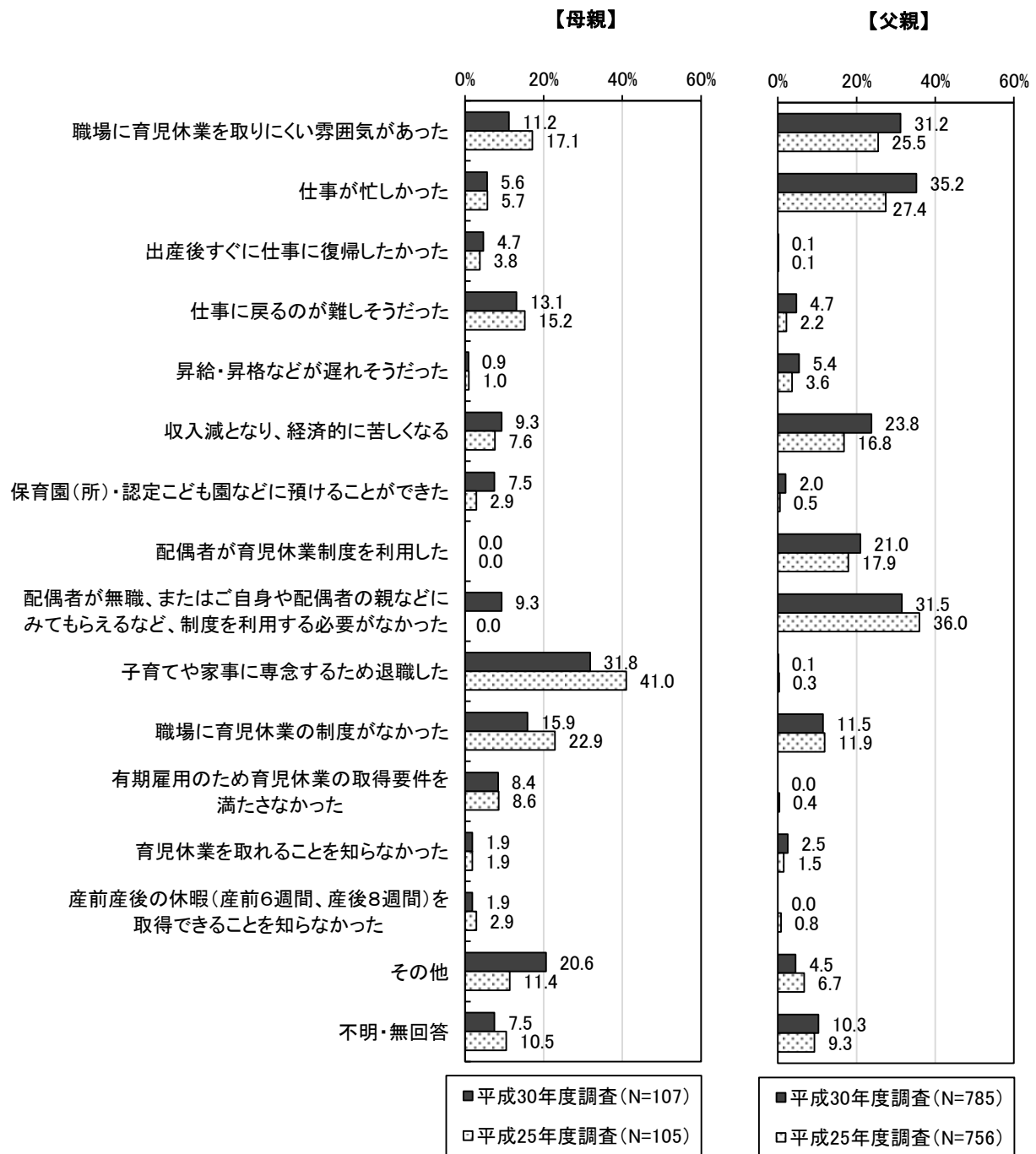
【母親】



【父親】



■（取得していない方）育児休業を取らなかった理由



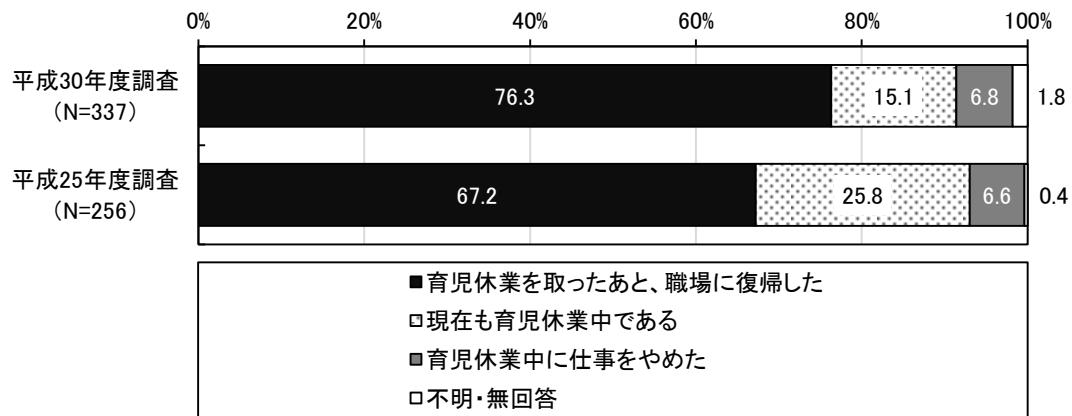
問 27 で「取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。

問 27-1 育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。（1つだけに○）

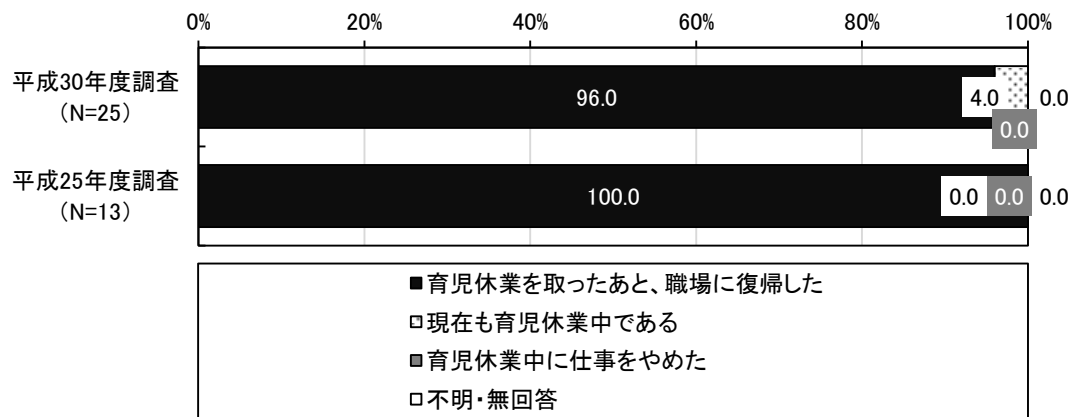
育児休業取得後の職場復帰について、母親では「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が 76.3%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 15.1%となっています。父親では「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が 96.0%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 4.0%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、母親で「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が 9.1 ポイント高くなっています。

【母親】



【父親】



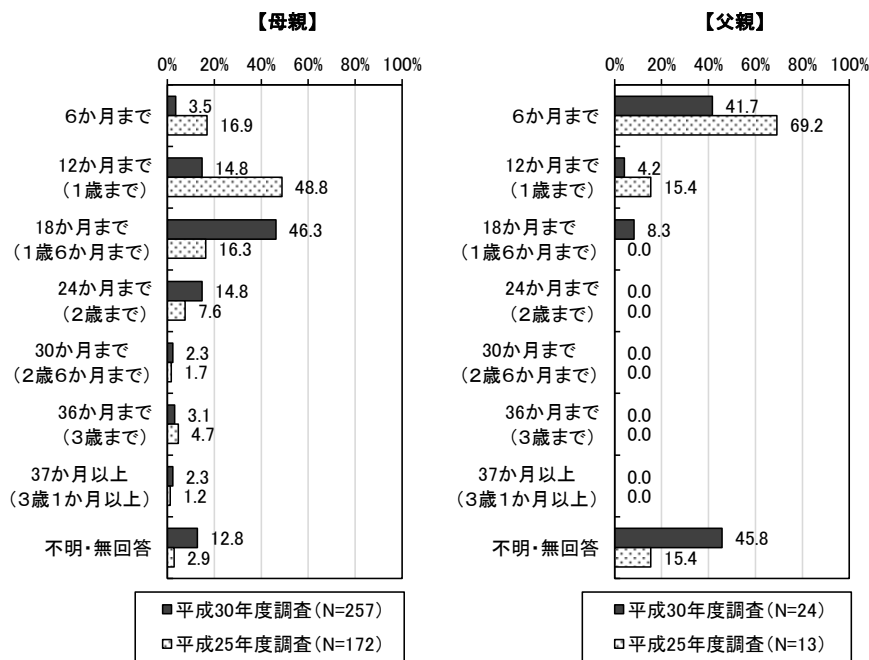
問 27-1 で「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 27-2 育児休業から、「実際」にお子さんが何歳何か月の時に職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月の時まで取りたかったですか。
() 内に具体的な数字をご記入ください。

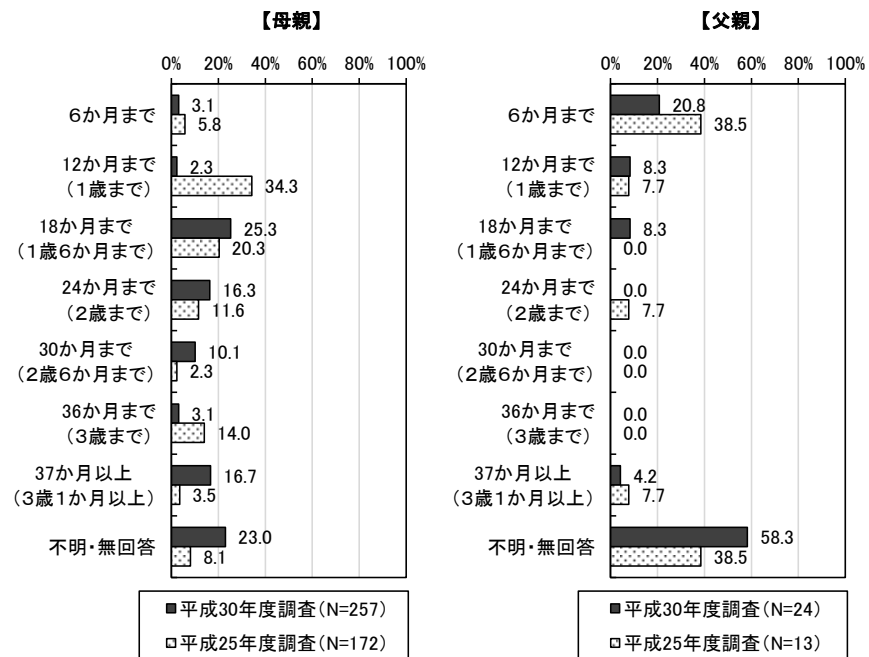
職場復帰した「実際」のお子さんの年齢について、母親では「18か月まで」が46.3%と最も高く、次いで「12か月まで」「24か月まで」が14.8%となっています。父親では「6か月まで」が41.7%と最も高く、次いで「18か月まで」が8.3%となっています。

「希望」のお子さんの年齢について、母親では「18か月まで」が25.3%と最も高く、次いで「37か月以上」が16.7%となっています。父親では「6か月まで」が20.8%と最も高く、次いで「12か月まで」「18か月まで」が8.3%となっています。

【実際】



【希望】



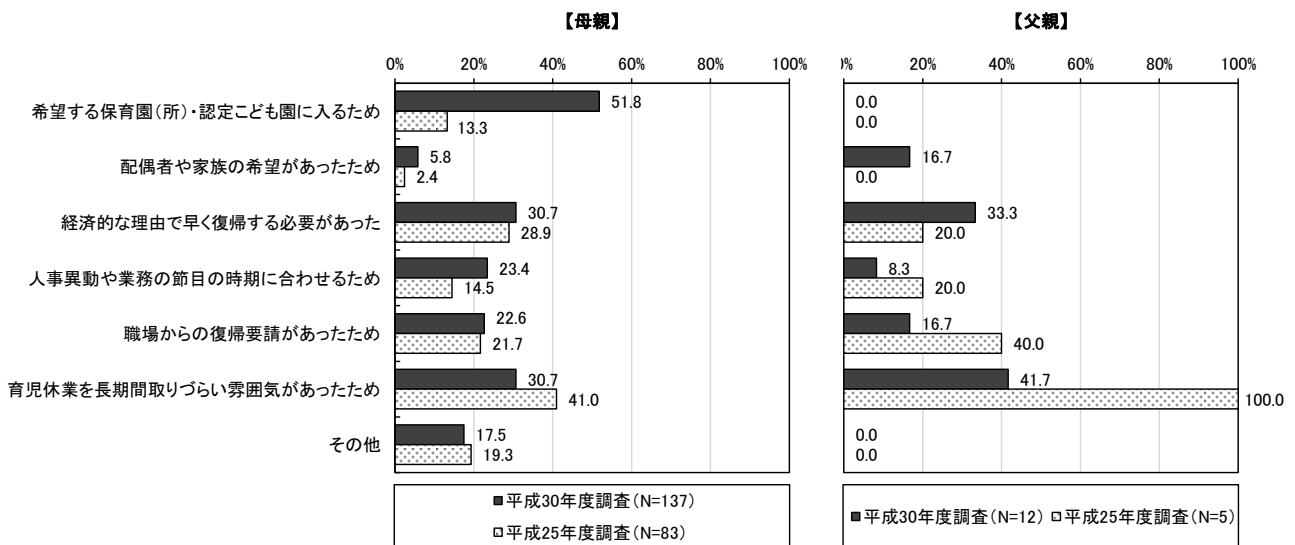
問 27-2 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 27-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

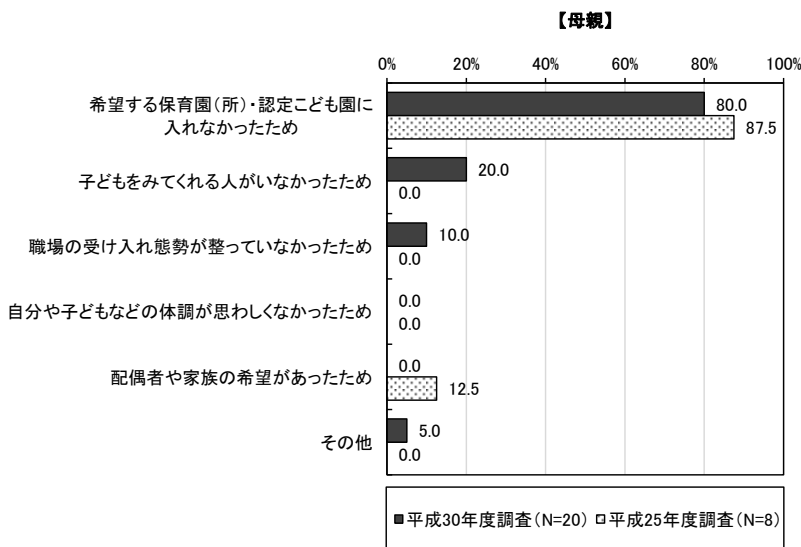
「希望」の時期より早く復帰した理由について、母親では「希望する保育園（所）・認定子ども園に入るため」が 51.8%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」「育児休業を長期間取りづらい雰囲気があったため」が 30.7%となっています。

「希望」の時期より遅く復帰した理由について、母親では「希望する保育園（所）・認定子ども園に入るため」が 80.0%と最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が 20.0%となっています。

(1) 「希望」より早く復帰した方



(2) 「希望」より遅く復帰した方

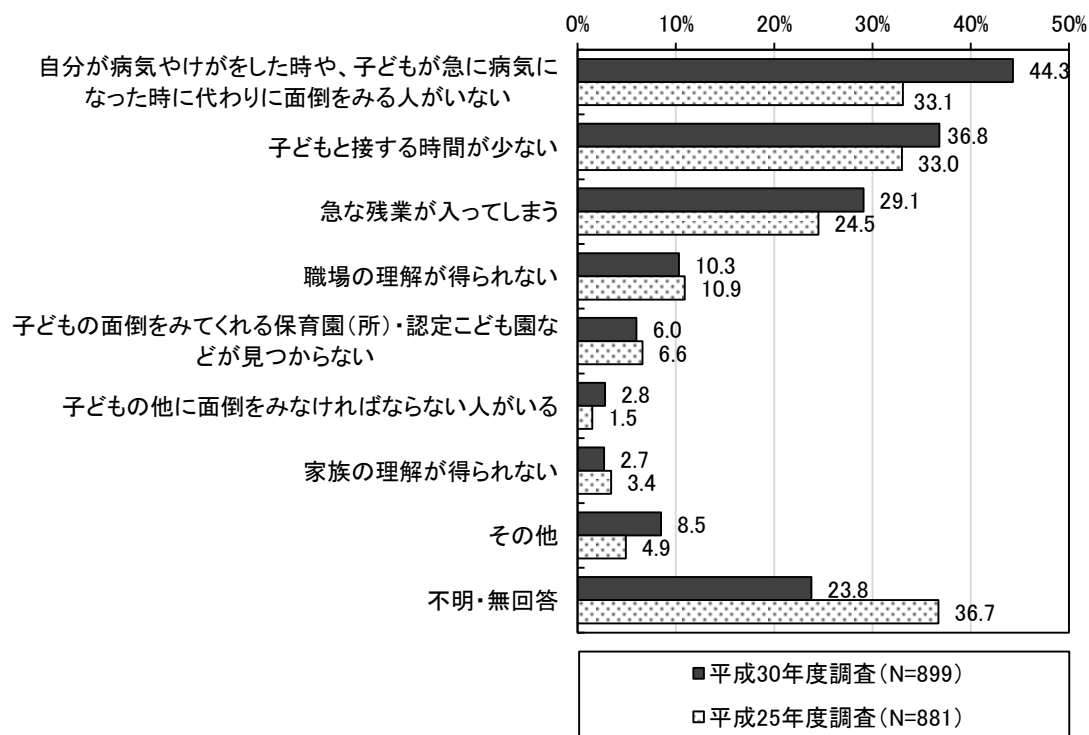


※父親では回答がありませんでした

※不明・無回答を除く

問 28 仕事と子育てを両立させる上で、大変だと感じることは何ですか。（主にあてはまるもの2つまでに○）

仕事と子育ての両立で大変なことについて、「自分が病気やけがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が44.3%と最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」が36.8%、「急な残業が入ってしまう」が29.1%となっており、上位の項目はいずれも平成25年度調査と比較して割合が高くなっています。



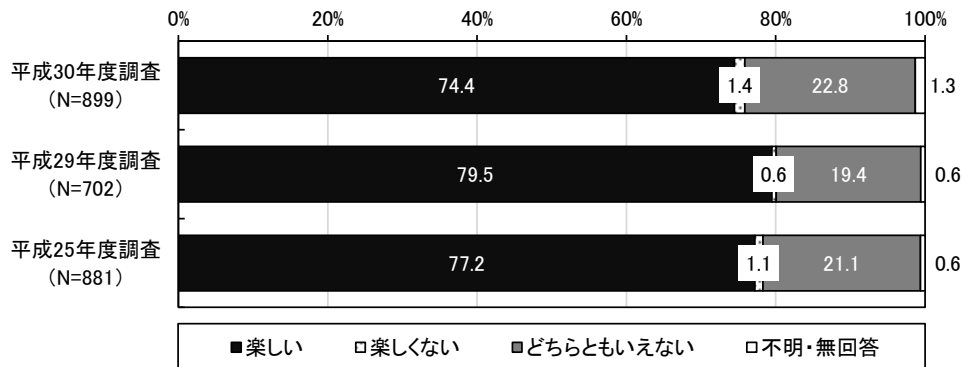
11 親と子の健康づくりについて

問 29 子育て中の母親、父親の体調や気持ちについてうかがいます。

(項目ごとに1つだけに○)

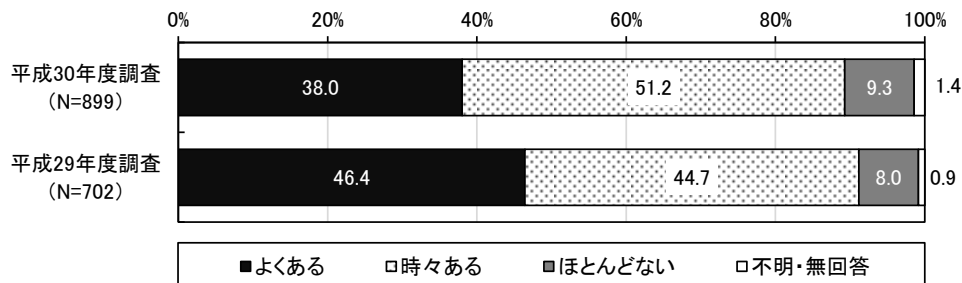
①子育ては楽しいですか。

子育ては楽しいかについて、「楽しい」が74.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が22.8%となっています。



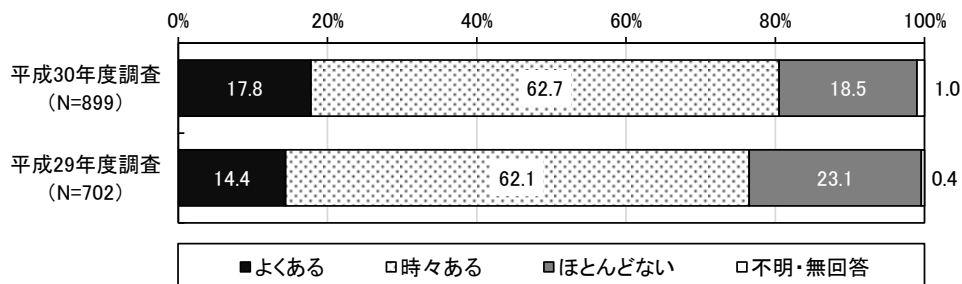
②保護者はゆっくりした気分でお子さんと過ごせる時間はありますか。

ゆっくりした気分でお子さんと過ごせる時間があるかについて、「時々ある」が51.2%と最も高く、次いで「よくある」が38.0%となっています。



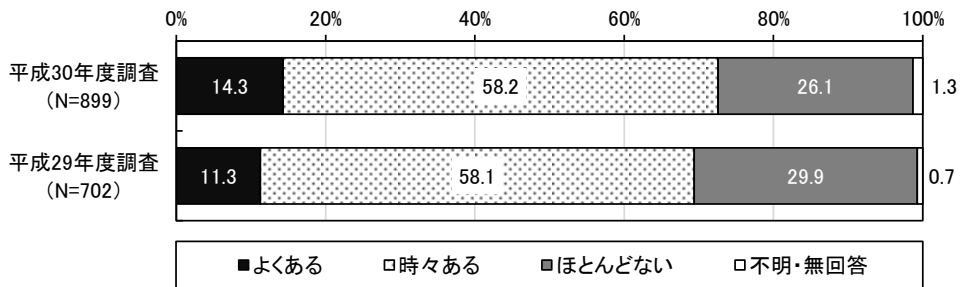
③子育てに自信が持てないことがありますか。

子育てに自信が持てないことがあるかについて、「時々ある」が62.7%と最も高く、次いで「ほとんどない」が18.5%となっています。



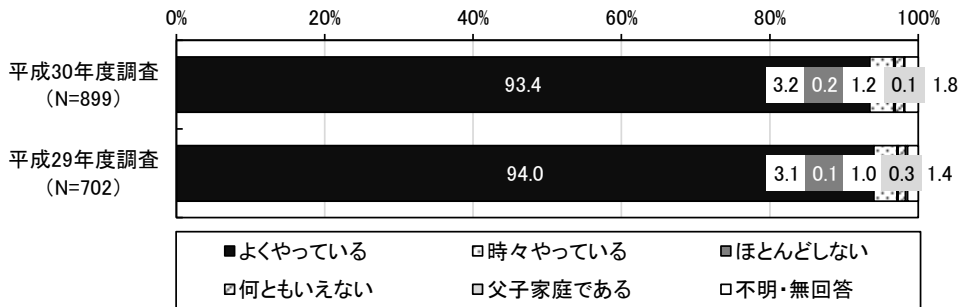
④子育てに困難を感じることがありますか。

子育てに困難を感じるかについて、「時々ある」が58.2%と最も高く、次いで「ほとんどない」が26.1%となっています。



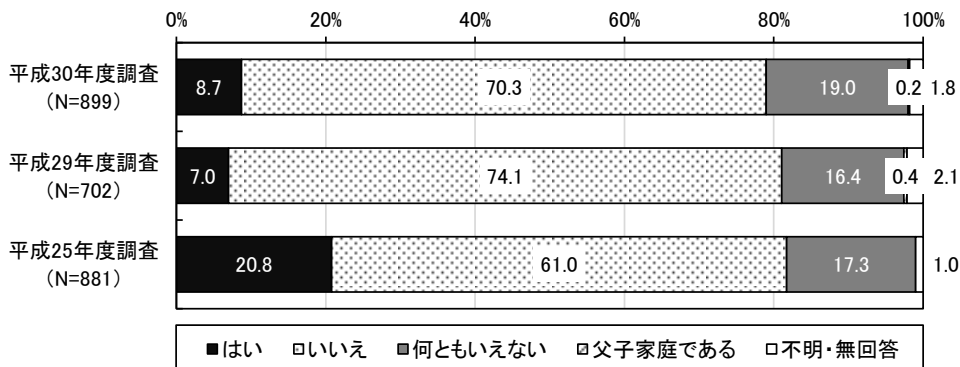
⑤お母さんは子育てに関わっていますか。

母親が子育てに関わっているかについて、「よくやっている」が93.4%と大半を占めています。



⑥お母さんは、子どもを虐待しているのではないかと思うことがありますか。

母親が子どもを虐待していると思うことがあるかについて、「いいえ」が70.3%と最も高く、次いで「何ともいえない」が19.0%となっています。

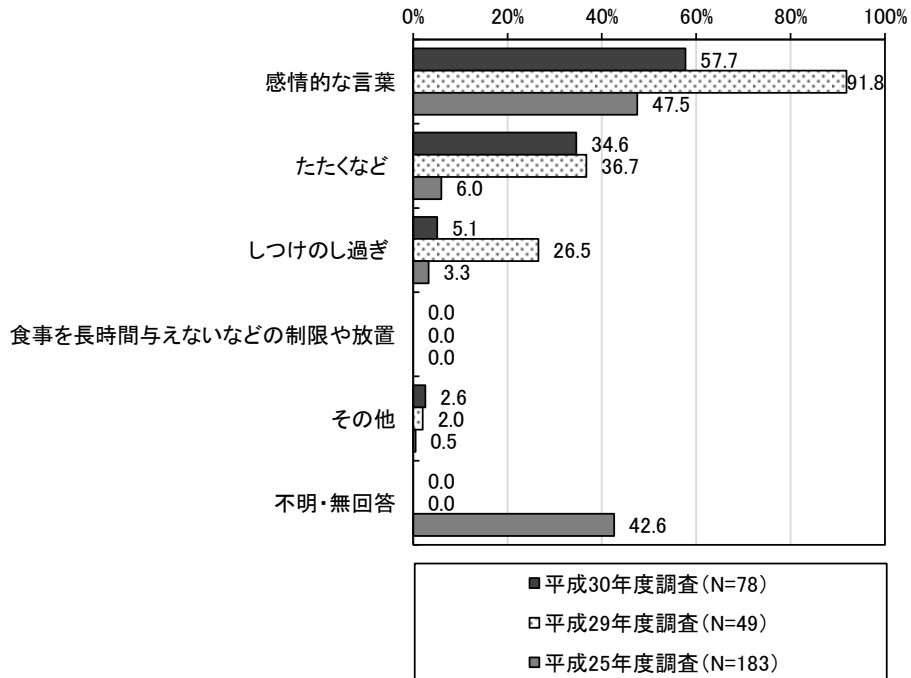


※「父子家庭である」は平成30年度調査、平成29年度調査のみの選択肢

⑥で「はい」に○をつけた方にうかがいます。

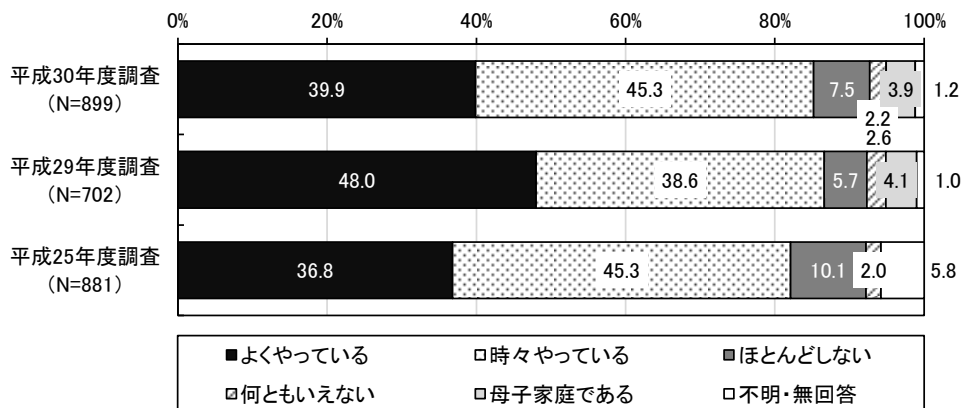
⑥-1 それは、どのようなことですか。

母親が虐待していると思うのはどのようなことかについて、「感情的な言葉」が57.7%と最も高く、次いで「たたくなど」が34.6%となっています。



⑦お父さんは子育てに関わっていますか。

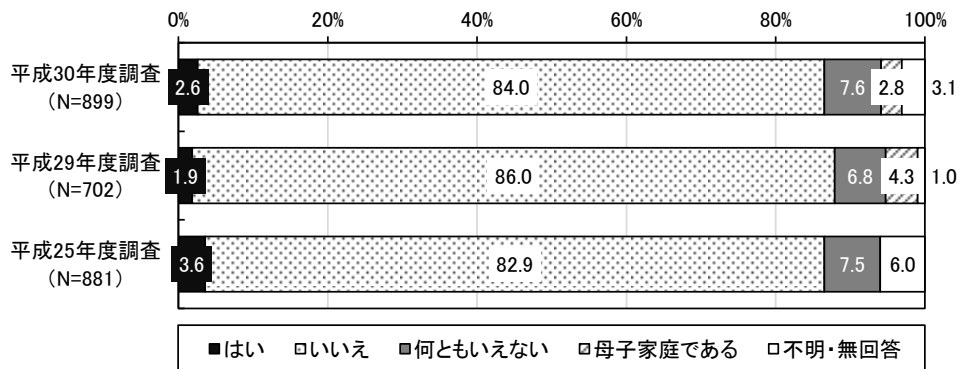
父親が子育てに関わっているかについて、「時々やっている」が45.3%と最も高く、次いで「よくやっている」が39.9%となっています。



※「母子家庭である」は平成30年度調査、平成29年度調査のみの選択肢

⑧お父さんは、子どもを虐待しているのではないかと考えることがありますか。

父親が子どもを虐待していると思うことがあるかについて、「いいえ」が84.0%と最も高く、次いで「何ともいえない」が7.6%となっています。

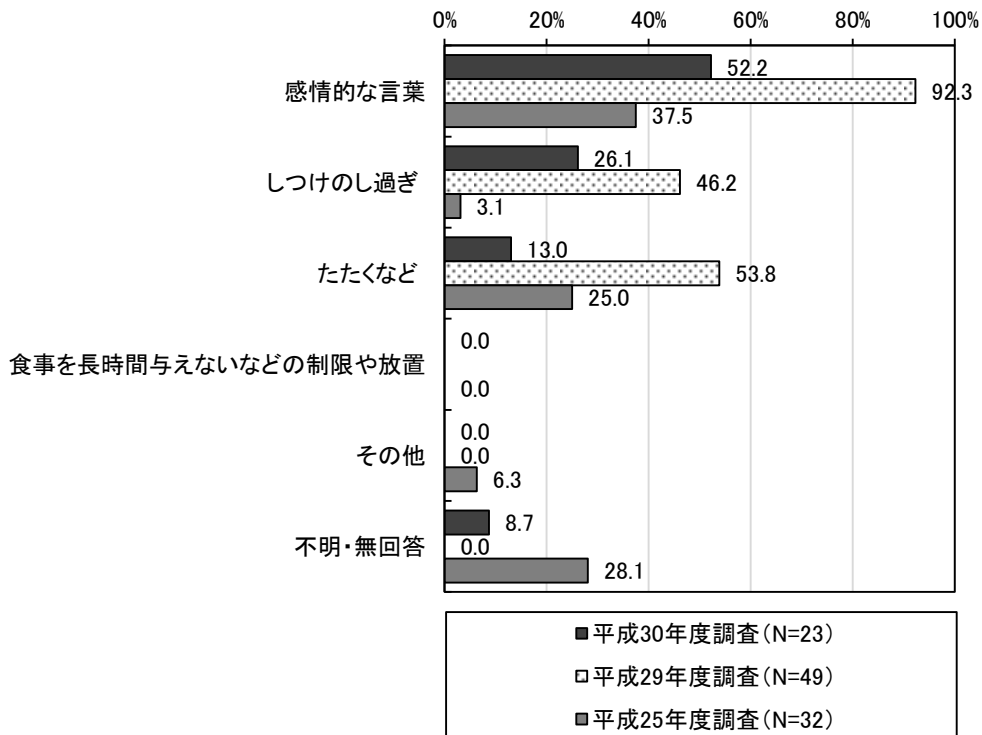


※「母子家庭である」は平成30年度調査、平成29年度調査のみの選択肢

⑧で「はい」に○をつけた方にうかがいます。

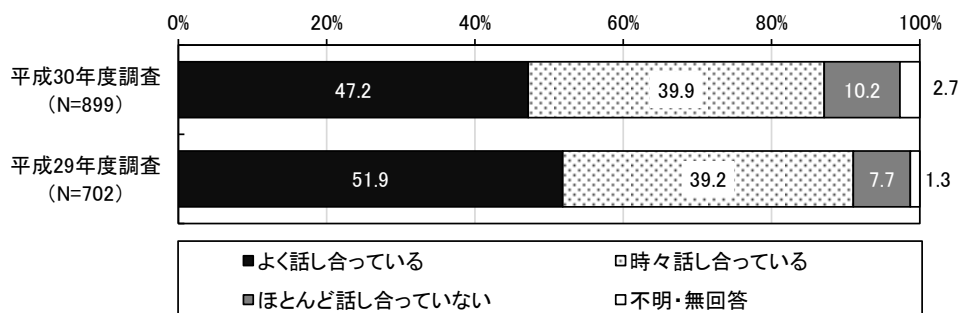
⑧-1 それは、どのようなことですか。

父親が虐待していると思うのはどのようなことかについて、「感情的な言葉」が52.2%と最も高く、次いで「しつけのし過ぎ」が26.1%、「たたくなど」が13.0%となっています。



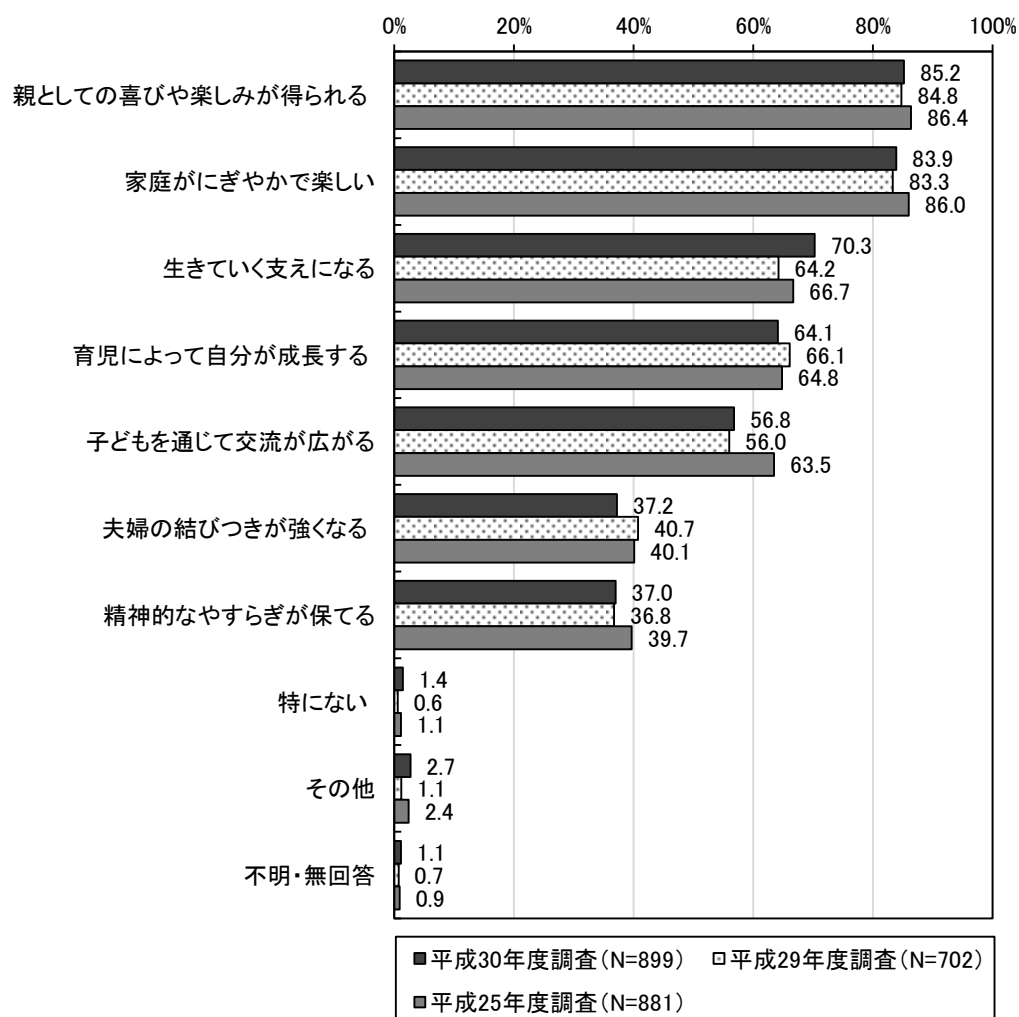
⑨保護者同士で、子育てのことでよく話し合っていますか。

保護者同士で子育てのことを話し合っているかについて、「よく話し合っている」が47.2%と最も高く、次いで「時々話し合っている」が39.9%となっています。



問30 これまでの子育てで良かったと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てで良かったと思うことについて、「親としての喜びや楽しみが得られる」が85.2%と最も高く、次いで「家庭がにぎやかで楽しい」が83.9%、「生きていく支えになる」が70.3%となっています。



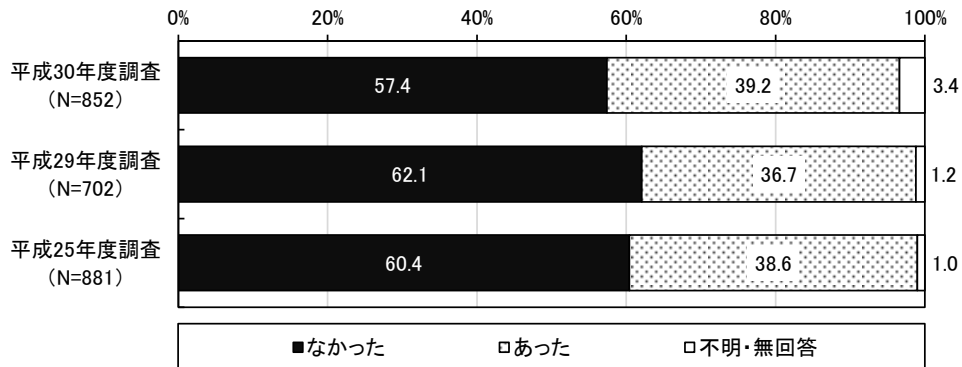
回答者があて名のお子さんの母親の場合のみ

問 31 あて名のお子さんを妊娠、出産した時の状況についてうかがいます。

(項目ごとに1つだけに○)

①妊娠することへの不安はありましたか。

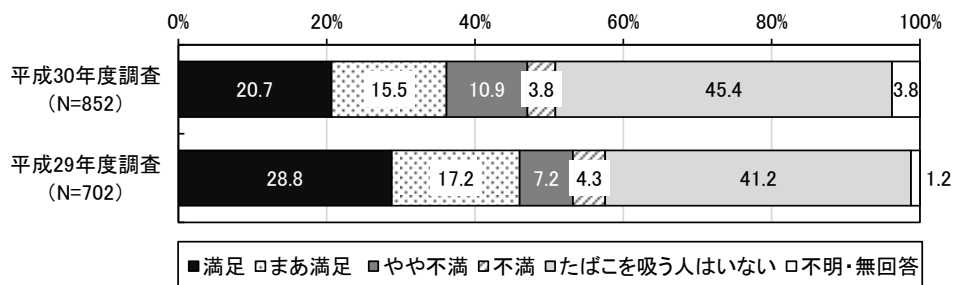
妊娠することへの不安について、「なかった」が57.4%、「あった」が39.2%となっています。



②家庭では妊婦さんに対して、喫煙者（本人以外）の受動喫煙に対する配慮はどうでしたか。

家庭での受動喫煙に対する配慮について、『満足』（「満足」と「まあ満足」の合計）が36.2%、『不満』（「不満」と「やや不満」の合計）が14.7%となっています。

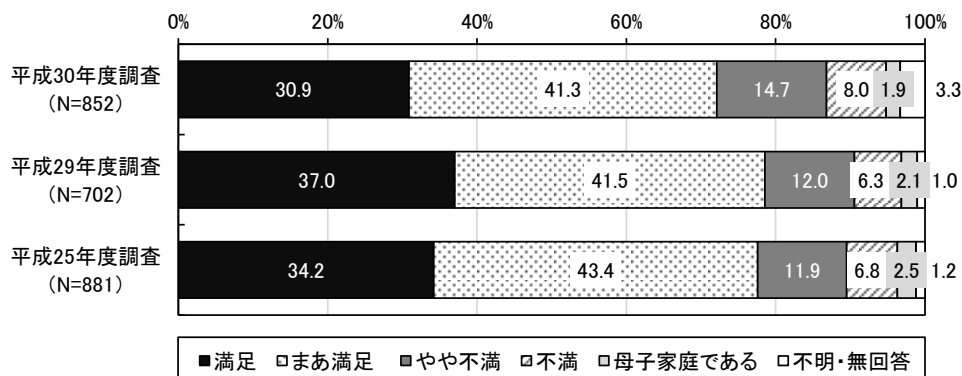
平成 29 年度調査と比較すると、『満足』が9.8ポイント低くなっています。



③夫の援助などの家庭環境についてどうでしたか。

妊娠、出産した時の夫の援助について、『満足』（「満足」と「まあ満足」の合計）が72.2%、『不満』（「不満」と「やや不満」の合計）が22.7%となっています。

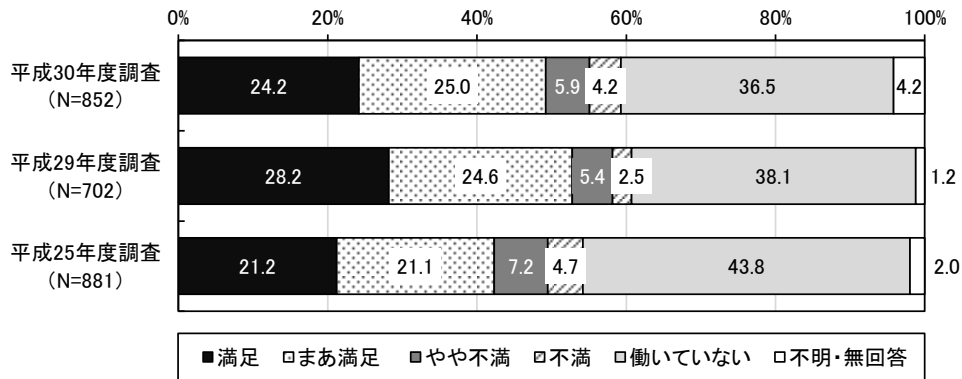
平成 29 年度調査と比較すると、『満足』が6.3ポイント低くなっています。



④職場の理解や対応についてどうでしたか。

妊娠、出産した時の職場の理解や対応について、『満足』（「満足」と「まあ満足」の合計）が49.2%、『不満』（「不満」と「やや不満」の合計）が10.1%となっています。

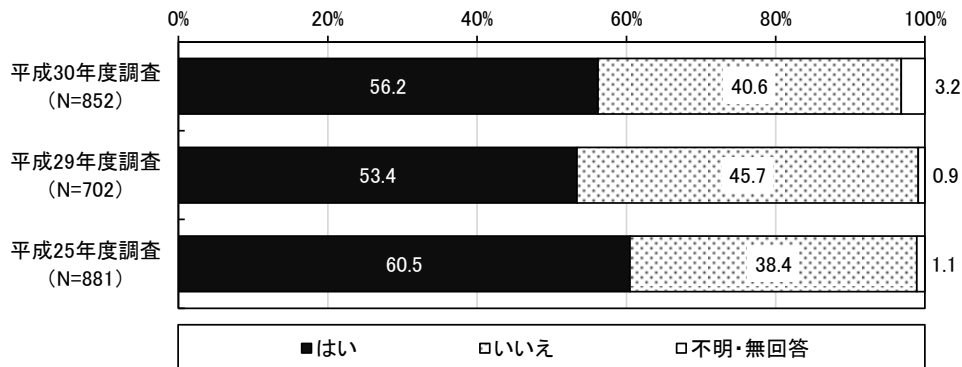
平成29年度調査と比較すると、『満足』が3.6ポイント低くなっています。



⑤市や医療機関で実施している母親（両親）学級に参加しましたか。

母親（両親）学級への参加について、「はい」が56.2%、「いいえ」が40.6%となっています。

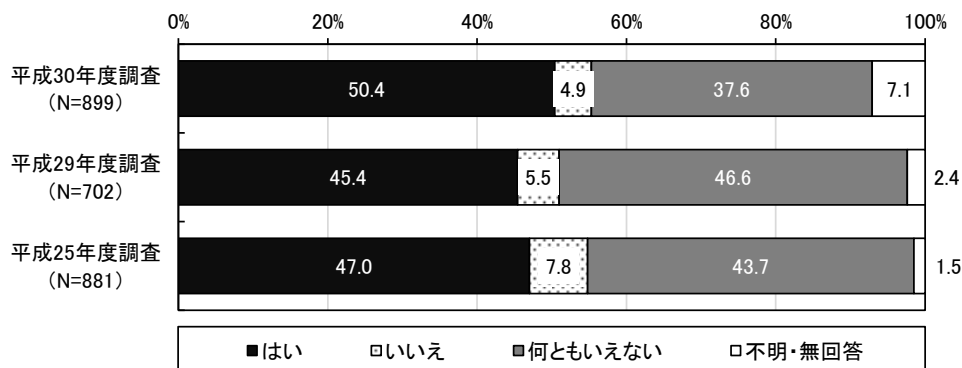
平成29年度調査と比較すると、「はい」が2.8ポイント高くなっています。



⑥これまでに受けた健診以外の公共機関のサービス（乳幼児相談や教室）に満足していますか。

健診以外の公共機関のサービスへの満足度について、「はい」が50.4%、「いいえ」が4.9%となっています。

平成29年度調査と比較すると、「はい」が5.0ポイント高くなっています。

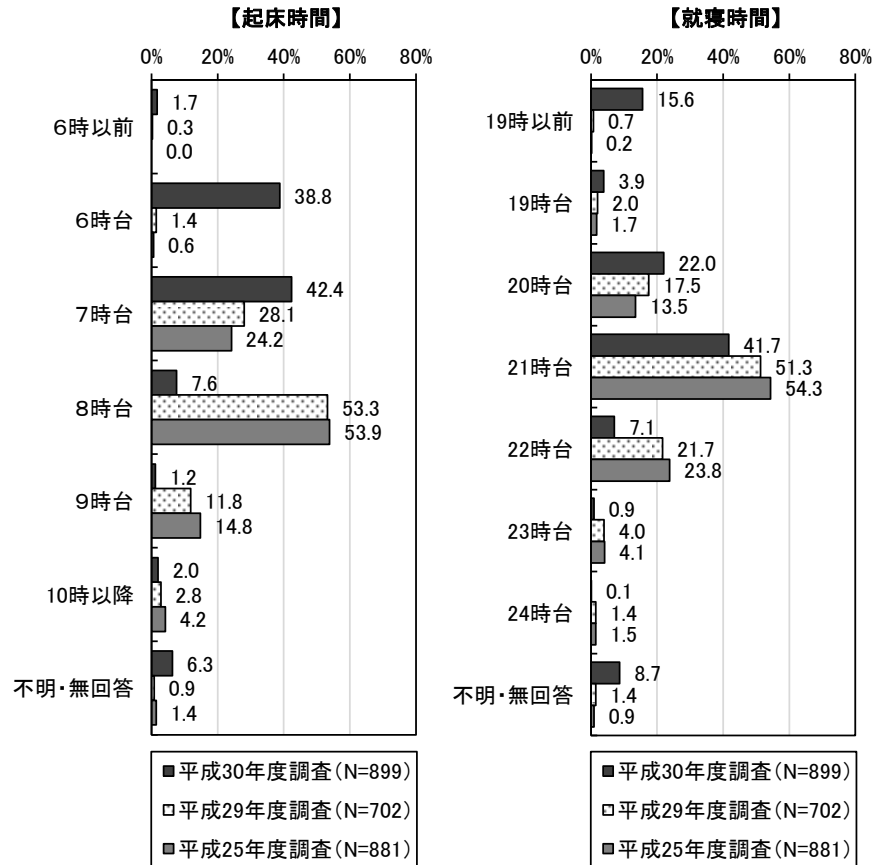


問 32 あて名のお子さんの生活についてうかがいます。（項目ごとに1つだけに○）

①ふだんのお子さんの起床時間、就寝時間は何時頃ですか。（ ）内に数字を24時間制でご記入ください。

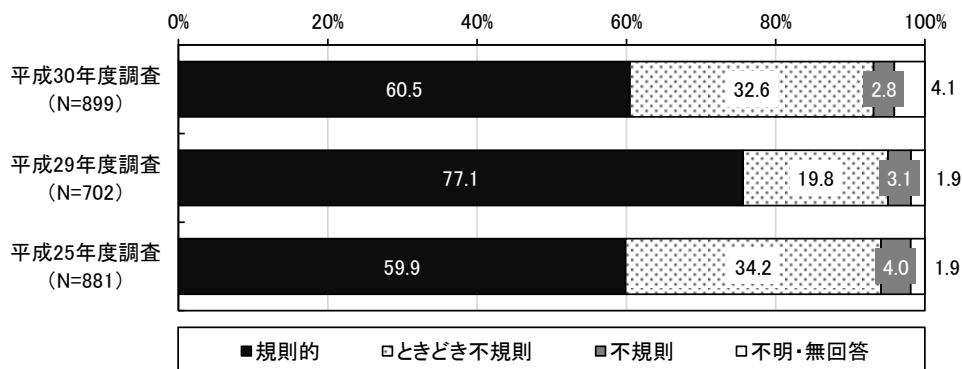
お子さんの起床時間について、「7時台」が42.4%と最も高く、次いで「6時台」が38.8%となっています。就寝時間について、「21時台」が41.7%と最も高く、次いで「20時台」が22.0%となっています。

平成25年度調査及び平成29年度調査と比較すると、お子さんの起床時間が早まっている傾向がみられます。



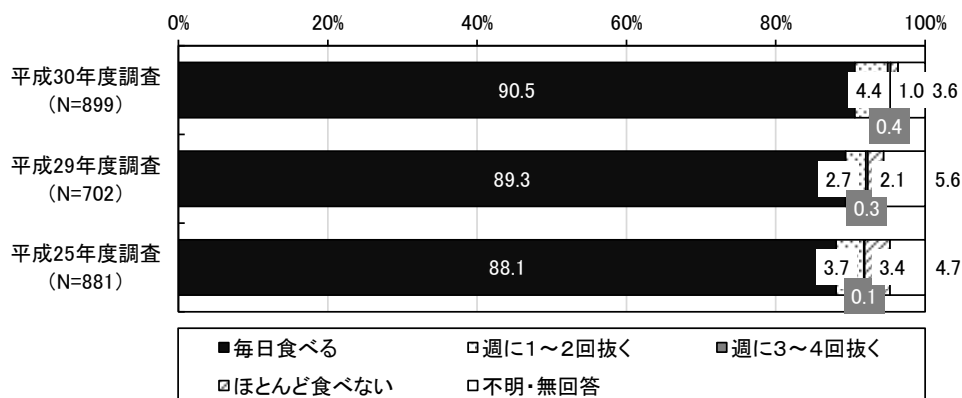
②毎日の食事時間を決めていますか。

食事時間を決めているかについて、「規則的」が60.5%と最も高く、次いで「ときどき不規則」が32.6%となっています。



③お子さんの朝食のとり方はどうですか。

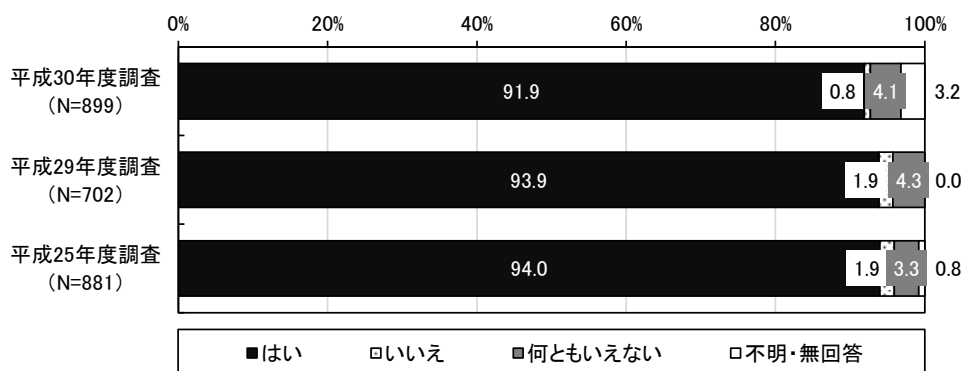
お子さんの朝食のとり方について、「毎日食べる」が90.5%と大半を占めています。



問 33 けがや病気についてうかがいます。(項目ごとに1つだけに○)

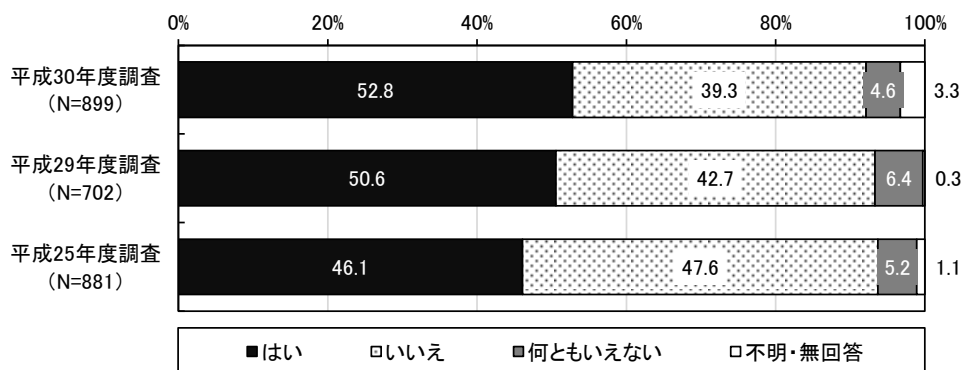
①かかりつけ小児科医はいますか。

かかりつけ小児科医の有無について、「はい」が91.9%と大半を占めています。



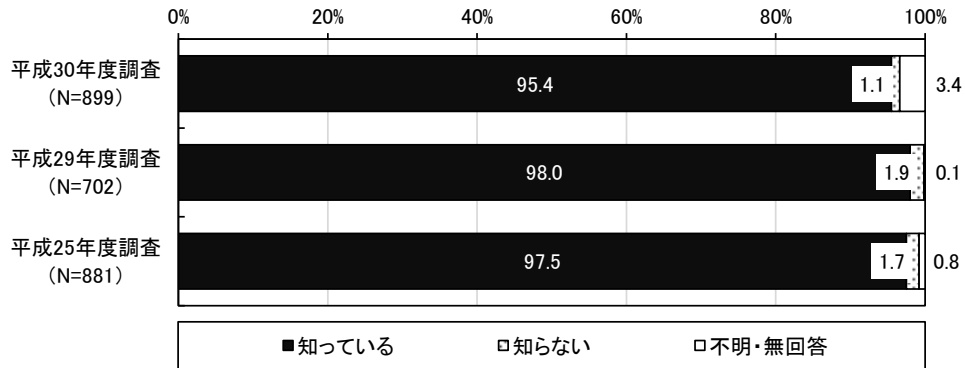
②かかりつけ歯科医はいますか。

かかりつけ歯科医の有無について、「はい」が52.8%、「いいえ」が39.3%となっています。



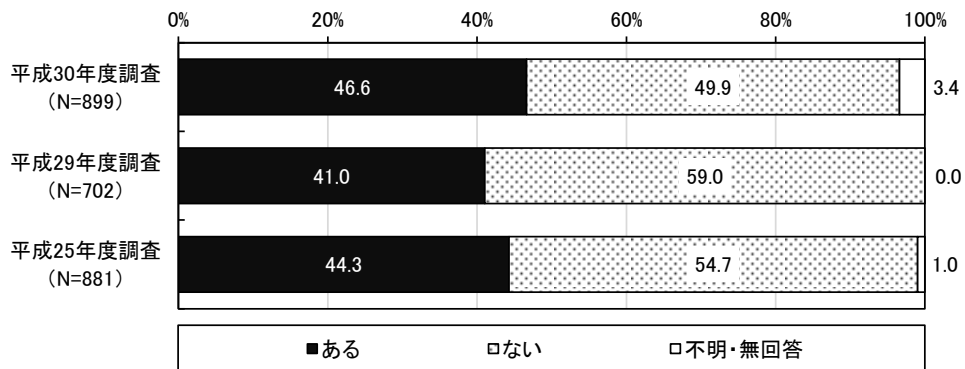
③休日夜間応急診療所をご存知ですか。

休日夜間応急診療所の認知度について、「知っている」が95.4%と大半を占めています。



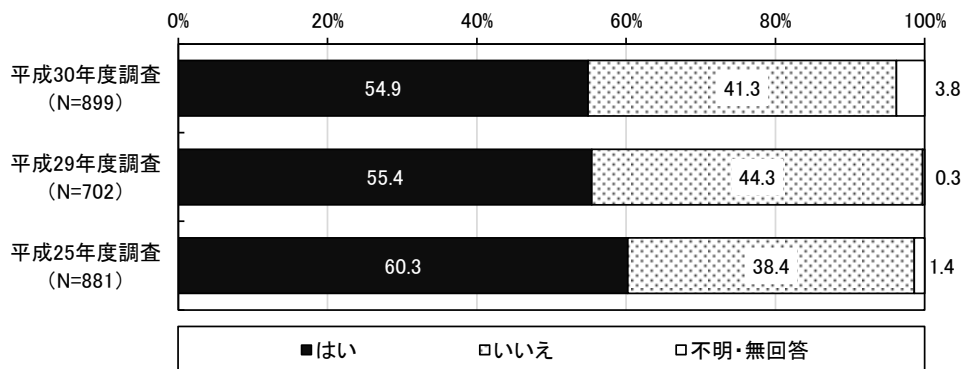
④お子さんは、これまでにけがや事故で医者にかかったことがありますか。

お子さんのけがや事故で医者にかかった経験について、「ある」が46.6%、「ない」が49.9%となっています。



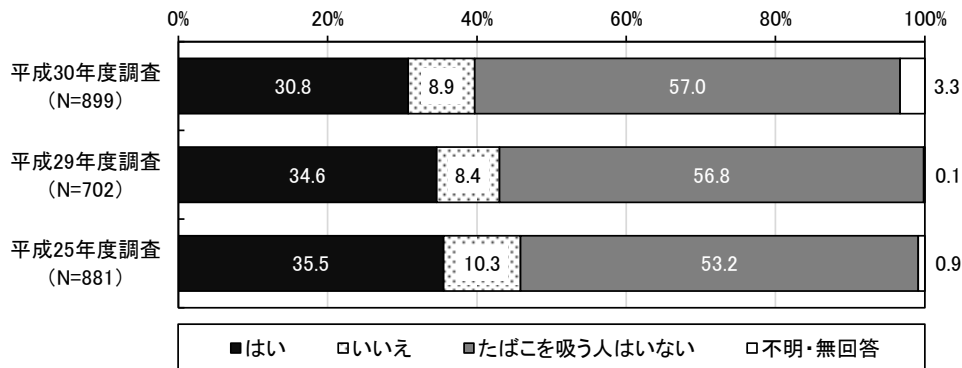
⑤たとえば、風呂場のドアを乳幼児が自分で開けることができないようにするなど、事故防止に工夫をしていますか。

お子さんの事故防止の工夫の有無について、「はい」が54.9%、「いいえ」が41.3%となっています。



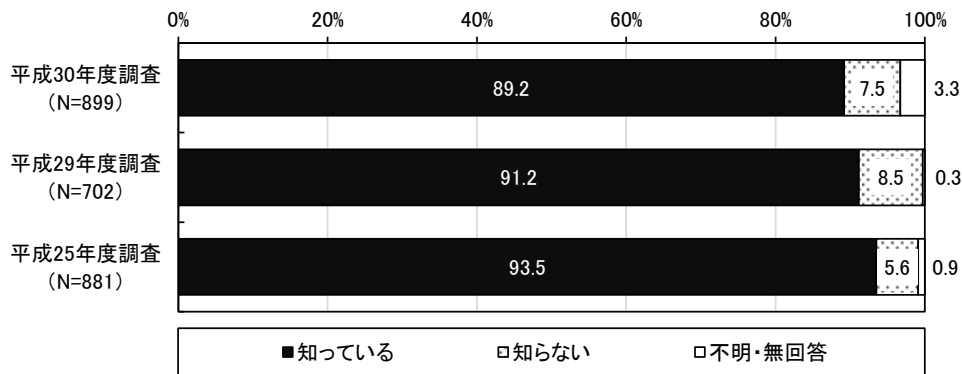
⑥ご家族は、お子さんの前でたばこを吸わないようにしていますか。

お子さんの前での喫煙の有無について、「たばこを吸う人はいない」が57.0%と最も高く、次いで「はい」が30.8%となっています。



⑦乳幼児突然死症候群（SIDS）について知っていますか。

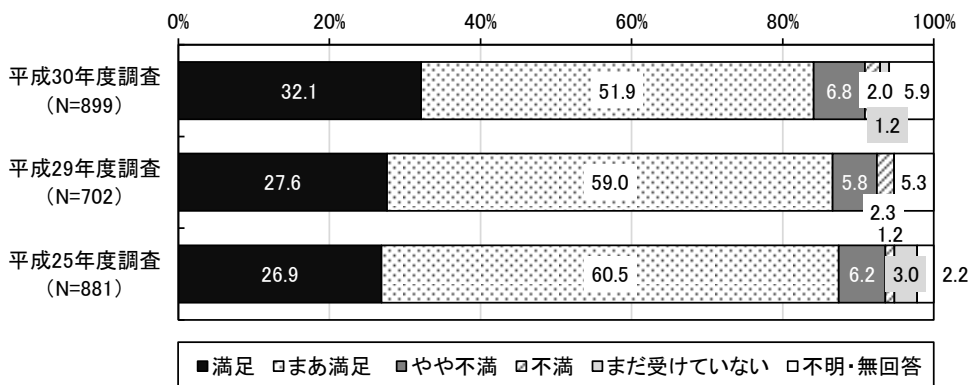
乳幼児突然死症候群（SIDS）の認知度について、「知っている」が89.2%と大半を占めています。



問 34 乳児健診・幼児健診を受けた時の状況についてうかがいます。

①乳児健診（3か月児、10か月児健康診査）の満足度はいかがですか。（1つだけに○）

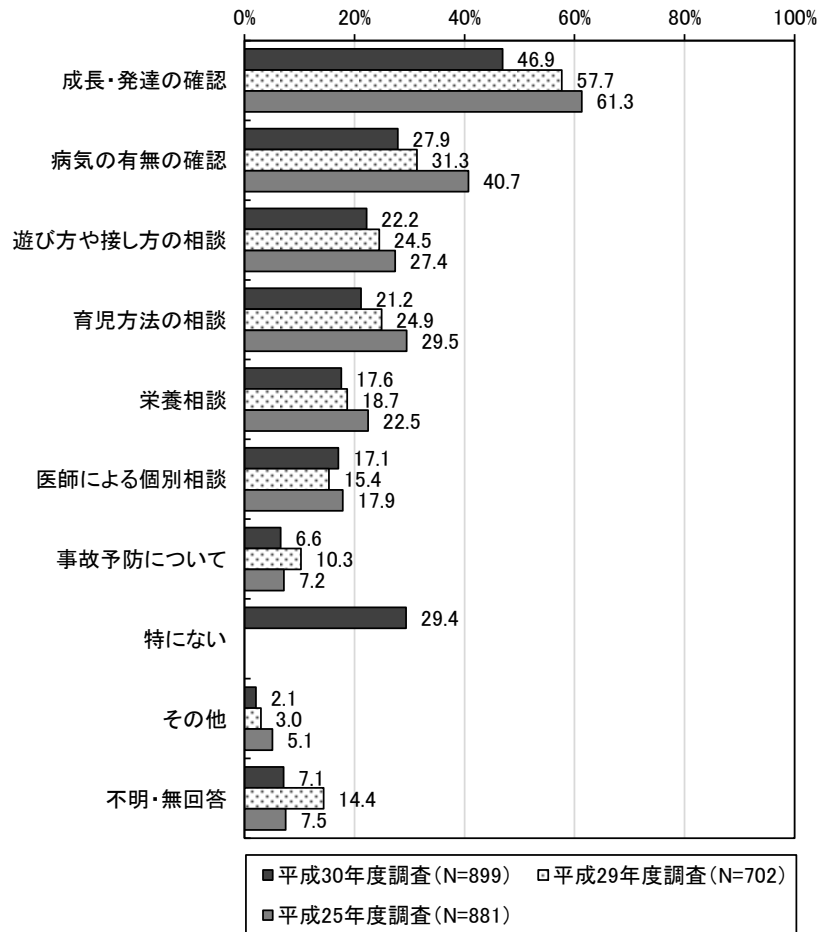
乳児健診の満足度について、『満足』（「満足」と「まあ満足」の合計）が84.0%となっています。



※「まだ受けていない」は平成30年度調査、平成25年度調査のみの選択肢

②乳児健診（3か月児、10か月児健康診査）で強化してほしいことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

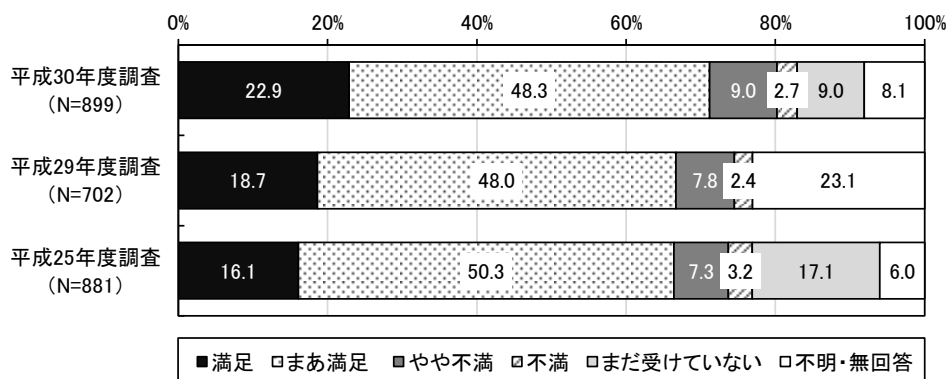
乳児健診で強化してほしいことについて、「成長・発達の確認」が46.9%と最も高く、次いで「特にない」が29.4%、「病気の有無の確認」が27.9%となっています。



※「特にない」は平成30年度調査のみの選択肢

③幼児健診（1歳6か月児、3歳6か月児健康診査）の満足度はいかがですか。（1つだけに○）

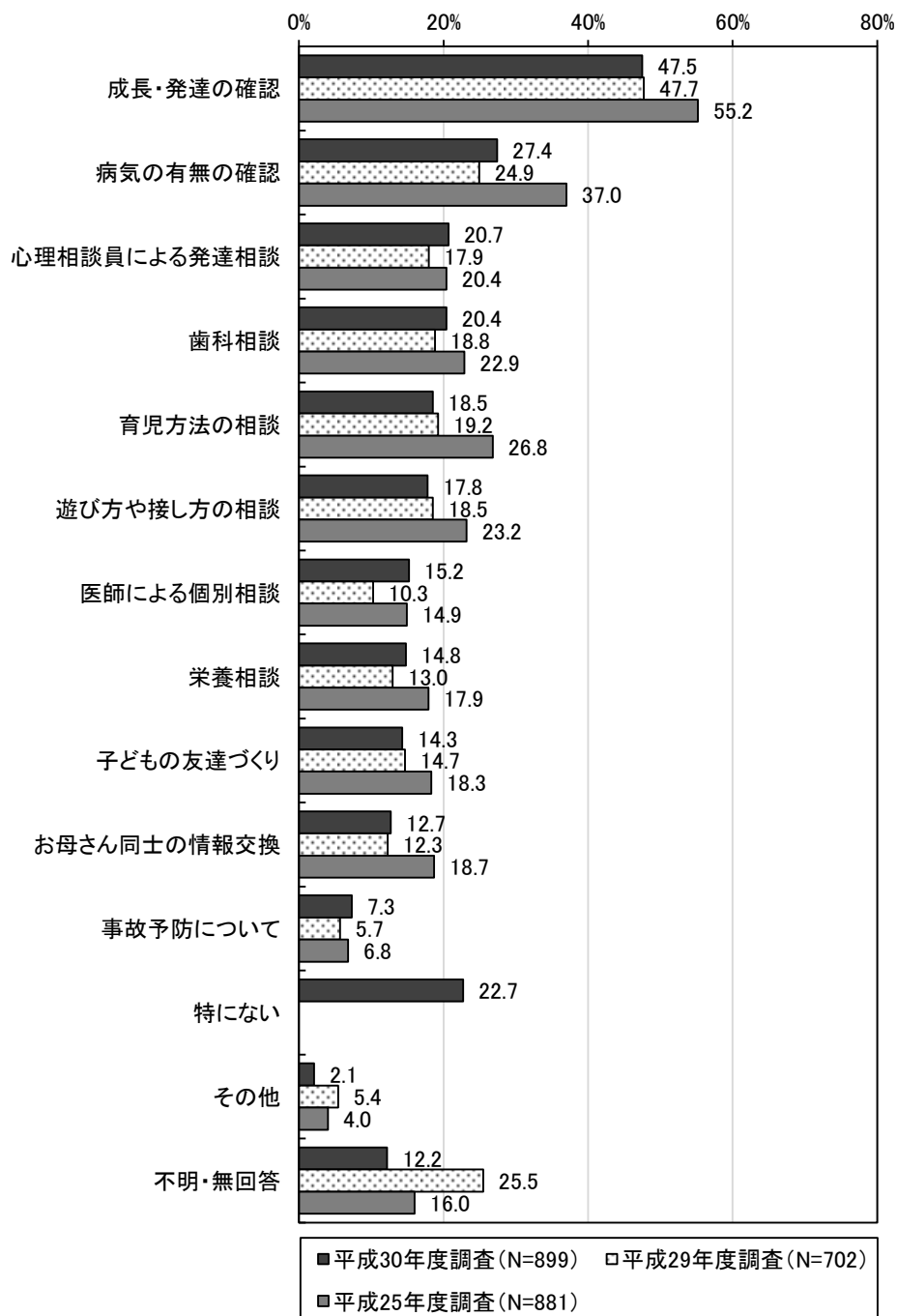
幼児健診の満足度について、『満足』（「満足」と「まあ満足」の合計）が71.2%となっています。



※「まだ受けていない」は平成30年度調査のみの選択肢

④ 幼児健診（1歳6か月児、3歳6か月児健康診査）で強化してほしいことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

幼児健診で強化してほしいことについて、「成長・発達の確認」が47.5%と最も高く、次いで「病気の有無の確認」が27.4%、「特にない」が22.7%となっています。



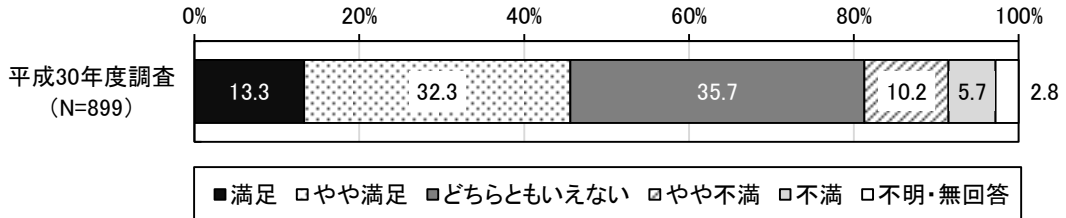
※「特にない」は平成30年度調査のみの選択肢

12 市の子育て支援施策について

問 35 檀原市における子育て環境や子育て支援への満足度についてお答えください。

(1つだけに○)

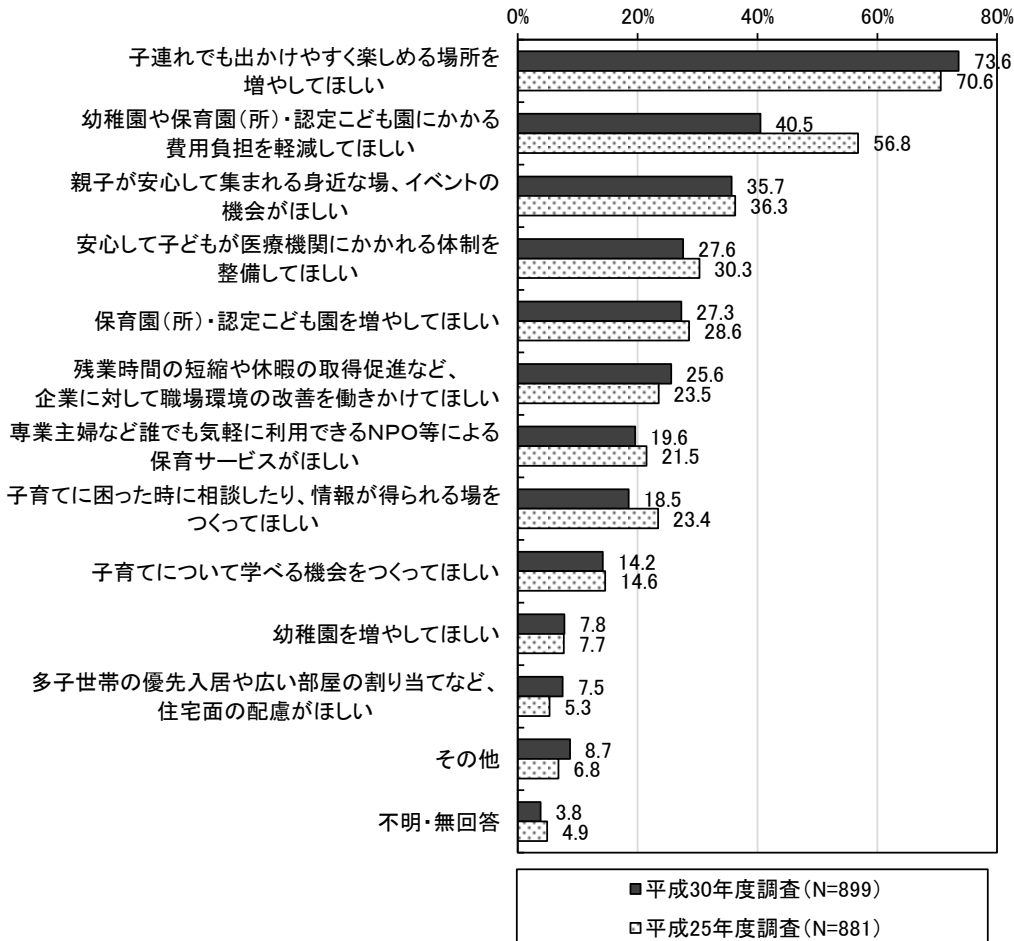
檀原市の子育て環境や子育て支援への満足度について、『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）が45.6%、『不満』（「やや不満」と「不満」の合計）が15.9%となっています。



問 36 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。

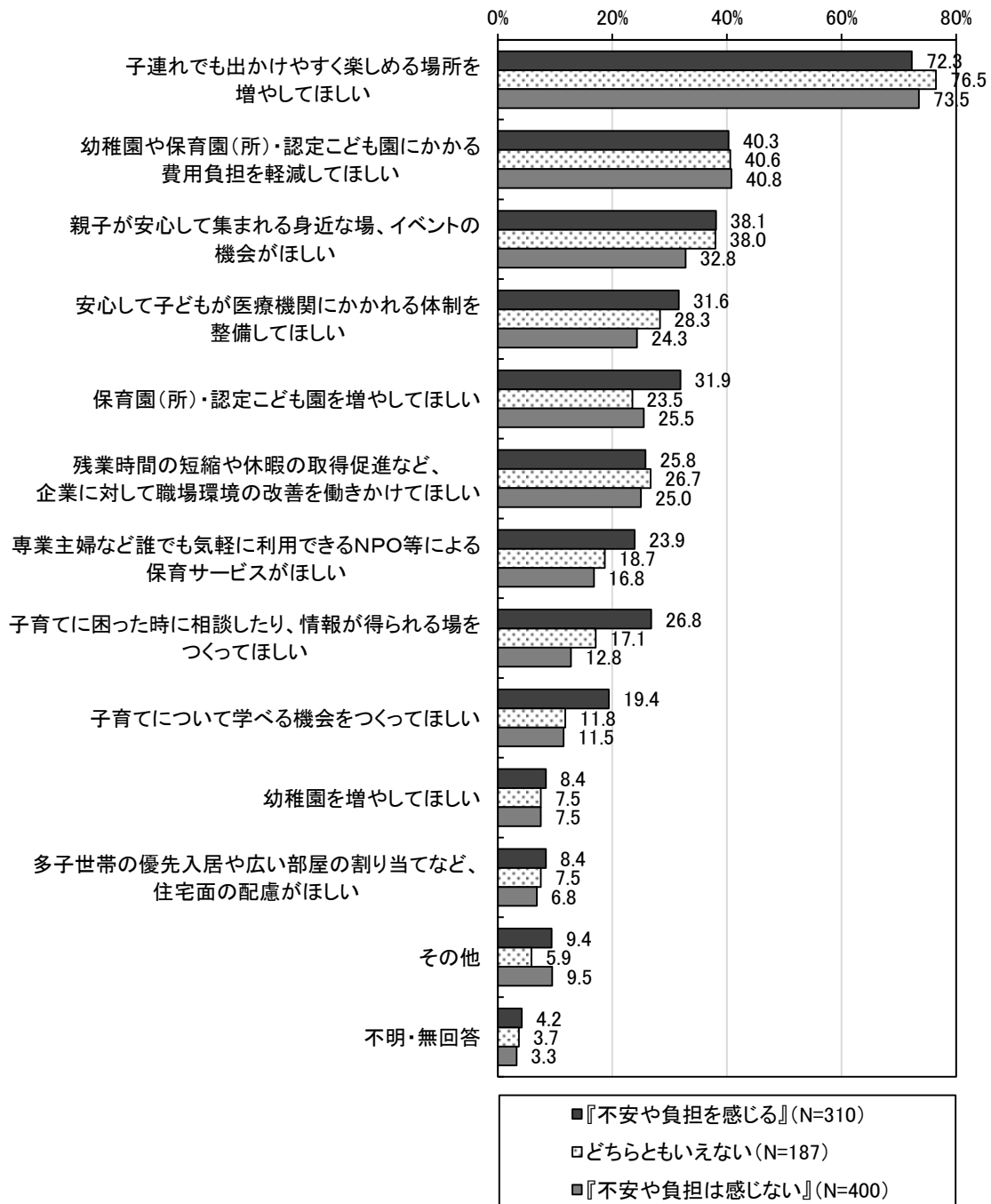
(あてはまるものすべてに○)

充実を図ってほしい市の子育て支援について、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が73.6%と最も高く、次いで「幼稚園や保育園（所）・認定こども園にかかる費用負担を軽減してほしい」が40.5%、「親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい」が35.7%となっています。



◇問 36 充実してほしい市の子育て支援 × 問 9 子育てに関する不安・負担感

充実を図ってほしい市の子育て支援について、子育てに関する不安・負担感別にみると「子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場をつくってほしい」において【『不安や負担は感じない』（「あまり不安や負担は感じない」と「まったく不安や負担を感じない」の合計）】よりも【『不安や負担を感じる』（「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」の合計）】が 14.0 ポイント高くなっています。



問 37 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

(1) 保育・子育てに関すること

内 容	件数
こども広場について(駐車場が遠い、駐車・駐輪料金がかかる、駐輪場がほしい、土日もイベントを開催してほしい、一時預かりの時間・料金の見直しなど)	24
放課後児童クラブについて(保護者負担の軽減、市による運営を希望、保育内容の充実、利用時間の延長、施設や定員を増やしてほしい、長期休暇のみの利用もできるようにしてほしいなど)	23
保育園(所)の数を増やしてほしい、定員の拡大、待機児童の解消など	21
保育園(所)のサービスの充実・改善(休日保育の実施、保育時間の延長、卒園後～小学校入学までの保育の実施、給食やおやつの改善など)	18
病児・病後児保育の充実(増設、受け入れ開始時間の見直し、送迎対応など)	12
一時預かりの充実(予約方法の見直し、いざという時にすぐに利用できる体制整備、気軽に利用できるなど)	12
親子で参加できるイベントや親子が集まれる場所の充実	11
子育て支援センターについて(土日祝の開放、遠い、先生を増やしてほしい、対象年齢の拡大など)	11
檀原市は子育てしにくい、子育て支援が充実していない	11
保育士の確保、質の向上、処遇改善	11
こども園について(数を増やしてほしい、3年保育の導入、幼稚園をこども園にしてほしいなど)	10
保育園(所)の入所条件の見直し(求職中も入所できるようにしてほしい、専業主婦でも多子世帯は入所できるようにしてほしいなど)	9
希望する時期に希望の保育園(所)に入れるようにしてほしい、自宅近くの保育園(所)に通えるようにしてほしいなど	8
障がいのある子どもやその家族に対する支援の充実(発達支援センターの充実・サポート体制・連携など)	8
幼稚園の預かり保育の充実(預かり時間の延長、長期休暇中の実施など)	7
交流の場、機会の充実(共働き家庭・多胎児家庭・母子家庭等の集いの場、子育て中の母親の孤立防止など)	5
預かりサービスの充実(土日祝や長期休業中も利用できる、気軽に利用できるなど)	5
共働き家庭、祖父母が遠方に住んでいるなど頼れる人がいないことを前提とした支援をしてほしい	5
保護者が子どもの発達や子育て等について学ぶ機会の充実	4
子どもを産み育てやすい環境づくりをしてほしい	3
保育園(所)の行事や参観日を土曜日にしてほしい、小学校の行事と重ならないようにしてほしいなど	3
就学前のみならず、就学後の支援も充実させてほしい	3
幼稚園・保育園(所)の地域交流(園庭開放など)	2
子育てサークルの充実	2
ファミリー・サポート・センター事業について(送迎も対応してほしいなど)	2
父親の子育てに対する意識改革、子育てへの関わりの促進	2
子育てに関する公共施設を一か所に集約してほしい	1

(2) 教育に関すること

内 容	件数
(公立)幼稚園へ3年保育の導入	54
(公立)幼稚園のサービスの充実または改善(給食の導入、駐車場の整備、通園バスの導入など)	6
(公立)幼稚園の在籍園児数が減少している。存続できるか心配	5
幼稚園での保護者負担の軽減(役員、お弁当の回数など)	5
教育、保育に関わる先生の質の向上、負担軽減、処遇改善など	4
幼稚園のカリキュラムの充実(英語、文字の読み書き)	1
紫外線対策としてタレ付き帽子を市内幼、保、小で取り入れてほしい	1

(3) 保健・医療に関すること

内 容	件数
妊婦健診・乳幼児健診・母子保健事業の充実(土日の実施、相談しやすい環境づくり、健診の時間短縮、健診に医師が来てほしいなど)	9
夜間・休日医療の充実	6
病院の充実(小児科の充実など)	6
妊娠・出産に対するサポート体制(陣痛タクシーの24時間対応、出産後の家事サービスなど)	2
感染症者用の入院施設の整備	1
小児歯科に関する情報や歯科の相談ができる場所がほしい	1

(4) 経済的負担に関すること

内 容	件数
医療福祉の充実について(医療費の無料化、予防接種費用の助成、医療機関での支払いを一部負担金のみにしてほしいなど)	35
保育料について(負担が大きい、保育料を下げしてほしい、軽減措置について年齢の上限をなくしてほしいなど)	13
多子世帯への支援・援助の充実	8
教育に対する支援について(進学、習い事に対する経済的支援など)	6
ひとり親家庭への支援(入所の優遇措置、児童扶養手当の所得制限の見直しなど)	4
児童手当の充実(増額、対象年齢の引き上げなど)	4
私立幼稚園就園奨励費補助金の所得制限をなくしてほしい	1
市営、県営の有料施設は小学校入学まで無料にしてほしい	1

(5) 遊びの環境に関すること

内 容	件数
公園や広場がほしい(子どもがのびのび遊べる、球技ができる公園、遊具の充実、身近な場所にほしい、小さな子どもでも安心して遊べる、安全対策など)	50
天候に左右されない遊び場、室内遊びができる場所の充実	12
公園の維持管理(犬や猫のフン対策、遊具の点検、雑草の管理など)	9
図書館、児童館・児童センターの充実(図書館の蔵書の充実、移動図書館の導入、児童館を増やしてほしい、土日でも利用できるようにしてほしいなど)	7
公園に駐車場やカフェがほしい	5

(6) 生活環境に関すること

内 容	件数
仕事と子育ての両立支援や働き方について	13
歩道や道路の整備(歩道がない場所や狭いところが多く危険、信号機やカーブミラーの設置、ベビーカーが押しづらいなど)	10
通学路の安全確保について(交通量が多い、危険箇所への対策、登下校時の見守りなど)	8
子育て世代に魅力のあるまちづくり(子連れで利用しやすい施設、設備の充実、衣食住の充実など)	8
地域住民との関わりについて(地域で子どもを見守る体制、子育てへの地域住民の理解、子ども食堂、世代間交流の場など)	7
公共施設の整備、改修、バリアフリー化	3
保護者のリフレッシュや学びの場(習い事、講座等)の充実	2
公共交通について(交通の便を良くしてほしい)	1
受動喫煙対策について	1
駐車場、月極駐車場を増やしてほしい	1

(7) 相談・情報提供や行政に関すること

内 容	件数
市が実施している子育てサービスや教育保育施設等に関する情報提供、広報活動	15
市職員の意識改革、質の向上、窓口対応の改善など	7
子育てについて気軽に相談できる場所の充実(相談場所についての情報発信、専門家による子育て相談・サポート、相談者の気持ちに寄り添った対応など)	5
住みたいまちや人口が増えている自治体等の研究が必要	1

(8) 小学校に関すること

内 容	件数
校区について(選択できるようにしてほしい、見直してほしい)	5
学校設備の充実(エアコンの設置、トイレの整備、耐震化など)	5
学校教育の充実(少人数制、カリキュラムの充実・見直しなど)	5
学校の役員、PTA 活動について(PTA 活動の見直し、負担軽減など)	3
放課後や休日の学校の開放(遊びの場、学習支援の場の充実、地域交流など)	1
核家族・共働き家庭の子どもが安全・安心に学校生活を送れるシステムづくり(子どもが学校で体調不良になった時や警報発令時などの対処の改善)	1
小学校と中学校の連携強化	1
小学校の通学靴を自由にしてほしい	1
給食について(低アレルゲンメニューの取り入れ)	1

(9) その他

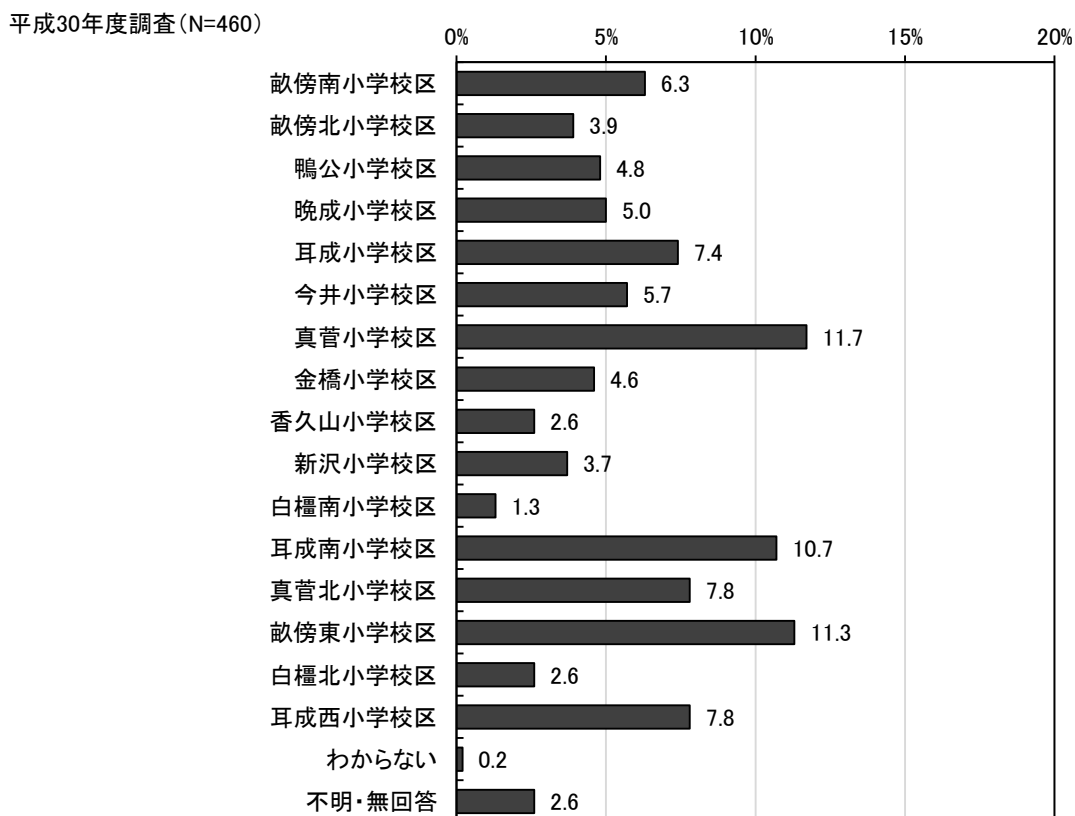
内 容	件数
アンケートについて(結果を生かしてほしい、アンケートで何か変わるのか、回答期限が短い、設問が多い、内容が難しいなど)	20
その他	5

Ⅲ. 就学児童調査結果

1 お子さんご家族の状況について

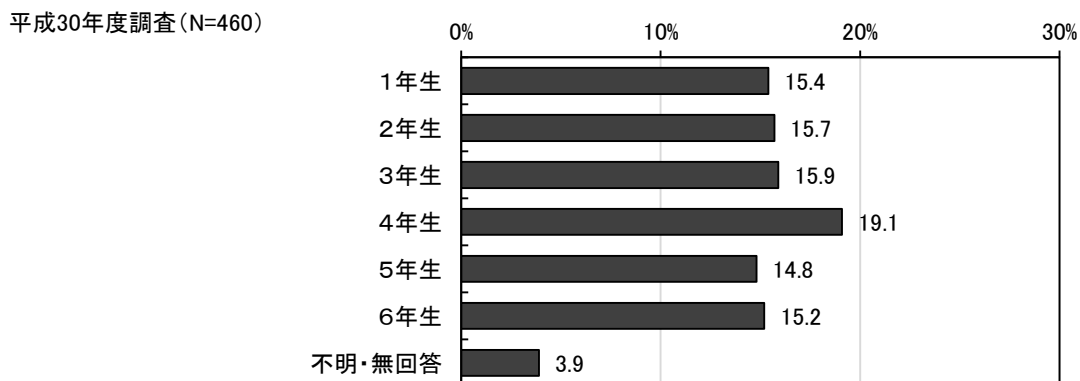
問1 お住まいの小学校区はどこですか。分からない場合は町名を（ ）内にご記入ください。
（1つだけに○）

小学校区別・年齢別の人口分布に沿ってアンケートを配布したところ、回答者のお住まいの小学校区は以下の内訳となりました。



問2 あて名のお子さんの生年月と学年をご記入ください。

小学校区別・年齢別の人口分布に沿ってアンケートを配布したところ、回答者のお子さんの学年は以下の内訳となりました。

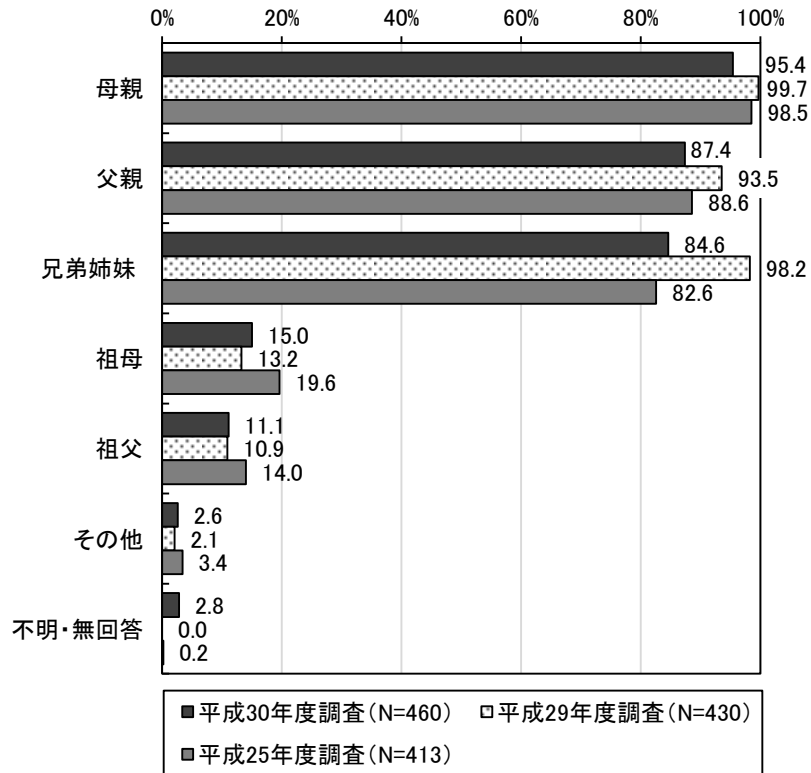


問3 あて名のお子さんと同居されている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるものすべてに○）

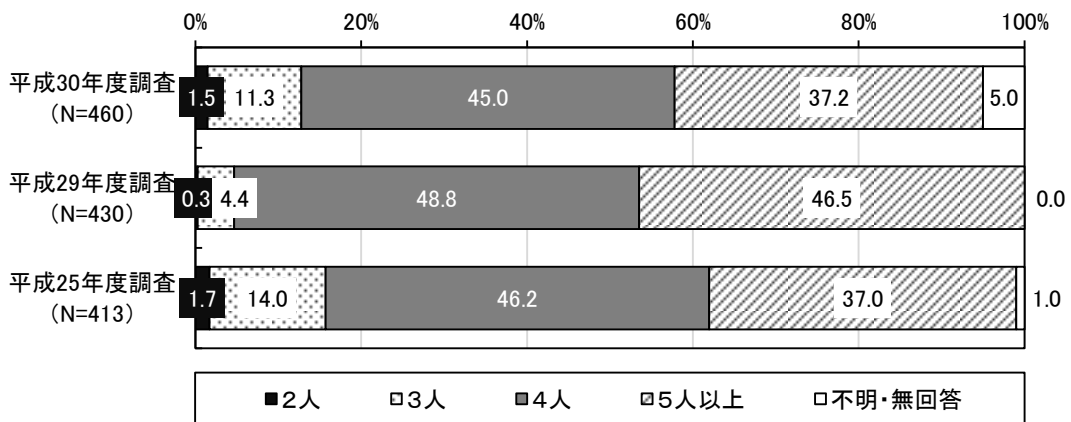
また、同居している家族全員（ご両親とお子さんを含む）の人数を（ ）内にご記入ください。

同居者について、「母親」が95.4%と最も高く、次いで「父親」が87.4%、「兄弟姉妹」が84.6%となっています。

また、同居している家族全員の人数については、「4人」が45.0%と最も高く、次いで「5人以上」が37.2%となっています。



同居している家族全員（ご両親とお子さんを含む）の人数

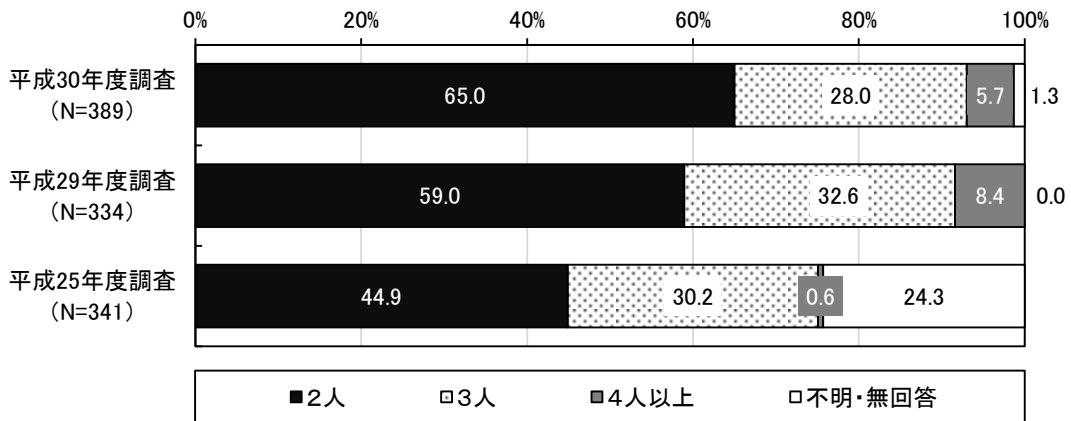


問3で「兄弟姉妹」に○をつけた方にうかがいます。

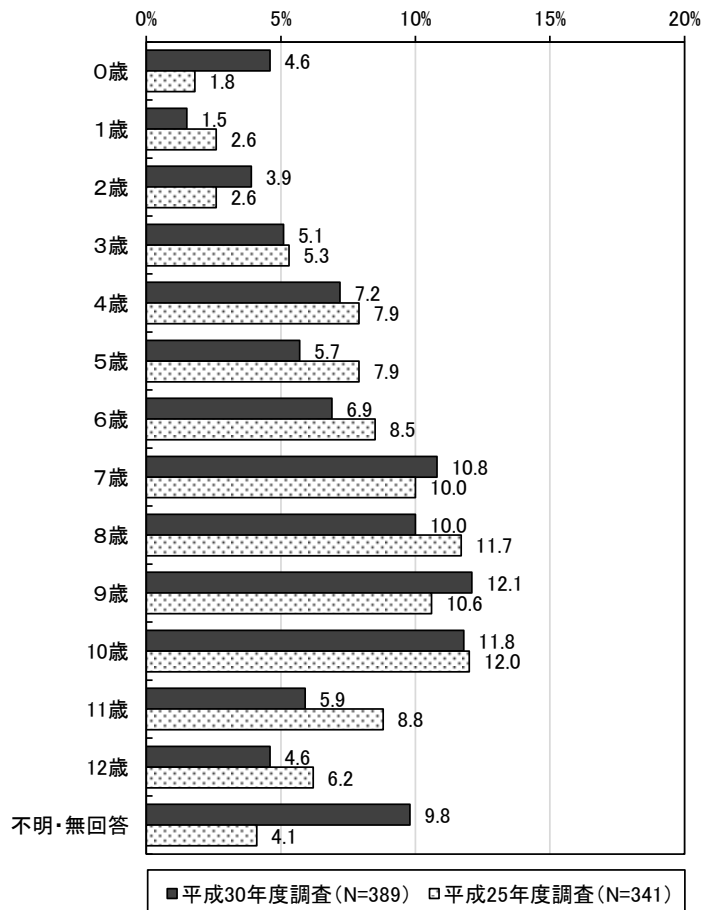
問3-1 あて名のお子さんの兄弟姉妹は何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。また、一番下のお子さんの生年月を()内にご記入ください。

お子さんの兄弟姉妹について、「2人」が65.0%と最も高く、次いで「3人」が28.0%となっています。

一番下のお子さんの年齢については、「9歳」が12.1%と最も高く、次いで「10歳」が11.8%となっています。



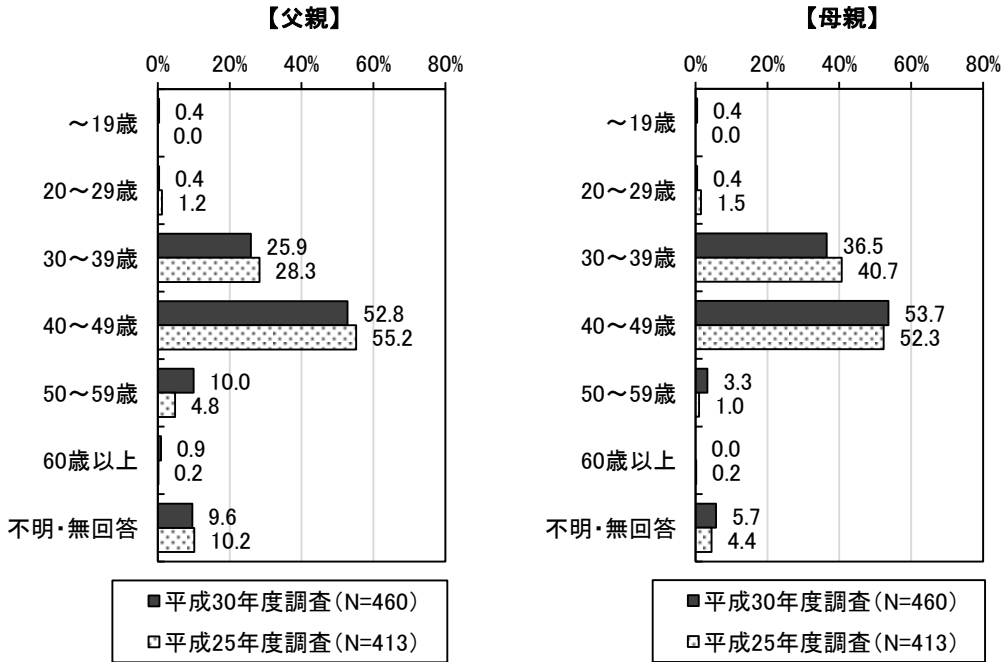
■一番下の子の年齢



問4 あて名のお子さんのご両親の年齢はどれですか。(それぞれ1つだけに○)

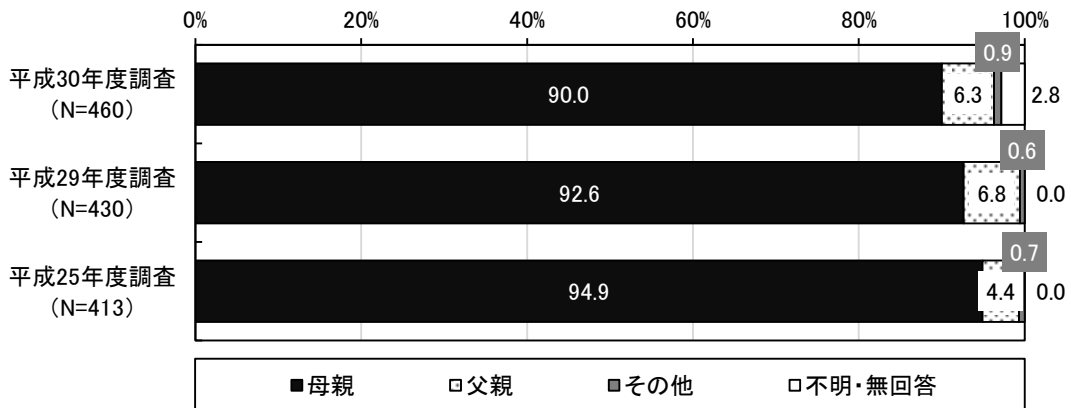
あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

両親の年齢について、父母ともに「40～49歳」が52.8%、53.7%と最も高く、次いで「30～39歳」が25.9%、36.5%となっています。



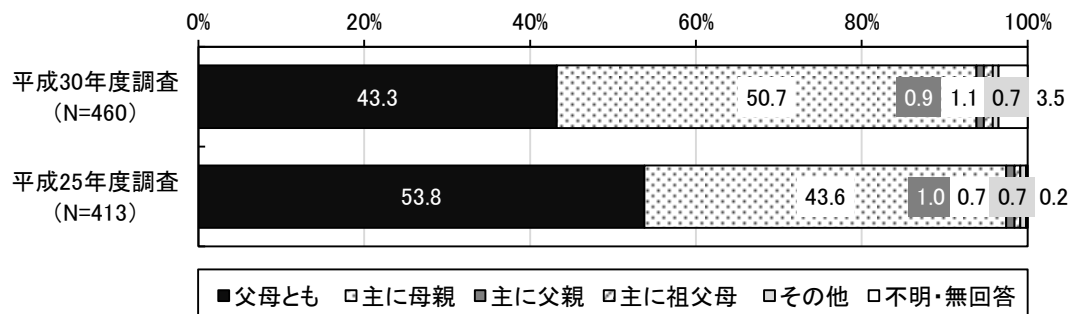
問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つだけに○)

回答者について、「母親」が90.0%と最も高く、次いで「父親」が6.3%となっています。



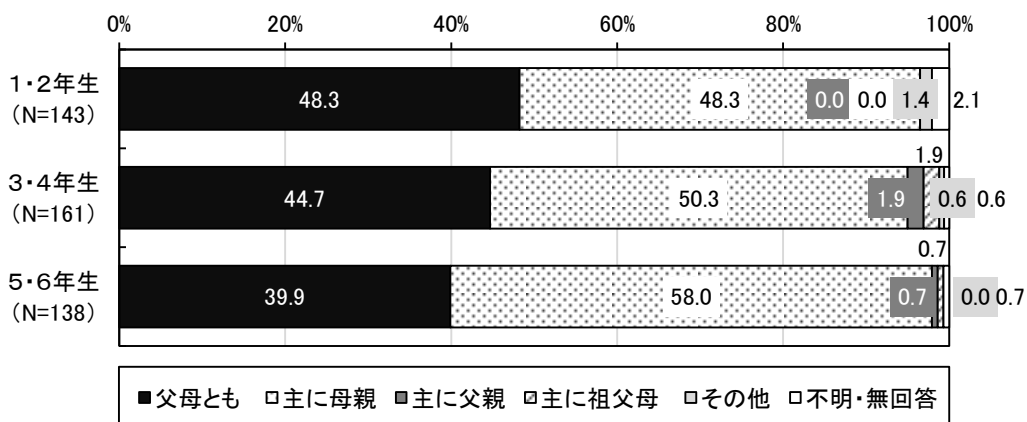
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（1つだけに○）

子育て（教育を含む）を主に行っている方について、「主に母親」が50.7%と最も高く、次いで「父母とも」が43.3%となっています。



◇問6 子育て（教育を含む）を主に行っている方 × 問2 子どもの学年別

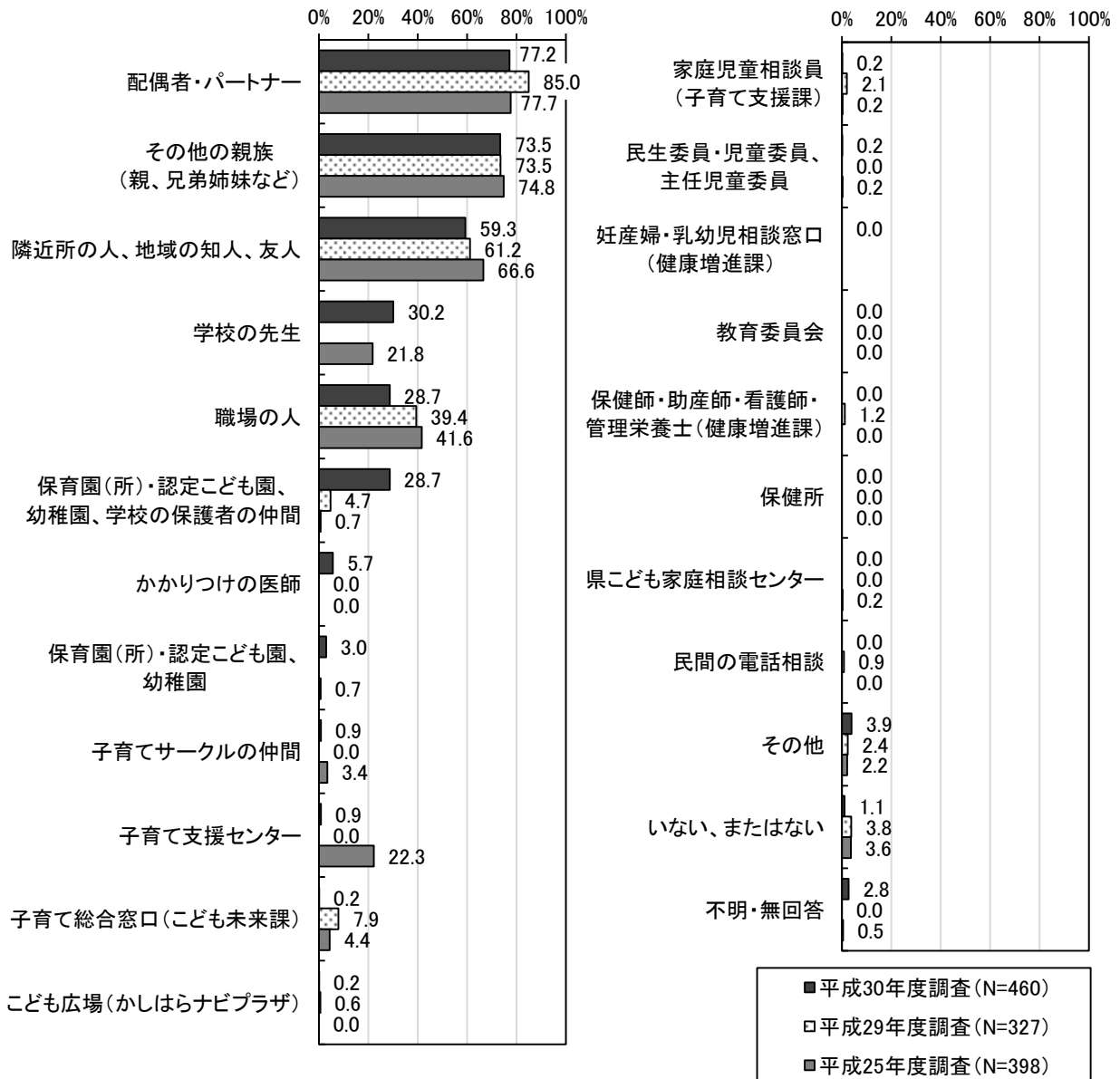
子育て（教育を含む）を主に行っている方について、子どもの学年別にみると「主に母親」において学年が上がるに連れて高くなっており、【1・2年生】よりも【5・6年生】が9.7ポイント高くなっています。



2 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）について、気軽に相談できる人や場所などは、次のうちどれですか。（あてはまるものすべてに○）

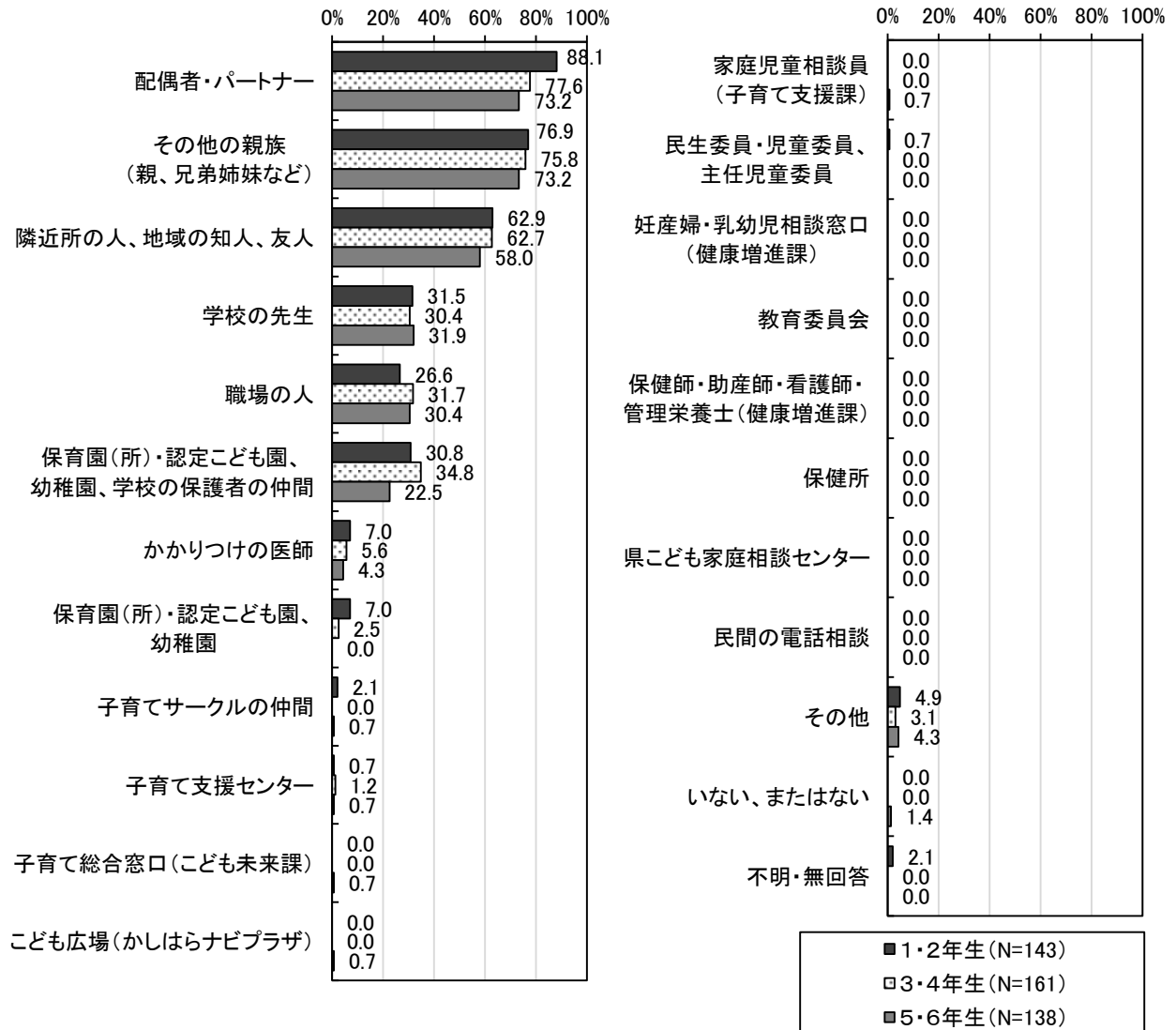
子育て（教育を含む）について気軽に相談できる人や場所などについて、「配偶者」が77.2%と最も高く、次いで「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」が73.5%、「隣近所の人、地域の知人、友人」が59.3%となっています。



※「妊産婦・乳幼児相談窓口（健康増進課）」は平成30年度調査のみの選択肢

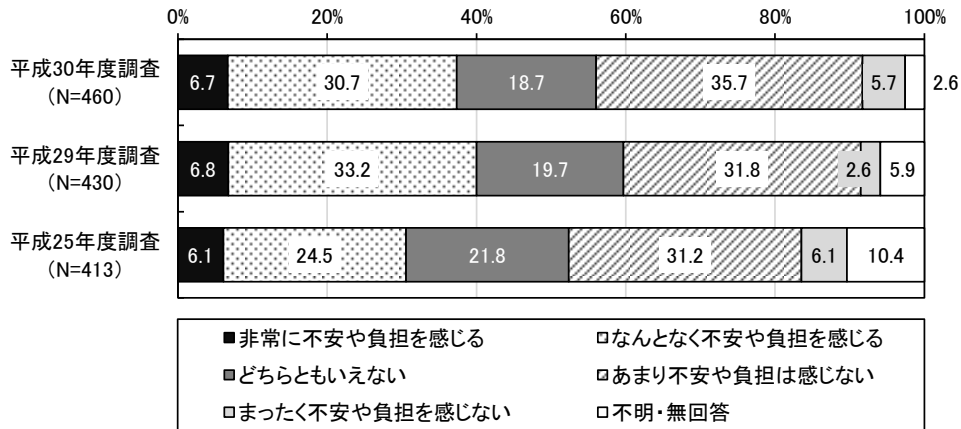
◇問7 子育て（教育を含む）について気軽に相談できる人や場所 × 問2 子どもの学年別

子育て（教育を含む）について気軽に相談できる人や場所について、子どもの学年別にみると「配偶者・パートナー」において【5・6年生】よりも【1・2年生】が14.9ポイント高くなっています。



**問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に関して、不安や負担などを感じていますか。
（1つだけに○）**

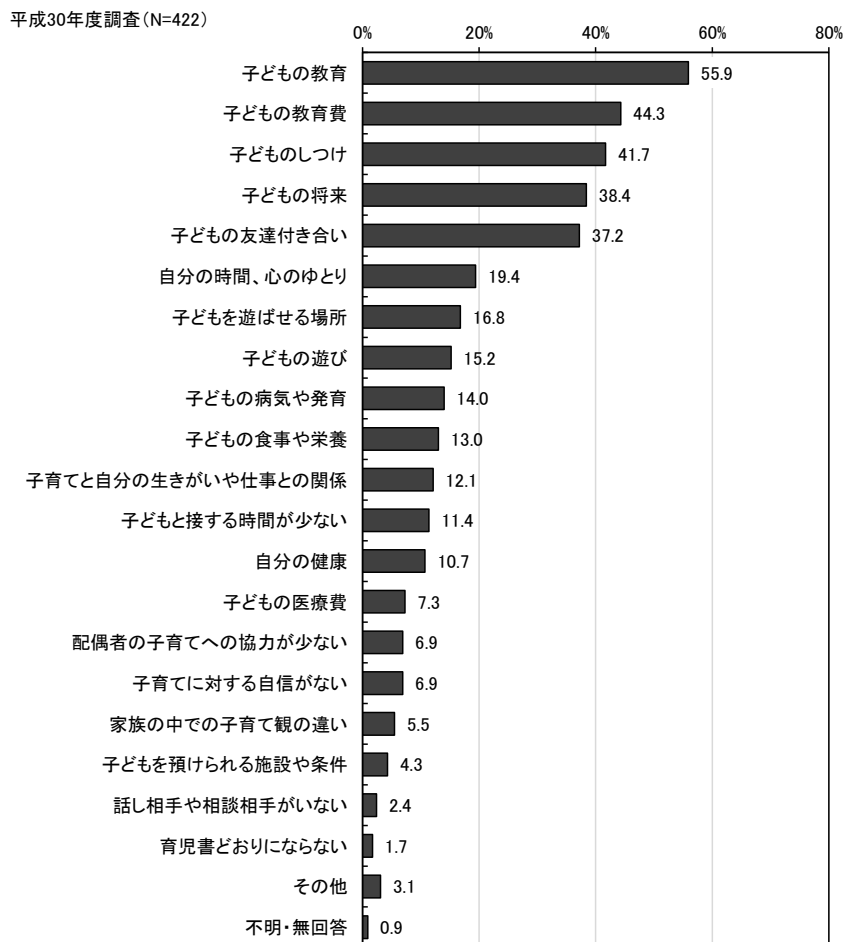
子育て（教育を含む）に関する不安や負担感などについて、「あまり不安や負担は感じない」が35.7%と最も高く、次いで「なんとなく不安や負担を感じる」が30.7%となっています。



問8で「まったく不安や負担を感じない」以外に○をつけた方にうかがいます。

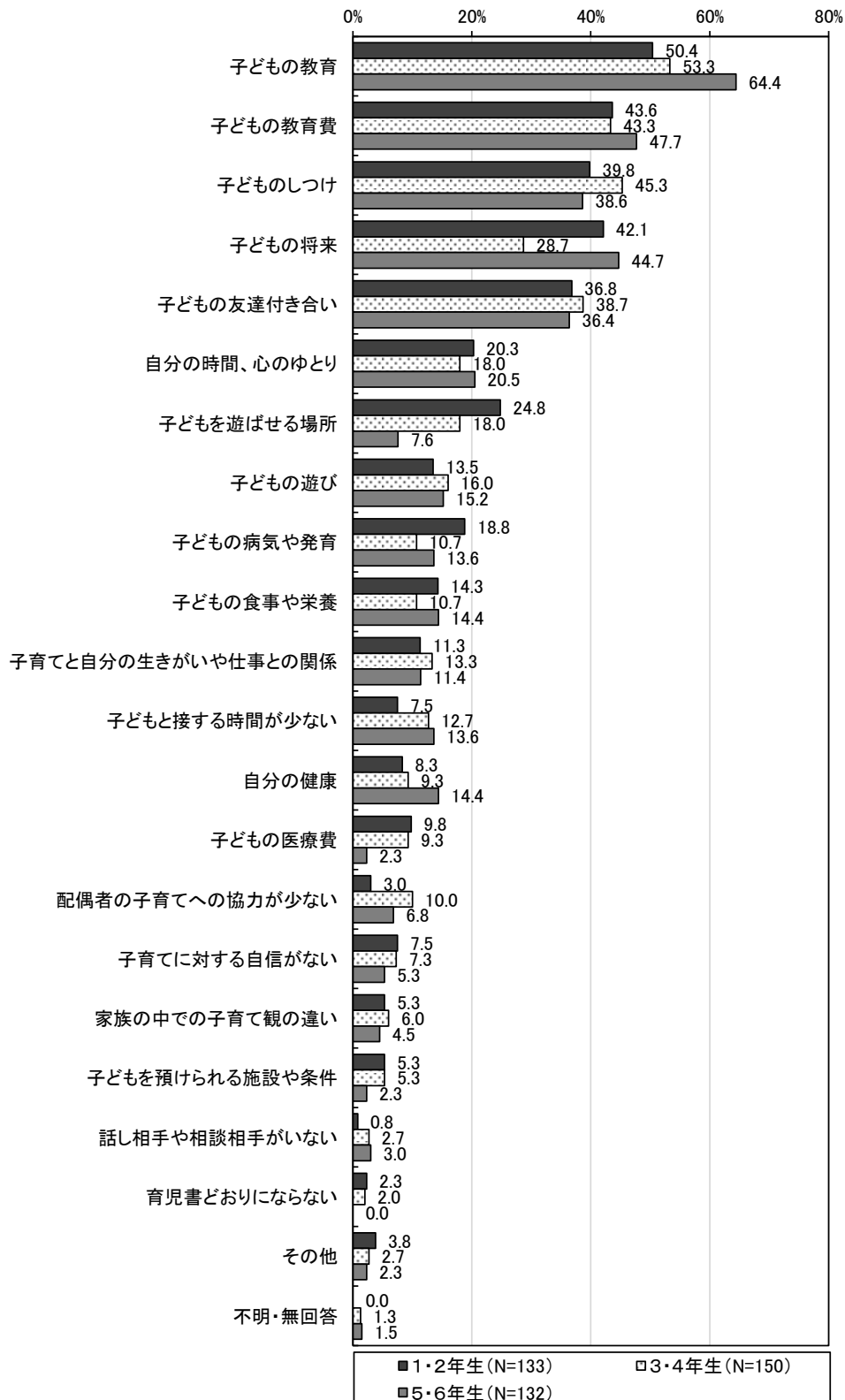
**問8-1 子育て（教育を含む）に関する不安や負担の主な内容をお答えください。
（あてはまるものすべてに○）**

子育て（教育を含む）に関する不安や負担の主な内容について、「子どもの教育」が55.9%と最も高く、次いで「子どもの教育費」が44.3%、「子どものしつけ」が41.7%となっています。



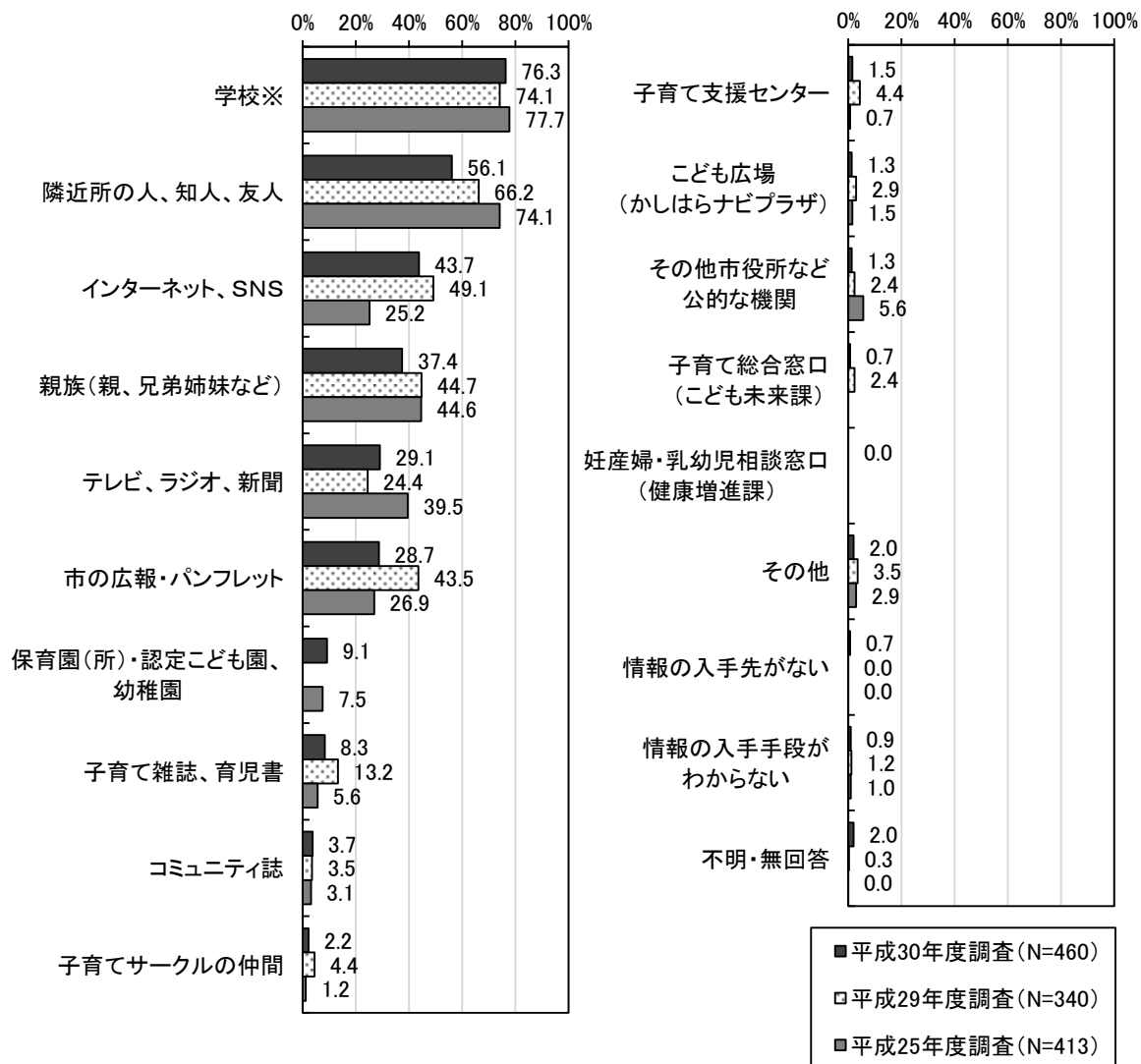
◇問8-1 子育て（教育を含む）に関する不安や負担の主な内容 × 問2 子どもの学年別

子育て（教育を含む）に関する不安や負担の主な内容について、子どもの学年別にみると「子どもの教育」において【1・2年生】よりも【5・6年生】が14.0ポイント高くなっている一方、「子どもを遊ばせる場所」において【5・6年生】よりも【1・2年生】が17.2ポイント高くなっています。



問9 子育て（教育を含む）に関する情報をどのようなところから入手されていますか。
（あてはまるものすべてに○）

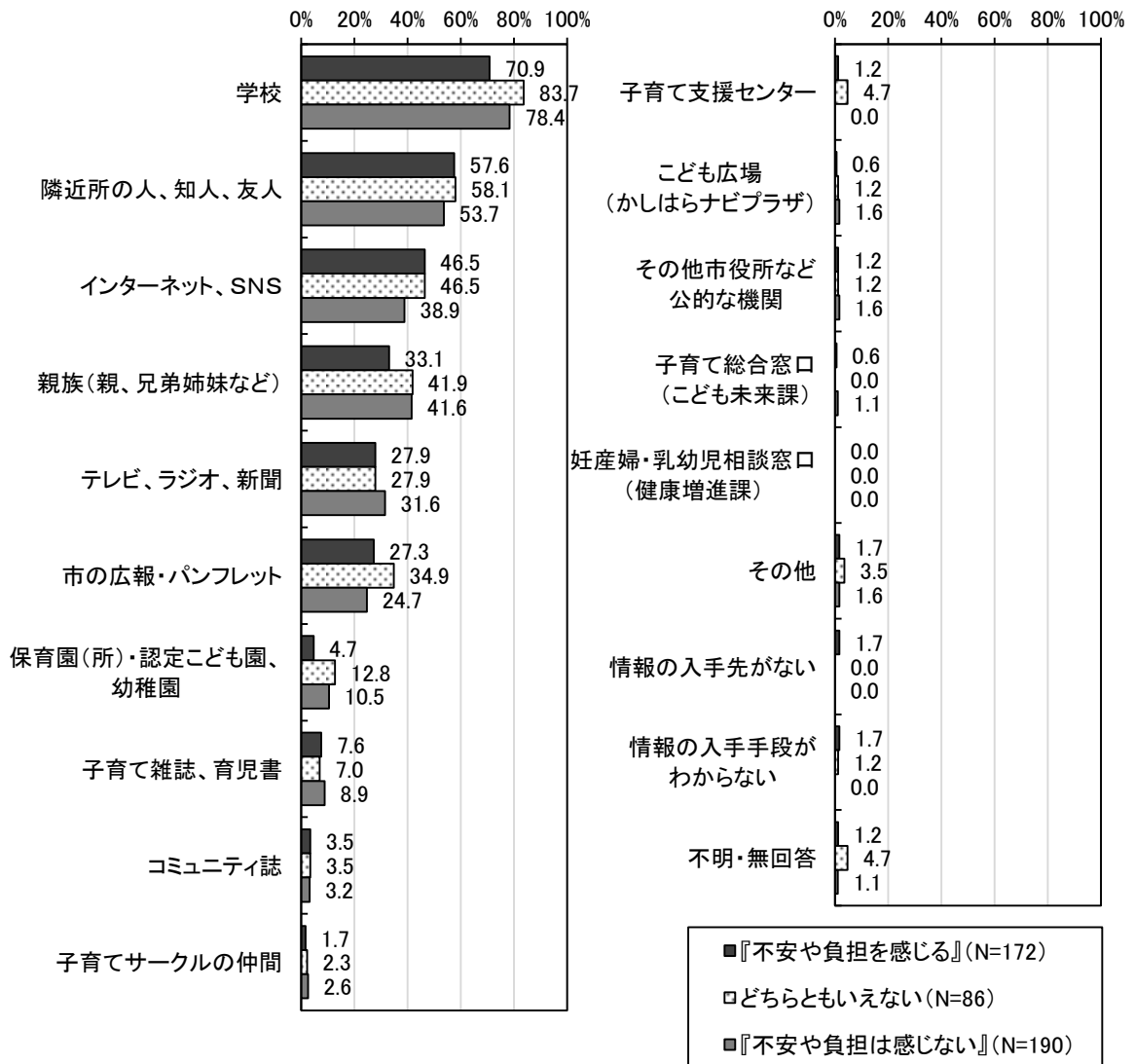
子育て（教育を含む）に関する情報の入手先について、「学校」が76.3%と最も高く、次いで「隣近所の人、友人、知人」が56.1%、「インターネット、SNS」が43.7%となっています。



※平成29年度では「保育所(園)、幼稚園、認定こども園、学校」

◇問9 子育て（教育を含む）に関する情報の入手先 × 問8 子育てに関する不安・負担感

子育て（教育を含む）に関する情報の入手先について、子育てに関する不安・負担感別にみると「学校」において【『不安や負担を感じる』（「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」の合計）】よりも【『不安や負担は感じない』（「あまり不安や負担は感じない」と「まったく不安や負担を感じない」の合計）】が7.5ポイント高くなっています。

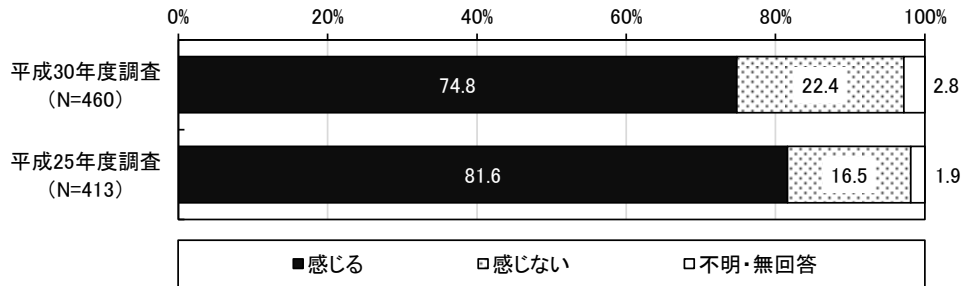


問 10 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。（1つだけに○）

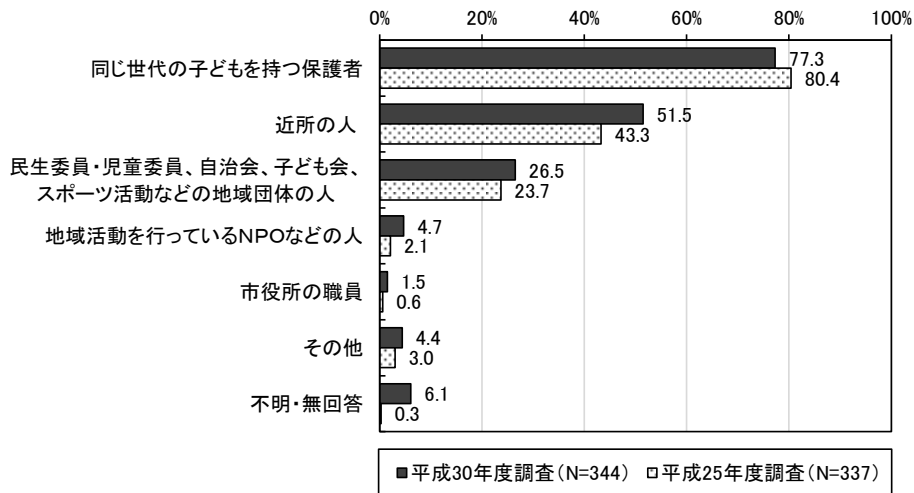
感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。（あてはまるものすべてに○）

子育てが地域の人に支えられていると感じるかについて、「感じる」が74.8%、「感じない」が22.4%となっています。

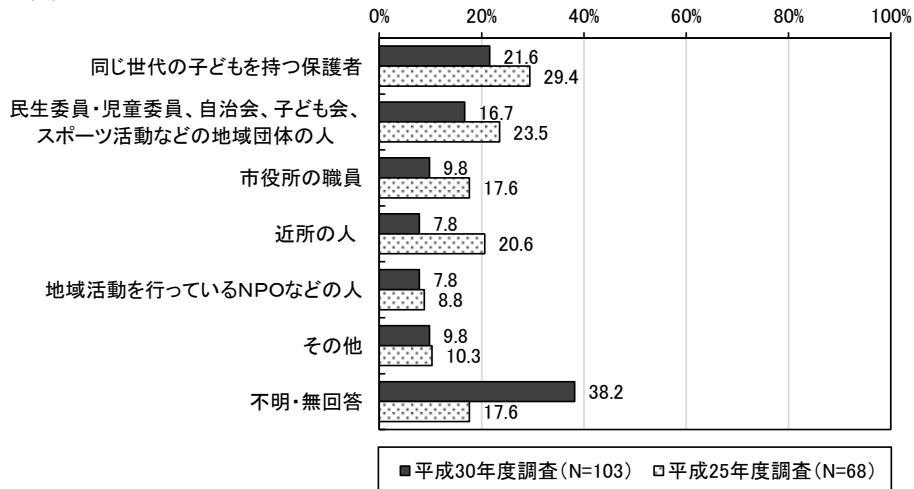
また、支えてくれる人、支えてほしい人ともに、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が77.3%、21.6%と最も高く、次いで支えてくれる人は、「近所の人」が51.5%、支えてほしい人は「民生委員・児童委員、自治会、子ども会、スポーツ活動などの地域団体の人」が16.7%となっています。



■支えてくれる人



■支えてほしい人



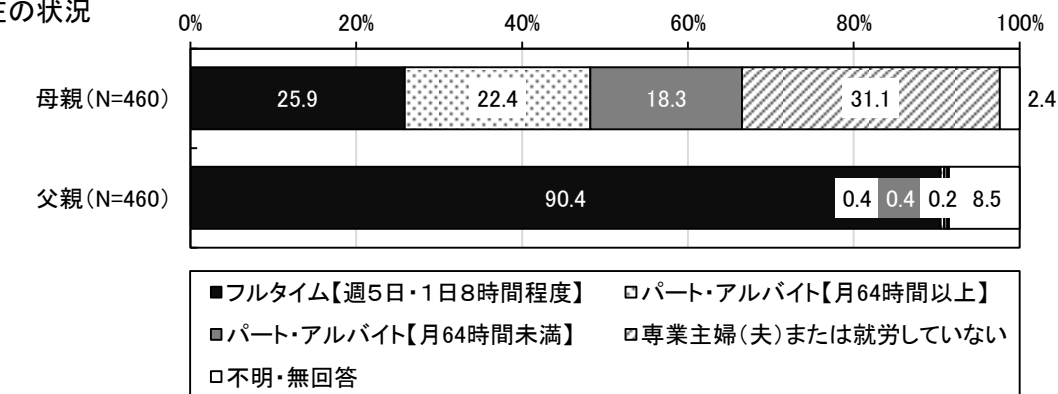
3 保護者の就労状況について

問 11 あて名のお子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、①現在の状況と、②1年以内の実現の見込みをお答えください。（1～3の選択肢には、産休・育休・介護休業中も含まれます。）（母親・父親それぞれ1つに○）

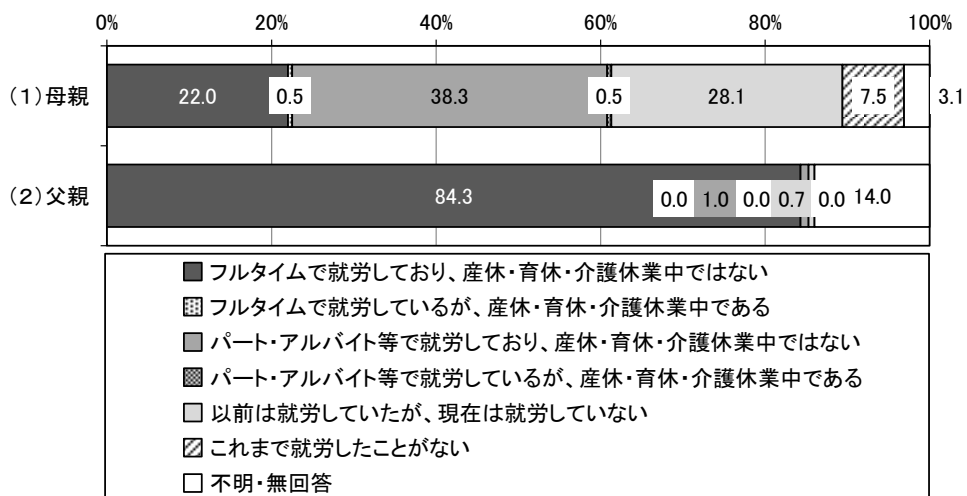
保護者の就労状況について、現在「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」または「パート・アルバイト【月64時間以上】」「パート・アルバイト【月64時間未満】」により就労していると回答された方は、母親では66.6%、父親では91.2%となっています。

平成25年度調査と比較すると、母親の61.3%、父親の85.3%と比べ、微増傾向がみられます。

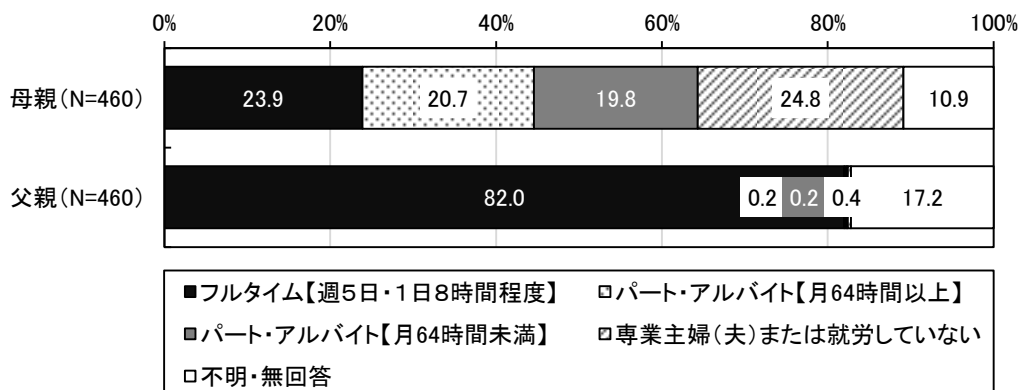
①現在の状況



前回調査 (N=881)



②1年以内の見込み



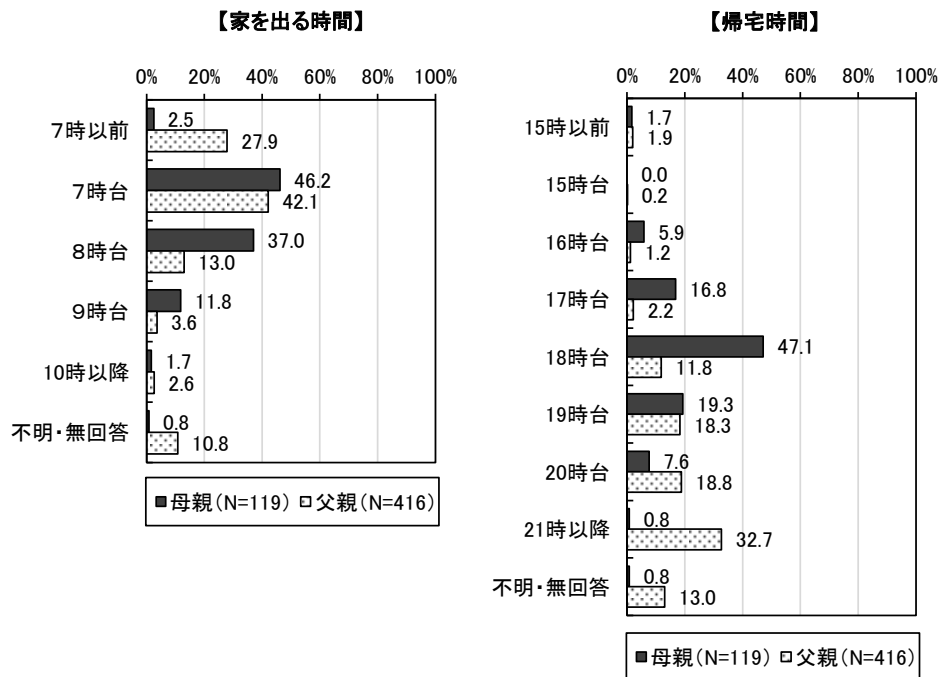
問 11①で「フルタイムまたはパート・アルバイト」に○をつけた方にうかがいます。

問 11-1 家を出る時間と帰宅時間について、() 内に数字を 24 時間制でご記入ください。

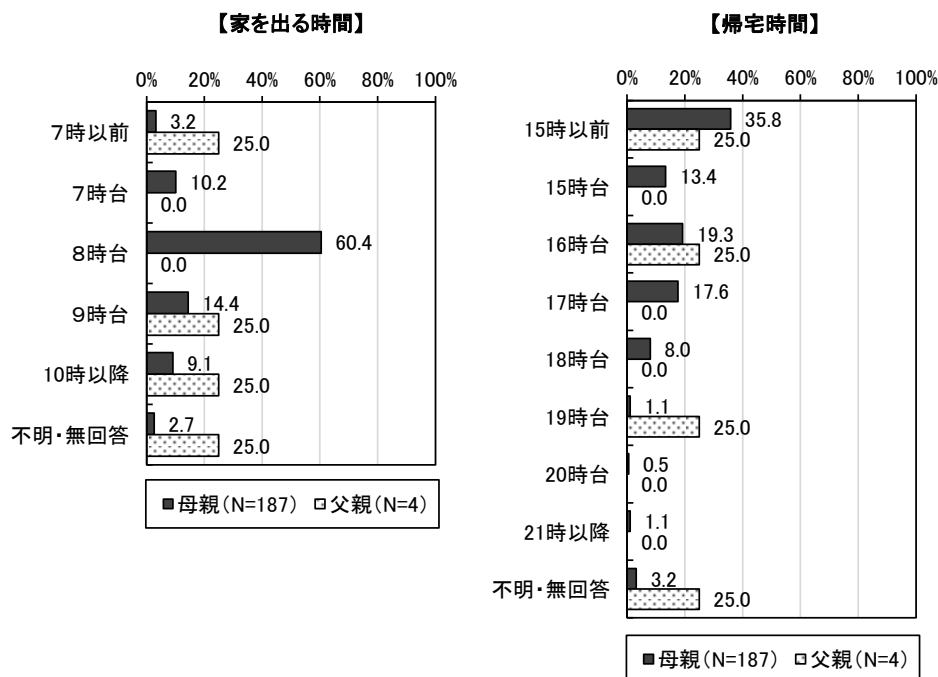
フルタイムは、家を出る時間について、父母ともに「7 時台」が最も高く、次いで母親は「8 時台」、父親は「7 時以前」となっています。帰宅時間については、母親は「18 時台」、父親は「21 時以降」が最も高くなっています。

パート・アルバイトの母親は、家を出る時間については「8 時台」、帰宅時間については「15 時以前」が最も高くなっています。

■ 【フルタイム】 家を出る時間・帰宅時間



■ 【パートタイム、アルバイト】 家を出る時間・帰宅時間

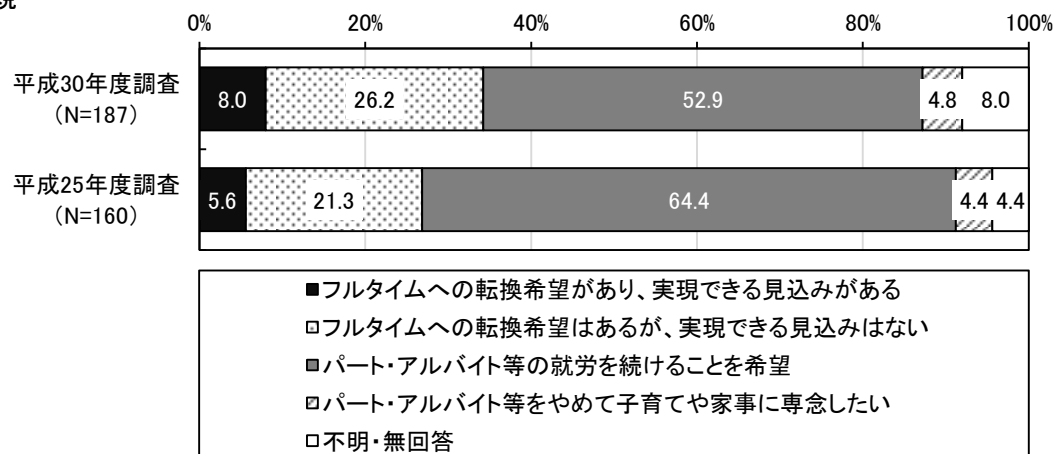


問 11①で「パート・アルバイト」に○をつけた方にうかがいます。

問 11-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(母親・父親それぞれ1つに○)

フルタイムへの転換希望について、母親では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が52.9%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が26.2%となっています。

■ 母親



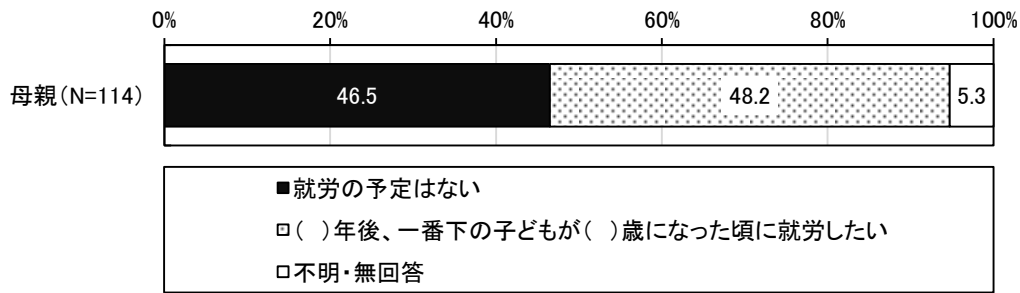
※父親では「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」に2件、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」に1件の回答がありました

問 11②で「専業主婦（夫）または就労していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 11-3 1年よりも先、将来的な就労予定はありますか。（母親・父親それぞれ1つに○）
 「2.」を選択した場合は、（ ）内もご記入ください。

将来的な就労予定について、「（ ）年後、一番下の子どもが（ ）歳になった頃に就労したい」が48.2%と最も高く、次いで「就労の予定はない」が46.5%となっています。

働きたい時期について、「2年後」が36.4%と最も高く、一番下の子どもの年齢について、「13歳以上」が23.6%と最も高くなっています。

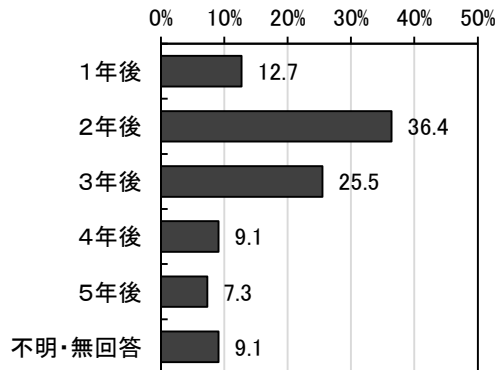


※父親では「就労の予定はない」に2件の回答がありました

「（ ）年後、一番下の子どもが（ ）歳になった頃に就労したい」に○をつけた方

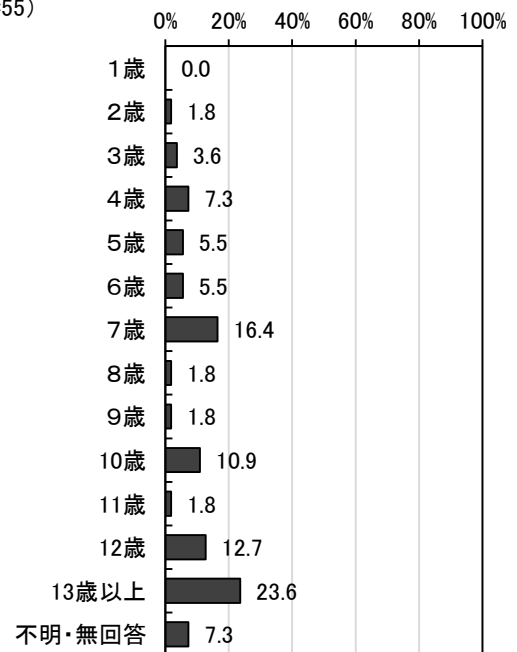
■何年後

母親(N=55)



■一番下の子どもが何歳になったら働きたいか

母親(N=55)

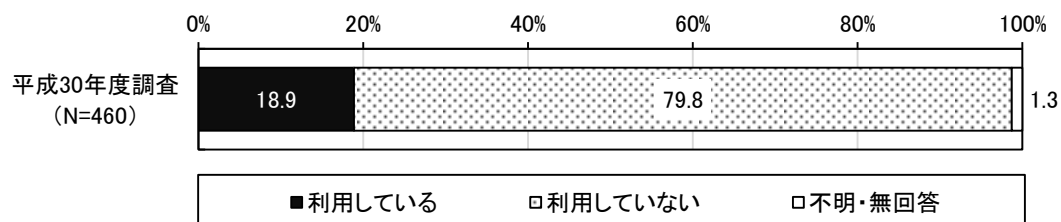


※父親では回答がありませんでした

4 放課後児童クラブの利用状況・利用希望について

問 12 現在、放課後児童クラブを利用されていますか。（1つだけに○）

現在、放課後児童クラブを利用しているかについて、「利用している」が18.9%、「利用していない」が79.8%となっています。



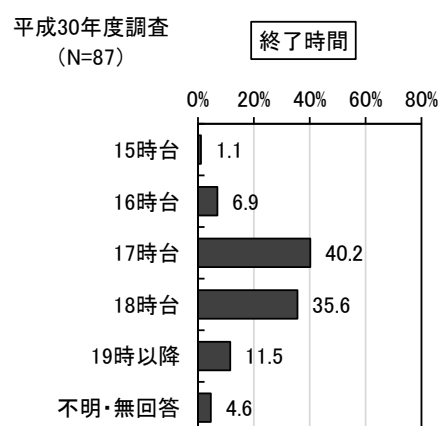
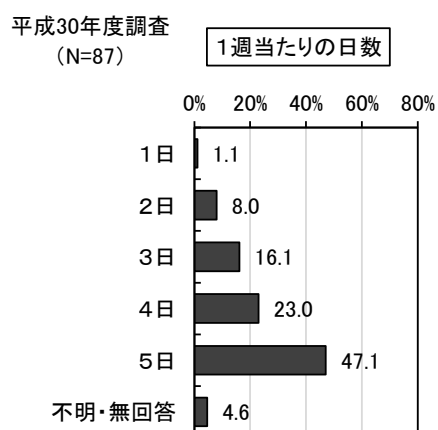
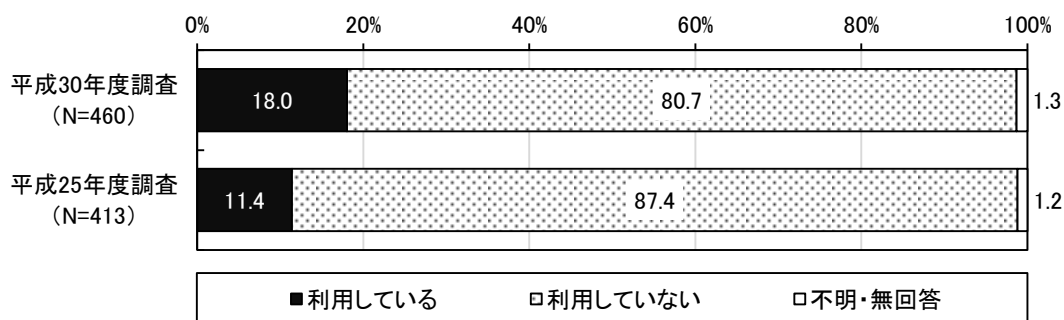
問 12-1 現在利用している放課後児童クラブについて、週（または月）何日利用していますか。（ ）内に数字を24時間制でご記入ください。

平日の放課後児童クラブの利用日数について、「(週) 5日」が47.1%と最も高く、次いで「(週) 4日」が23.0%となっています。終了時間については、「17時台」が40.2%と最も高く、次いで「18時台」が35.6%となっています。

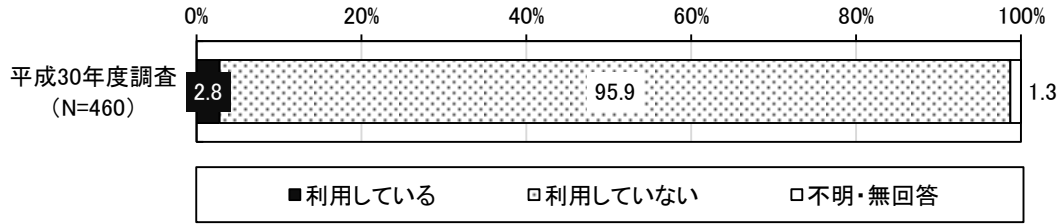
土曜日の放課後児童クラブの利用日数について、「(月) 4日以上」が38.5%と最も高くなっています。開始時間については、「7時台」が41.7%、終了時間については、「17時台」が25.0%とそれぞれ最も高くなっています。

長期休暇中の放課後児童クラブの利用開始時間については、「8時台」が51.9%、終了時間については、「18時台」が36.5%とそれぞれ最も高くなっています。

■ 平日

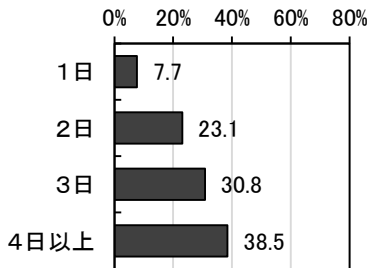


■土曜日



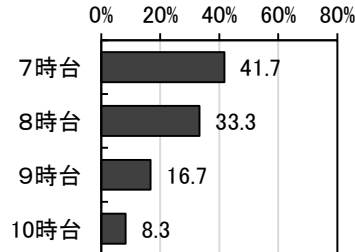
平成30年度調査 (N=13)

1か月当たりの日数

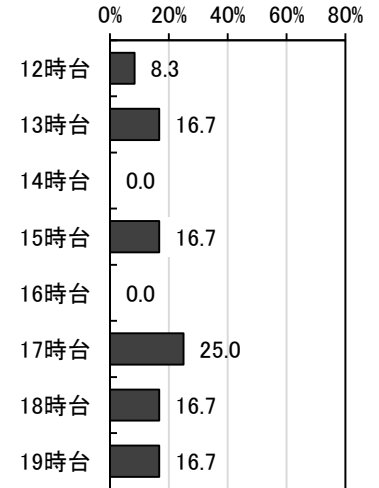


平成30年度調査 (N=12)

開始時間

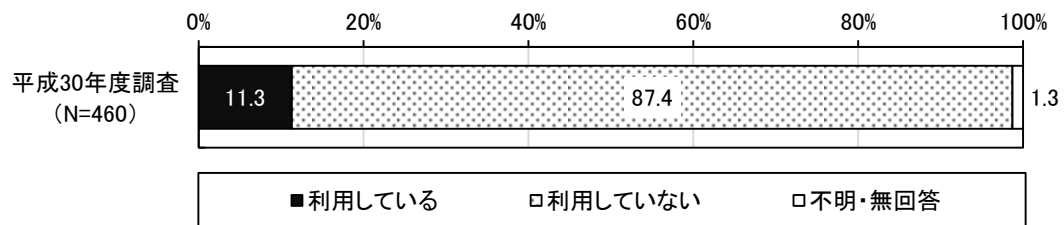


終了時間



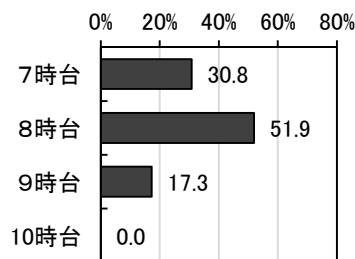
※不明・無回答を除く

■長期休暇中

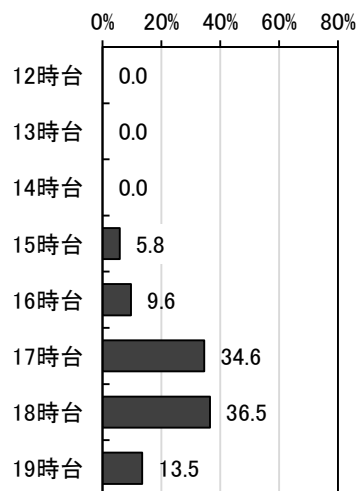


平成30年度調査 (N=52)

開始時間



終了時間

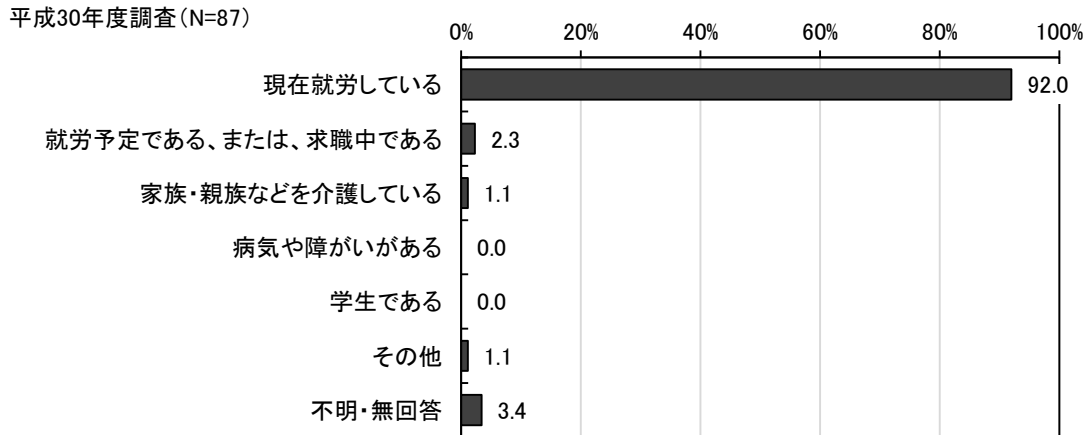


※不明・無回答を除く

問 12 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 12-2 放課後児童クラブを利用されている理由は何ですか。（1つだけに○）

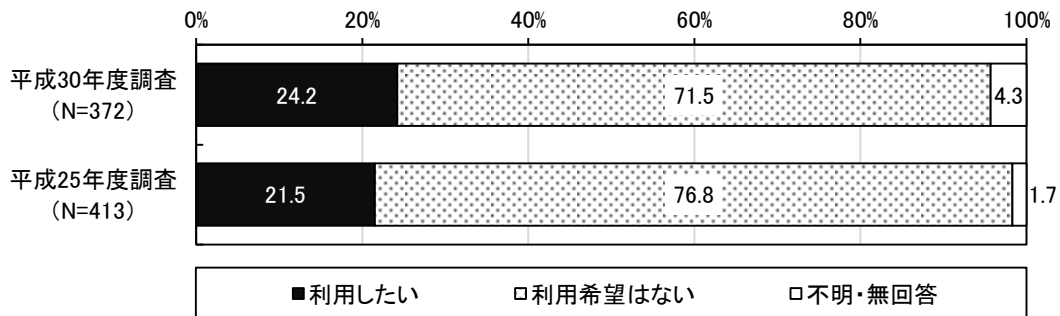
放課後児童クラブを利用している理由について、「現在就労している」が 92.0%と大半を占めています。



あて名のお子さんが来年度（平成 31 年度）に小学 2 年生～6 年生となる方にうかがいます。現在の利用の有無や、実際にサービスが利用可能な曜日・時間帯に関係なくお答えください。

問 13 来年度（平成 31 年度）以降に放課後児童クラブを利用したいですか。（1つだけに○）

来年度以降に放課後児童クラブを利用したいかについて、「利用したい」が 24.2%、「利用希望はない」が 71.5%となっています。

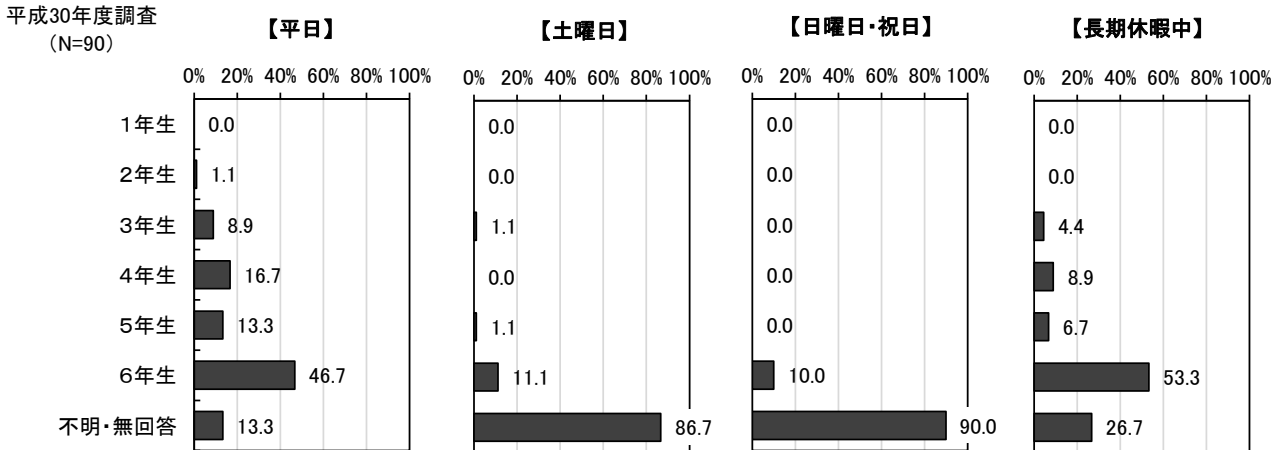


問 13-1 小学校何年生まで放課後児童クラブを利用したいですか。また、放課後児童クラブを週（または月）何日利用したいですか。希望がある場合は、（ ）内に数字を24時間制でご記入ください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

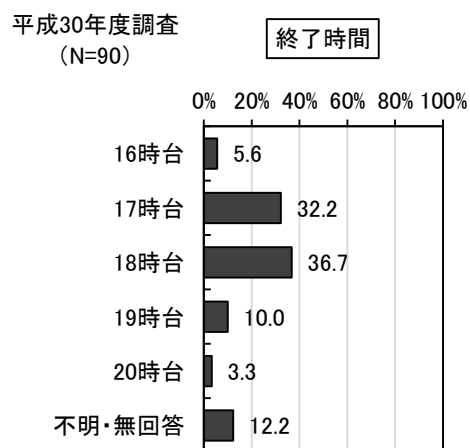
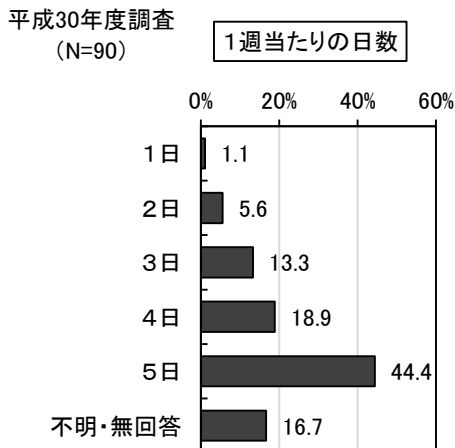
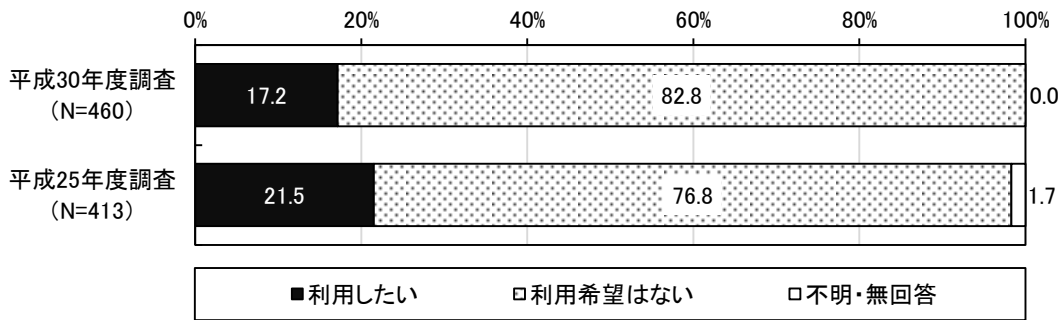
小学校何年生まで放課後児童クラブを利用したいかについて、平日、土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中のいずれにおいても「6年生」が最も高くなっています。

■ 学年

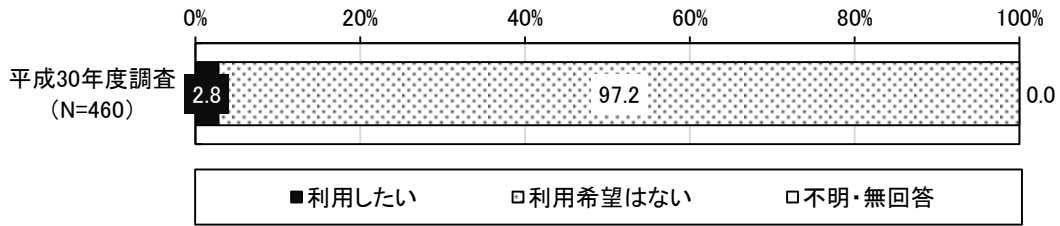


■ 日数・時間帯

【平日】

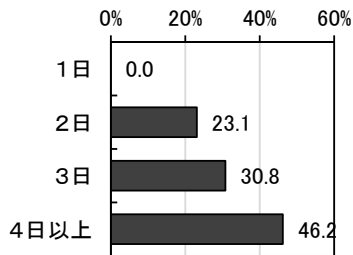


【土曜日】



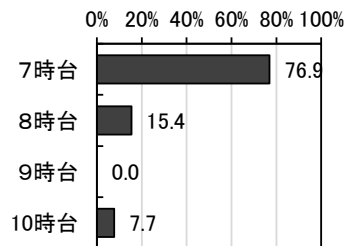
平成30年度調査
(N=13)

1か月当たりの日数

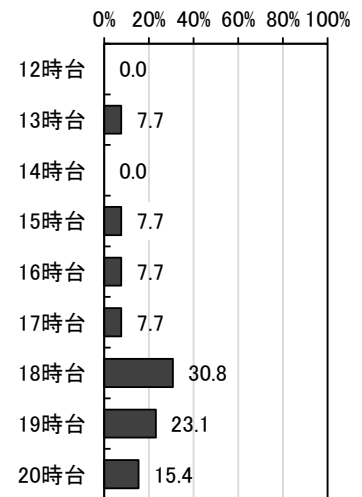


平成30年度調査
(N=13)

開始時間

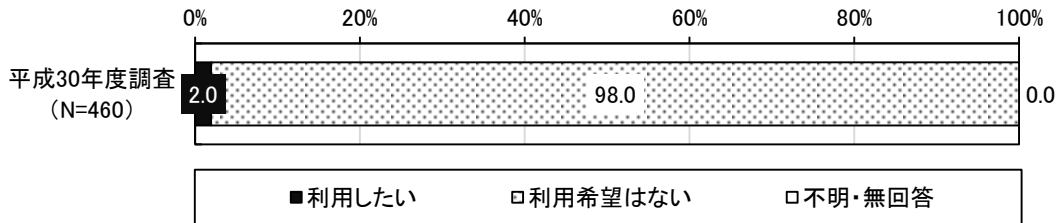


終了時間



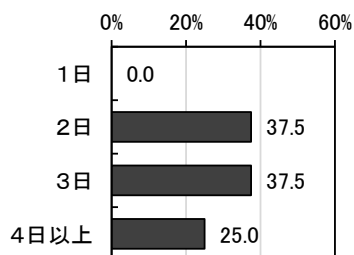
※不明・無回答を除く

【日曜日・祝日】



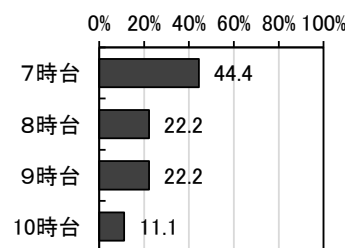
平成30年度調査
(N=8)

1か月当たりの日数

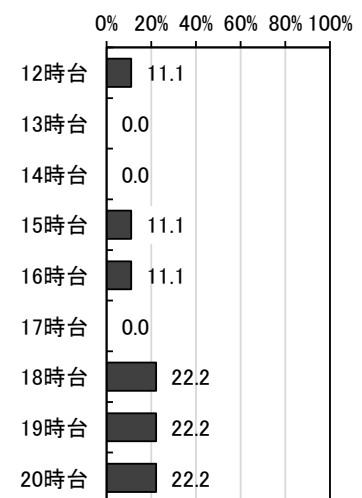


平成30年度調査
(N=9)

開始時間

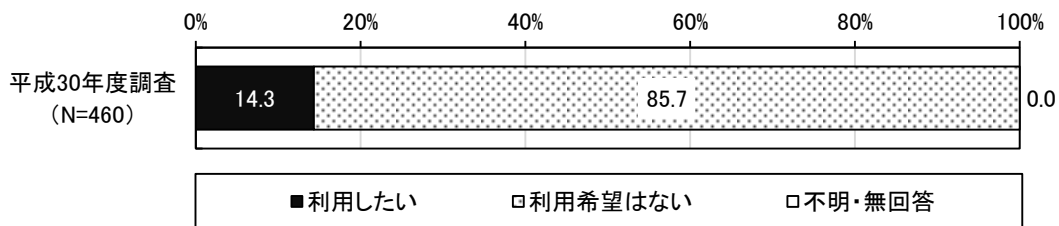


終了時間

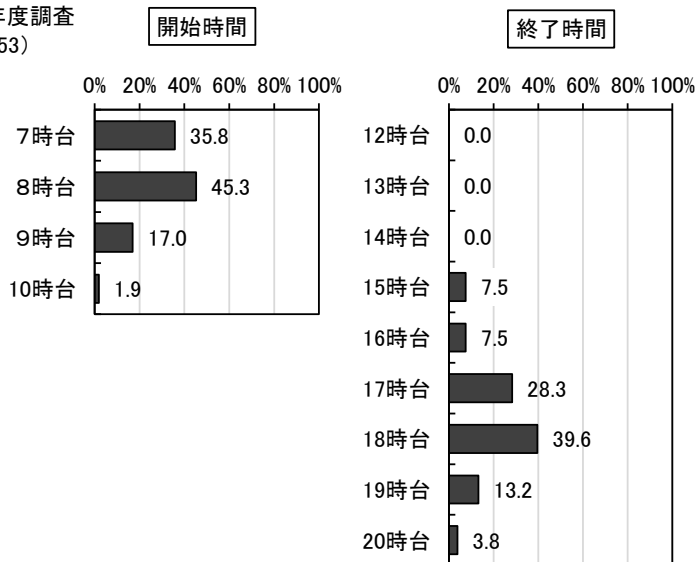


※不明・無回答を除く

【長期休暇中】



平成30年度調査
(N=53)

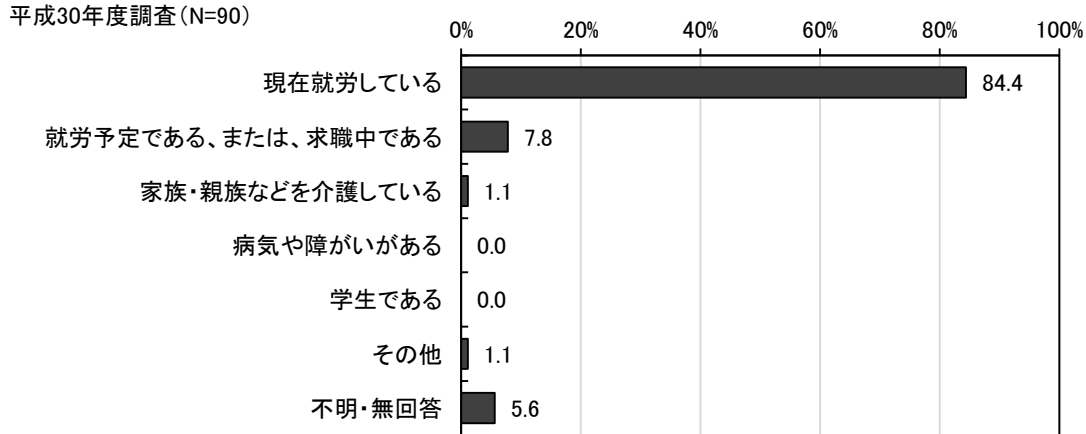


※不明・無回答を除く

問 13 で「利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 13-2 放課後児童クラブを利用したい理由は何ですか。（1つだけに○）

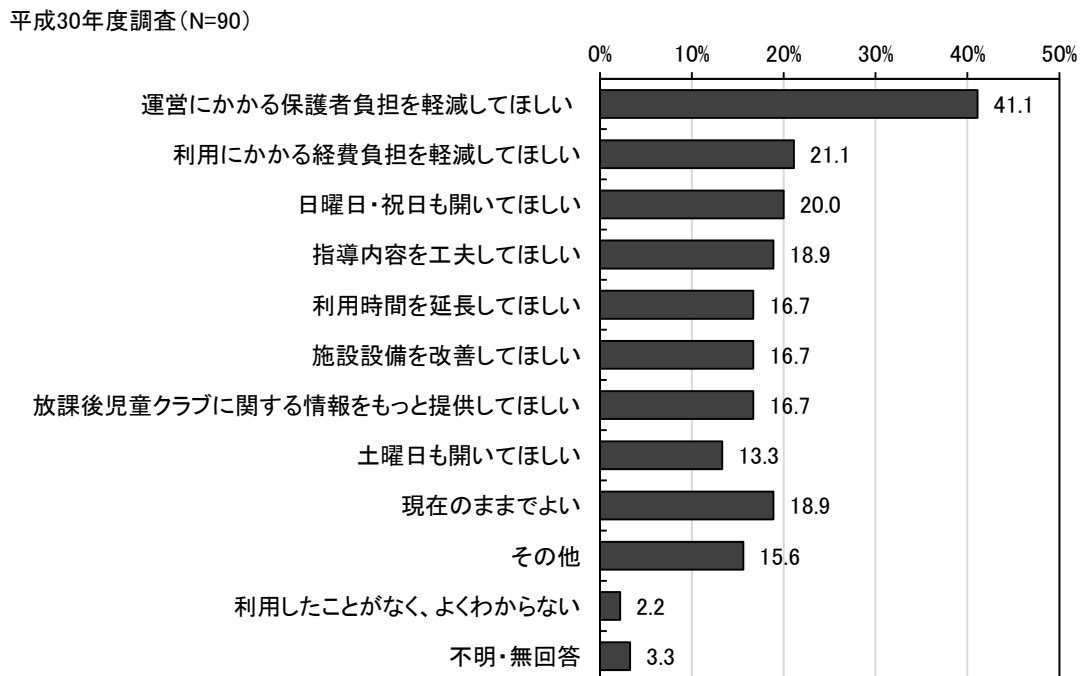
放課後児童クラブを利用したい理由について、「現在就労している」が 84.4%と最も高く、次いで「就労予定である、または、求職中である」が 7.8%となっています。



問 13 で「利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 13-3 放課後児童クラブに希望することは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

放課後児童クラブに希望することについて、「運営にかかる保護者負担を軽減してほしい」が 41.1%と最も高くなっています。



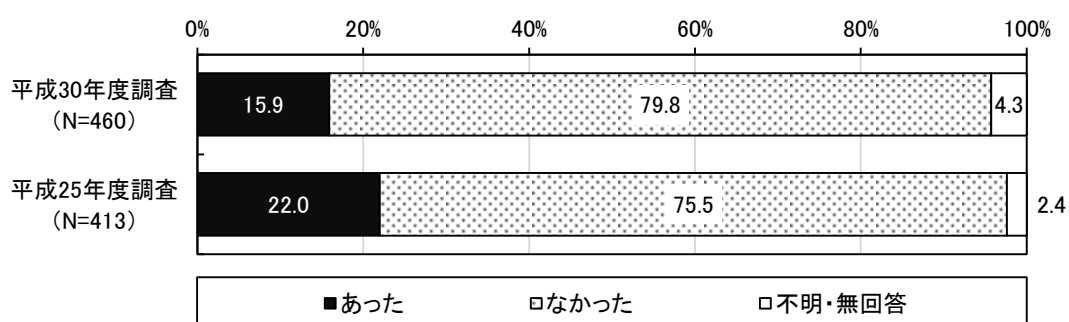
5 一時預かり等の利用について

問 14 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。)(1つだけに○)

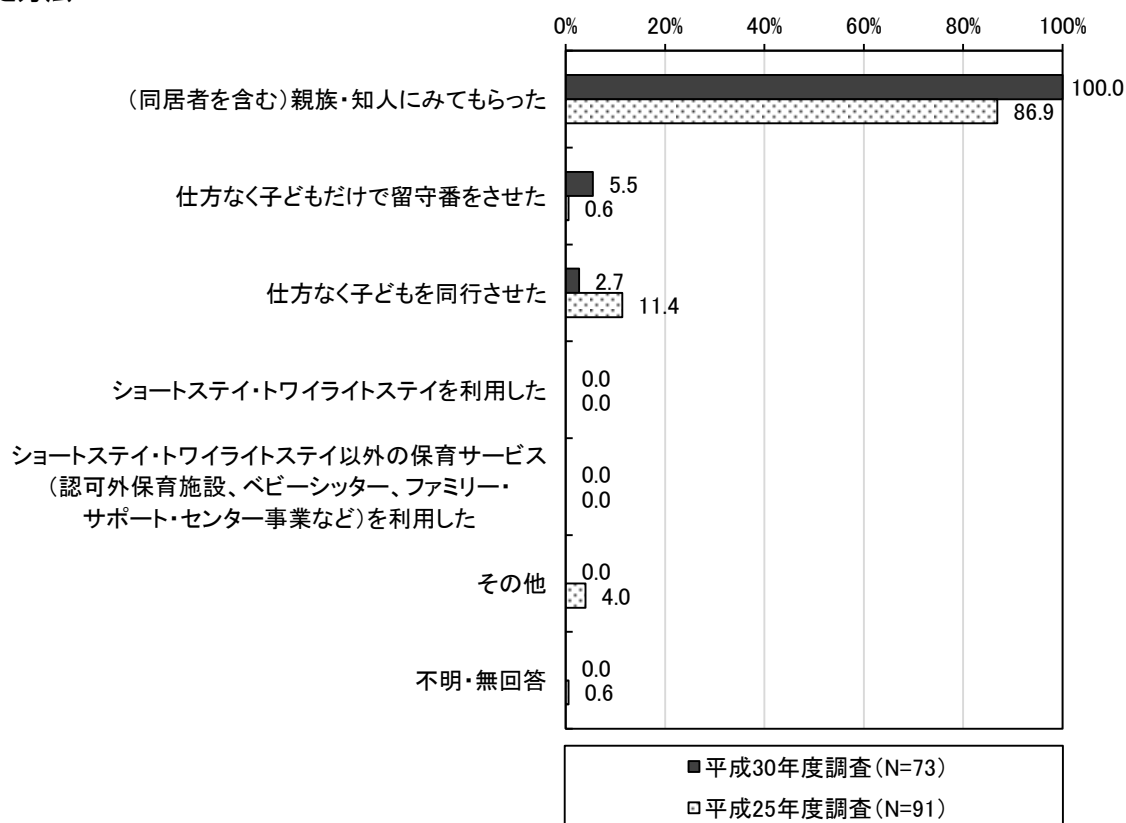
あった場合、その対処方法をお答えいただき、対処方法ごとの泊数について、()内に具体的な数字をご記入ください。(あてはまるものすべてに○)

お子さんを「泊まりがけで」家族以外にみてもらわないといけないことの有無について、「あった」が15.9%、「なかった」が79.8%となっています。

あった場合の対処方法について、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が100.0%と最も高くなっています。

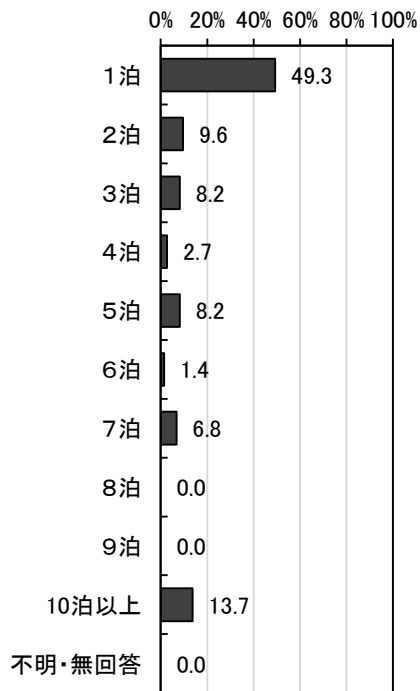


■ 対処方法



■ 対処方法ごとの泊数

平成30年度調査(N=73)
【(同居者を含む)親族・知人に
みてもらった】



【仕方なく子どもを同行させた】

平成30年度調査(N=2)	件数
3泊	1
5泊	1

【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】

平成30年度調査(N=4)	件数
1泊	1
2泊	1
10泊以上	2

※ 「ショートステイ・トワイライトステイを利用した」「ショートステイ・トワイライトステイ以外の保育サービス（認可外保育施設、ベビーシッター、ファミリー・サポート・センター事業など）を利用した」「その他」の回答はありませんでした

6 地域の子育て支援事業の利用状況について

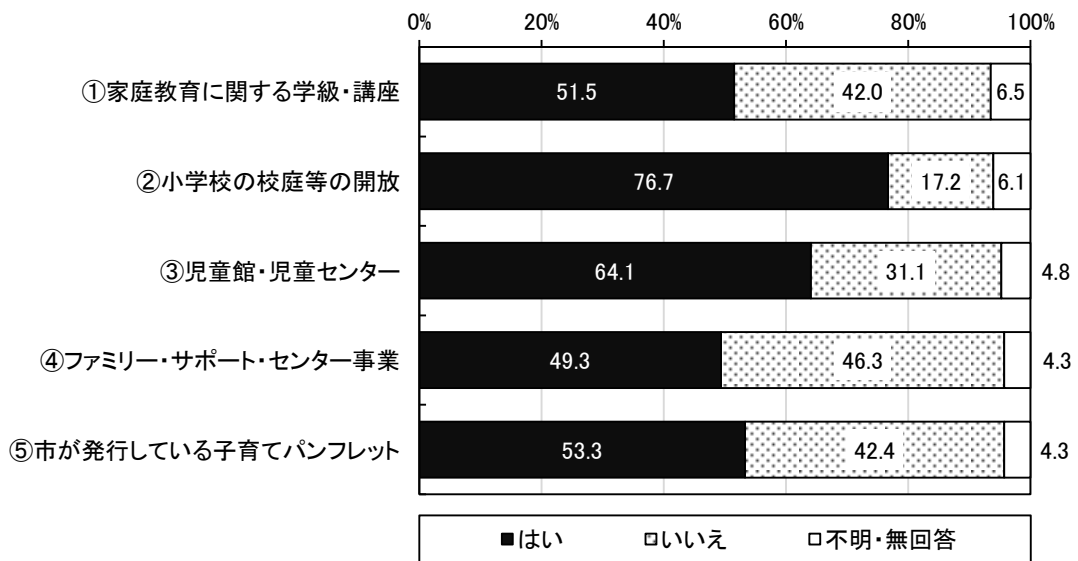
問 15 子育て支援サービスの認知度・利用度についてうかがいます。(1)下記のサービスで知っているものや、(2)これまでに利用したことがあるものはありますか。また、(3)今後利用したいと思うものはありますか。(サービスごとに(1)～(3)のそれぞれ1つずつに○)

(1) 知っている

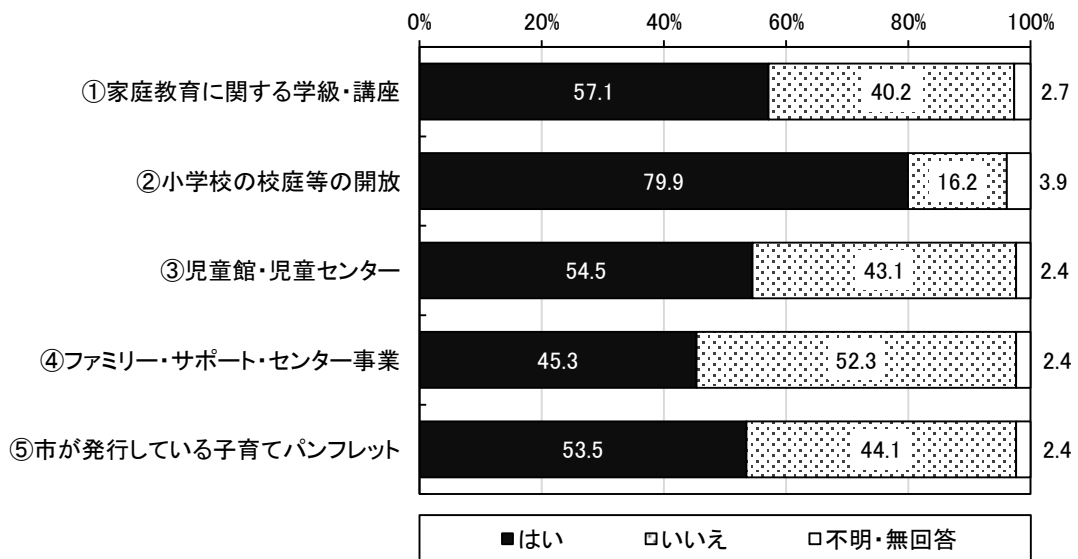
子育て支援サービスの認知度について、「②小学校の校庭等の開放」が76.7%と最も高く、次いで「③児童館・児童センター」が64.1%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「③児童館・児童センター」が9.6ポイント高くなっています。

平成30年度調査(N=460)



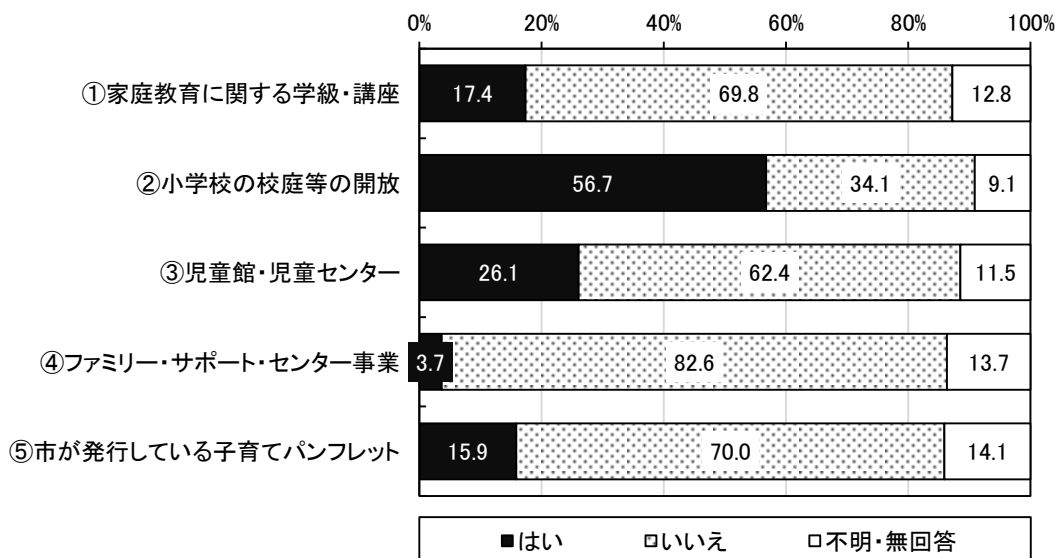
平成25年度調査(N=413)



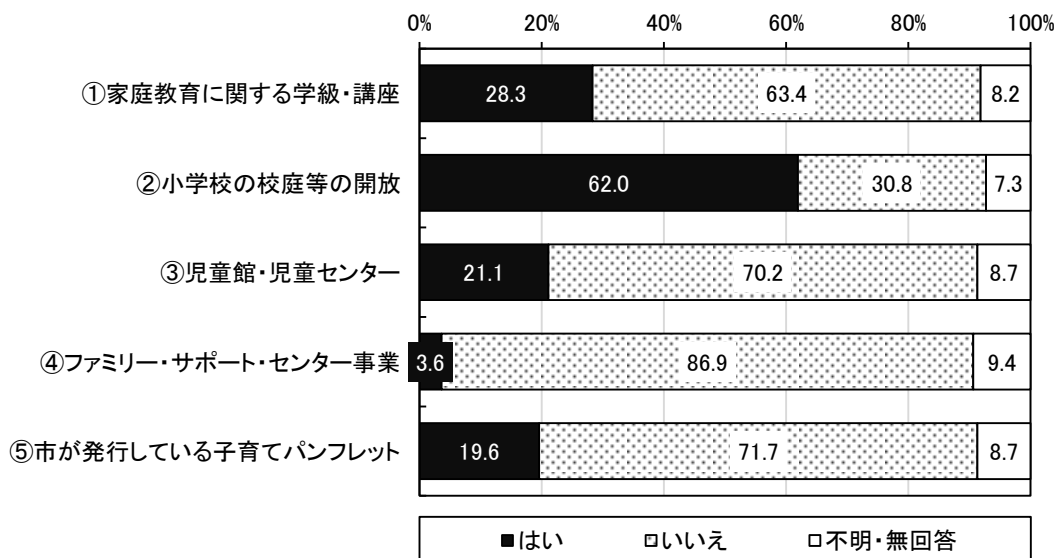
(2) 利用したことがある

子育て支援サービスの利用度について、「②小学校の校庭等の開放」が56.7%と最も高く、次いで「③児童館・児童センター」が26.1%となっています。

平成30年度調査 (N=460)



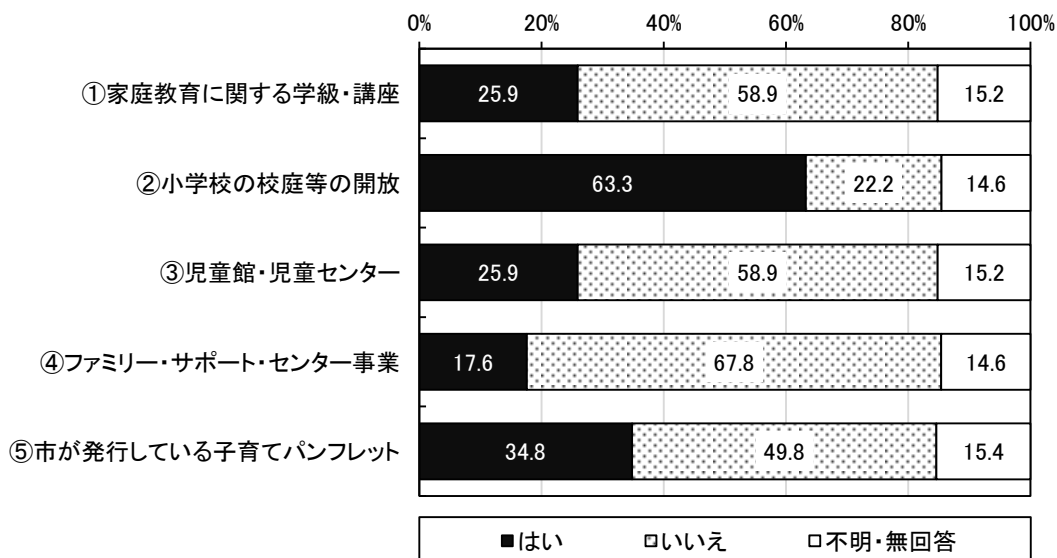
平成25年度調査 (N=413)



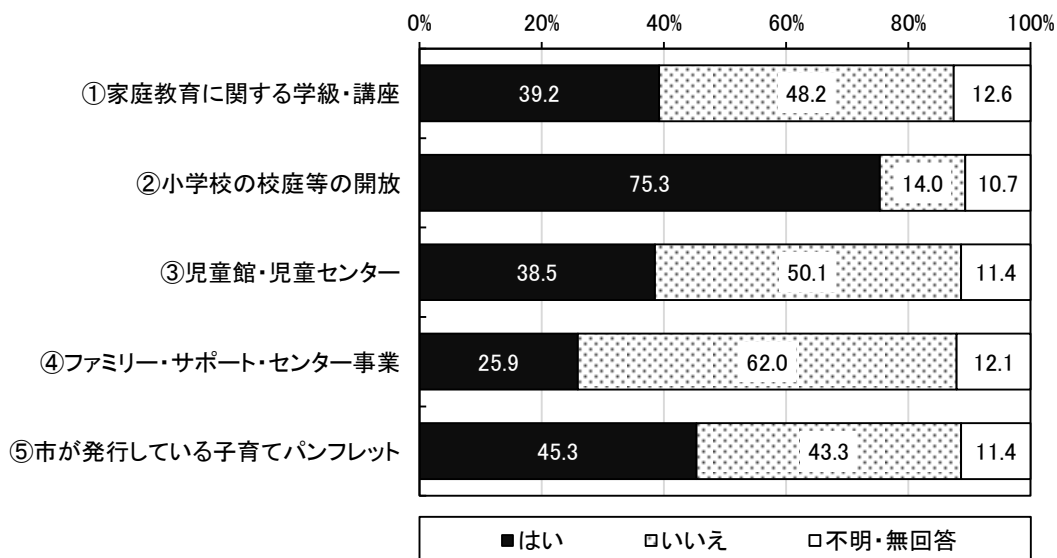
(3) 今後利用したい

子育て支援サービスの今後の利用意向について、「②小学校の校庭等の開放」が63.3%と最も高く、次いで「⑤市が発行している子育てパンフレット」が34.8%となっています。

平成30年度調査 (N=460)



平成25年度調査 (N=413)



7 子どもの居場所や遊び場等について

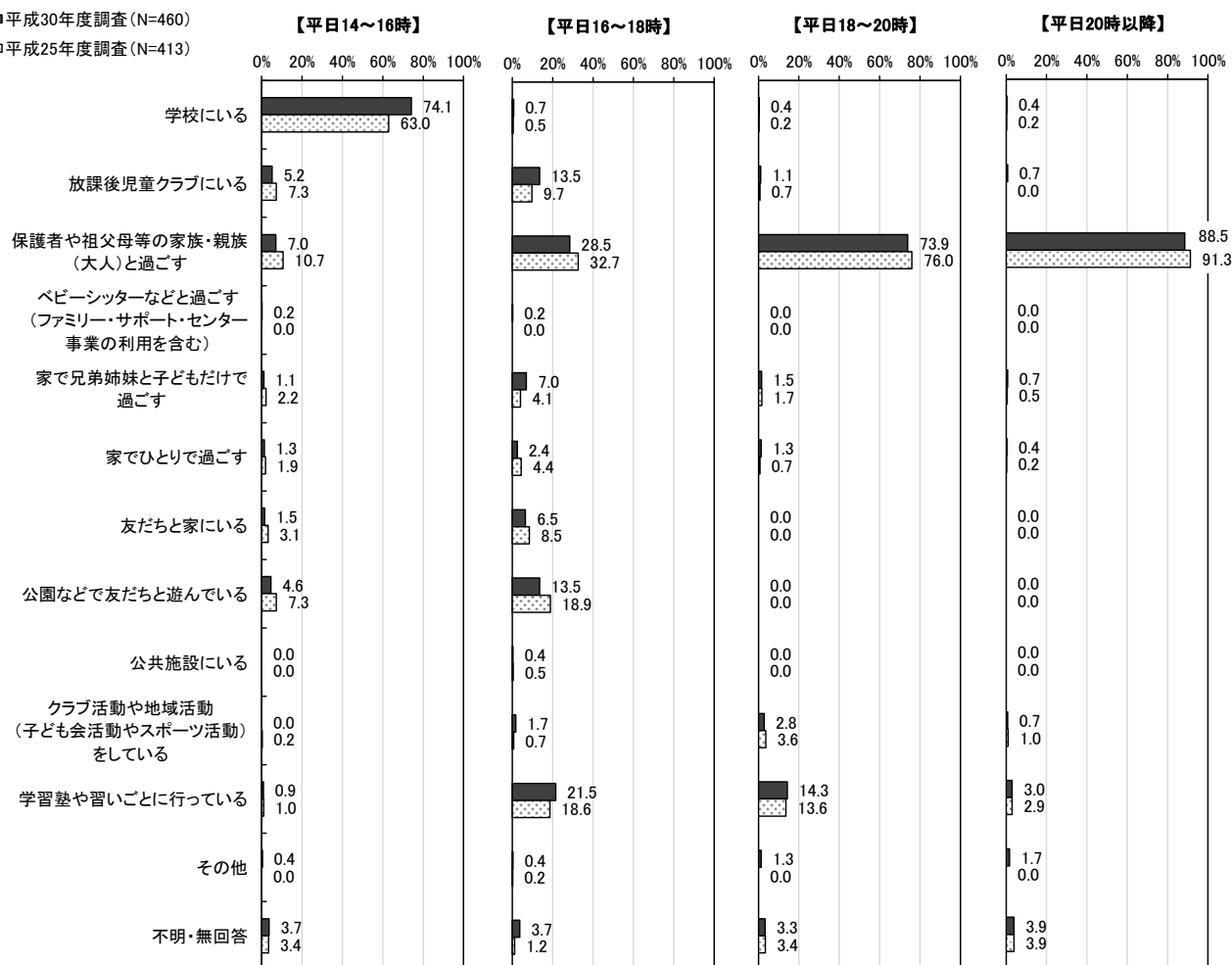
問 16 平日の放課後や休日の日常的なお子さんの過ごし方で一番多いものについて、時間帯ごとにあてはまるものを1つずつ選んで、該当する枠内にご記入ください。

平日の放課後や休日の日常的なお子さんの過ごし方について、【平日 14～16 時】では「学校にいる」が 74.1%、【平日 16～18 時】では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 28.5%、【平日 18～20 時】では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 73.9%、【平日 20 時以降】では「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が 88.5%と最も高くなっています。

■ 平日

■ 平成30年度調査 (N=460)

□ 平成25年度調査 (N=413)

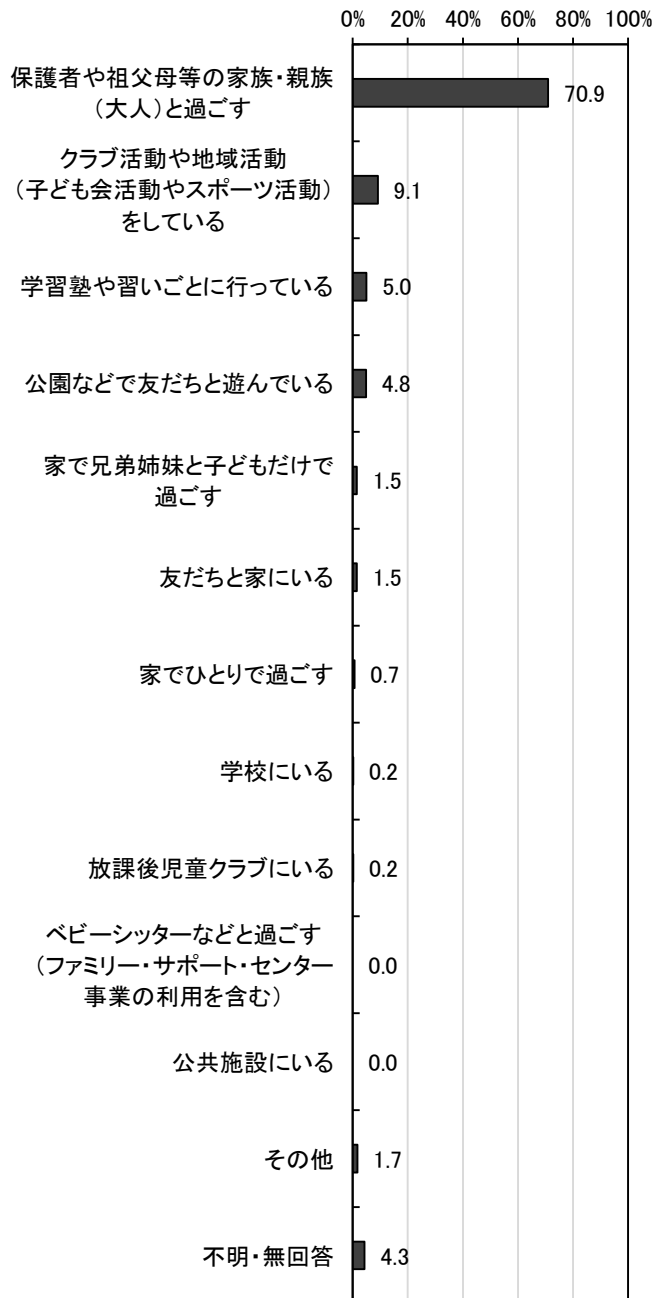


休日の放課後や休日の日常的なお子さんの過ごし方について、「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごす」が70.9%と最も高く、次いで「クラブ活動や地域活動（子ども会活動やスポーツ活動）をしている」が9.1%、「学習塾や習いごとに行っている」が5.0%となっています。

■休日

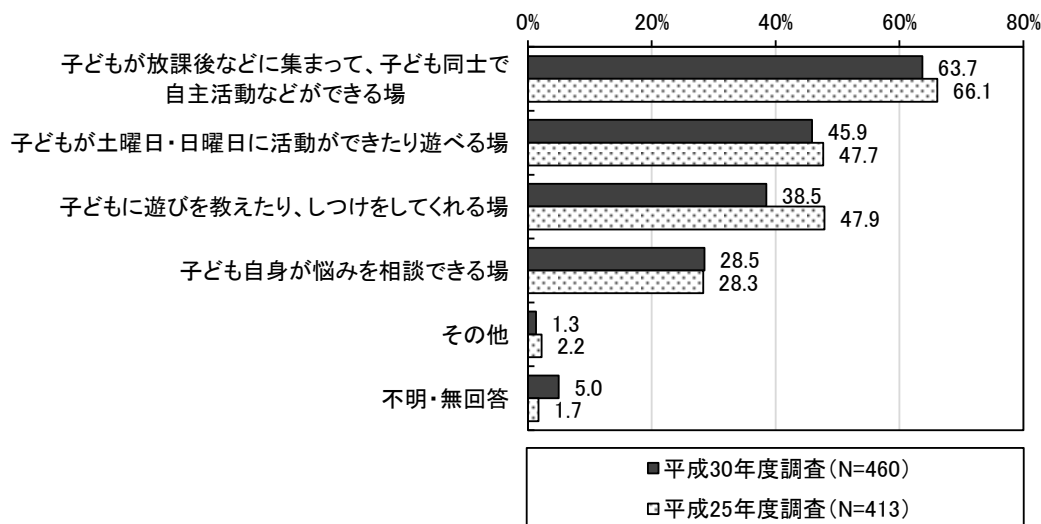
平成30年度調査(N=460)

【休日】



問 17 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことができた場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。（あてはまるものすべてに○）

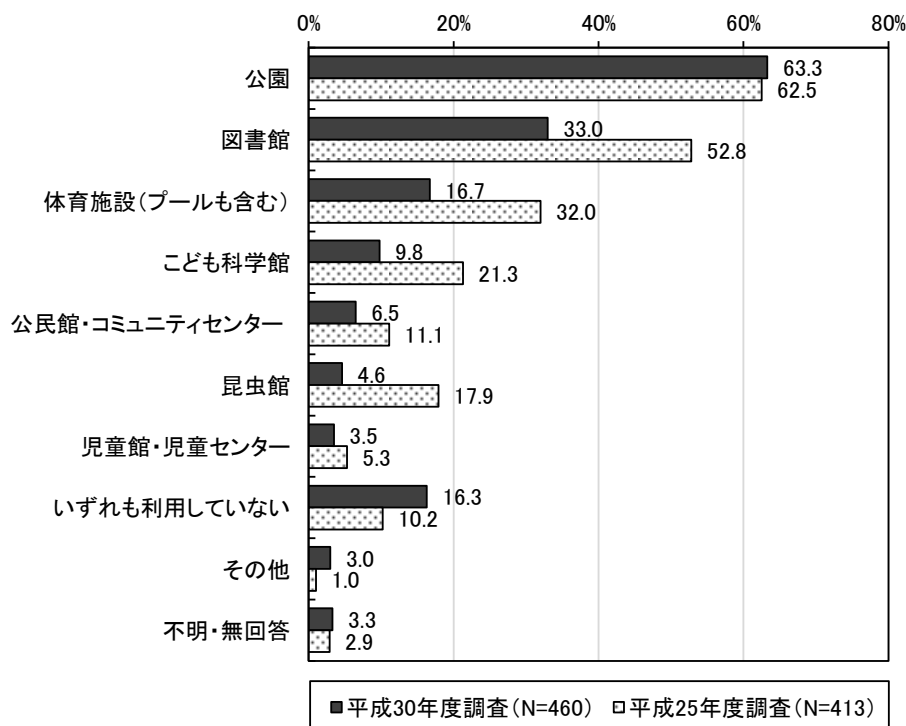
身近な地域で、子ども同士が交流できる場として望ましいものについて、「子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場」が63.7%と最も高く、次いで「子どもが土曜日・日曜日に活動ができたり遊べる場」が45.9%、「子どもに遊びを教えたり、しつけをしてくれる場」が38.5%となっています。



問 18 お子さんがよく利用する公共施設はどこですか。（あてはまるものすべてに○）

よく利用する公共施設について、「公園」が63.3%と最も高く、次いで「図書館」が33.0%、「体育施設（プールも含む）」が16.7%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「図書館」「体育施設（プールも含む）」「こども科学館」「昆虫館」がいずれも大きく減少しています。

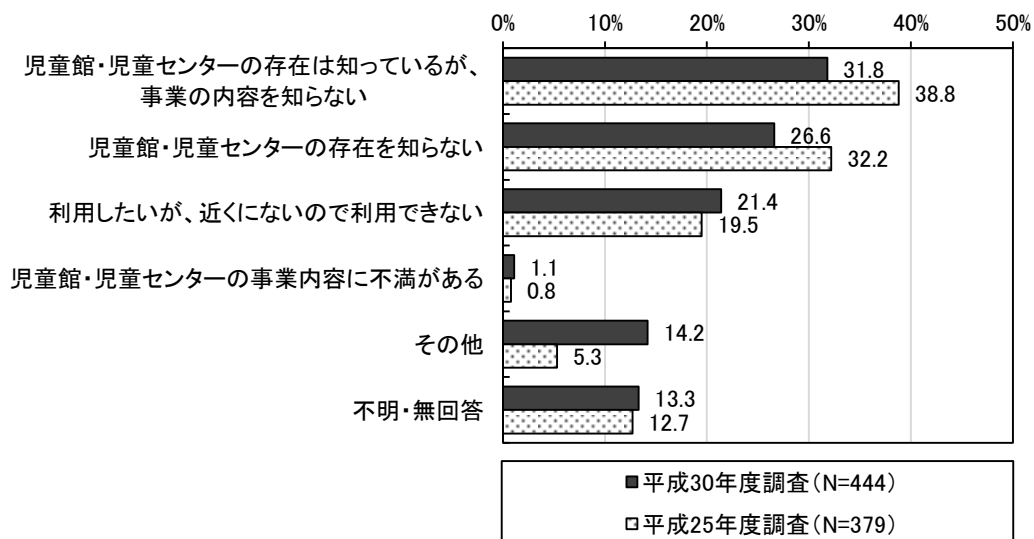


問 18 で「児童館・児童センター」に○をつけていない方にうかがいます。

問 18-1 児童館・児童センターを利用しなかった理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

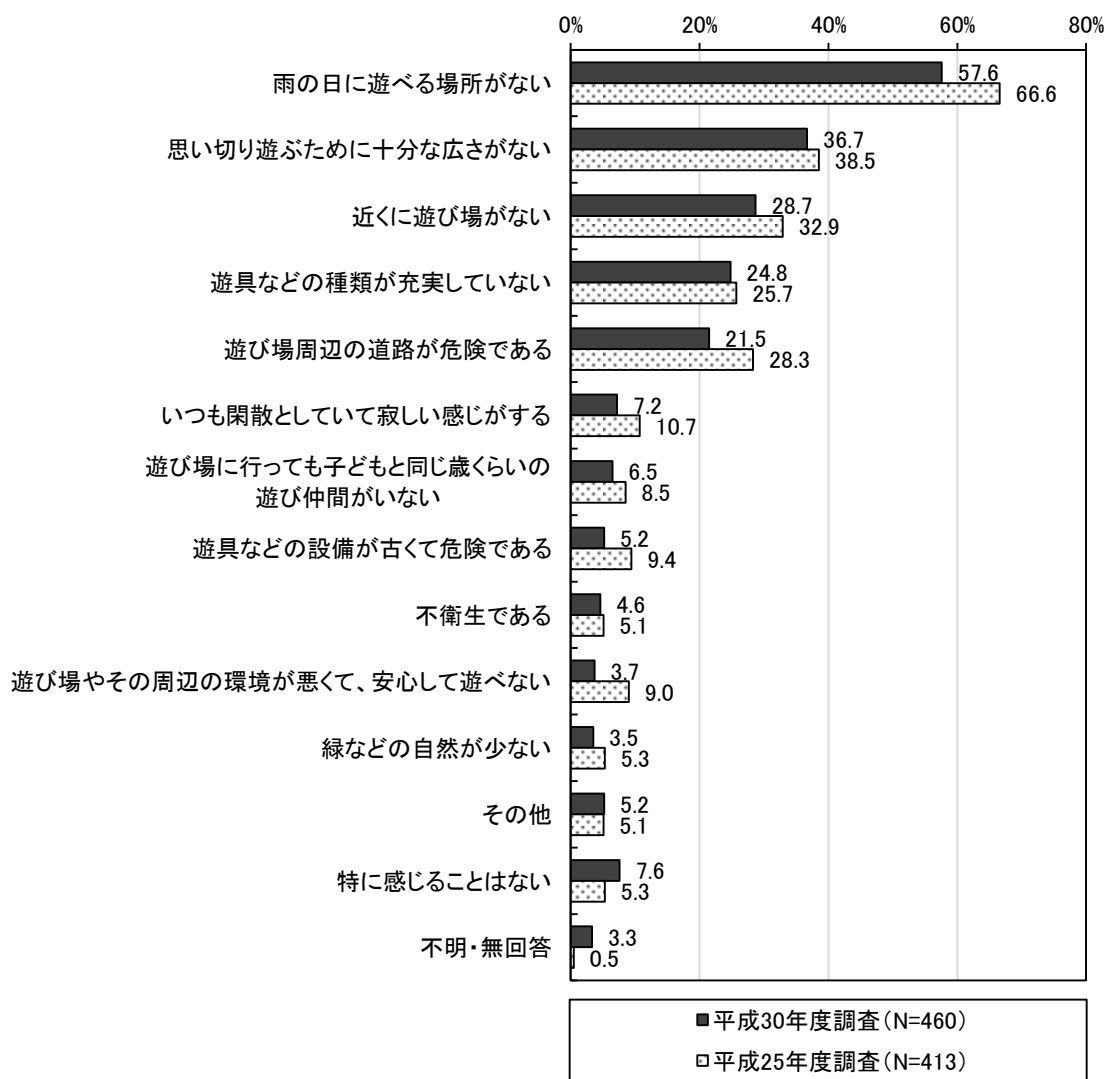
児童館・児童センターを利用しなかった理由について、「児童館・児童センターの存在は知っているが、事業の内容を知らない」が 31.8%と最も高く、次いで「児童館・児童センターの存在を知らない」が 26.6%、「利用したいが、近くにないので利用できない」が 21.4%となっています。



問 19 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることはありますか。

(主にあてはまるもの3つまでに○)

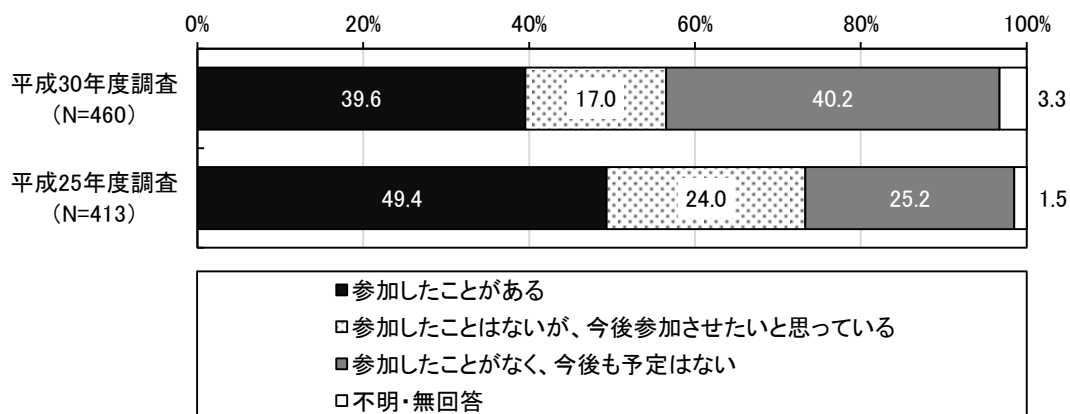
近所の子どもの遊び場で日頃感じていることについて、「雨の日に遊べる場所がない」が57.6%と最も高く、次いで「思い切り遊ぶために十分な広さがない」が36.7%、「近くに遊び場がない」が28.7%となっています。



8 子どもの地域活動への参加状況について

問 20 あて名のお子さんは、地域活動などに参加していますか。（1つだけに○）

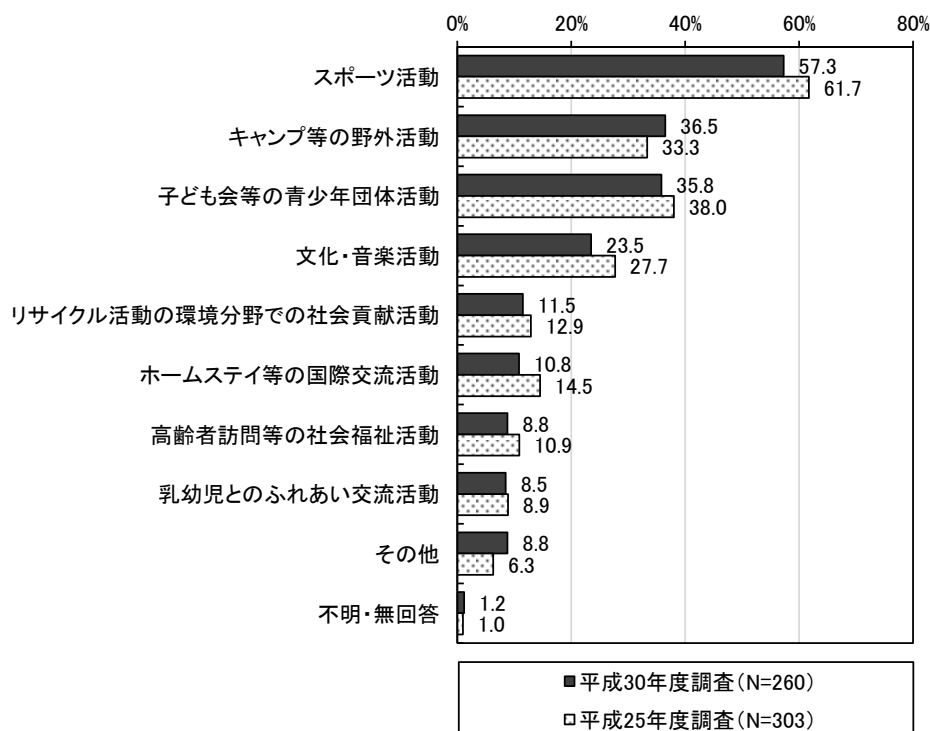
お子さんの地域活動などへの参加状況について、「参加したことがなく、今後も予定はない」が40.2%と最も高く、次いで「参加したことがある」が39.6%となっています。



問 20 で「参加したことがある」「参加したことはないが、今度参加させたいと思っている」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-1 参加したことがある、もしくは、参加させたい地域活動についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

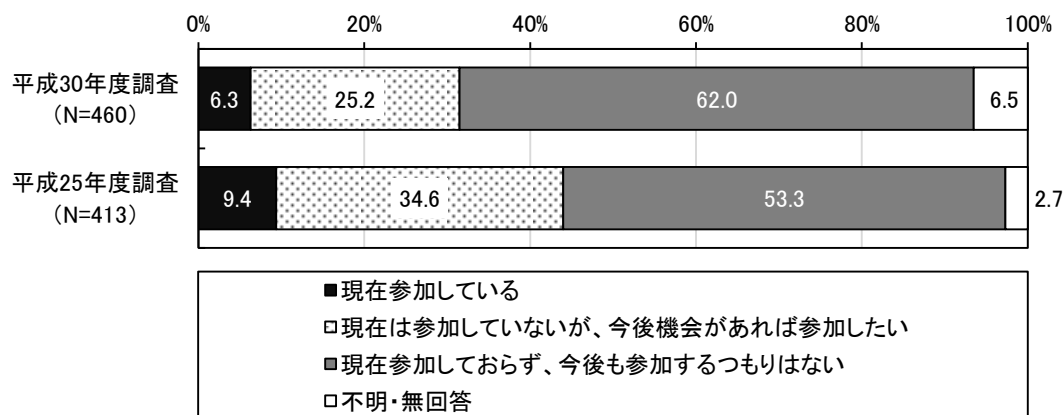
参加したことがある（参加させたい）地域活動について、「スポーツ活動」が57.3%と最も高く、次いで「キャンプ等の野外活動」が36.5%、「子ども会等の青少年団体活動」が35.8%となっています。



9 子育てに関する自主的な活動について

問 21 あなたは、子育てに関する自主的な活動などに参加していますか。（1つだけに○）

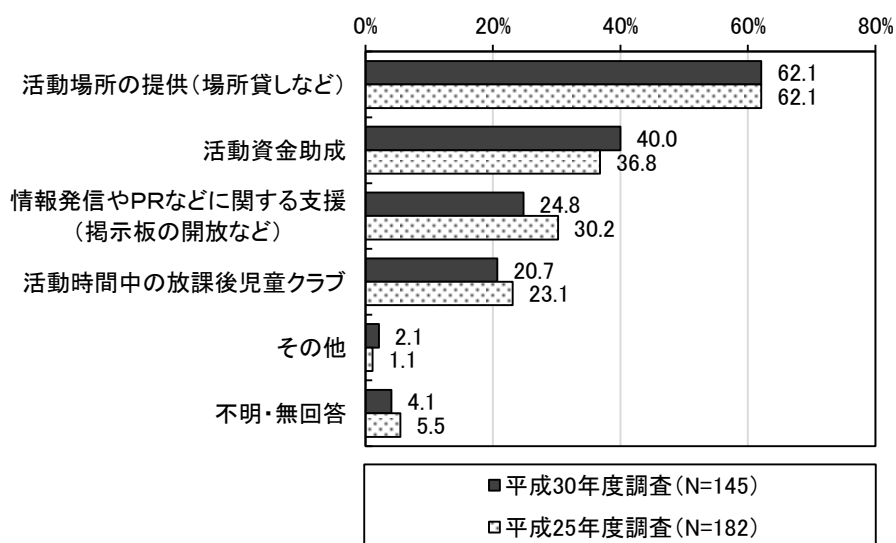
子育てに関する自主的な活動などへの参加状況について、「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が62.0%と最も高く、次いで「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が25.2%となっています。



問 21 で「現在参加している」「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-1 自主活動を進めていく上で、行政に行ってほしい支援はどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

自主活動を進めていく上で、行政に行ってほしい支援について、「活動場所の提供（場所貸しなど）」が62.1%と最も高く、次いで「活動資金助成」が40.0%、「情報発信やPRなどに関する支援（掲示板の開放など）」が24.8%となっています。

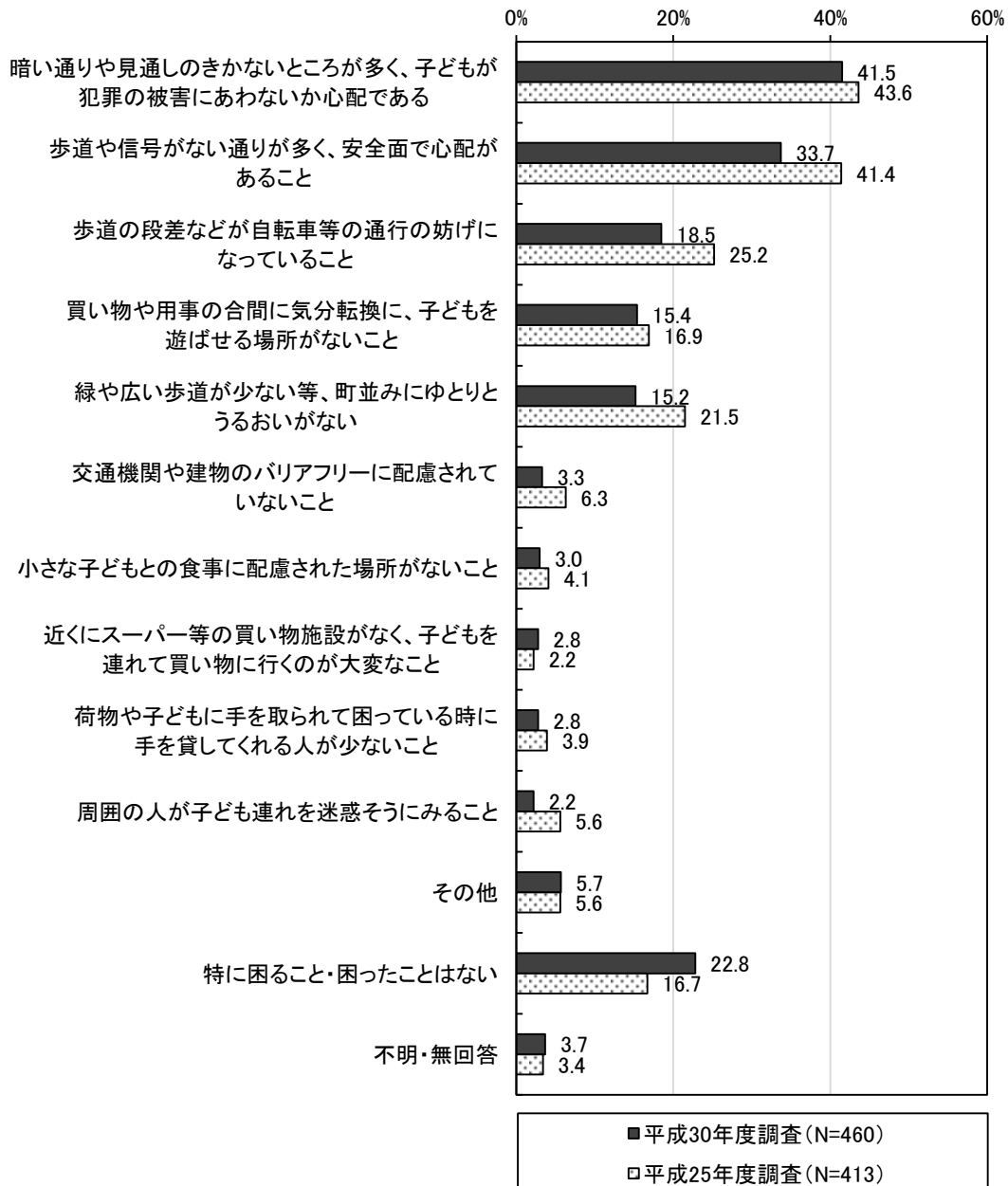


10 外出の際に困ることについて

問 22 子どもとの外出の際、困ることや困ったことはありますか。

(主にあてはまるもの3つまでに○)

子どもとの外出の際、困ることや困ったことについて、「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である」が41.5%と最も高く、次いで「歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配があること」が33.7%、「特に困ること・困ったことはない」が22.8%となっています。



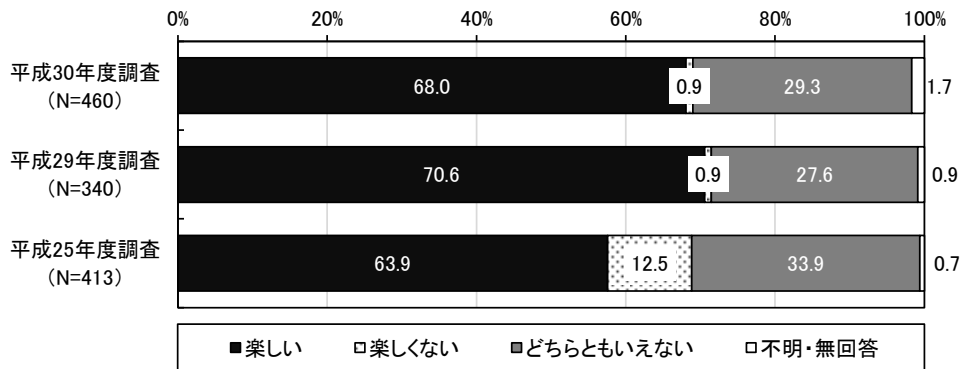
11 親と子の健康づくりについて

問 23 子育て中の母親、父親の体調や気持ちについてうかがいます。

(項目ごとに1つだけに○)

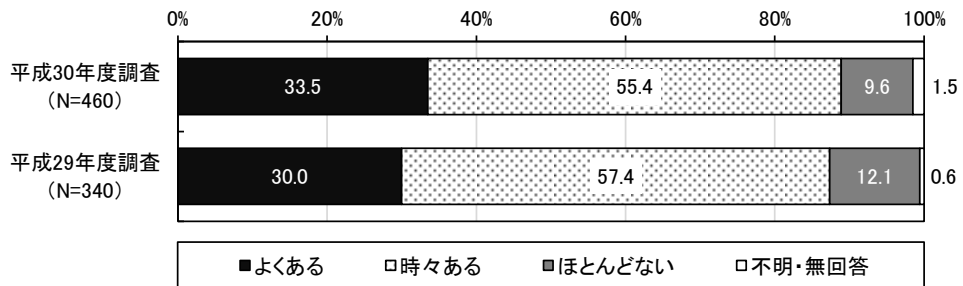
①子育ては楽しいですか。

子育ては楽しいかについて、「楽しい」が 68.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 29.3%となっています。



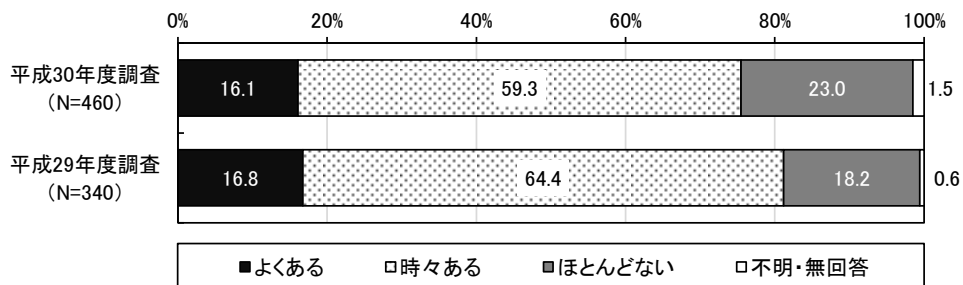
②保護者はゆっくりした気分でお子さんと過ごせる時間はありますか。

ゆっくりとした気分でお子さんと過ごせる時間があるかについて、「時々ある」が 55.4%と最も高く、次いで「よくある」が 33.5%となっています。



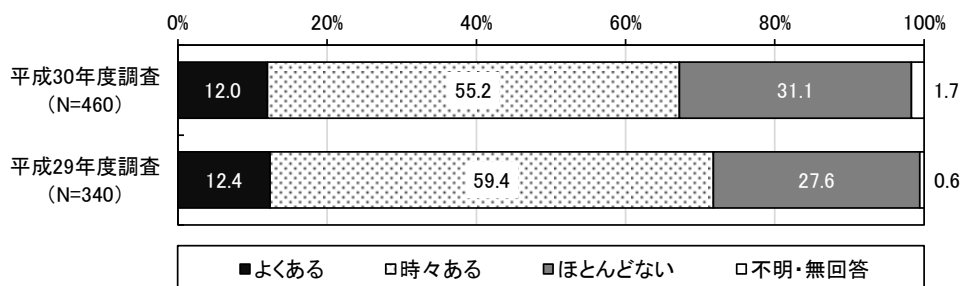
③子育てに自信が持てないことがありますか。

子育てに自信が持てないことがあるかについて、「時々ある」が 59.3%と最も高く、次いで「ほとんどない」が 23.0%となっています。



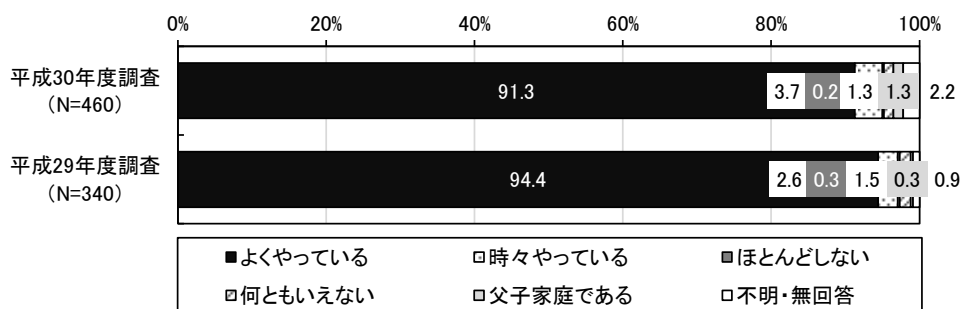
④子育てに困難を感じることがありますか。

子育てに困難を感じることがあるかについて、「時々ある」が55.2%と最も高く、次いで「ほとんどない」が31.1%となっています。



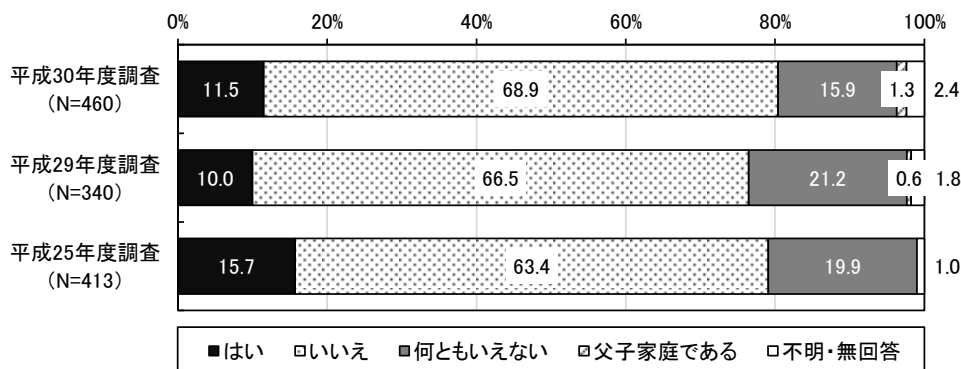
⑤お母さんは子育てに関わっていますか。

母親が子育てに関わっているかについて、「よくやっている」が91.3%と大半を占めています。



⑥お母さんは、子どもを虐待しているのではないかと思うことがありますか。

母親が子どもを虐待していると思うことがあるかについて、「いいえ」が68.9%と最も高く、次いで「何ともいえない」が15.9%となっています。

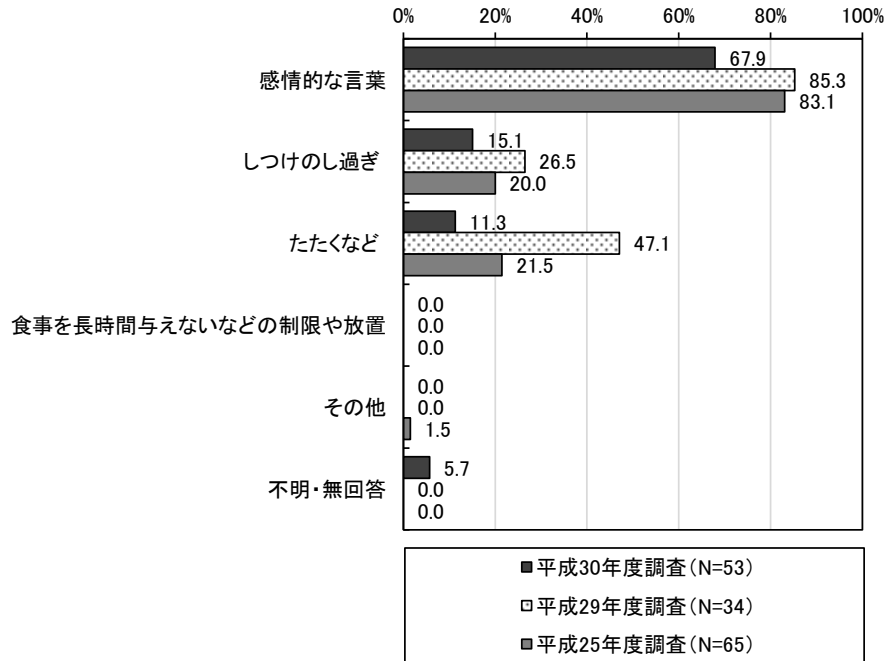


※「父子家庭である」は平成30年度調査、平成29年度調査のみの選択肢

⑥で「はい」に○をつけた方にうかがいます。

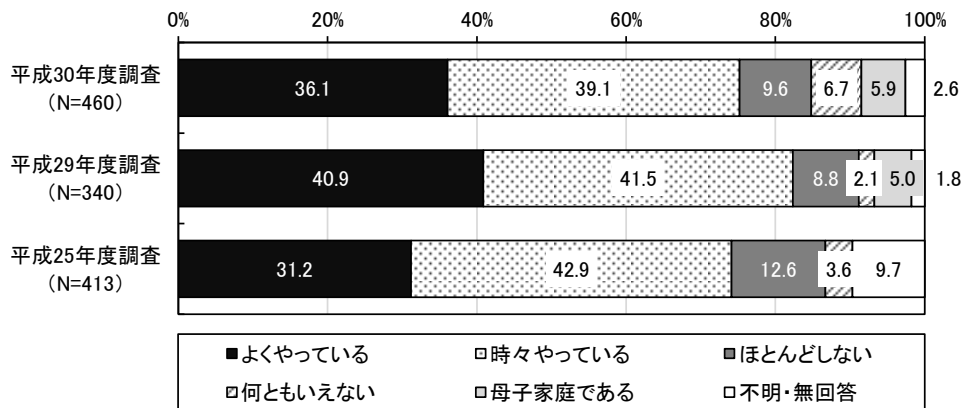
⑥-1 それは、どのようなことですか。

子どもを虐待しているのではないかと思う内容について、「感情的な言葉」が67.9%と最も高く、次いで「しつけのし過ぎ」が15.1%、「たたくなど」が11.3%となっています。



⑦お父さんは子育てに関わっていますか。

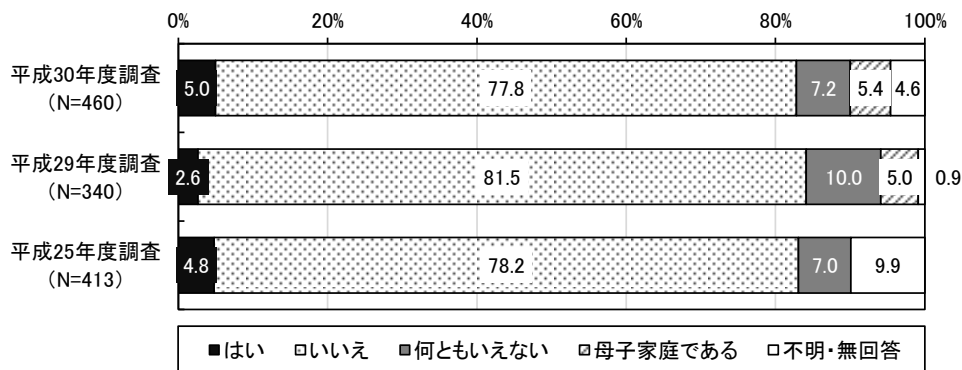
父親は子育てに関わっているかについて、「時々やっている」が39.1%と最も高く、次いで「よくやっている」が36.1%、「ほとんどしない」が9.6%となっています。



※「母子家庭である」は平成30年度調査、平成29年度調査のみの選択肢

⑧お父さんは、子どもを虐待しているのではないかと思うことがありますか。

父親が子どもを虐待していると思うことがあるかについて、「いいえ」が77.8%と最も高く、次いで「何ともいえない」が7.2%となっています。

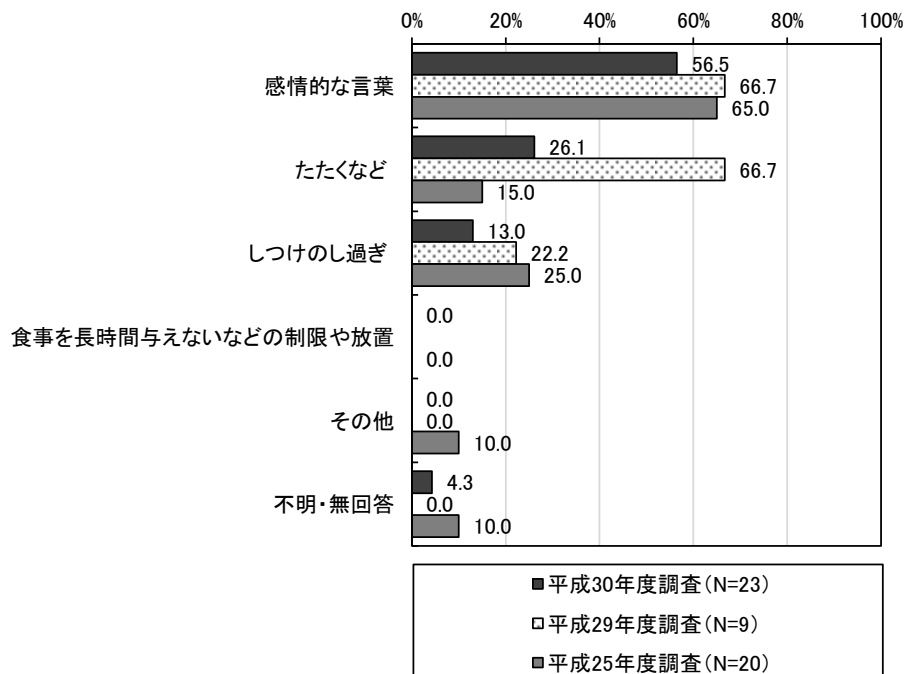


※「母子家庭である」は平成30年度調査、平成29年度調査のみの選択肢

⑧で「はい」に○をつけた方にうかがいます。

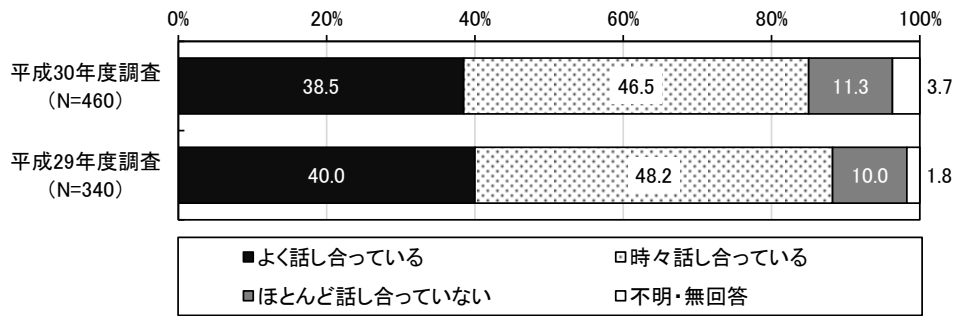
⑧-1 それは、どのようなことですか。

子どもを虐待しているのではないかと思う内容についてについて、「感情的な言葉」が56.5%と最も高く、次いで「たたくなど」が26.1%、「しつけのし過ぎ」が13.0%となっています。



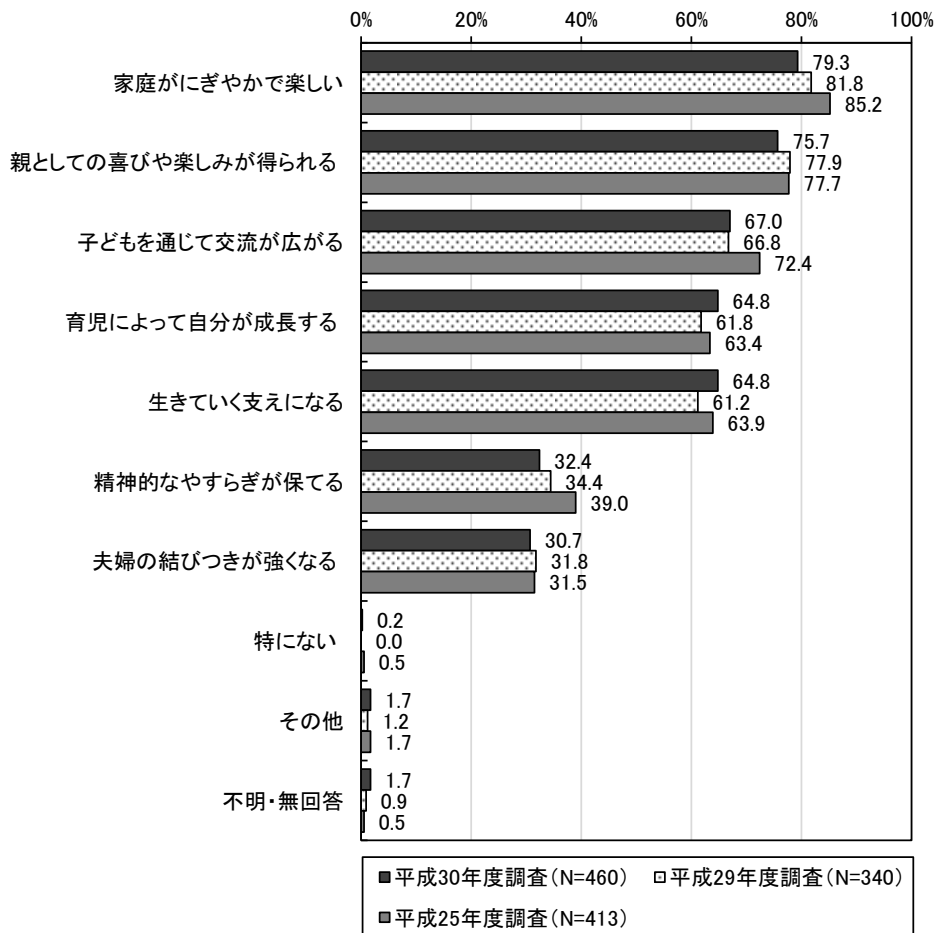
⑨保護者同士で、子育てのことでよく話しあっていますか。

保護者同士で、子育てのことでよく話しあっているかについて、「時々話し合っている」が46.5%と最も高く、次いで「よく話し合っている」が38.5%となっています。



問24 これまでの子育てで良かったと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

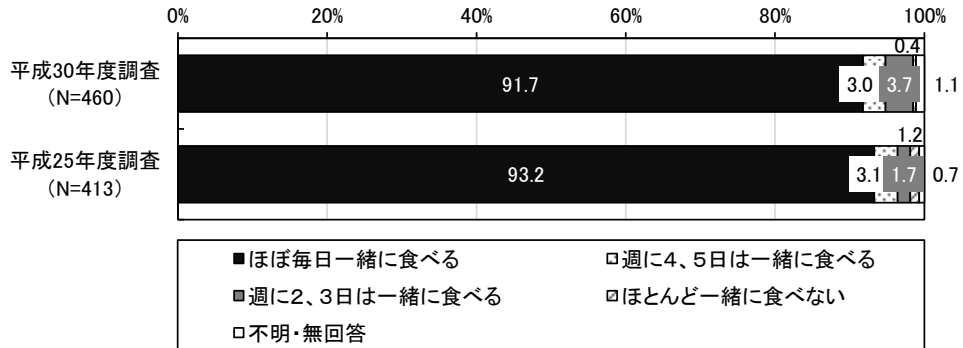
これまでの子育てで良かったと思うことについて、「家庭がにぎやかで楽しい」が79.3%と最も高く、次いで「親としての喜びや楽しみが得られる」が75.7%、「子どもを通じて交流が広がる」が67.0%となっています。



問 25 あて名のお子さんの生活についてうかがいます。（項目ごとに1つだけに○）

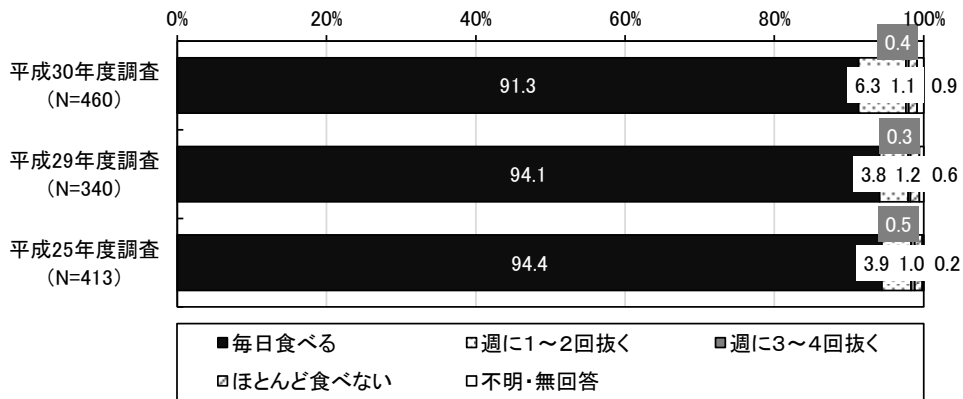
①お子さんは1日に1回は家族と一緒に食事をしていますか。

1日に1回は家族と一緒に食事をしているかについて、「ほぼ毎日一緒に食べる」が91.7%と大半を占めています。



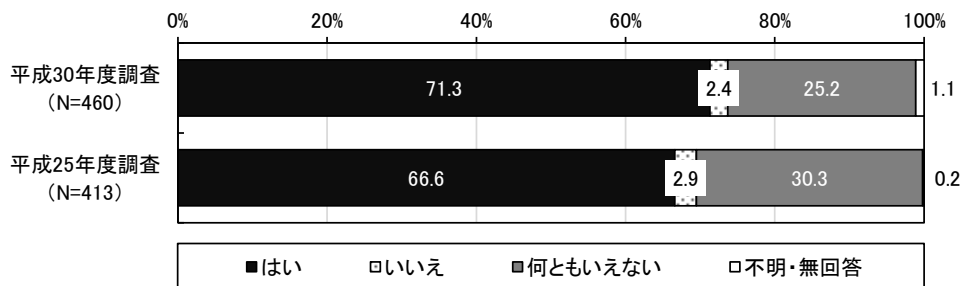
②お子さんの朝食のとり方はどうですか。

お子さんの朝食のとり方について、「毎日食べる」が91.3%と大半を占めています。



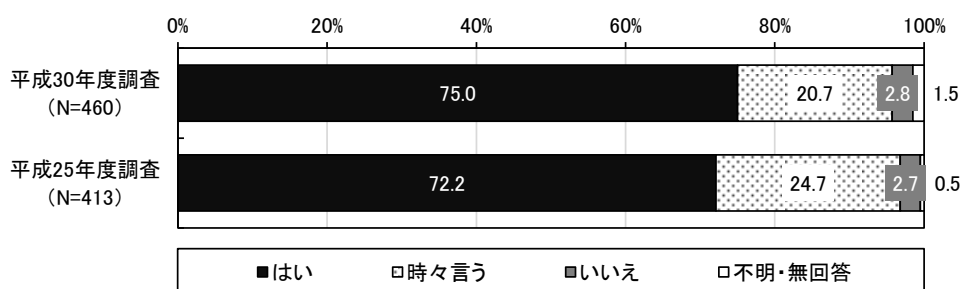
③お子さんは朝食をおいしそうに食べていますか。

朝食をおいしそうに食べているかについて、「はい」が71.3%と最も高く、次いで「何ともいえない」が25.2%となっています。



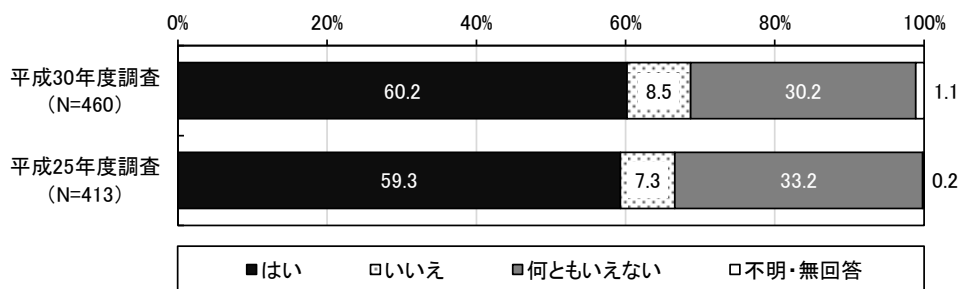
④お子さんは「いただきます」「ごちそうさま」を言いますか。

食事の際のあいさつを言うかについて、「はい」が75.0%と最も高く、次いで「時々言う」が20.7%となっています。



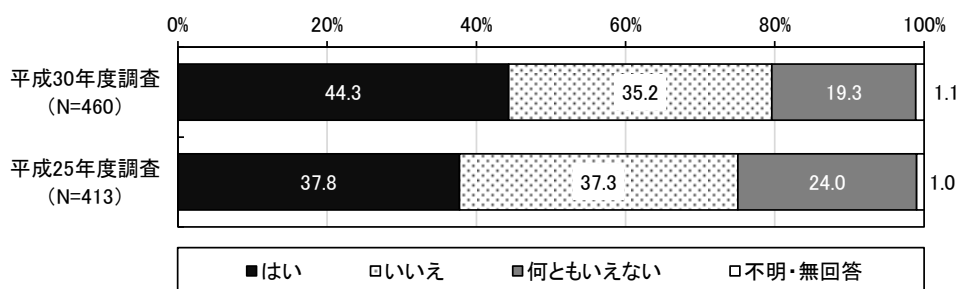
⑤お子さんは食事を毎食バランスよく食べていますか。

食事を毎食バランスよく食べているかについて、「はい」が60.2%と最も高く、次いで「何ともいえない」が30.2%となっています。



⑥おやつ時間は決めていますか。

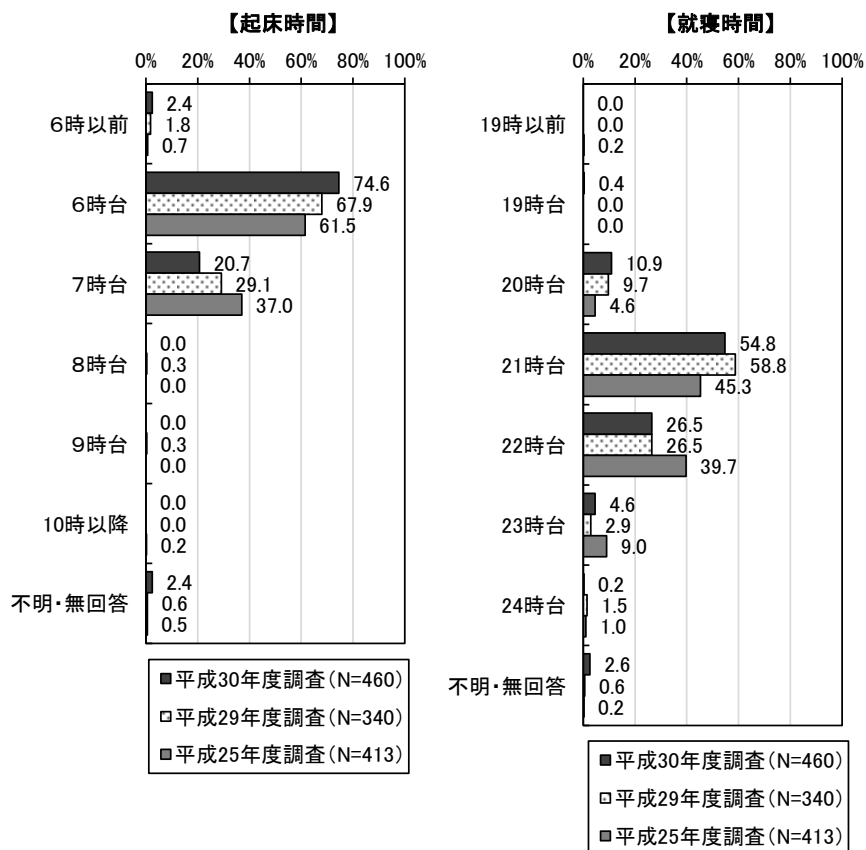
おやつ時間を決めているかについて、「はい」が44.3%と最も高く、次いで「いいえ」が35.2%となっています。



⑦ふだんのお子さんの起床時間、就寝時間は何時頃ですか。() 内に数字を 24 時間制でご記入ください。

お子さんの起床時間について、「6 時台」が 74.6%と最も高く、次いで「7 時台」が 20.7%となっています。就寝時間について、「21 時台」が 54.8%と最も高く、次いで「22 時台」が 26.5%となっています。

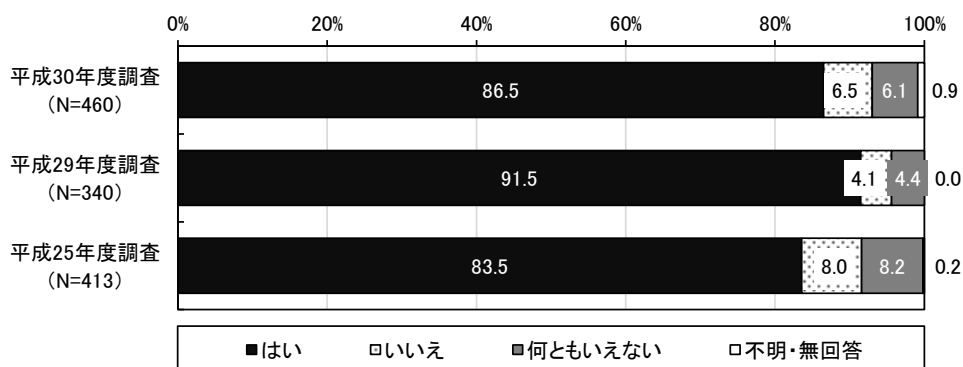
平成 25 年度調査及び平成 29 年度調査と比較すると、お子さんの起床時間が早まっている傾向がみられます。



問 26 けがや病気についてうかがいます。（項目ごとに1つだけに○）

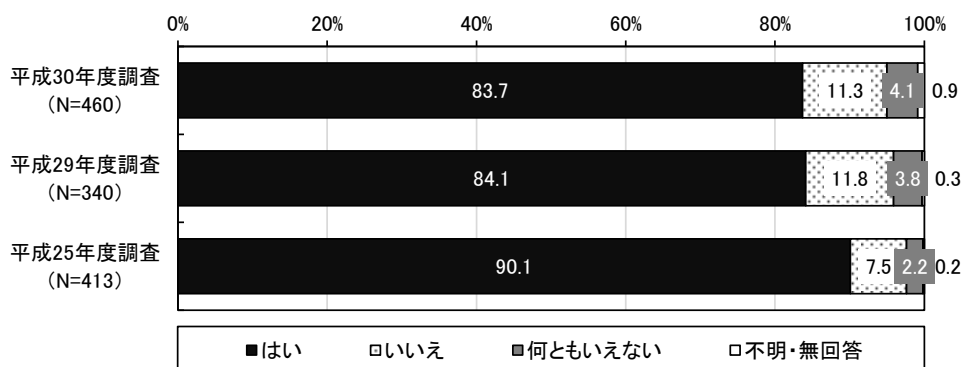
①かかりつけ小児科医はいますか。

かかりつけ小児科医の有無について、「はい」が86.5%と最も高く、次いで「いいえ」が6.5%となっています。



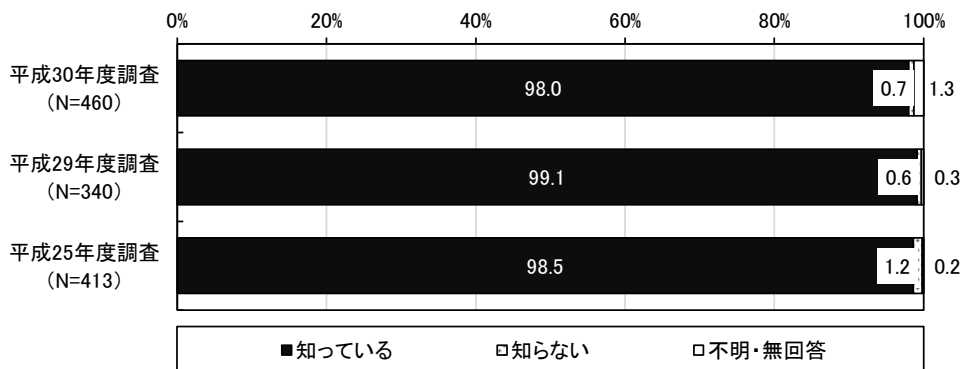
②かかりつけ歯科医はいますか。

かかりつけ歯科医の有無について、「はい」が83.7%と最も高く、次いで「いいえ」が11.3%となっています。



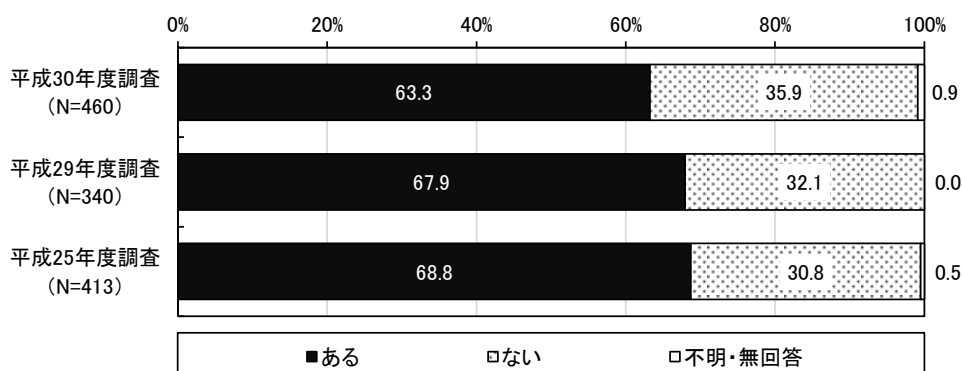
③休日夜間応急診療所をご存知ですか。

休日夜間応急診療所の認知度について、「知っている」が98.0%と大半を占めています。



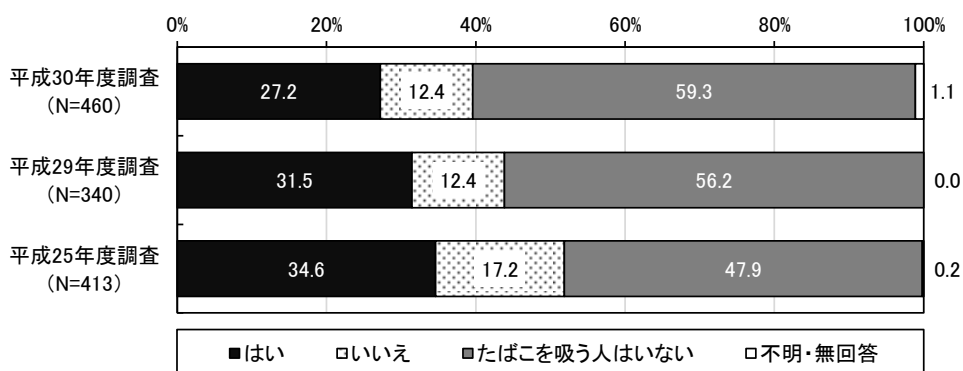
④お子さんは、これまでにけがや事故で医者にかかったことがありますか。

これまでにお子さんがけがや事故で医者にかかった経験について、「ある」が 63.3%、「ない」が 35.9%となっています。



⑤ご家族は、お子さんの前でたばこを吸わないようにしていますか。

お子さんの前での喫煙の有無について、「たばこを吸う人はいない」が 59.3%と最も高く、次いで「はい」が 27.2%となっています。

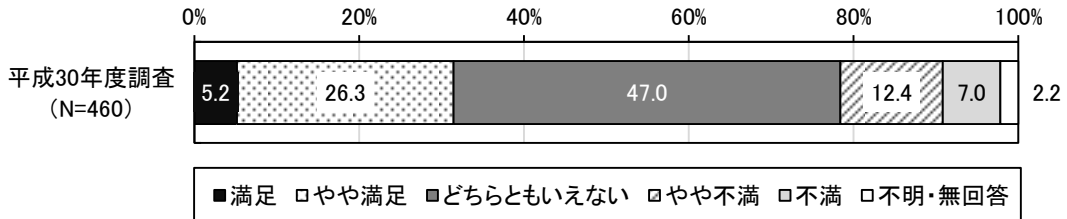


12 市の子育て支援施策について

問 27 檀原市における子育て環境や子育て支援への満足度についてお答えください。

(1つだけに○)

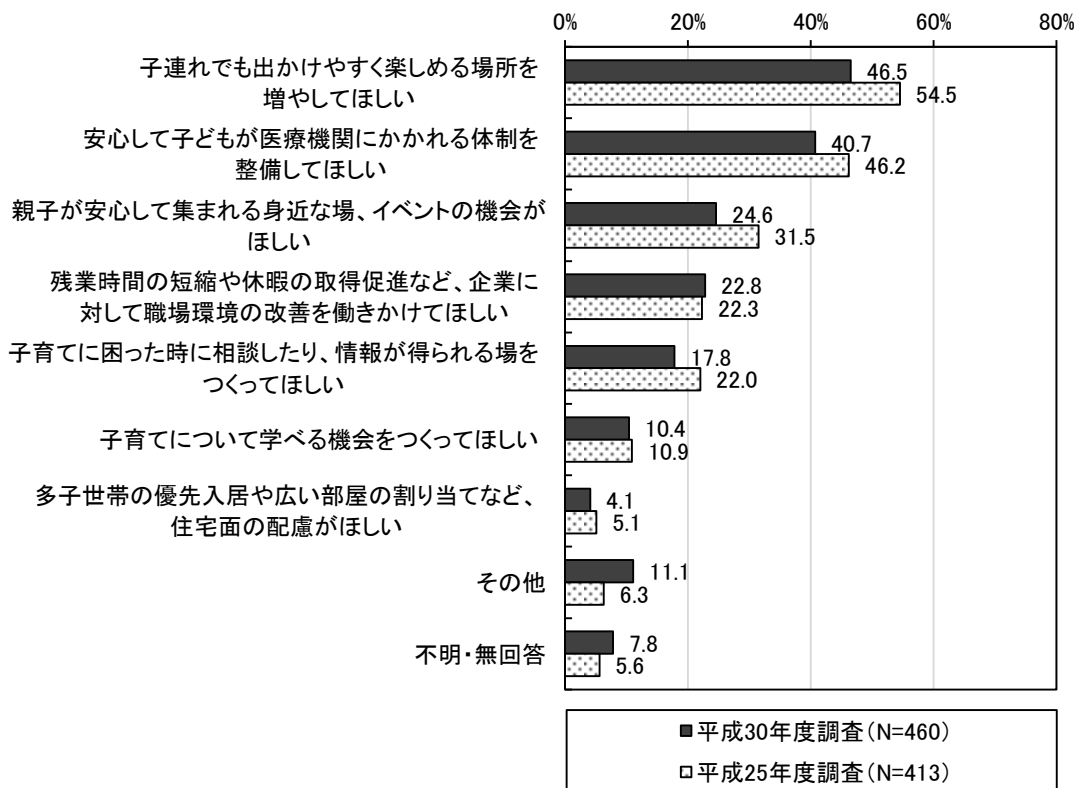
檀原市の子育て環境や子育て支援への満足度について、「どちらともいえない」が47.0%と最も高く、次いで『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）が31.5%となっています。



問 28 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。

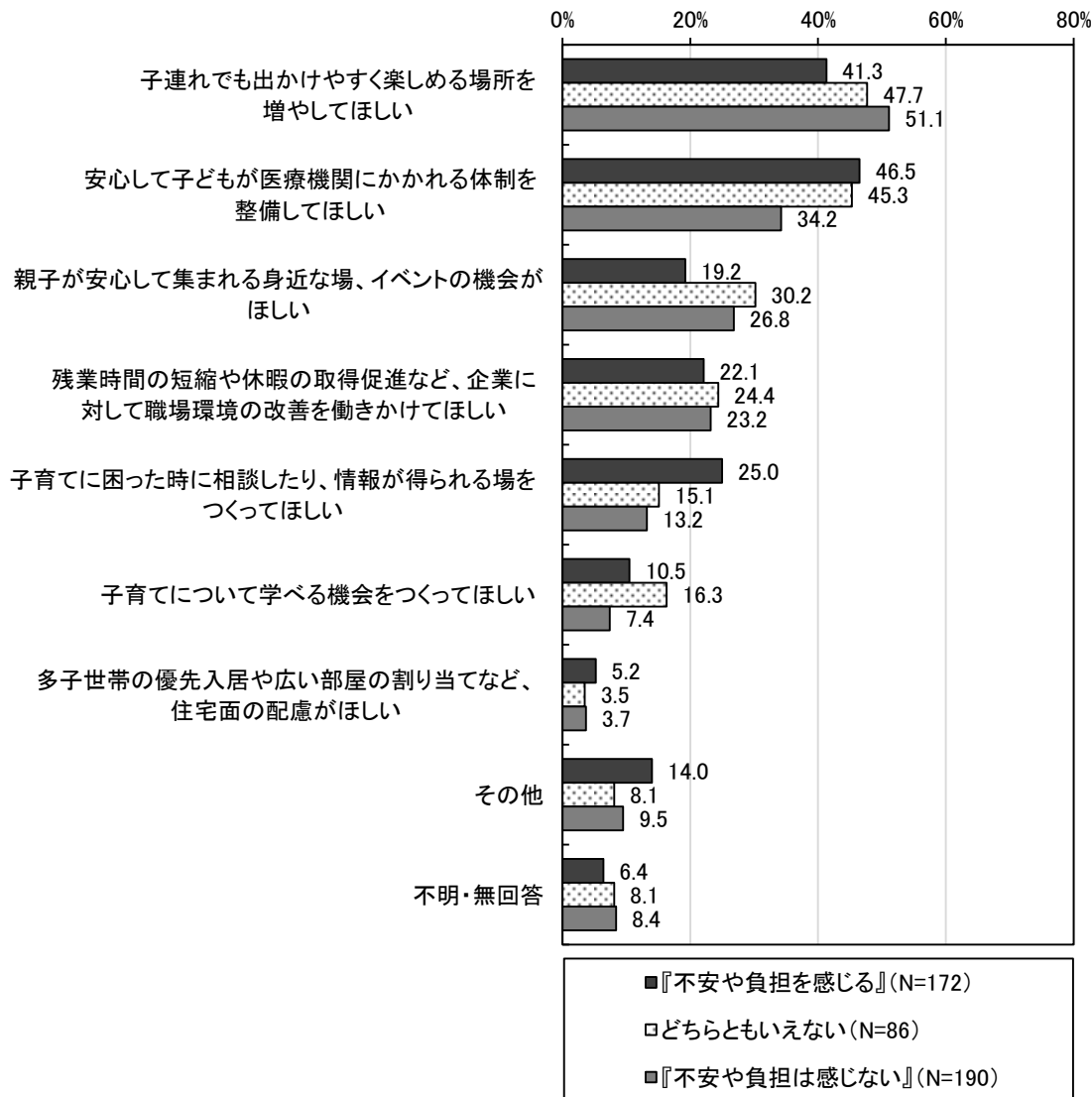
(あてはまるものすべてに○)

充実を図ってほしい市の子育て支援について、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が46.5%と最も高く、次いで「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」が40.7%、「親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい」が24.6%となっています。



◇問 28 充実を図ってほしい市の子育て支援 × 問 8 子育てに関する不安・負担感

充実を図ってほしい市の子育て支援について、子育てに関する不安・負担感別にみると「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」において【『不安や負担は感じない』（「あまり不安や負担は感じない」と「まったく不安や負担を感じない」の合計）】よりも【『不安や負担を感じる』（「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」の合計）】が 12.3 ポイント高くなっています。



問 29 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

(1) 子育て支援に関すること

内 容	件数
放課後児童クラブについて(保護者負担の軽減、市による運営を希望、保育内容の充実、利用時間の延長、施設や定員を増やしてほしい、長期休暇のみの利用もできるようにしてほしいなど)	29
土日祝や長期休暇中の預け先について(預け先がない、預かりサービスの充実)	4
親子で参加できるイベントや親子が集まれる場所の充実	2
保護者が子育て等について学ぶ機会の充実	1

(2) 学校や教育に関すること

内 容	件数
放課後や休日の学校の開放(遊びの場、学習支援の場の充実など)	10
学校設備の充実(エアコンの設置、トイレの整備など)	9
教員について(質の向上、増配、負担軽減、教員に対するサポート体制づくりなど)	6
学校の役員、PTA活動について(PTA活動の見直し、負担軽減など)	6
学校教育の充実(少人数制、カリキュラムの充実など)	6
障がいのある子どもへの支援(支援内容の充実、教員の障がいや支援を必要とする子どもに対する理解など)	4
学校からの情報発信を強化してほしい	2
給食について(市内で献立の内容を統一してほしいなど)	2
校区について(選択できるようにしてほしい)	1
不登校児への対応について(居場所づくり、カウンセリングの充実)	1
幼稚園と小学校の連携強化	1
学校の制服を廃止してほしい	1
学校により下校時間が異なるのが気になる、休み時間が5分で問題ないのか	1

(3) 保健・医療に関すること

内 容	件数
夜間・休日医療の充実	3
乳幼児健診の充実	1

(4) 経済的負担に関すること

内 容	件数
医療福祉の充実について(医療費の無料化、予防接種費用の助成、医療機関での支払いを一部負担金のみにしてほしいなど)	19
教育に対する支援について(進学、習い事に対する経済的支援、私立高校の無償化など)	8
児童手当の充実(増額、対象年齢の引き上げ)	3
ひとり親家庭への支援	2
多子世帯への支援・援助の充実	1

(5) 遊びの環境に関すること

内 容	件数
公園や広場がほしい(子どもがのびのび遊べる、球技ができる公園、遊具の充実、身近な場所にほしい、安全対策など)	20
天候に左右されない遊び場、室内遊びができる場所の充実	13
図書館・児童館の充実(図書館の蔵書の充実、移動図書館の導入、児童館を増やしてほしい、児童館活動の充実など)	10
障がいのある子どもが安心して遊べる環境の整備	1

(6) 生活環境に関すること

内 容	件数
通学路の安全確保について(交通量が多い、危険箇所への対策、登下校時の見守りなど)	8
歩道や道路の整備(歩道がない場所や狭いところが多く危険、信号機やカーブミラーの設置など)	8
防犯対策の強化(防犯カメラの設置、不審者情報の発信)	2
地域住民との関わりについて(地域で子どもを見守る体制、子ども食堂)	1
公共交通について(コミュニティバスの充実)	1
仕事と子育ての両立支援や働き方について	1
受動喫煙対策について	1

(7) 相談・情報提供や行政に関すること

内 容	件数
子育てについて気軽に相談できる場所の充実(相談場所についての情報発信、専門家による子育て相談、サポートなど)	6
市が実施している子育てサービス等に関する情報提供、広報活動	3
市役所と子育て関連施設等との連携強化	1
住みたいまちや人口が増えている自治体等の研究が必要	1
市職員の意識改革、質の向上	1
行政サービスの効率化(ワンストップサービス)	1

(8) 就学前児童に関すること

内 容	件数
保育園(所)について(数を増やしてほしい、定員の拡大など)	4
保育料について(負担が大きい、軽減措置について年齢の上限をなくしてほしいなど)	4
(公立)幼稚園へ3年保育の導入	3
乳幼児に対する支援の充実	2
病児・病後児保育の充実	2
一時預かりの充実(予約方法の見直し、いざという時にすぐに利用できる体制整備)	2
こども園の保育内容に不満	1
(公立)幼稚園のサービスの充実(給食の導入)	1
保育料無償化による私立幼稚園の質の低下を懸念	1

(9) その他

内 容	件数
アンケートについて(結果を生かしてほしい、本当に子育て支援につながるのか、アンケートで何か変わるのかなど)	6
その他	3

橿原市
子ども・子育て支援に関する
アンケート調査
【結果報告書】

発行・編集：橿原市役所 健康部 こども未来課
住所：〒634-8509 奈良県橿原市内膳町1丁目1番 60号 橿原市役所 分庁舎2階
TEL:0744-25-2790 FAX:0744-25-2221